

令和5年度

佐賀大学 授業アンケート・授業改善に関する報告書

令和6年12月

佐賀大学教育委員会

教育質保証専門委員会

## はじめに

平成 18 年 10 月 1 日に施行された「佐賀大学学生による授業評価実施要領」に基づき行われる学部・大学院の全授業科目を対象とした授業アンケートも今年で 17 年目となりました。この期間の中、平成 23 年度には教員の教育改善を支援する仕組みとしてポートフォリオ学習支援統合システムを導入し、簡易版ティーチング・ポートフォリオ (TP) 作成機能を組み込むなど教員個人の教育改善を支援するシステムの整備を進め、平成 27 年度には「佐賀大学学生による授業評価実施要領」を改訂し授業アンケートの目的を「授業の評価」から「教育の質の改善・向上」のために実施するものへと変化させました。アンケート項目も大幅に見直し、名称も「授業評価アンケート」から「授業アンケート」に変更し授業アンケートの目的や質問項目そのものの改善も進めてきました。

本学における授業アンケートはオンラインによる回答であるにも関わらず履修者総数 97,653 名に対し総回答数は 52,429 件 (回答率 53.7%) と高い回答率を維持しております。また、全授業科目 (独自アンケートを実施している授業科目を除く) に対して授業アンケートの回答のあった科目の割合を回答科目率として算出し、その割合も 85.1% と高い割合を維持しています。さらに、授業アンケートの結果を用いた授業点検・改善報告の実施率は 100% に到達し、授業アンケートの実施とその結果を用いた授業点検と改善のプロセスが本学の全ての教員に浸透したことが伺えます。

このように全学的な教育改善のためのシステムは整って参りました。今後は、各部局および教員が、これらの仕組みや結果を十分に利活用し、さらなる教育改善に結びつけることを希望いたします。

本学の教職員の方々には今まで以上にご理解とご協力を宜しくお願い申し上げます。

佐賀大学教育委員会委員長

山下 宗利

## 目次

はじめに	1
目次	2
I. 経過	3
II. 実施方法および回答状況	4
III. 授業アンケートの結果と分析	9
III-（1）学部別の結果と分析	9
III-（2）教育学部・学校教育学研究科の結果と分析	23
III-（3）芸術地域デザイン学部の結果と分析	40
III-（4）経済学部の結果と分析	49
III-（5）理工学部・理工学研究科の結果と分析	65
III-（6）農学部・農学研究科の結果と分析	94
III-（7）地域デザイン研究科の結果と分析	108
III-（8）先進健康科学研究科の結果と分析	117
III-（9）全学教育機構の結果と分析	126
おわりに	152
資料1 佐賀大学学生による授業評価実施要領	153
資料2 授業評価結果を用いた授業改善実施要領	155
資料3 学生による授業アンケート様式	156
資料4 項目の基礎集計表	158

## I. 経過

佐賀大学では平成12年度前学期の「学生による授業評価」の試行的実施を経て、同年度の大学教育委員会で承認された「授業評価実施要領」に基づき平成13年度より授業アンケートが本格導入された。さらに佐賀医科大学との統合後には、佐賀大学大学教育委員会（平成15年11月26日開催）において「学生に対する授業評価システムに対応する専門委員会」の設置が承認され、継続的に授業アンケートを実施する体制が整えられた。法人化後の平成17年度には「授業評価実施要領」を一部改訂し、従来の教員による選択的实施を改め、講義科目を対象に授業アンケートの100%実施を目標に定めた。翌平成18年度後学期より全ての授業科目（大学院も含む）を対象に授業評価を実施することを定めた「佐賀大学学生による授業評価実施要領」（以下、授業評価実施要領とする）（平成18年10月1日施行）（資料1）が新たに制定され、佐賀大学の全ての授業科目において、授業アンケートもしくは独自アンケートにより学生の意見を聴く機会が設けられた。

さらに、収集されたアンケート結果に基づき教員自らが授業改善に利用できる仕組みも構築した。アンケート結果は自動的に集計され全学平均や学部平均との比較をレーダーチャートに示し教員へフィードバックすることで、自らの授業改善に活かせる工夫が施された。その後、「授業評価結果を用いた授業改善実施要領」（平成18年12月22日施行）（資料2）が制定され、この授業アンケート結果に基づき、各教員は自らの授業の改善点について授業点検・改善報告書を提出することが義務づけられた。平成27年度からは、授業アンケートを「評価」のためでなく、「教育の質の改善・向上」のために実施することを「佐賀大学学生による授業評価実施要領」に明示するとともに、アンケート項目も大幅に見直し、名称も「授業アンケート」に変更した。

また、アンケートの収集方法の改善やアンケートの多角化も試み、佐賀大学における教育活動を多面的に分析する準備を進めた。平成22年度後学期以降には、アンケート用紙への直接記入方式から、LiveCampus を利用したアンケートのオンライン回答方式を導入した。一方、この授業アンケートと並行して佐賀大学の教育目的、施設、教育システム全般にわたり広く学生の声を取り入れるための学生対象アンケートも試行した。さらに、教員対象アンケートや卒業生対象アンケートも実施した。これらのアンケート等の実施により佐賀大学の教育活動を多方面から分析し、教育活動を改善する準備を整備しつつある。

本報告では令和5年度に実施した授業アンケートの結果および結果を用いた授業改善実施要領に基づいた佐賀大学の授業改善への取り組みについて述べる。なお、医学部およびeラーニングで受講するネット授業については、授業形態の差異に配慮し、本報告書では扱っていない。

## II. 実施方法および回答状況

### 実施方法

令和5年度に佐賀大学で行われた授業アンケートは、原則として本学の統合型オンラインコミュニケーションシステム LiveCampus 上の共通アンケートシステムを用いて実施することを基本としている。ただし、科目によっては共通アンケートシステムを用いない方法での授業アンケートの実施も認めている。そのため、本年度に実施した授業アンケートは以下の2つに大別される。

- 1) 授業アンケートシステム (資料3)
- 2) 独自形式アンケート

このうち本報告書では「1) 授業アンケートシステム」の結果について取り扱う。医学部は統合前の佐賀医科大学時代から先進的なFD活動を展開しており、授業アンケートも科目種毎に分けて通年で実施し、詳しい分析が行われているため本報告では扱わない。

### 回答状況

令和5年度の「授業アンケートシステム」で「授業アンケート」を実施した全授業の履修者総数は97,653名であったのに対し、アンケートの総回答数は52,429件(回答率53.7%)であった(表1)。また、全授業科目(独自アンケートを実施している授業科目(表3)を除く)に対して授業アンケートの回答のあった科目の割合を回答科目率として算出し、その割合も85.1%であった(表2)。

表1 授業アンケートシステムによる授業アンケートの回答率

	2021年度			2022年度			2023年度			
	回答数	総履修者数	回答率	回答数	総履修者数	回答率	回答数	総履修者数	回答率	
学部	教育学部	7030	10944	64.2	6451	10439	61.8	5548	10516	52.8
	芸術地域デザイン学部	2765	5490	50.4	2765	5267	52.5	2863	5823	49.2
	経済学部	7786	13867	56.1	7619	13565	56.2	6894	13275	51.9
	理工学部	18165	28685	63.3	16030	27055	59.2	14340	27018	53.1
	農学部	5150	8089	63.7	4702	7931	59.3	4119	7900	52.1
	学校教育学研究科	405	459	88.2	276	428	64.5	289	359	80.5
	地域デザイン研究科	146	286	51.0	109	326	33.4	156	347	45.0
	先進健康科学研究科	1078	2445	44.1	562	1671	33.6	435	864	50.3
	理工学研究科	1337	3229	41.4	1234	3453	35.7	1549	3753	41.3
	農学研究科	657	1762	37.3	386	1079	35.8	396	1008	39.3
	全学教育機構	18755	26876	69.8	17353	25872	67.1	15840	26790	59.1
全体	63274	102132	62.0	57487	97086	59.2	52429	97653	53.7	

表2 部局別の授業アンケート回答科目率(独自形式アンケートは除く)

	令和5年度前学期			令和5年度後学期			合計
	回答している科目数	対象科目数	回答科目率	回答している科目数	対象科目数	回答科目率	回答科目率
教育学部	188	210	89.5%	169	187	90.4%	89.9%
芸術地域デザイン学部	79	88	89.8%	78	86	90.7%	90.2%
経済学部	143	146	97.9%	149	158	94.3%	96.1%
理工学部	226	305	74.1%	227	281	80.8%	77.3%
農学部	95	109	87.2%	96	113	85.0%	86.0%
全学教育機構	272	291	93.5%	230	249	92.4%	93.0%
学士課程全体	1,003	1,149	87.3%	949	1,074	88.4%	87.8%
学校教育学研究科	48	57	84.2%	31	33	93.9%	87.8%
地域デザイン研究科	33	53	62.3%	40	54	74.1%	68.2%
先進健康科学研究科	78	105	74.3%	77	107	72.0%	73.1%
理工学研究科	122	138	88.4%	142	165	86.1%	87.1%
農学研究科	80	111	72.1%	67	96	69.8%	71.0%
自然科学系研究科共通科目	8	9	88.9%	13	15	86.7%	87.5%
大学院教養教育プログラム	7	7	100.0%	5	5	100.0%	100.0%
大学院課程全体	376	480	78.3%	375	475	78.9%	78.6%
全体	1,379	1,629	84.7%	1,324	1,549	85.5%	85.1%

※開講学期での集計

※受講者が一人でも回答していれば回答している科目数とする。

表3 部局別の独自形式アンケート実施科目数

	令和5年度
経済学部	4
理工学部	4
全体	8

## 大学全体の傾向

### (1) 経年変化の分析

A-1「出席率はどのくらいでしたか」という質問に対する回答の90%程度を「80%以上」が占める中で(図1)、C-2「この授業の学習目標を達成できましたか」の質問に対する「全くその通りだと思う」「その通りだと思う」という回答を合算した割合、またC-4「理解しやすいように教え方や教材の工夫がされていましたか」の質問に対する「全くその通りだと思う」の回答が2019年から2023年に掛けて継続して増加していること(図2、3)、さらにD-1「この授業は全体として満足できるものでしたか」の質問に対する「全くその通りだと思う」「その通りだと思う」の回答を合わせた割合が2020年から2023年の中で継続して増加していることを総合的に判断すると佐賀大学における授業は全体として健全に実施されている、さらに授業は確実に改善されているものと判断できる。

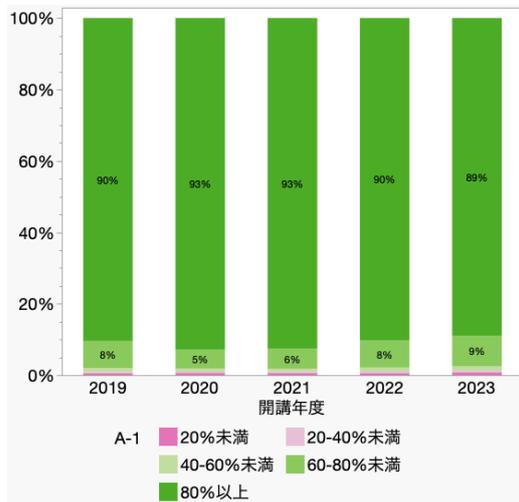


図1 出席率「出席率はどのくらいですか」に対する回答

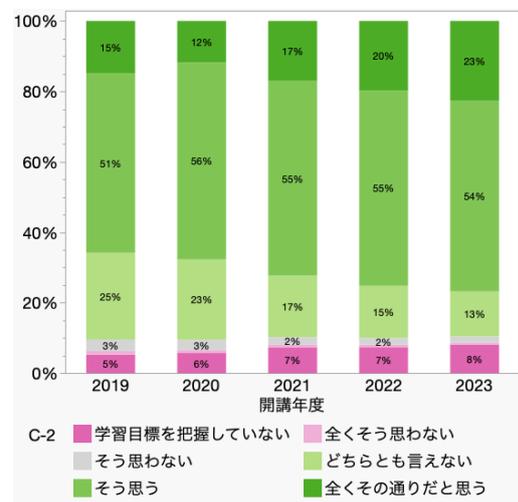


図2 学習目標の達成度「この授業の学習目標を達成できましたか」に対する回答

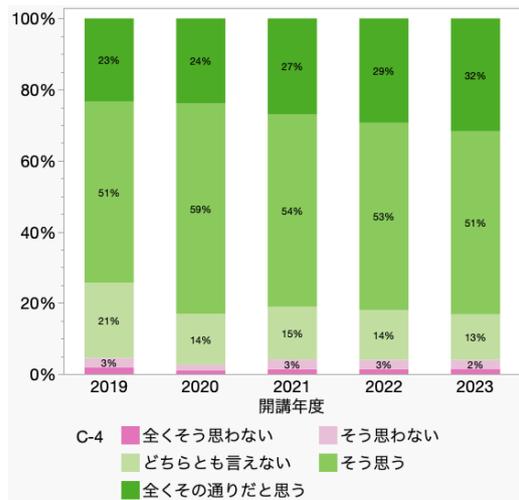


図3 教材の工夫「理解しやすいように教え方や教材の工夫がされていましたか」に対する回答

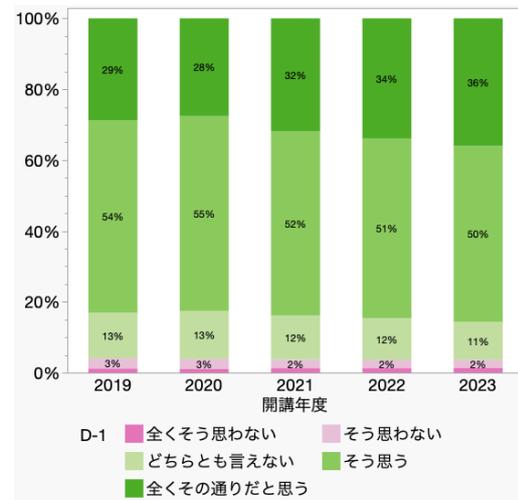


図4 満足度「この授業は全体として満足できるものでしたか」に対する回答

一方で、多くの授業科目が2単位科目である本学において、時間外学習は2時間程度が中心になるべきであるところ、A-2「時間外学習は1回の授業ごとにどの程度しましたか」に対する「1時間未満」と「1時間程度」を合算した割合は65%と多くを占めていた。学生が標準とされる学修時間以下で単位を取得できていることが推測されるため、本学で行われる授業の内容をより高度化する時期に来ていると判断している。

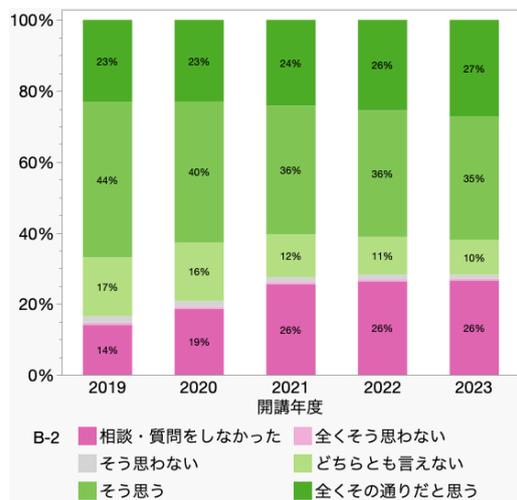


図5 相談への対応「担当教員はあなたの質問や相談に適切に対応してくれましたか」に対する回答

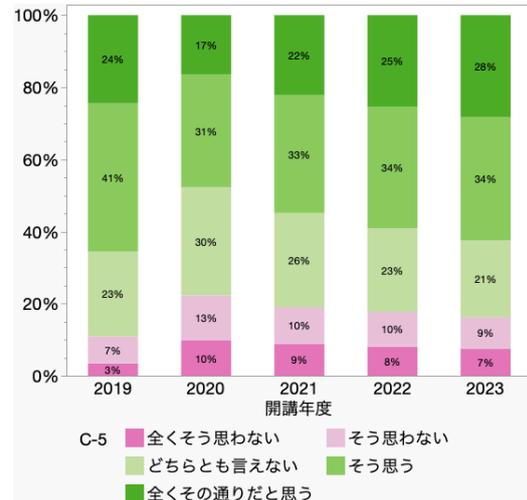


図6 グループワークの機会「この授業では学生が主体的に学べるように他者と一緒に「書く」「話す」「発表する」といった活動が行われていましたか」に対する回答

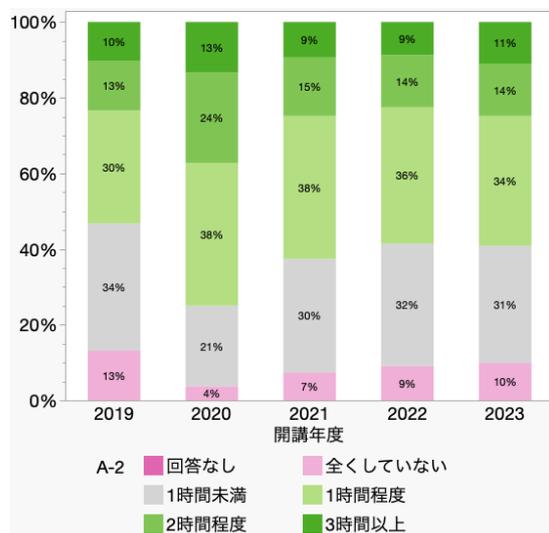


図7 「時間外学習の時間は1回の授業ごとにどの程度しましたか」に対する回答

また、今後注視すべき内容として2項目挙げる。B-2「担当教員は、あなたの質問や相談に適切に対応してくれましたか」に対する「質問・相談をしなかった」の回答が2019年度から漸増し低下傾向も見られない。学生の授業に対する姿勢が変化したことが窺える結果と判断している。さらに、C-5「この授業では、学生が主体的に学べるよう他者と一緒に「書

く」、「話す」、「発表する」といった活動が行われていましたか」に対する「全くそう思わない」の回答が依然として2019年度の値にまで回復していない。授業におけるアクティブラーニング導入 100%を目指す佐賀大学において、この質問への「全くそう思わない」の回答を低下させるための授業改善は継続すべきと考えている。

### III. 授業アンケートの結果と分析

#### (1) 学生から高い評価を得ている授業科目の選考基準（とその活用方法）

学部・研究科	学科（課程）・専攻	内容
教育学部・ 学校教育学研究科		教育学部では多くの授業科目が教科によって分かれているため、履修者が数名だったりするものが大半を占めている。そのため、統計量として取り扱うことができない。したがって高い評価を得ている授業科目を統一的な基準の元で選定することは困難である。以上のことから選定基準を設けていない。
芸術地域デザイン学部		授業科目について評価するような取り組みは特に実施していない。
経済学部		1-1. 学生から高い評価を得ている授業科目の選考基準 2023年度のアンケート調査において、「この授業は全体として満足できるものでしたか」に関し、満足度4.5以上の科目（ただし、回答者数が10名未満、及び、回答率40%未満を除く）を、選考基準とした。その選考基準に合致した科目は、4科目あった。 1-2. その活用方法 上記選考科目の授業担当教員にアンケートを行い、学生の授業満足度を高めたとされる優れた点を、学部FDで紹介し、教員間で共有する。
理工学部	理工学科共通教育・ 数理科学科	初年次共通教育においては、学生から高い評価を得ることよりも、基礎学力を涵養するための工夫に重点をおいているため、特に実施していない。
	理工学科数理サイエンスコース・ 知能情報システム学科	特に実施していない。
	理工学科知能情報システム工学 コース	特に実施していない。
	理工学科情報ネットワーク工学 コース	特に実施していない。
	理工学科生命化学コース・ 機能物質化学科	満足度を中心にアンケートしている。卒業予定者を対象とした学科独自のアンケートを行い、特に卒業後に役に立つと思う授業を調査している。部門会議でアンケート結果を共有し、次年度の活動の参考にしている。
	理工学科応用化学コース	理工学科生命化学コースに準じる。
	理工学科物理学コース	履修者が多く統計的に意味があると思われる必修科目の中から、満足度を中心に、アンケート結果から総合的に判断する。
	理工学科機械エネルギー工学コース・ 機械システム工学科	授業評価アンケートの対象57科目に対して、その回収率は、52%から20%の幅があり、平均で概ね37%と5割を切っている。こうした状況を鑑み、「学生から高評価を得ている授業科目の選考基準」としての利用を控えた。
	理工学科メカニカルデザインコース	授業評価アンケートの対象57科目に対して、その回収率は、52%から20%の幅があり、平均で概ね37%と5割を切っている。こうした状況を鑑み、「学生から高評価を得ている授業科目の選考基準」としての利用を控えた。

### III. 授業アンケートの結果と分析

#### (1) 学生から高い評価を得ている授業科目の選考基準（とその活用方法）

学部・研究科	学科（課程）・専攻	内容
理工学部	理工学科電気エネルギー工学コース・電気電子工学科	アンケート回答数が20以上の専門科目を対象として、A-2(予習復習時間)、B-2(質問等に対する教員の対応)、C-2(目標の達成度)、C-5(学生自身が考えることを促す配慮)、C-6(適切なフィードバック)D-1(満足度)の項目の上位を選出基準としている。
	理工学科電子デバイス工学コース	アンケート回答数が20以上の専門科目を対象として、A-2(予習復習時間)、B-2(質問等に対する教員の対応)、C-2(目標の達成度)、C-5(学生自身が考えることを促す配慮)、C-6(適切なフィードバック)D-1(満足度)の項目の上位を選出基準としている。
	理工学科都市基盤工学コース・都市工学科	特に実施していない。
	理工学科建築環境デザインコース	特に実施していない。
農学部		選考基準の1つとして、教員の対応に関する質問事項(B-1,B-2)、授業内容および授業法方法に関する質問事項(C-4、C-5、C-6)、授業の満足度に関する質問事項(D-1)において高い評価を得ている科目が挙げられる。一方、各授業の性質(必須科目、選択科目、座学中心または実習・実験中心の違いなど)や受講生数の違いがあるため、授業評価アンケートの回答結果を用いて性質の異なる授業間での比較を行う際は、これらの点について考慮しつつ、総合的に判断する必要があると考えられる。
全学教育機構		全学教育機構では、この項目に対する科目の選考は行っていない。
地域デザイン研究科		地域デザイン研究科では「学生から高い評価を得ている授業科目」を選定しておらず、その選考基準も作成していない。
先進健康科学研究科		先進健康科学研究科では、コースにより授業内容、授業方法が大幅に異なるため、統一的な比較は適切ではなく、「学生から高い評価を得ている授業科目」を授業評価アンケートの回答から選考することは困難と考える。
理工学研究科	理工学専攻数学コース・数理科学専攻	Webで収集する授業評価アンケートは、回収率が悪く参考にしにくいいため、現在、学生から高い評価を得ている授業科目の選考を中止している。
	理工学専攻物理学コース・物理科学専攻	履修者が多く統計的に意味があると思われる必修科目の中から、満足度を中心に、アンケート結果から総合的に判断する。
	理工学専攻データサイエンスコース	特に実施していない。
	理工学専攻知能情報工学コース	特に実施していない。
	理工学専攻機能材料化学コース・循環物質科学専攻	特に実施していない。

### III. 授業アンケートの結果と分析

#### (1) 学生から高い評価を得ている授業科目の選考基準（とその活用方法）

学部・研究科	学科（課程）・専攻	内容
理工学研究科	理工学専攻機械エネルギー工学コース・機械システム工学専攻	授業評価アンケートの対象30科目について、アンケートの回収率は、100%から11%と科目間で大幅に異なり、平均で50%と5割程度に留まる。履修者が1桁の科目ほど、回収率が高い傾向にあるものの、こうした状況を踏まえ、「学生から高評価を得ている授業科目の選考基準」としての利用を控えた。
	理工学専攻機械システム工学コース	授業評価アンケートの対象30科目について、アンケートの回収率は、100%から11%と科目間で大幅に異なり、平均で50%と半数程度に留まる。履修者が1桁の科目ほど、回収率が高い傾向にあるものの、こうした状況を踏まえ、「学生から高評価を得ている授業科目の選考基準」としての利用を控えた。
	理工学専攻電気電子工学コース・電気電子工学専攻	特に実施していない。
	理工学専攻都市基盤工学コース・都市工学専攻	特に実施していない。
	理工学専攻建築環境デザインコース	特に実施していない。
理工学研究科博士後期課程		博士後期課程については、講座単位では学生の人数が少なく、講義の履修者数も少ないため、講座毎の組織別授業評価は行っていない。
農学研究科		選考基準の1つとして、教員の対応に関する質問事項（B-1,B-2）、授業内容および授業法方法に関する質問事項（C-4、C-5、C-6）、授業の満足度に関する質問事項（D-1）において高い評価を得ている科目が挙げられる。一方、各授業の性質（必須科目、選択科目、座学中心または実習・実験中心の違いなど）や受講生数の違いがあるため、授業評価アンケートの回答結果を用いて性質の異なる授業間での比較を行う際は、これらの点について考慮しつつ、総合的に判断する必要があると考えられる。

### Ⅲ. 授業アンケートの結果と分析

#### (2) 個別授業評価に係る情報が一切ない授業科目

学部・研究科	内容
教育学部・ 学校教育学研究科	なし
芸術地域デザイン学部	なし
経済学部	佐賀大学規定「佐賀大学学生による授業評価実施要項」第7条2に基づき、下記科目については授業アンケートを実施していない。 「演習2年」、「演習3年」、「演習4年」、「社会課題演習」
理工学部	佐賀大学規定「佐賀大学学生による授業評価実施要項」第7条2に基づき、下記科目については授業評価アンケートを実施していない。 「物理学実験B（固体物理学実験）」
農学部	なし
全学教育機構	なし
地域デザイン研究科	なし
先進健康科学研究科	なし
理工学研究科	なし
理工学研究科博士後期課程	なし
農学研究科	なし

### III. 授業アンケートの結果と分析

#### (3) 授業改善の取り組み状況に係る優れた点及び改善を要する点

学部・研究科	学科（課程）・専攻	内容
教育学部・ 学校教育学研究科		<p><b>【優れた点】</b></p> <p>1) ティーチングポートフォリオ作成・更新率の維持と向上 R5年度の標準版及び簡易版ティーチングポートフォリオに関して、作成・更新の対象者の作成・更新率をどちらも100%を維持できている。また標準版ティーチングポートフォリオ作成者は学部教員全体の23%であり、目標の15%を達成している。</p> <p>2) 学部FD講演会の活用 R5年度の学部FD講演会においては、障害を持つ学生への情報提供に関する講演などを行い、各授業担当者は自身の授業の見直し、授業改善を行っている。</p> <p>3) 授業アンケートにおける学生の満足度 授業アンケートの結果によると、教員の対応や授業の工夫、また授業への学生の参加の部分でも比較的高い評価になっている。最終的にそれらを総合した学生の授業への満足度は、各学期 85～95%の高さの回答を得た。</p> <p>4) 授業形態 教員養成を目的とする本学部では、知識を授ける授業以外にも、受講生が黒板の前で行う模擬授業であるとか、結果的に学生に対して授業への参加を求める形態の授業も数多く開かれている。こうした形態の授業は学生にとって負担となり、ややもすると受講生が避けたがる傾向もあるが、上記の授業アンケートから読み取れるように、学生は最終的に肯定的に受け止めていることが分かる。</p> <p><b>【改善を要する点】</b></p> <p>1) 学生による授業評価アンケートの回答率 授業評価アンケートの回答率は依然として必ずしも高くはないが、授業に不満のない学生にとって回答するメリットがないことが構造的問題になっており、回答率を下げると共に、満足度などの数字に対しても実際よりも低い値をはじき出している可能性がある。こうした問題については、大学全体として制度的変更を検討すべきかもしれない。</p> <p>2) 授業時間外学習 授業への満足度が高い一方で、授業1回ごとの時間外学習は1時間未満が4割程度であることについては改善の努力が必要と思われる。成績分布が高成績側に偏っている一部の授業では、更に高い到達目標を設定することで学生の時間外学習を促す余地がある。</p>
芸術地域デザイン学部		<p>カリキュラム検討委員会などの委員会もあるが、授業改善についての内容は教務委員会が中心となり取り組んでいる。学部開設時に多く盛り込まれた非常勤講師担当の科目の整理は数年前からの懸案事項である。教務委員会を中心として数年前よりこれらの科目の見直しを検討してきた。例えば、1単位の演習科目を作ることで担当時間数を削減しながら内容の幅を担保する工夫は効果的であった。非常勤講師担当の科目に対する予算削減方針が厳しくなって以降は、具体的に削減の科目を検討したり、隔年開講にする場合の開講計画を立てたりするなど、履修の機会を担保しながらどのように非常勤担当の時間数を減らす事ができるかを検討してきた。</p> <p>昨年度は学部予算の赤字問題に始まる非常勤科目削減が急展開で決着した。教務委員会で時間を掛けてまとめて来た削減案を採用せず、必修科目を除くほぼ全ての非常勤科目を開講しないことになった。そのため、今後、非常勤担当で賄ってきた科目を残して行くのか、残すならどのように開講するのか、削除するのか、どのようにカリキュラムを運用していくかの判断をしなければならない状況である。</p>

### III. 授業アンケートの結果と分析

#### (3) 授業改善の取り組み状況に係る優れた点及び改善を要する点

学部・研究科	学科（課程）・専攻	内容
経済学部		<p>3-1. 授業改善の取り組み状況に係る優れた点            上記1-2. で選考科目の授業担当教員に行ったアンケートの結果をまとめると、下記の通りである。            選考科目の授業担当教員は、授業中に学生に課題を与え、提出された課題に対し、積極的できめ細かなフィードバックを行っていた。            よって学生に対し、フィードバックを積極的に行っていくことで、授業満足度を高めることができると思われる。            とはいえ、経済学部には、履修者数が100名を超える科目が多数ある。2023年度は、200名を超える授業が10科目以上あり、300名を超えた科目も複数あった。そうした大人数の大教室授業では、きめ細かいフィードバックの実施は、容易ではない。</p> <p>3-2. 改善を要する点            2023年度アンケート調査によると、シラバスの内容を把握していない学生が、10数%程度いる。そうした学生の場合、授業内容と本人の希望との間にミスマッチが生じ、それにより授業満足度が低下している可能性がある。            よって今後は、シラバス内容を事前に周知する必要がある。</p>
理工学部	理工学科共通教育	<p>初年次共通教育においては、共通教育委員会の各科目部会において改善点の抽出を行い、共通教育委員会で共有している。必要であれば、教務委員会、質保証委員会、組織運営委員会と連携して改善案の策定および実施のプロセスを踏むことにしている。数理AIデータサイエンス教育に関連した科目やシラバス設計の見直しを行った。これまで初年度として前期のみ出席課題提出状況を行っていたが、後期にもチェックし組織運営委員会と情報共有してチューター指導に結びつけるようにした。            なお、JABEEを実施しているコースもあるため、共通教育でもJABEEの基準に従った教育改善を進めている。</p>
	理工学科数理サイエンスコース	<p>学科として組織的には行っていないが、各自ライブキャンパスから授業改善にもれなく取り組んでいる。</p>

### III. 授業アンケートの結果と分析

#### (3) 授業改善の取り組み状況に係る優れた点及び改善を要する点

学部・研究科	学科（課程）・専攻	内容
理工学部	理工学科知能情報システム工学コース	<p>(取り組み状況)</p> <p>各教員が、以下に示すような様々な授業改善に取り組んでいる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>•毎回の授業後に Moodle 小テストを用いた「確認テスト」を実施した。これにより学生の理解度を把握するとともに、学生が確実に復習を行うように工夫した。小テストの答えは自動採点され、学生にフィードバックされるとともに、成績にも反映されている。</li> <li>•対面授業、ライブ・オンライン授業、オンデマンド授業の特長を組み合わせることで、学生が対面・遠隔の受講方式を自由に選択でき、かつ、教員の手間が抑えられる改良型ハイフレックス方式を導入した。学生からも高い評価を得た。</li> <li>•Moodle 小テストを活用して、学生の質問やコメントを毎回の授業後に収集し、次回の授業までに教員が回答する仕組みを運用している。教官室を訪問するのと比較すると、学生が質問する際のハードルは低い。また、教員の側も、質問を収集することで学生の理解状況が分かる。</li> <li>•学生の細かいケアを行うため、自作の教務判定システムを活用している。</li> <li>•オンライン授業用や予習・復習用の教材、オンデマンド視聴できる授業ビデオを作成し、学生に公開した。プログラミング演習支援システムによるプログラミングの自学自習環境を整備した。</li> <li>•学習アドバイザーやTAを活用し、成績不振の学生を優先した学習支援を行った。</li> </ul> <p>(優れた点)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>•同期型のライブ・オンライン授業により、以下に挙げる効果が得られた。 <ul style="list-style-type: none"> <li>▶学生のPC画面を共有した指導は、他の学生も見ることができ、学びが得られた。</li> <li>▶ブレイクアウトセッションを活用することで小グループに分けて演習等ができた。</li> </ul> </li> <li>•ライブ・オンライン授業の実施により授業への学生の出席率が向上した。遅刻も減少した。また、チャットを活用することで、学生からの質問も増加した。</li> <li>•非同期型のオンデマンド授業により、以下に挙げる効果が得られた。 <ul style="list-style-type: none"> <li>▶オンデマンドビデオの繰り返し視聴や、一時停止、倍速再生等により効率化できた。</li> <li>▶インターネットが低速な環境でも、各自のPCにダウンロード視聴できる。</li> <li>▶ティーチングアシスタントにプログラミングの授業の一部を分担させることにより、①ゲーム作成体験 (DXLibとC++) , ②Webアプリ開発体験 (PythonとDjango) , ③DockerとGithub体験, ④Unreal Engine体験, という4つの開発体験会を並行して実施し、のべ69名の参加者と、94.1%の満足度を得た。</li> </ul> </li> </ul> <p>(改善を要する点)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>•グループ学習・アクティブ・ラーニングを導入する。教員側から質問するなどし、より講義に参加する形を作る。</li> <li>•学習到達目標の達成や、学生自身が考えることを促す配慮の項目の評価がやや低くなっている科目があった。学生が考えるよう配慮していくよう授業の改善を行っていきたい。</li> </ul>
	理工学科情報ネットワーク工学コース	知能情報システム工学コースに準じる。

### III. 授業アンケートの結果と分析

#### (3) 授業改善の取り組み状況に係る優れた点及び改善を要する点

学部・研究科	学科（課程）・専攻	内容
理工学部	理工学科生命化学コース	学生による授業アンケートの結果を基に、各教員が授業点検・改善を実施し、ポートフォリオ学習支援統合システムで報告を行っている。また、実験科目や卒業研究等の実験や実習に対する授業評価において、独自形式アンケートを作成・実施している。学科内における教育点検システムとして設置している・教育プログラム委員会、分野別教員会議および教育FD委員会にて授業科目を複数の教員でチェックし、点検・改善を行っている。教育改善委員会で要改善とみなされた科目の授業担当教員は次年度の授業改善策作成することになっている。その改善策は教育改善委員会で妥当をチェックしている。
	理工学科応用化学コース	理工学科生命化学コースに準じる。
	理工学科物理学コース	学科として、個別の授業の改善は行っていないが、教員各自が共通アンケート等の情報から、授業改善に取り組んでいる。
	理工学科機械エネルギー工学コース	授業評価アンケート対象の64科目について、平均回収率が38%に留まることに留意する必要があるが、(A-1)出席率「80%以上」が9割を超えており、(B-1)教育方法・成績評価方法等説明の有益性、(C-2)学習到達目標の達成度評価、(C-3)シラバスに基づく授業実施状況、(C-4)教え方・教材の工夫、(D-1)授業の満足度の各項目について「そう思う」と「全くその通りだと思う」をあわせた回答が80%以上であった。一方、(B-2)質問・相談への適切な対応、(C-6)提出課題へのフィードバック・解説は、6割前後であった。また、授業時間外学習は、「全くしていない」から「3時間以上」に広く分散していたが、最多は「1時間程度」であった。このような授業評価アンケートの結果も踏まえ、各教員は、担当科目の点検結果を、ポートフォリオ学習支援統合システムの「授業点検・改善報告」より、「授業の優れていた点」と「授業の改善を要する点」にわけて入力している。また、担当する講義の成績分布や総括、改善点等を記したFDレポートを、学期ごとに作成・提出している。提出されたFDレポートは、FD委員が取りまとめるとともに、理工学部・質保証委員会依頼の「組織的な成績評価の分布の点検」を含め、理工学科機械エネルギー工学コースの教育を担当する機械工学部門で組織的な点検と改善の取り組みを進めている。
	理工学科メカニカルデザインコース	授業評価アンケート対象の64科目に対して、平均回収率が38%に留まることを考慮する必要があるが、(A-1)出席率「80%以上」が9割を超えており、(B-1)教育方法・成績評価方法等説明の有益性、(C-2)学習到達目標の達成度評価、(C-3)シラバスに基づく授業実施状況、(C-4)教え方・教材の工夫、(D-1)授業の満足度の各項目について「そう思う」と「全くその通りだと思う」をあわせた回答が80%以上であった。一方、(B-2)質問・相談への適切な対応、(C-6)提出課題へのフィードバック・解説は、6割前後であった。また、授業時間外学習は、「全くしていない」から「3時間以上」に広く分散していたが、最多は「1時間程度」であった。このような授業評価アンケートの結果も踏まえ、各教員は、担当科目の点検結果を、ポートフォリオ学習支援統合システムの「授業点検・改善報告」より、「授業の優れていた点」と「授業の改善を要する点」にわけて入力している。また、担当する講義の成績分布や総括、改善点等を記したFDレポートを、学期ごとに作成・提出している。提出されたFDレポートは、FD委員が取りまとめるとともに、理工学部・質保証委員会依頼の「組織的な成績評価の分布の点検」を含め、理工学科メカニカルデザインコースの教育を担当する機械工学部門で組織的な点検と改善の取り組みを進めている。
	理工学科電気エネルギー工学コース	JABEEコースと同様に、教育改善委員会・カリキュラム検討委員会・科目別グループ会議・学生実験委員会を開催し、教育改善に努めている。
理工学科電子デバイス工学コース	理工学科電気エネルギー工学コースと同一	

### Ⅲ. 授業アンケートの結果と分析

#### (3) 授業改善の取り組み状況に係る優れた点及び改善を要する点

学部・研究科	学科（課程）・専攻	内容
理工学部	理工学科都市基盤工学コース	教員各自で学生による授業アンケートの結果に基づいて授業の点検及び改善に取り組んでおり、学期毎にポータル学習支援統合システムで授業の優れた点及び改善を要する点について報告する。教育システム委員会を開催し、学生の学習状況の把握や教育方法の検討などを行っている。
	理工学科建築環境デザインコース	理工学科都市基盤工学コースと同一
農学部		アンケートのほぼ全ての項目で前年度と同程度もしくはそれ以上の高い評価を得ており、とりわけ、授業の内容はシラバスに基づくものか、教員の授業内容の工夫、及び学生の授業全体の満足度を回答するC-3、C-4及びD-1においても前後期を通じて8割程度の学生が「全くその通りだと思う」、「そう思う」と回答しており、学生にとってシラバスに基づいた質の高い授業を提供できており、その点は優れていると言える。一方、授業の選択・予習・復習などのシラバスの活用は4～5割程度にとどまっており、また、シラバスを見ていない学生は1～2割程度見られ、改善を要する点と言える。
全学教育機構		<ul style="list-style-type: none"> <li>・優れた点</li> <li>1.C-2 この授業の学習到達目標を達成できましたか</li> <li>2.D-1 この授業は全体として満足できるものでしたか</li> </ul> 以上の質問に対する「全くその通りだと思う」の回答数も増加傾向にある。このことから全学教育機構が開講する授業科目における授業点検・改善が順調に行われている結果が反映されたものと判断している。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・改善を要する点</li> </ul> 昨年度（令和4年度）の組織別授業評価報告書において次年度（令和5年度）の授業改善目標を「A-2「授業時間外学習（予習や復習、授業時間後に行ったレポート作成など）は、1回の授業ごとどの程度しましたか」の回答の値を改善することを目標とする。」と設定した。しかし、「全くしなかった」や「1時間未満」と答える学生が増加傾向にある。
地域デザイン研究科		授業改善の取り組み状況に関する優れた点は、第1に修士論文最終試験である。新型コロナウイルス感染症防止対策の終了にともない、公開・対面での最終試験を行った。審査対象学生による論文趣旨説明に続き、主査・副査の口頭試問と、参加した多くの教員による幅広い観点からの質疑応答を行い、学位授与の公正さを実現している。 第2に、修士1年第2学期（4月入学生は後期、10月入学生は前期）に行っている研究進捗状況報告会である。入学から短期間であるので研究成果は期待されていないが、早期から研究プレゼンテーションを行うことによる、締め切りに合わせた研究の取りまとめとプレゼンテーションへの習熟が指導される。また、授業評価アンケートでわかるように少数であるが受け身の学習態度の学生が存在する。こういった学生の学習態度の改善に研究進捗状況報告会が役立っている。 改善すべき点としては、第1に講義の不満足への対応である。授業評価アンケートのB-1教育方法や成績評価の説明で「そう思わない」が前期に1名、C-5アクティブラーニングで「そう思わない」が後期に1名、それぞれ回答があった。個別（概念芸術特別研究b、文化交流史研究b）に検証した結果、大学院教育での問題は確認されなかったが、これらの項目について学生の関心が高いことを改めて周知し、学生の期待に応える教育になるよう改善しなくてはならない。 第2に研究設備への不満足への対応である。令和3年度の修了予定者アンケートで図書等資料の不満足の回答があった。他大学や研究機関等の各種資料を学生自ら発見し、取り寄せたり閲覧したりする研究手法の指導不足を引き続き改善することが必要である。

### III. 授業アンケートの結果と分析

#### (3) 授業改善の取り組み状況に係る優れた点及び改善を要する点

学部・研究科	学科（課程）・専攻	内容
先進健康科学研究科		授業の満足度が高く、概ね良好に授業が実施されていると考えられる。一方、シラバスを把握・活用していない学生がいるため、周知を徹底するなど改善を要すると思われる。また、授業録画型の授業が多い専攻共通科目では、学生の半数が「質問・相談」をしていないため、学生が教員へアクセスしやすいような工夫が望まれる。
理工学研究科	理工学専攻数学コース	コースとして組織的には行っていないが、各自ライブキャンパスから授業改善にもれなく取り組んでいる。
	理工学専攻物理学コース	専攻として、個別の授業の改善は行っていないが、教員各自が共通および独自アンケート等の情報から、授業改善に取り組んでいる。
	理工学専攻データサイエンスコース	学士課程（知能情報システム工学コース）での工夫は博士前期課程でも用いられている。
	理工学専攻知能情報工学コース	学士課程（知能情報システム工学コース）での工夫は博士前期課程でも用いられている。
	理工学専攻機能材料化学コース	学生による授業アンケートの結果を基に、各教員が授業点検・改善を実施し、ポートフォリオ学習支援統合システムで報告を行っている他、分野別教員会議や教育FD委員会において、専門の近い教員グループにより授業の改善を続けている。
	理工学専攻機械エネルギー工学コース	授業評価アンケート対象の37科目に対して、平均回収率が53%であることに留意する必要があるが、(A-1)出席率「80%以上」は、95%以上と高く、(B-1)教育方法・成績評価方法等説明の有益性、(B-2)質問・相談への適切な対応、(C-2)学習到達目標の達成度評価、(C-3)シラバスに基づく授業実施状況、(C-4)教え方・教材の工夫、(C-6)提出課題へのフィードバック・解説、(D-1)授業の満足度の各項目について「そう思う」と「全くその通りだと思う」をあわせた回答が80%を超えていた。また、授業時間外学習は、「1時間未満」から「3時間以上」に広く分散していたが、最多は「3時間以上」であった。このような授業評価アンケートの結果も踏まえ、各教員は、担当科目の点検結果を、ポートフォリオ学習支援統合システムの「授業点検・改善報告」から、「授業の優れていた点」と「授業の改善を要する点」にわけて報告するとともに、理工学部・質保証委員会依頼の「組織的な成績評価の分布の点検」を行い、機械エネルギー工学コースの教育を担当する機械工学部門で組織的な点検と改善の取り組みを進めている。
	理工学専攻機械システム工学コース	授業評価アンケート対象の45科目に対して、平均回収率が50%であることに留意する必要があるが、(A-1)出席率「80%以上」は、95%以上と高く、(B-1)教育方法・成績評価方法等説明の有益性、(C-3)シラバスに基づく授業実施状況、(C-4)教え方・教材の工夫、(C-6)提出課題へのフィードバック・解説、(D-1)授業の満足度の各項目について「そう思う」と「全くその通りだと思う」をあわせた回答が80%を超えていた。また、(B-2)質問・相談への適切な対応と(C-2)学習到達目標の達成度評価は、凡そ85%と88%であった。一方、授業時間外学習は、1%程度の「全くしていない」を除き、「1時間未満」から「3時間以上」に幅広く分布していたが、最多は「1時間程度」であった。このような授業評価アンケートの結果も踏まえ、各教員は、担当科目の点検結果を、ライブキャンパスで提示される授業評価アンケートの結果も踏まえ、ポートフォリオ学習支援統合システムの「授業点検・改善報告」から、「授業の優れていた点」と「授業の改善を要する点」にわけて報告するとともに、理工学部・質保証委員会依頼の「組織的な成績評価の分布の点検」を行い、機械システム工学コースの教育を担当する機械工学部門で組織的な点検と改善の取り組みを進めている。
理工学専攻電気電子工学コース	教員各自により、ライブキャンパスを利用した授業点検・改善報告による授業改善が行われている。	

### Ⅲ. 授業アンケートの結果と分析

#### (3) 授業改善の取り組み状況に係る優れた点及び改善を要する点

学部・研究科	学科（課程）・専攻	内容
理工学研究科	理工学専攻都市基盤工学コース	教員各自で学生による授業アンケートの結果に基づいて授業の点検及び改善に取り組んでおり、学期毎にポートフォリオ学習支援統合システムで授業の優れた点及び改善を要する点について報告する。教育システム委員会を開催し、都市基盤工学コース及び建築環境デザインコースの学生の学習状況の把握や教育方法の検討などを行っている。
	理工学専攻建築環境デザインコース	教員各自で学生による授業アンケートの結果に基づいて授業の点検及び改善に取り組んでおり、学期毎にポートフォリオ学習支援統合システムで授業の優れた点及び改善を要する点について報告する。教育システム委員会を開催し、建築環境デザインコース及び都市基盤工学コースの学生の学習状況の把握や教育方法の検討などを行っている。
理工学研究科博士後期課程		優れた点として、授業アンケートに対する回答があった科目に関しては良好な評価を得ていることが挙げられる。一方、改善すべき点としては、回答率が低いことが挙げられる。
農学研究科		アンケートのほぼ全ての項目で前年度と同程度もしくはそれ以上の高い評価を得ており、とりわけ、授業の内容はシラバスに基づくものか、教員の授業内容の工夫、及び学生の授業全体の満足度を回答するC-3、C-4及びD-1においても前後期を通じて8割程度の学生が「全くその通りだと思う」、「そう思う」と回答しており、学生にとってシラバスに基づいた質の高い授業を提供できており、優れていると言える。一方、授業の選択・予習・復習などのシラバスの活用は4～5割程度にとどまっており、また、シラバスを見ていない学生は1から2割程度見られ、シラバスを見ることで、意義づける仕組みが必要と言える。

### III. 授業アンケートの結果と分析

#### (4) 次年度の授業改善目標

学部・研究科	学科（課程）・専攻	内容
教育学部・ 学校教育学研究科		教員の教育力向上のためには、各講演会やティーチングポートフォリオワークショップなどへの参加を進めることで、維持・向上していきたい。時間外学習など、学生の学習への取り組みに関しても、授業担当教員の注意を促すと共に、教員から受講学生への働きかけを行うようにする。
芸術地域デザイン学部		今年度から将来構想ワーキングが立ち上がり、10年後を見越した学部の形を議論している。新しい案も出る中、現状のカリキュラムに微修正として手を入れるのか、大幅な改訂を見越した検討を行うのか判断が迫られている。 二つのコースに分かれる形になっているデザイン系のあり方については従来からの課題である。昨年より、専任教員の交代、非常勤科目の削減などを機に学生の履修にも不利益が生じている部分が浮き彫りとなってきた。その改善のため単位数の見直しやデザイン系科目のコースを跨いでの履修促進について検討している。 上記に述べたR6年度における非常勤担当科目不開講については、単年度であれば許容されても、学生の履修機会担保を考えると次年度も同様という訳にはいかないだろう。次年度の方針を早急に固めなければならない。
経済学部		シラバスの内容を把握していない学生を減らすため、授業第1週目のガイダンス時に、シラバスの内容をしっかりと解説する。加えて、第2週目に履修登録する学生もいるため、第2週目にも、復習も兼ねてシラバスの内容を説明することが望ましい。 また、上記を、学部FDを通じて、全教員に周知する。
理工学部	理工学科共通教育	初年次共通教育においては、共通教育委員会の各科目部会において不断に改善点の抽出と点検を行っており、部会にて適切に授業改善の対応を行う。大学入門科目においてルーブリック評価を導入したので、その継続をおこなう。理工リテラシーS1についてポストコロナとし対面を含めたハイブリッド運営を行う。2年次以上の専門教育において、基礎学力としての初年次共通教育の教育効果について、各部門・コースのフィードバックを教務委員会および教育質保証委員会にて検証し、必要であれば、共通教育委員会において改善策を実施する。
	理工学科数理サイエンスコース	学科として組織的には行っていないが、各自ライブキャンパスから次年度の授業改善目標をもれなく設定している。
	理工学科知能情報システム工学コース	学生による授業評価アンケートの回答率が低い。一部学生の意見のみで授業を変更するのは、必ずしも望ましくないため、回答率の向上を図りたい。また、コロナ禍に伴って導入されたオンライン授業（ライブ・オンライン授業、オンデマンド授業、ハイブリッド授業）の高度化を図りたい。
	理工学科情報ネットワーク工学コース	知能情報システム工学コースに準じる。
	理工学科生命化学コース	教育プログラム委員会、分野別教員会議、教育FD委員会および教育改善委員会による授業点検結果と改善指針に基づき、コース全体で継続的に行う。
	理工学科応用化学コース	理工学科生命化学コースに準じる。
	理工学科物理学コース	定期的に教育点検委員会を開催し、物理科学科および物理科学専攻での科目の教育点検を行い、授業改善を検討する。

### III. 授業アンケートの結果と分析

#### (4) 次年度の授業改善目標

学部・研究科	学科（課程）・専攻	内容
理工学部	理工学科機械エネルギー工学コース	各教員は、担当科目のFDレポート、ならびに、ポートフォリオ学習支援統合システムの「授業点検・改善報告」に授業改善目標を掲げている。また、教育に関わる内部質保証関連組織である、教務グループ会議、教育会議、教育FD委員会、教育改善委員会を通じて、コース内および関連のメカニカルデザインコースと連携を取りながら、教育改善課題に関して議論を重ね、組織的な授業改善に取り組んでいる。
	理工学科メカニカルデザインコース	各教員は、担当科目のFDレポート、ならびに、ポートフォリオ学習支援統合システムの「授業点検・改善報告」に授業改善目標を掲げている。また、教育に関わる内部質保証関連組織である、教務グループ会議、教育会議、教育FD委員会、教育改善委員会を通じて、コース内および関連の機械エネルギーコースと連携を取りながら、教育改善課題に関して議論を重ね、組織的な授業改善に取り組んでいる。
	理工学科電気エネルギー工学コース	教育改善委員会、カリキュラム検討委員会、科目別グループ会議、学生実験委員会において、定期的に教育改善等について検討を行う。
	理工学科電子デバイス工学コース	教育改善委員会、カリキュラム検討委員会、科目別グループ会議、学生実験委員会において、定期的に教育改善等について検討を行う。
	理工学科都市基盤工学コース	教員各自で学生による授業アンケートの結果に基づいて授業の点検及び改善に取り組んでおり、学期毎にポートフォリオ学習支援統合システムで授業の優れた点及び改善を要する点について報告している。教育システム委員会を開催し、学生の学習状況の把握や教育方法の検討などを行っている。
	理工学科建築環境デザインコース	教員各自で学生による授業アンケートの結果に基づいて授業の点検及び改善に取り組んでおり、学期毎にポートフォリオ学習支援統合システムで授業の優れた点及び改善を要する点について報告している。教育システム委員会を開催し、学生の学習状況の把握や教育方法の検討などを行っている。
農学部		シラバスを見ていない回答の学生が1～2割程度見られる。授業初回などでシラバスを提示するとともに、履修中も適宜活用する資料であることを学生に周知、説明し、シラバスの活用度を促進する取り組みを行う。
全学教育機構		全学教育機構の授業評価の結果、外国語科目以外の時間外学習の時間の少なさを改善する必要があることが明らかとなった。令和5年度の授業でも引き続き、外国語科目以外の科目群におけるA-2「授業時間外学習（予習や復習、授業時間後に行ったレポート作成など）は、1回の授業ごとにどの程度しましたか」の回答の値を改善することを目標とする。
地域デザイン研究科		上記の「授業改善の取り組み状況に係る優れた点及び改善を要する点」に示された改善点の改善を目標とする。 第1の講義の不満への対応として、教育方法の説明やアクティブラーニングへの学生の関心の高さを周知し、期待に応える講義を行って改善する。 第2の研究設備への不満への対応としては、研究科教員全員に対して基本的な研究手法指導の再確認によって改善する。
先進健康科学研究科		上記に示した改善を要する点の改善を次年度の目標とする。すなわち、シラバスの周知徹底を図る。また、授業録画型の授業において、学生が「質問・相談」といった主体的な行動がとれるよう、オリエンテーションの充実を図る。

### III. 授業アンケートの結果と分析

#### (4) 次年度の授業改善目標

学部・研究科	学科（課程）・専攻	内容
理工学研究科	理工学専攻数学コース	コースとして組織的には行っていないが、各自ライブキャンパスから授業改善にもれなく取り組んでいる。
	理工学専攻物理学コース	定期的に教育点検委員会を開催し、物理科学科および物理科学専攻での科目の教育点検を行い、授業改善を検討する。
	理工学専攻データサイエンスコース	学生による授業評価アンケートの回答率が低い。一部学生の意見のみで授業を変更するのは、必ずしも望ましくないため、回答率の向上を図りたい。また、コロナ禍に伴って導入されたオンライン授業（ライブ・オンライン授業、オンデマンド授業、ハイブリッド授業）の高度化を図りたい。
	理工学専攻知能情報工学コース	学生による授業評価アンケートの回答率が低い。一部学生の意見のみで授業を変更するのは、必ずしも望ましくないため、回答率の向上を図りたい。また、コロナ禍に伴って導入されたオンライン授業（ライブ・オンライン授業、オンデマンド授業、ハイブリッド授業）の高度化を図りたい。
	理工学専攻機能材料化学コース	教育プログラム委員会、分野別教員会議、教育FD委員会および教育改善委員会による授業点検結果と改善指針に基づき、専攻全体で継続的に行う。
	理工学専攻機械エネルギー工学コース	各教員は、担当科目の点検結果を、ポートフォリオ学習支援統合システムを通じて報告するとともに、次年度の「授業改善目標」を掲げている。また、教育に関わる内部質保証関連組織である教務グループ会議、教育会議、教育FD委員会、教育改善委員会において、コース内および関連の機械システム工学コースと連携を取りつつ、教育改善課題について議論を重ね、組織的な授業改善に取り組んでいる。
	理工学専攻機械システム工学コース	各教員は、担当科目の点検結果を、ポートフォリオ学習支援統合システムを通じて報告するとともに、次年度の「授業改善目標」を掲げている。また、教育に関わる内部質保証関連組織である教務グループ会議、教育会議、教育FD委員会、教育改善委員会において、コース内および関連の機械エネルギー工学コースと連携を取りつつ、教育改善課題について議論を重ね、組織的な授業改善に取り組んでいる。
	理工学専攻電気電子工学コース	授業点検・改善報告に入力することにより、各教員が授業の改善に取り組む。
	理工学専攻都市基盤工学コース	教員各自で学生による授業アンケートの結果に基づいて授業の点検及び改善に取り組んでおり、学期毎にポートフォリオ学習支援統合システムで授業の優れた点及び改善を要する点について報告している。教育システム委員会を開催し、都市基盤工学コース及び建築環境デザインコースの学生の学習状況の把握や教育方法の検討などを行っている。
理工学専攻建築環境デザインコース	教員各自で学生による授業アンケートの結果に基づいて授業の点検及び改善に取り組んでおり、学期毎にポートフォリオ学習支援統合システムで授業の優れた点及び改善を要する点について報告している。教育システム委員会を開催し、建築環境デザインコース及び都市基盤工学コースの学生の学習状況の把握や教育方法の検討などを行っている。	
理工学研究科博士後期課程	授業アンケートに基づいて授業改善を進める。	
農学研究科	シラバスを見ていない回答の学生が1～2割程度見られる。授業初回などでシラバスを提示するとともに、履修中も適宜活用する資料であることを学生に周知、説明し、シラバスの活用度を促進する取り組みを行う。	

**令和 5 年度  
組織別授業点検・評価報告書**

**教育学部**

**学校教育学研究科**

## ○教育学部・学校教育学研究科

### (1) 学生から高い評価を得ている授業科目の選考基準（とその活用方法）

教育学部では多くの授業科目が教科によって分かれているため、履修者が数名だったりするものが大半を占めている。そのため、統計量として取り扱うことができない。したがって高い評価を得ている授業科目を統一的な基準の元で選定することは困難である。以上のことから選定基準を設けていない。

### (2) 個別授業評価に係る情報が一切ない授業科目

なし

### (3) 授業改善の取り組み状況に係る優れた点及び改善を要する点

令和5年度は教育学部，学校教育学研究科，の2組織に対する組織別授業評価を実施した。その結果について報告する。

#### 【優れた点】

#### 1) ティーチングポートフォリオ作成・更新率の維持と向上

R5年度の標準版及び簡易版ティーチングポートフォリオに関して、作成・更新の対象者の作成・更新率をどちらも100%を維持できている。また標準版ティーチングポートフォリオ作成者は学部教員全体の23%であり、目標の15%を達成している。

#### 2) 学部FD講演会の活用

R5年度の学部FD講演会においては、障害を持つ学生への情報提供に関する講演などを行い、各授業担当者は自身の授業の見直し、授業改善を行っている。

#### 3) 授業アンケートにおける学生の満足度

授業アンケートの結果によると、教員の対応や授業の工夫、また授業への学生の参加の部分でも比較的高い評価になっている。最終的にそれらを総合した学生の授業への満足度は、各学期85~95%の高さの回答を得た。

#### 4) 授業形態

教員養成を目的とする本学部では、知識を授ける授業以外にも、受講生が黒板の前で行う模擬授業であるとか、結果的に学生に対して授業への参加を求める形態の授業も数多く開かれている。こうした形態の授業は学生にとって負担となり、ややもすると受講生が避けたい傾向もあるが、上記の授業アンケートから読み取れるように、学生は最終的に肯定的に受け止めていることが分かる。

### 【改善を要する点】

#### 1) 学生による授業評価アンケートの回答率

授業評価アンケートの回答率は依然として必ずしも高くはないが、授業に不満のない学生にとって回答するメリットがないことが構造的問題になっており、回答率を下げると共に、満足度などの数字に対しても実際よりも低い値をはじき出している可能性がある。こうした問題については、大学全体として制度的変更を検討すべきかもしれない。

#### 2) 授業時間外学習

授業への満足度が高い一方で、授業 1 回ごとの時間外学習は 1 時間未満が 4 割程度であることについては改善の努力が必要と思われる。成績分布が高成績側に偏っている一部の授業では、更に高い到達目標を設定することで学生の時間外学習を促す余地がある。

### (4) 次年度の授業改善目標

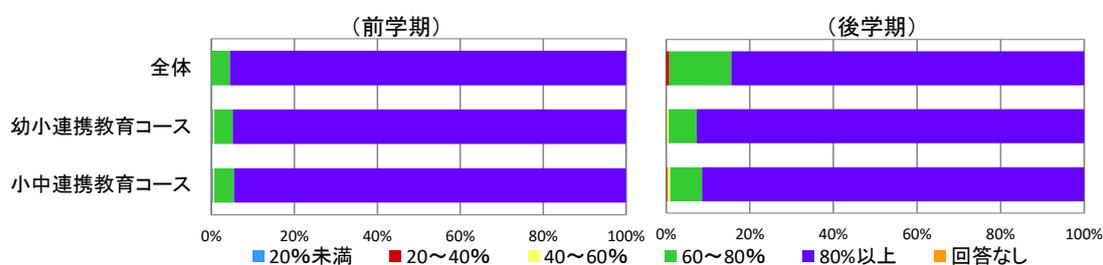
教員の教育力向上のためには、各講演会やティーチングポートフォリオワークショップなどへの参加を進めることで、維持・向上していきたい。時間外学習など、学生の学習への取り組みに関しても、授業担当教員の注意を促すと共に、教員から受講学生への働きかけを行うようにする。

このデータはR5年度在籍した教育学部全学年のすべての科目を対象に4学年の学生からのアンケートを集計したものである。データ区分が3つあって、“全体”，“幼小連携教育”，“小中連携教育コース”と区分けをしており，全体の区分の科目は小中連携教育学や小中連携教育内容研究であり，実施時期が教員により異なるために一般科目と分離し，前期と後期で分けることに意味はないので分析の対象とはしない。したがって今回は”幼小連携教育コース”と“小中連携教育コース”のみ言及したい。

回答数は延べ数にして，前期においては幼小連携教育コースが1914人×科目分，小中連携教育コースでは2443人×科目分の回答数である。後期においては幼小連携教育コース1318人×科目分，小中連携教育コースでは1451人×科目分の回答数である。

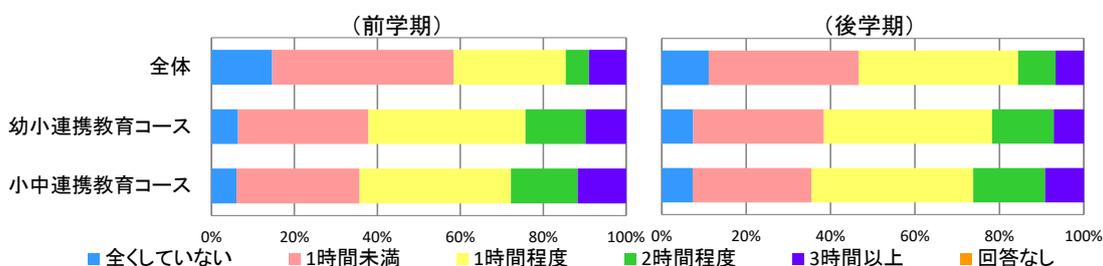
## A. あなた自身について

### A-1 出席率はどのくらいですか



80%以上出席の回答が90%以上に達しており，残りのほとんどが60~80%以上の出席率となっている。コースによる違いは大きくない。一方前学期と後学期では，明らかに後学期の方が前学期に比べて出席率が低下している。冬の朝に起床することの難しさが影響している可能性がある。いずれにしても休みが多くなると成績不振や不登校になる可能性があり注意を要する。

### A-2 授業時間外学習（予習や復習、授業時間後に行ったレポート作成など）は、1回の授業ごとにどの程度しましたか



“全くしていない”の科目が前期，後期ともに10%弱あり，コースによる違いは小さい。全くしていない科目は課題がなく，比較的授業時間だけで理解できる内容であると推察さ

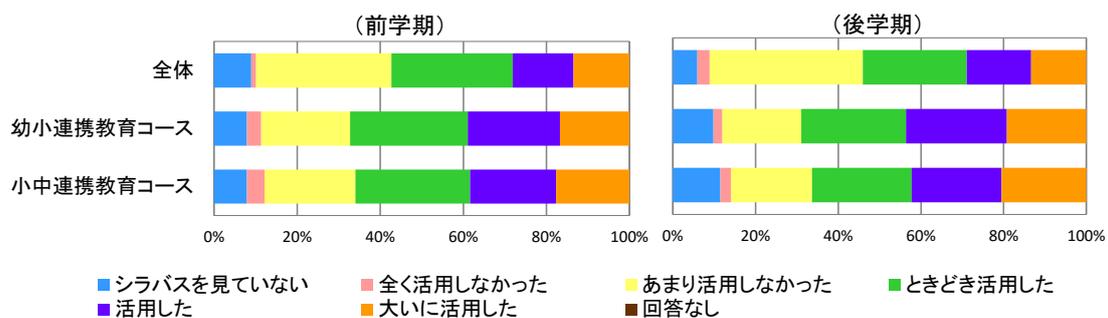
れるが、学力の向上のために課題を課すと同時に、内容自体の高度化を進める余地があるかも知れない。

一方、授業時間外学習の時間が最も長い「3時間以上」に着目してみると、前期の方が時間外の学習時間はやや長くなっている。指導案作成を求める授業が2年前学期に集中していることが、全学年合計の比率にも影響を残している可能性がある。

最初に掲げた回答者数でも、前期と後期で延べ数に大きな開きがあり、前期は後期の1.5倍程にもなっている。順調に単位取得が進むと3年次生の後期から時間割が空いてくる傾向はあるものの、それ以上の開きがあることから考えても、学生から見た授業科目の性質が前期と後期で違っている可能性がある。

前学期の終わりの時期(9月)に行われる教育実習の準備を、前期授業の一環として進めることによって、時間外学習が増える効果もあるかも知れない。

### A-3 この授業の選択・予習・復習などのためにシラバスを活用しましたか

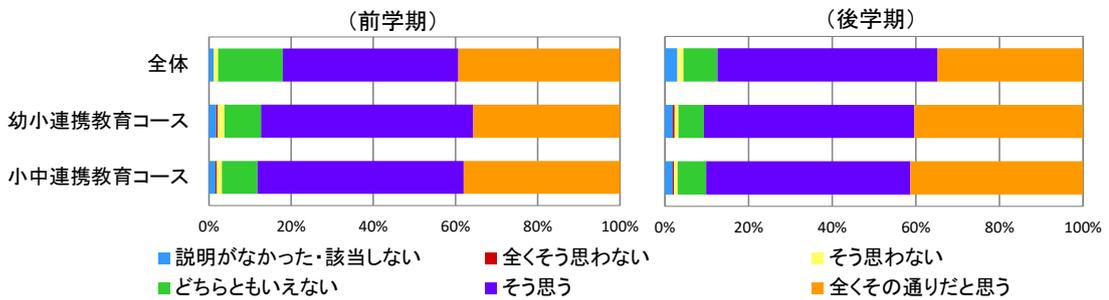


前期・後期ともに“シラバスを見ていない”が10～15%弱ある。自発的に閲覧してもらうのはなかなか難しい。“全く活用しなかった”を含めると約15%程度は活用されていないことになる。シラバスの入力をかなり詳しくやっているのに、学生のニーズには合っていないようである。

次の質問項目の“教員の教育理念に基づいた教育方法や成績評価方法等の説明は有益でしたか”に対しては有益との回答が多く、授業の初回で行われる説明によって学生は授業に関する情報を得ている様子が見受けられる。あるいは授業初回の説明を省けば、シラバスの活用については数値が上昇するかも知れないが、それは目的と手段を取り違えるようなもので本末転倒であろう。

## B. 教員の対応

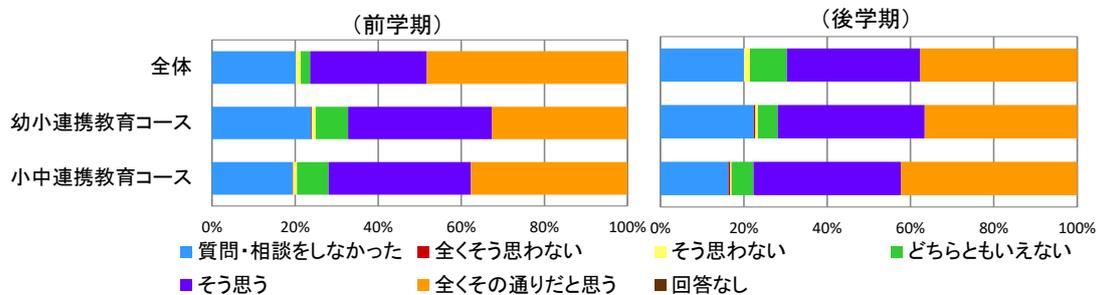
### B-1 教員の教育理念に基づいた教育方法や成績評価方法等の説明は有益でしたか



前期・後期とも“説明がなかった・該当しない”，“全くそう思わない”，“そう思わない”を合わせた否定的な意見は，5%程である。それに対して，“全くそう思う”と，“そう思う”を合わせた肯定的意見は 85%以上である。コースによる差は認められず，共に高い満足度が窺える。

“どちらともいえない”の回答が前期よりも後期において減少し，後期授業の方が更に高い結果になっているのは，A-2 の項目で推測した「授業の質の違い」を反映している可能性がある。

### B-2 担当教員は、あなたの質問や相談に適切に対応してくれましたか



幼小連携教育コースの方が“質問・相談しなかった”の回答が多い傾向にある。この傾向は前年度と変わらず続いている。学生の違いなのか授業の違いなのか、原因はこのデータからは読み取れない。

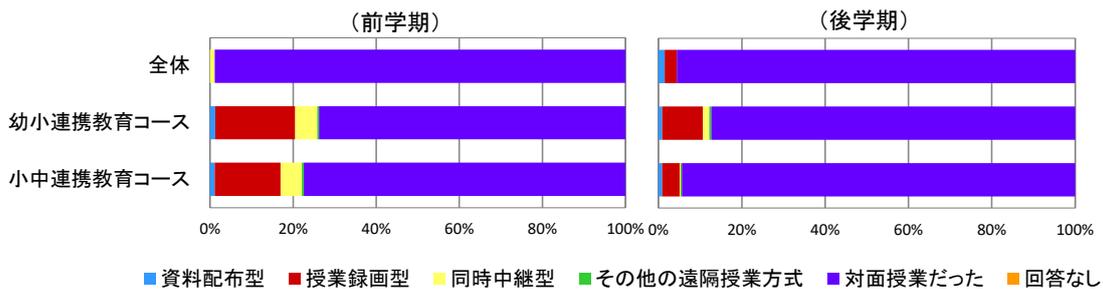
“質問・相談しなかった”の回答を除いた部分でみると、両コースとも 9 割程度が肯定的回答をしていることになり，残りの 1 割もほとんどが“どちらとも言えない”であることから，教員の対応に失望したケースは極めて少ないことが分かる。

“どちらとも言えない”の回答の比率は少ないながらも，前期は後期に比べて大きい傾向にあり，この傾向は幼小連携教育コース、小中連携教育コース両方とも同様の傾向が見られる。僅かながら教員対応の満足感が後学期に比べて前学期が劣る事になるが，これが

もし A-2 に述べた授業の質的違いに依るものでないとしたら、あるいは次に述べる遠隔授業の全後期差の影響が要因として働いているのだとしたら、前期科目には改善の余地がある可能性がある。

## C. 授業内容および授業方法について

### C-1 この授業を主としてどの授業形態で受講しましたか



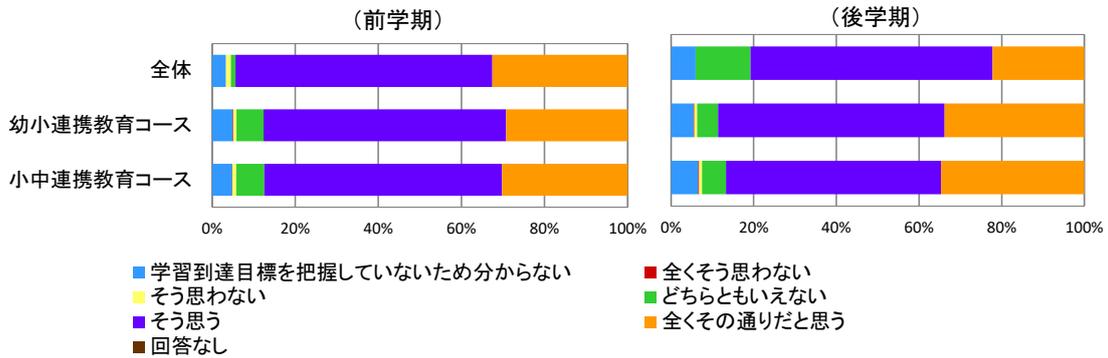
昨年度と比べて今年度は大きく変化していない。そのことからコロナ対応による授業への影響が昨年度でほぼ解消したものと読み取ることができる。細かく見ると同時中継型が昨年度に比べて減っていて、遠隔授業の方法としては録画型が主流となりつつあることが分かる。

録画型の授業にはその場で質問ができない欠点があるが、通常であれば授業を欠席せざるを得ないような場合でも都合に合わせて受講が可能であったり、一度聞いて分からなかった箇所を繰り返し再生して確認できたり、学生から見たメリットも大きいことを指摘する学生もいることを考えると、対面授業と異なる長所を持つ授業方法として、対面授業主体の今後も録画型が残り続ける可能性がある。

前期と後期では前期の方が遠隔での授業が多く、後学期ではコースによる差も拡大して、特に小中連携コースで遠隔授業が少ない。

幼小連携教育コースより小中連携教育コースの方が前期後期にかかわらず、対面授業の比率が高い。実験・実習・実技などの、教科によっては教科専門の科目に多く含まれる授業形態が元々持っている性質によって生じた違いが、全体の統計量にも影響したものと考えて説明できるだろう。

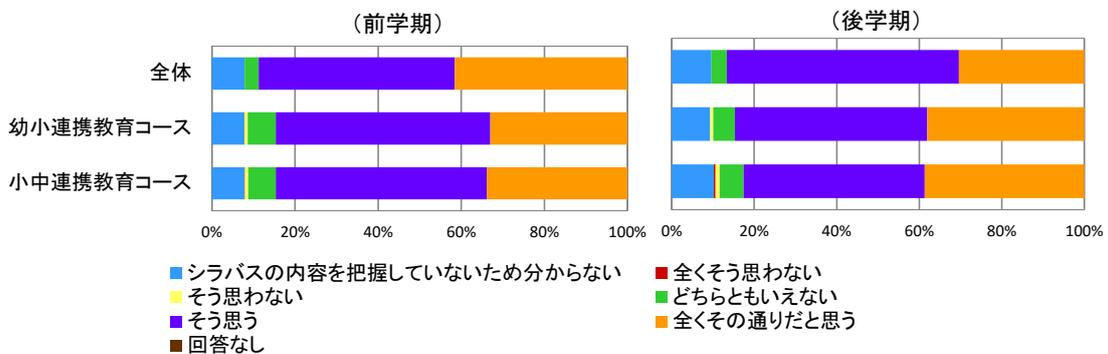
## G-2 この授業の学習到達目標を達成できましたか



前・後学期において肯定的回答“そう思う”と“全くその通りだと思う”の総和はどちらのコースでも 80%以上であり、多くの学生が学習目標が達成できたと感じている。一方“全くそう思わない”と“そう思わない”の純粋な否定的回答はごく少ない。

しかしながら“学習到達目標を把握していないため分からない”が 10%近くあり、学習目標を把握しないまま授業を受けてしまう「受動的態度」が垣間見える。その中には教員による授業の説明そのものがなかった（更に学生もシラバスを見なかった）場合があるかも知れない。その場合には教員側にも責任がある。

## G-3 授業の内容はシラバスに基づいていましたか



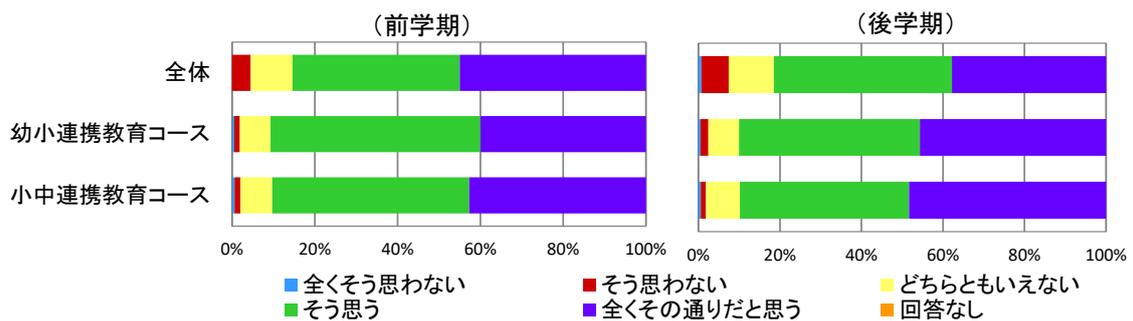
前学期において肯定的回答“そう思う”と“全くその通りだと思う”の総和は 85%程度である。否定的回答の“全くそう思わない”と“そう思わない”はごく少数で、“シラバスの内容を把握していないため分からない”が 10-15%，“どちらとも言えない”が 5-10%ある。これらはもともと A-3 項でシラバスを“見ていない”と“全く活用しなかった”という回答が 15%程度あったので、それに対応する結果がでていると見なして良いだろう。

少数の授業科目で、シラバス通りに授業を行わなかった教員がいるということを意味するが、シラバスの改訂など、何らかの改善を要する。

構造的な問題点としては、実際には特に実験・実習・実技の授業の場合、15 回の授業の内

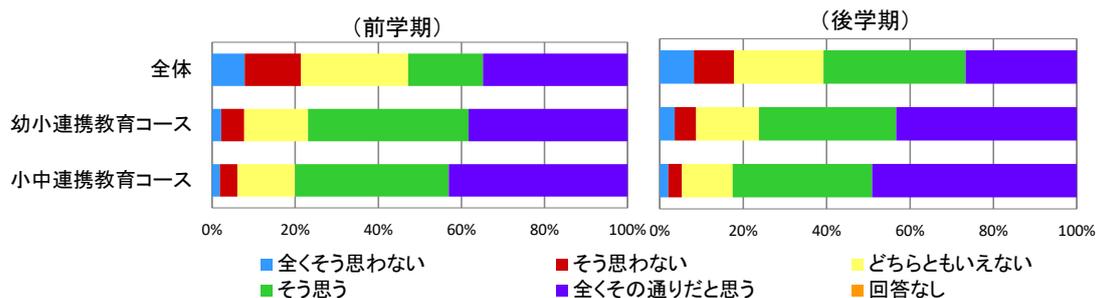
容が天候や受講者の班分けなどの様々な要因によって変化するため、その部分を何か適当な仮定の上で記述してしまうと、シラバスとの不一致が発生してしまうことが構造的に避けられない。現状では佐賀大学のシラバスのサンプルチェックにおいては、講義以外の授業形態の科目では「15 回の内容の詳細は記述しなくても良い」ものとして取り扱っているため、それを周知するのほひとつの方策かも知れない。

#### G-4 理解しやすいように教え方や教材の工夫がされていましたか



前後期とも肯定的回答の“そう思う”と“全くその通りだと思う”の総和は 90%近くにのぼり、教員による授業の工夫が学生に伝わっている。後学期の授業方が若干その率が高まっている。一方コースによる違いはほとんど認められない。

#### G-5 この授業では、学生が主体的に学べるよう他者と一緒に「書く」、「話す」、「発表する」といった活動が行われていましたか



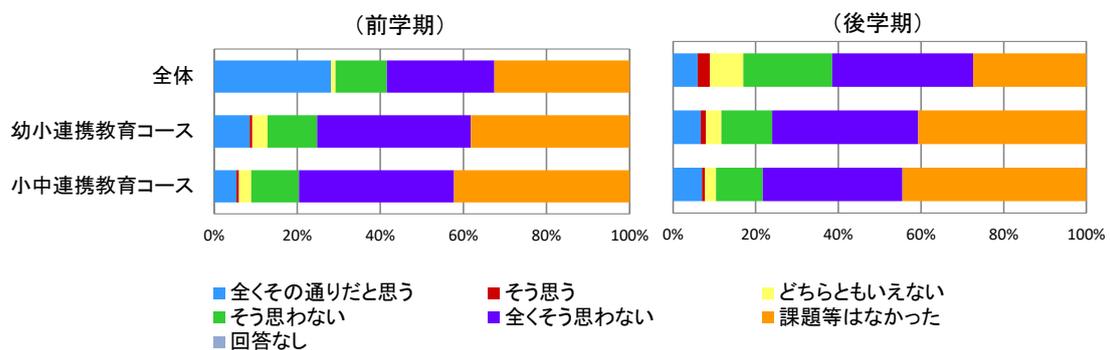
幼小連携教育コースでは、前・後学期ともに回答の比率に学期による違いは小さい。肯定的回答“そう思う”と“全くその通りだと思う”の総和は 75%程度で昨年度よりも 10%程の上昇である。一方、小中連携教育コースの肯定的回答の比率は更に高く、前期で 80%、後期では 80%超になっている。これらの数値も昨年度に比べて上昇している。

このようにコースによる佐賀生まれの要因には、設問が「書く」「話す」「発表する」といった授業の形態によってほぼ決まるので、実験・実習・実技のような、その傾向が強い

科目が小中連携教育コースの方に多いことを反映した結果と解釈し得る。(もし逆に幼小連携教育コースの方が数値が高かったとしても、授業実践などの授業の形態で説明できてしまうかも知れないし、学部間の違いも同様に授業形態で説明できるはずだ。)

このようなアンケート項目にどのような意味があるのか理解できない。授業形態に依存して決まる事柄を聞いているに過ぎず、ここから何か授業改善に繋がる情報を引き出すことはできないのではなかろうか。

#### G-6 課題等の提出物に対して適切なフィードバックや解説がありましたか

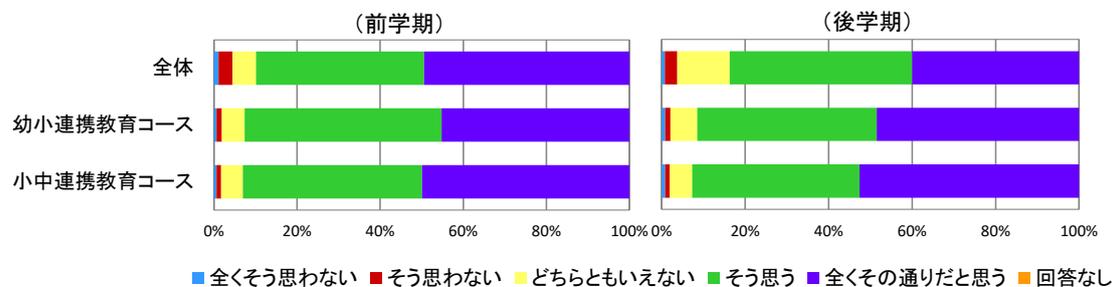


設問と回答の関係があまり明確ではないが、肯定的回答は“そう思う”と“全くその通りだと思う”の総和は10%程度、前期後期を比較してそれほど変化はない。

学期末に試験の答案やレポートの提出を行う場合が多い筈だが、それに対するフィードバックがあるためには、学生は授業時間外に教員に接触する必要がある、これが高い比率になる状況は異常事態と思われる。この設問では「否定的回答が多いことが望ましい」と解釈するのであろうか。

#### D. 満足度

##### D-1 この授業は全体として満足できるものでしたか



肯定的回答である“そう思う”と“全くその通りだと思う”の総和についてみると、前

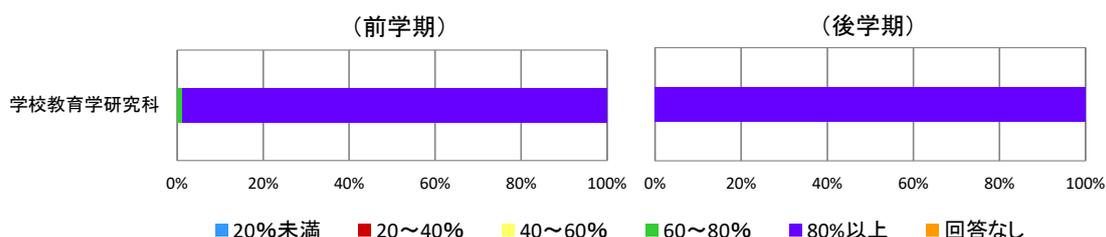
後期においても、コース別に見ても、90%を超える辺りにあり、違いがないと同時に満足度が高いことが見て取れる。内訳を見ると“全くその通りだと思う”の比率が僅かに小中連携コースの方が高い。この傾向は昨年度から維持されていて、全体に好ましい状態が保たれている。

このデータは R5 年度在籍した修士 1 年の学生が受講した学校教育学研究科の共通必修科目を対象に、学生からのアンケートを集計したものである。前学期 6 科目と後学期 2 科目の結果であり、後期の科目数が少ないこと、特に昨年度は後期の科目数が 1 つのみであり、比較参照に適さないことから、以下の分析は前学期を中心に行う。

履修者数は全て 16 名であり、回答者数は 12-14 人である（回答率は 75-87.5%）。

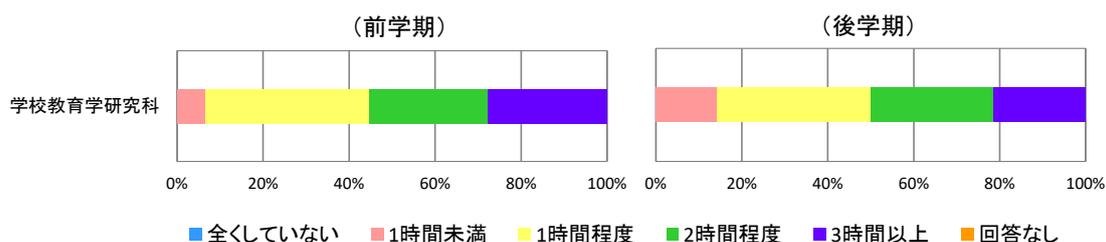
## A. あなた自身について

### A-1 出席率はどのくらいですか



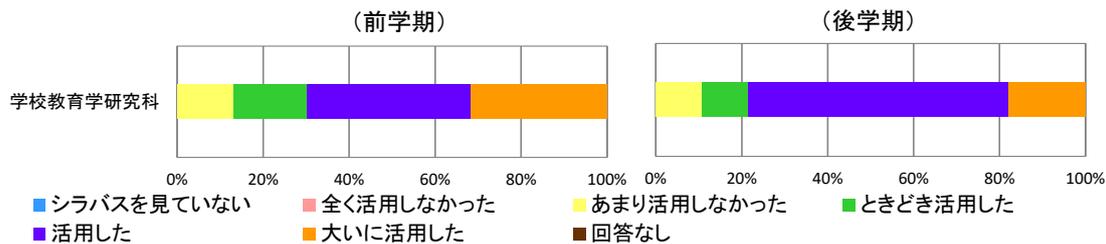
ほぼ全員が選択肢で最も高い 80%以上を選択しており、非常に良好な出席率となっている。本研究科は、教育委員会から派遣された現職教員学生と、学校現場での実践力向上を期待して入学してきた一般学生から構成されていることから、勉学意欲が非常に高いと想定され、そのことを示す結果であるといえる。

### A-2 授業時間外学習（予習や復習、授業時間後に行ったレポート作成など）は、1 回の授業ごとにどの程度しましたか



“全くしていない”の回答はなく、1時間未満も6%程度である（昨年度30%程度）。“1時間程度”が38.2%（昨年度37.4%）、“2時間程度”が27.6%（昨年度24.2%）、“3時間以上”が27.6%（昨年度7.1%）となっている。昨年度と比較して、3時間以上の割合が大幅に高くなっており、時間外学習が十分行われているように変わった可能性がある。授業外学習時間が伸びたことは望ましい一面もある一方、学生の過度な負担とならないような配慮も求められることから、授業形式等や実習との関連などを考慮しつつ、今後も適切な時間外学習を促していく必要がある。

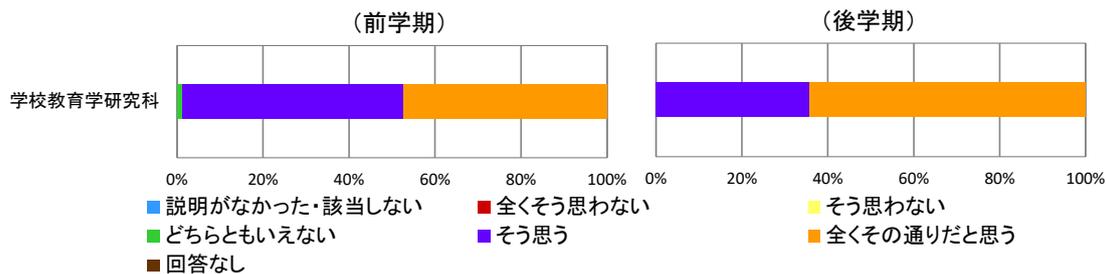
### A-3 この授業の選択・予習・復習などのためにシラバスを活用しましたか



“シラバスを見ていない”や“全く活用しなかった”の回答はなく、“ときどき活用した”、“活用した”、“大いに活用した”の合計が86.8%（昨年度64.6%）であることから、昨年度に増して、全体的にシラバスが積極的に参照されていることが窺える。共通必修科目は学生の所属コースの教員ではない科目を履修することから、シラバスの活用に繋がっている可能性がある。

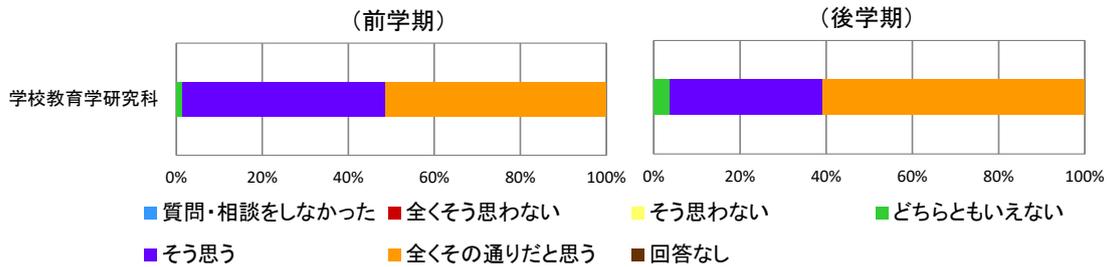
## B. 教員の対応

### B-1 教員の教育理念に基づいた教育方法や成績評価方法等の説明は有益でしたか



“全くその通りだと思う”と“そう思う”の合計、即ち有益であったと回答をしているものが、98.7%（昨年度90.9%）であり、昨年度に引き続き、非常に高い水準を維持しているといえる。各科目において教育方法や成績評価方法について十分な説明がなされ、それによって学習が充実したと感じていることが推察される。

## B-2 担当教員は、あなたの質問や相談に適切に対応してくれましたか

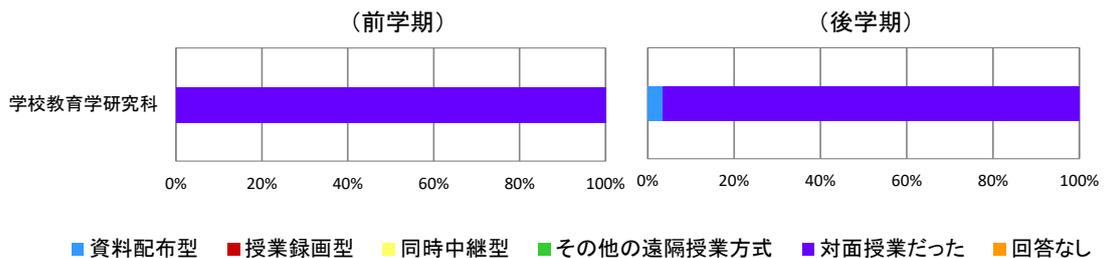


“全くその通りだと思う”と“そう思う”の合計、即ち適切な対応をしていたと回答をしているものが、98.7%（昨年度 90.9%）であり、この項目に関しても、昨年度に引き続き、非常に高い水準を維持している。

本研究科は学校教育に関する専門職大学院であり、教員も学生と積極的にコミュニケーションを図っていることが、この結果の理由の一つと思われる。また、学期ごとに授業や大学生活に関する大学学生の意見を聴取する機会を設けており、そのことも一因であると推察される。さらに、コースごとにオリエンテーションを開催し、大学生活について説明したり、質問や相談を行う機会を設けたり、授業を通じて関係性が築かれ、学生が直接研究室を訪れることができるようになったりしたことが、高い満足度を後押ししていると考えられる。

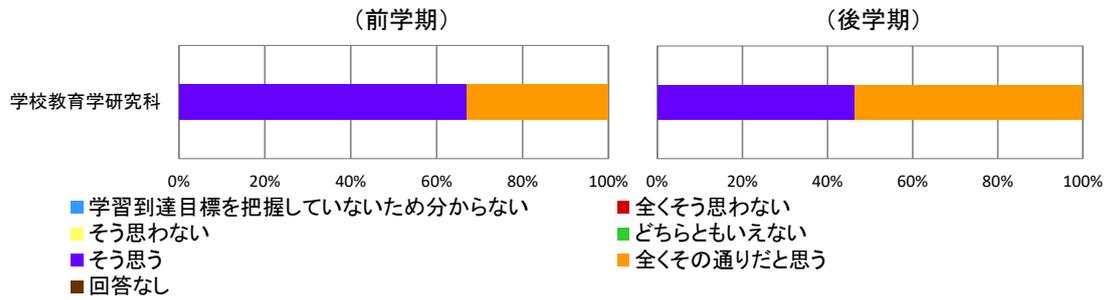
## C. 授業内容および授業方法について

### C-1 この授業を主としてどの授業形態で受講しましたか



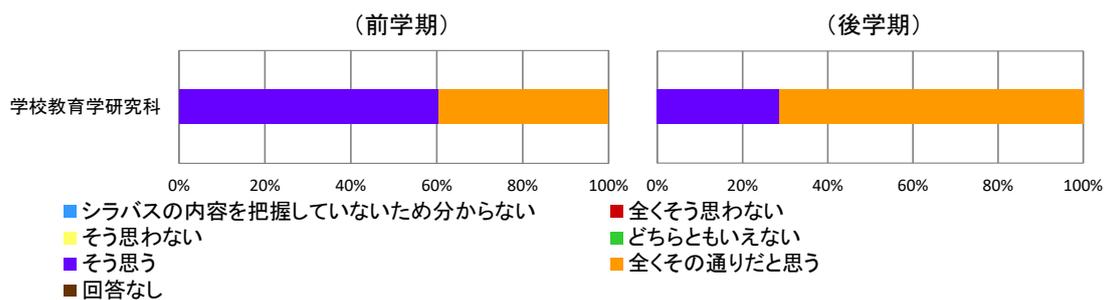
感染症対策に伴う対面授業の制限がほぼなくなったため、ほぼ全ての授業が対面で行われていたことから、このような回答結果になったと思われる。なお、授業はすべて対面で行われているが、学生が希望した場合、同時中継型を併用すると言った配慮は行っている（後期の一部学生が“資料配布型”と回答しているのは、この配慮のことをアンケートに回答した可能性が高い）。

## G-2 この授業の学習到達目標を達成できましたか



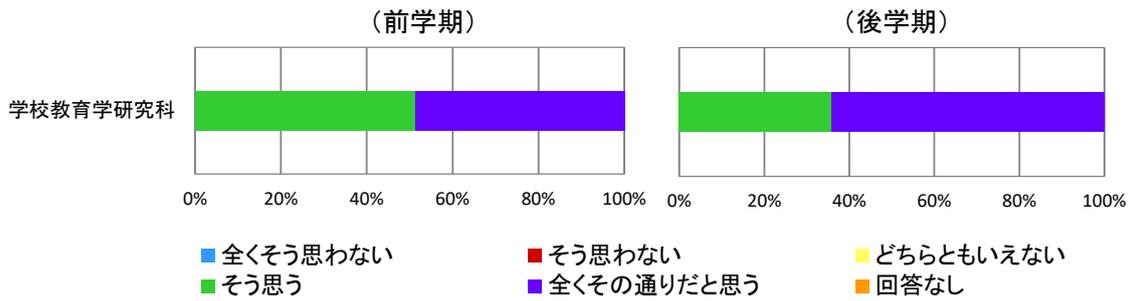
“全くその通りだと思う”と“そう思う”の合計、即ち肯定的な回答だけで合計が100%となっており、昨年度の90%強より若干高く、非常に高い水準を維持しているといえる。学習目標が明確であること、本研究科が教職大学院であるという特質上、今日的な教育課題に即した授業内容となっていることが、学習到達目標の達成に寄与していると考えられる。

## G-3 授業の内容はシラバスに基づいていましたか



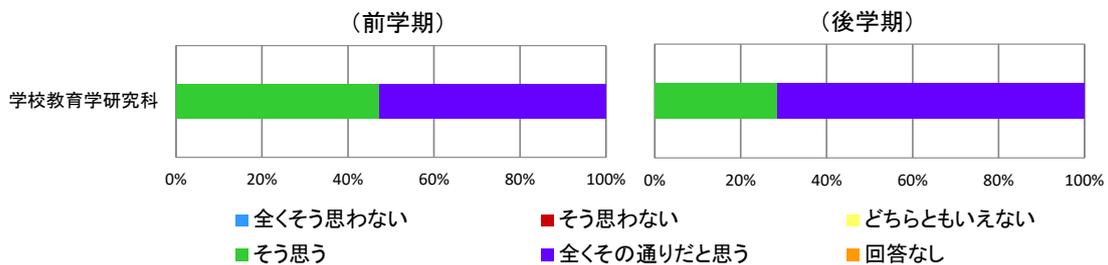
“全くその通りだと思う”と“そう思う”の合計、即ち肯定的な回答だけで合計が100%となっており、昨年度の80%より高く、非常に高い水準を維持しているといえる。各担当教員がシラバスを適切に利用していることが学生にも理解されているものと考えられる。

#### G-4 理解しやすいように教え方や教材の工夫がされていましたか



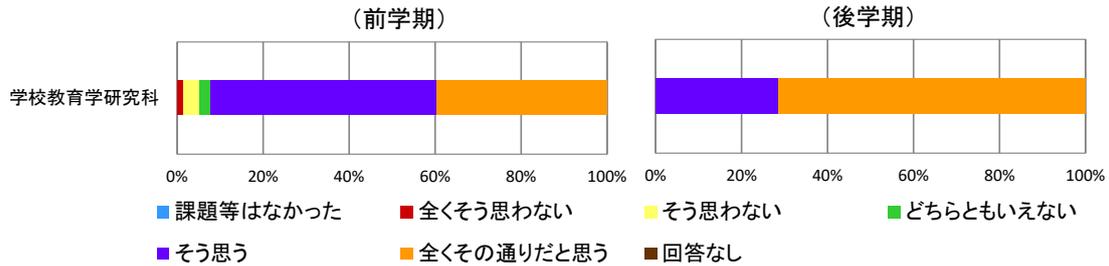
“全くその通りだと思う”と“そう思う”の合計、即ち肯定的な回答だけで合計が100%となっており、昨年度の90%強より若干高く、非常に高い水準を維持しているといえる。本研究科が教職大学院という性質を備えており、学校現場での実務経験のある教員と研究者教員がペアとなって授業を担当していることが、こういった肯定的な回答に結びついていると思われる。

#### G-5 この授業では、学生が主体的に学べるよう他者と一緒に「書く」、「話す」、「発表する」といった活動が行われていましたか



“全くその通りだと思う”と“そう思う”の合計、即ち肯定的な回答だけで合計が100%となっており、昨年度の90%強より若干高く、非常に高い水準を維持しているといえる。現在の学校教育ではアクティブ・ラーニングが重視されており、本研究科の共通必修科目も全て演習科目として、アクティブ・ラーニングを積極的に取り入れた内容構成となっている。このことが、このような高い水準での回答につながっているものと思われる。

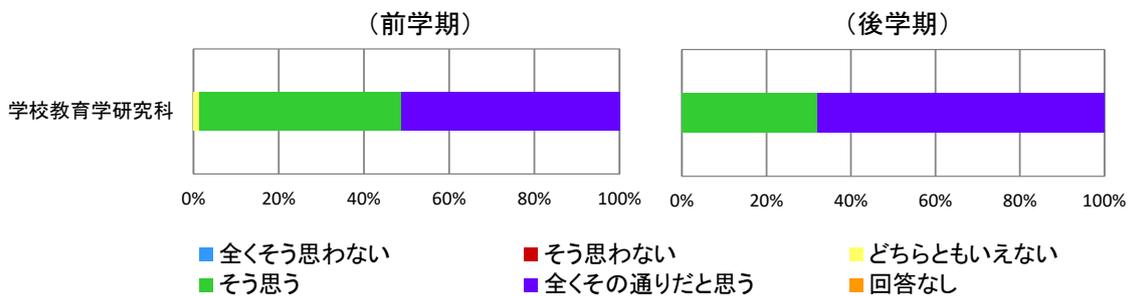
## C-6 課題等の提出物に対して適切なフィードバックや解説がありましたか



“全くその通りだと思う”と“そう思う”の合計、即ち適切なフィードバック・解説をしていたと回答をしているものが、92.1%（昨年度 87.5%）であり、この項目に関しても、昨年度に引き続き、非常に高い水準を維持している。本研究科の授業科目がすべて演習科目であり、提出物へのフィードバック等も授業の一環として積極的に行われていることが、この回答傾向となっていると思われる。ただし、“全くそう思わない”が1名見られたため、フィードバック漏れ等がなかったか、確認する等の対応は必要かもしれない。

## D. 満足度

### D-1 この授業は全体として満足できるものでしたか



“全くその通りだと思う”と“そう思う”の合計、即ち全体として満足をしたと回答をしているものが、98.7%（昨年度 87.5%）であり、この項目に関しても、昨年度に引き続き、非常に高い水準を維持している。授業内容の適切さ、目的の明確さ、各教員の丁寧な対応等が、こういった高い評価につながっていると思われる。

**令和 5 年度  
組織別授業点検・評価報告書**

**芸術地域デザイン学部**

## ○芸術地域デザイン学部

### (1) 学生から高い評価を得ている授業科目の選考基準（とその活用方法）

授業科目について評価するような取り組みは特に実施していない。

### (2) 個別授業評価に係る情報が一切ない授業科目

なし

### (3) 授業改善の取り組み状況に係る優れた点及び改善を要する点

カリキュラム検討委員会などの委員会もあるが、授業改善についての内容は教務委員会が中心となり取り組んでいる。学部開設時に多く盛り込まれた非常勤講師担当の科目の整理は数年前からの懸案事項である。教務委員会を中心として数年前よりこれらの科目の見直しを検討してきた。例えば、1単位の演習科目を作ることにより担当時間数を削減しながら内容の幅を担保する工夫は効果的であった。非常勤講師担当の科目に対する予算削減方針が厳しくなって以降は、具体的に削減の科目を検討したり、隔年開講にする場合の開講計画を立てたりするなど、履修の機会を担保しながらどのように非常勤担当の時間数を減らす事ができるかを検討してきた。

昨年度は学部予算の赤字問題に始まる非常勤科目削減が急展開で決着した。教務委員会が時間を掛けてまとめて来た削減案を採用せず、必修科目を除くほぼ全ての非常勤科目を開講しないことになった。そのため、今後、非常勤担当で賄ってきた科目を残して行くのか、残すならどのように開講するのか、削除するのか、どのようにカリキュラムを運用していくかの判断をしなければならない状況である。

### (4) 次年度の授業改善目標

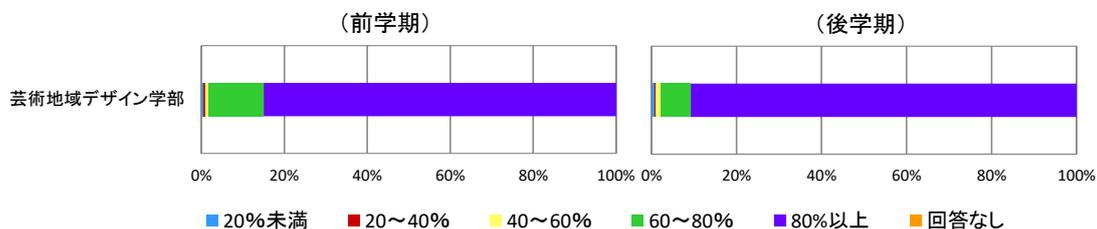
今年度から将来構想ワーキングが立ち上がり、10年後を見越した学部の形を議論している。新しい案も出る中、現状のカリキュラムに微修正として手を入れるのか、大幅な改訂を見越した検討を行うのか判断が迫られている。

二つのコースに分かれる形になっているデザイン系のあり方については従来からの課題である。昨年より、専任教員の交代、非常勤科目の削減などを機に学生の履修にも不利益が生じている部分が浮き彫りとなってきた。その改善のため単位数の見直しやデザイン系科目のコースを跨いでの履修促進について検討している。

上記に述べた R6 年度における非常勤担当科目不開講については、単年度であれば許容されても、学生の履修機会担保を考えると次年度も同様という訳にはいかないだろう。次年度の方針を早急に固めなければならない。

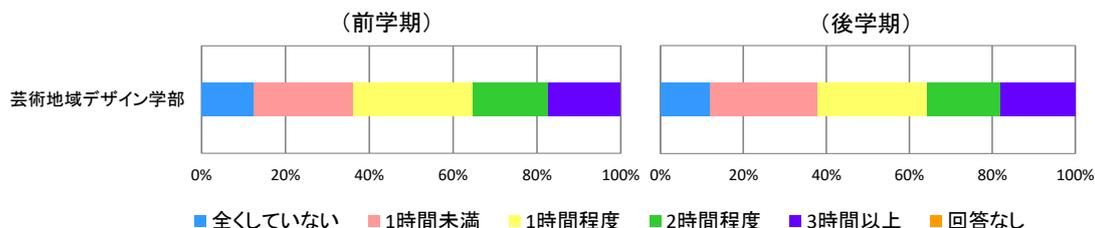
## A. あなた自身について

### A-1 出席率はどのくらいですか



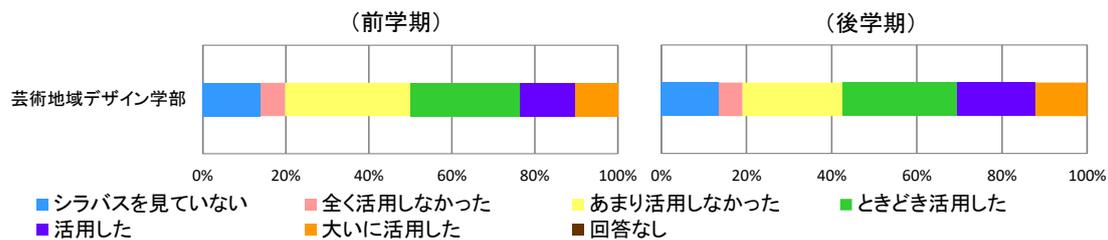
全体として出席率 80%以上が多く良好と言えるものの、前期の出席率については 80%以上が 9割を下回っているのが気になる点である。一昨年もやや前期の出席率の方が低いのだがこれほどでは無く、ここ数年の中で前後期共に 9割を下回っている年は無い。

### A-2 授業時間外学習（予習や復習、授業時間後に行ったレポート作成など）は、1 回の授業ごとにどの程度しましたか



学部の特性上、課外において自主的な制作（研究）活動を行うことも多いため、「1 回の授業ごとの予習復習」という設問が自主的な学習という意味では正しい状況を反映していないかもしれないが、6割を超える学生が1時間程度以下に収まっているのは良い結果とは言えないだろう。実際の印象としても、時間外学習に対する意識は低いように感じられ、本数値の低さは気がかりである。

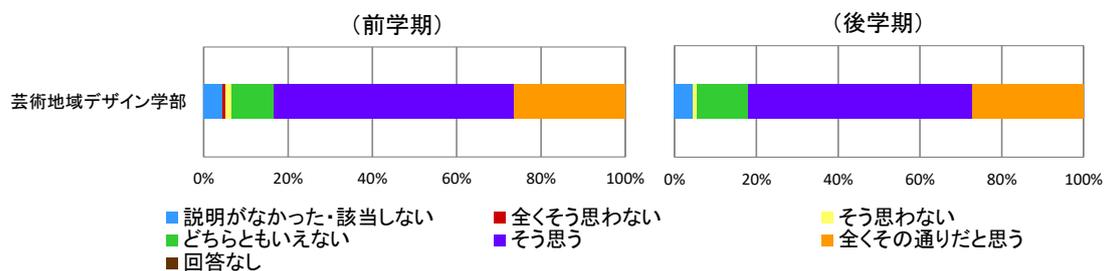
### A-3 この授業の選択・予習・復習などのためにシラバスを活用しましたか



芸術地域デザイン学部では例年シラバスを活用する学生が多くないが、前期は半数、後期は半数を超える学生が「ときどき活用した」以上の回答をしており、例年比で微増している。シラバス点検などの改善努力により内容の充実が進んだ結果、活用する学生が増えたとも考えられる。一方で、見ていないか全く活用していない学生の割合は 20%程度あり例年と変わらない。この層に活用を促すには教員側からの働き掛けも重要であろう。

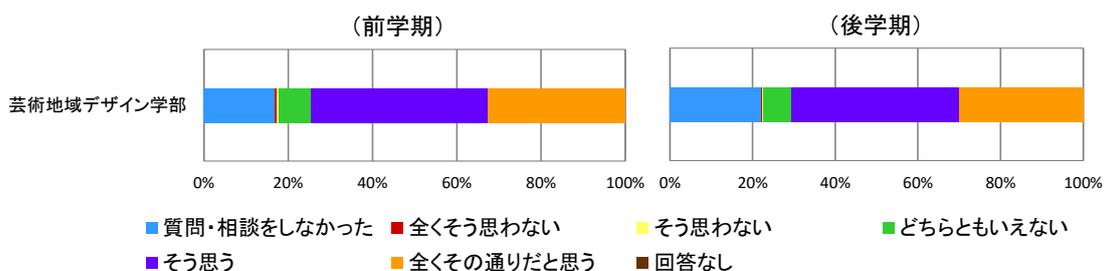
## B. 教員の対応

### B-1 教員の教育理念に基づいた教育方法や成績評価方法等の説明は有益でしたか



「全くその通りだと思う」「そう思う」の合計が8割以上あり、教員の教育理念に基づいた教育方法や成績評価方法等の説明は学生に評価されている。評価は良好である。

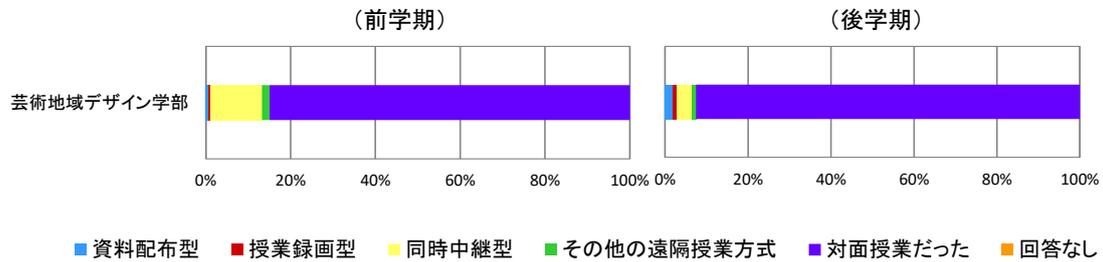
### B-2 担当教員は、あなたの質問や相談に適切に対応してくれましたか



「全くその通りだと思う」「そう思う」の計が概ね7割を超えており、担当教員は学生に対して適切に相談に応じていると言って良い。評価は良好である。

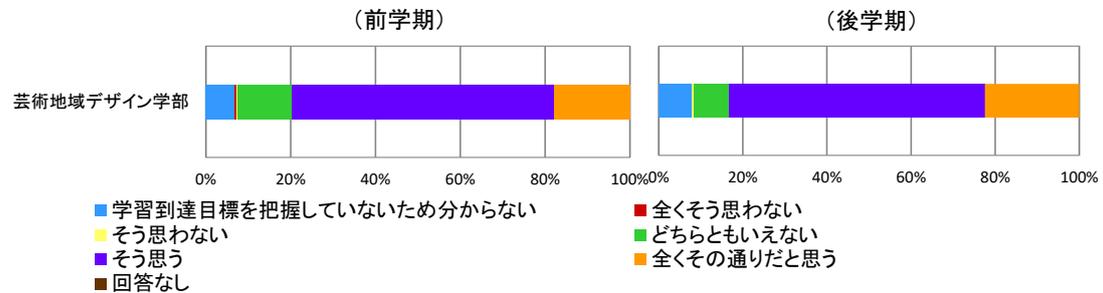
## C. 授業内容および授業方法について

### C-1 この授業を主としてどの授業形態で受講しましたか



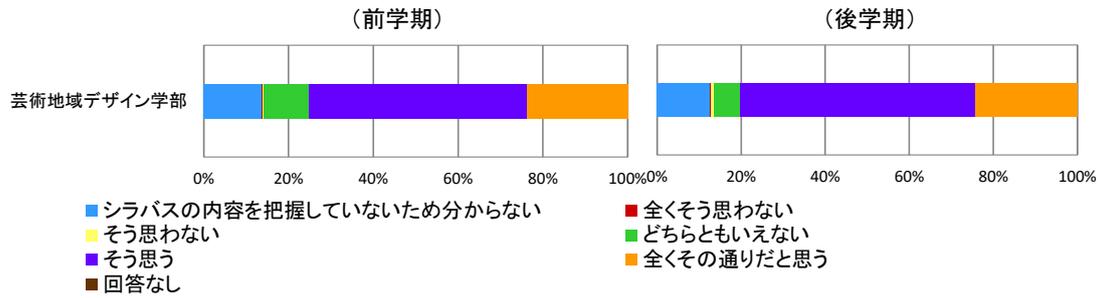
9割前後の授業が対面で開講されている。残りは、オンラインの同時中継型が多いが、資料配布型、録画型による開講も少数残っているようである。

### C-2 この授業の学習到達目標を達成できましたか



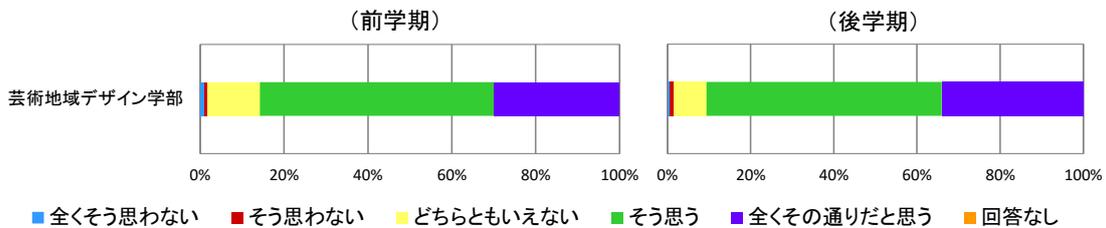
前後期ともに8割近くが「そう思う」「全くその通りだと思う」と答えている。評価は良好と言える。ただし、把握していない学生も1割程おり、シラバスの活用を促すなど改善課題である。

### G-3 授業の内容はシラバスに基づいていましたか



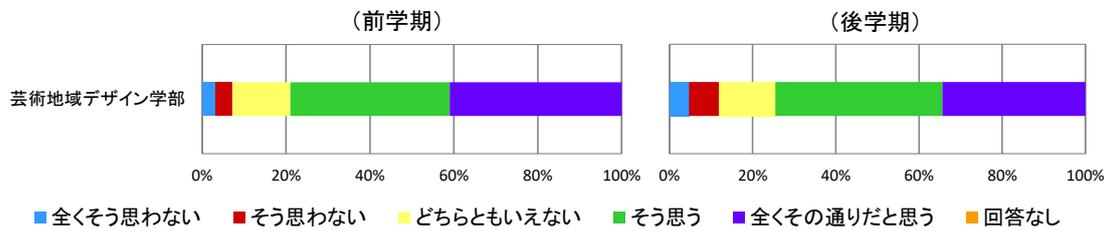
前後期ともに、8割近くの学生が「そう思う」「全くその通りだと思う」と答えている。評価は良好と言える。また、シラバスを把握せずに受講する学生に対し対策の余地がある。

### G-4 理解しやすいように教え方や教材の工夫がされていましたか



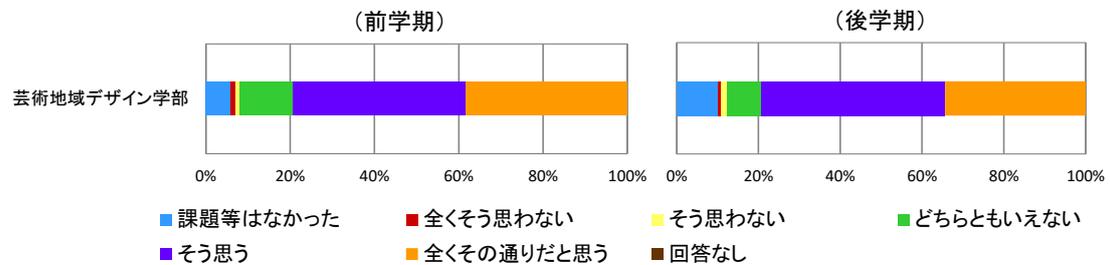
前後期ともに、9割近くの学生が「そう思う」「全くその通りだと思う」と答えており良好である。

G-5 この授業では、学生が主体的に学べるよう他者と一緒に「書く」、「話す」、「発表する」といった活動が行われていましたか



前後期ともに、8割近くの学生が「そう思う」「全くその通りだと思う」と答えている。学部全体で学生の主体性が発露できるような授業運営が行われている割合は高いと言える。

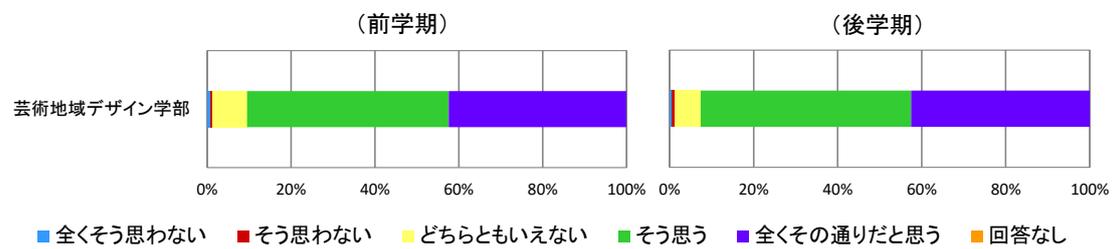
G-6 課題等の提出物に対して適切なフィードバックや解説がありましたか



前後期ともに約8割の学生が「そう思う」「全くその通りだと思う」と答えている。教員が丁寧に学生に接している結果であるといえ、評価は良好である。

## D. 満足度

### D-1 この授業は全体として満足できるものでしたか



前学期ともに9割を超える学生が「そう思う」「全くその通りだと思う」と回答しており、良好である。

**令和 5 年度  
組織別授業点検・評価報告書**

**経済学部**

## ○経済学部

### (1) 学生から高い評価を得ている授業科目の選考基準（とその活用方法）

#### 1-1. 学生から高い評価を得ている授業科目の選考基準

2023 年度のアンケート調査において、「この授業は全体として満足できるものでしたか」に関し、満足度 4.5 以上の科目（ただし、回答者数が 10 名未満、及び、回答率 40%未満を除く）を、選考基準とした。その選考基準に合致した科目は、4 科目あった。

#### 1-2. その活用方法

上記選考科目の授業担当教員にアンケートを行い、学生の授業満足度を高めたと思われる優れた点を、学部 FD で紹介し、教員間で共有する。

### (2) 個別授業評価に係る情報が一切ない授業科目

佐賀大学規定「佐賀大学学生による授業評価実施要項」第 7 条 2 に基づき、下記科目については授業評価アンケートを実施していない。

「演習 2 年」、「演習 3 年」、「演習 4 年」、「社会課題演習」

### (3) 授業改善の取り組み状況に係る優れた点及び改善を要する点

#### 3-1. 授業改善の取り組み状況に係る優れた点

上記 1-2. で選考科目の授業担当教員に行ったアンケートの結果をまとめると、下記の通りである。

選考科目の授業担当教員は、授業中に学生に課題を与え、提出された課題に対し、積極的できめ細かなフィードバックを行っていた。

よって学生に対し、フィードバックを積極的に行っていくことで、授業満足度を高めることができると思われる。

とはいえ、経済学部には、履修者数が 100 名を超える科目が多数ある。2023 年度は、200 名を超える授業が 10 科目以上あり、300 名を超えた科目も複数あった。そうした大人数の大教室授業では、きめ細かいフィードバックの実施は、容易ではない。

#### 3-2. 改善を要する点

2023 年度アンケート調査によると、シラバスの内容を把握していない学生が、10 数%程度いる。そうした学生の場合、授業内容と本人の希望との間にミスマッチが生じ、それにより授業満足度が低下している可能性がある。

よって今後は、シラバス内容を事前に周知する必要がある。

#### (4) 次年度の授業改善目標

シラバスの内容を把握していない学生を減らすため、授業第1週目のガイダンス時に、シラバスの内容をしっかりと解説する。加えて、第2週目に履修登録する学生もいるため、第2週目にも、復習も兼ねてシラバスの内容を説明することが望ましい。

また、上記を、学部FDを通じて、全教員に周知する。

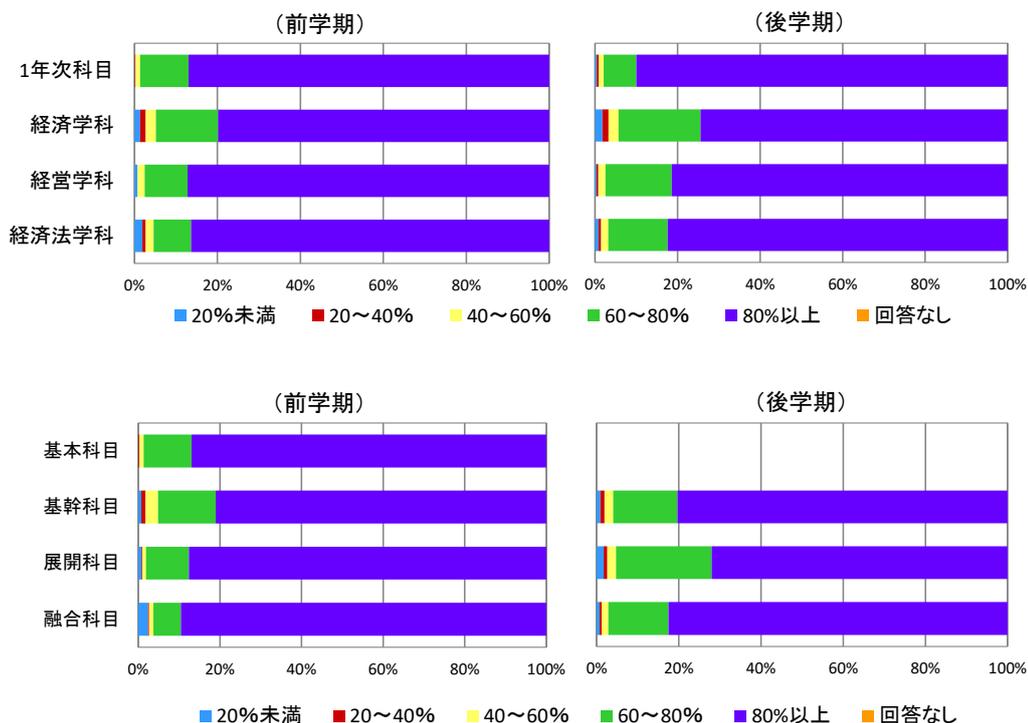
令和5年度前学期及び同後学期のアンケート結果を以下の手順で検討する。

まず「1」で個々のアンケート結果についてコメントする。次に「2」においてコメントで指摘した事項につき若干の考察を行い、「3」において次年度以降の課題を提示し、教育の改善につなげたい。

## 1. アンケート結果とコメント

### A. あなた自身について

#### A-1 出席率はどのくらいですか



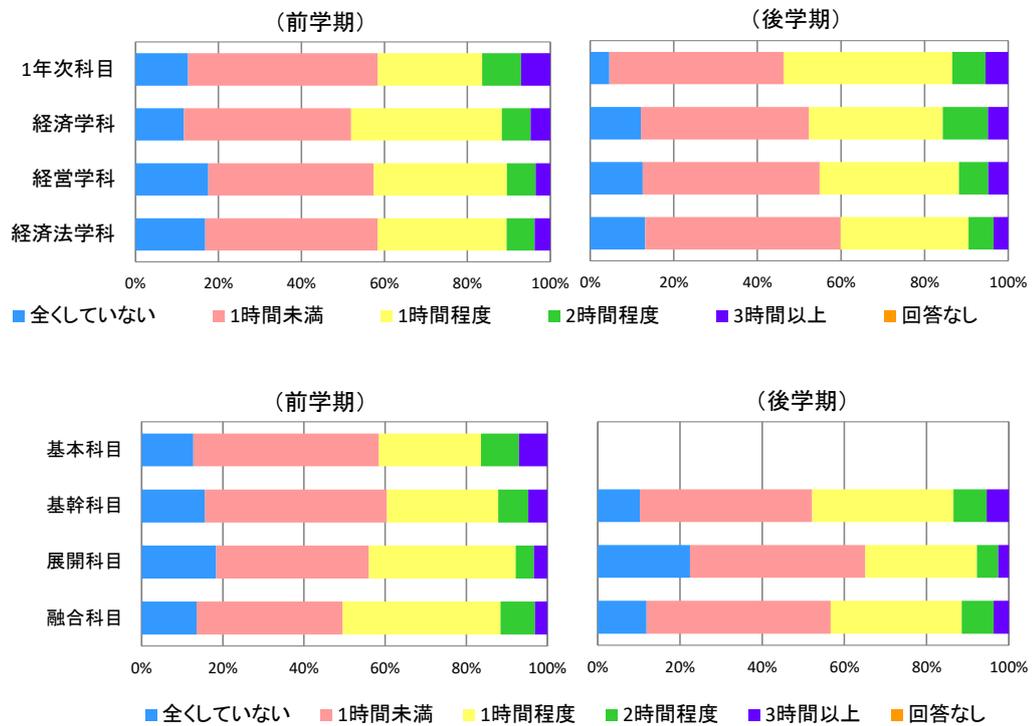
出席率 80%以上の者については、下記の通りである。

1年次科目は前学期 87%、後学期 90%であるため、良好と言える。

各学科の科目は、経済学科科目の平均が前学期 8 割、後学期 74%と、他学科科目に比べて、やや低い。経営学科科目と経済法学科科目は、前学期が共に 8 割台の後半、後学期が共に 8 割台前半である。

科目の分類ごとの平均では、後学期の展開科目は 8 割を大きく切っている。しかしそれ以外は 8 割以上のため、良好と言える。

A-2 授業時間外学習（予習や復習、授業時間後に行ったレポート作成など）は、1回の授業ごとにどの程度しましたか

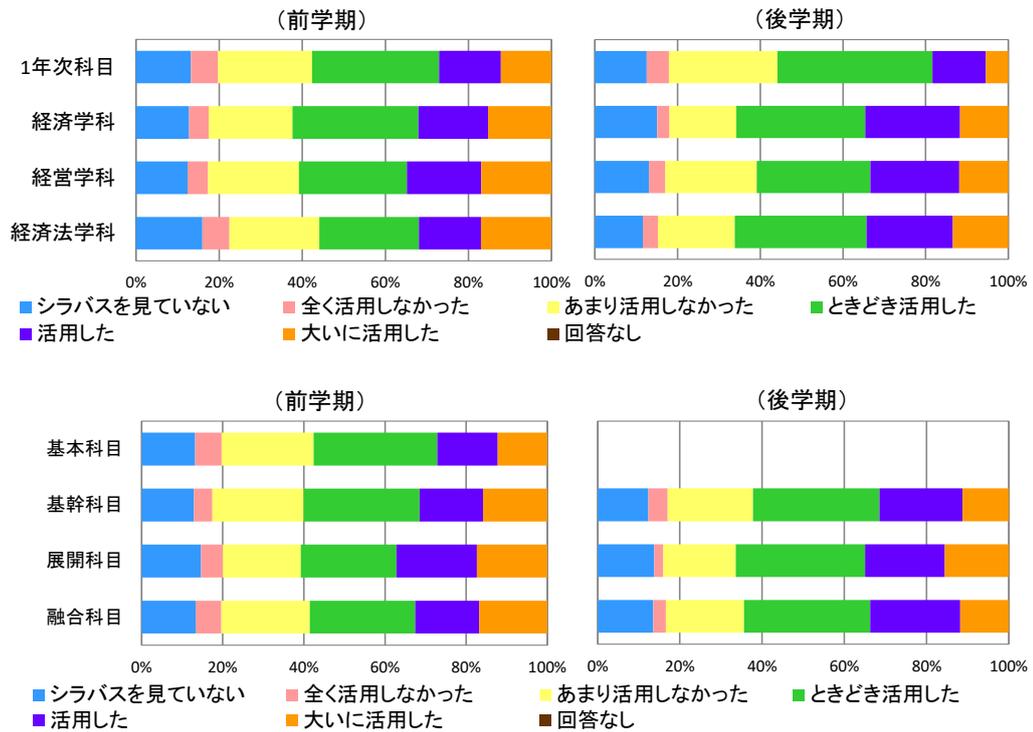


1年次科目及び各学科の科目は、前学期・後学期共に、8割以上が授業時間外学習をしている。よって、良好と言える。

とはいえ、「全くしていない」と回答した比率は、後学期の展開科目では2割を超えている。加えて、1年次科目の後学期（4.6%）を除いて、どの分類でも、1割以上が授業時間外学習をしていない。

よって、授業時間外学習を全くしていない学生の比率を引き下げるため、改善する必要がある。

### A-3 この授業の選択・予習・復習などのためにシラバスを活用しましたか

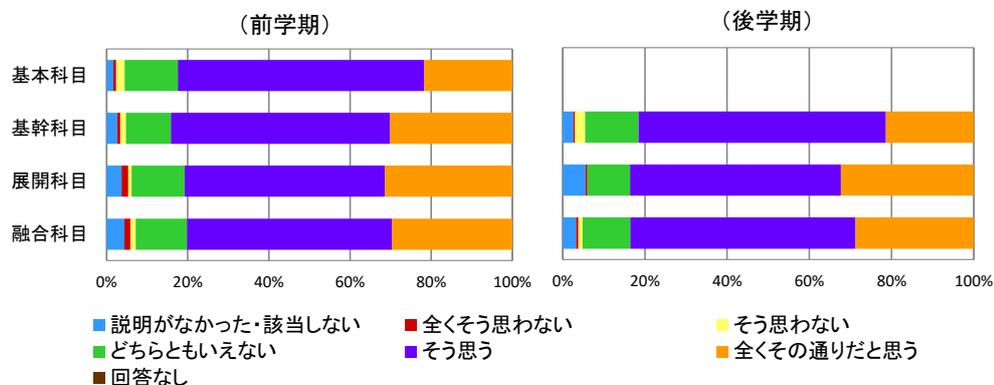
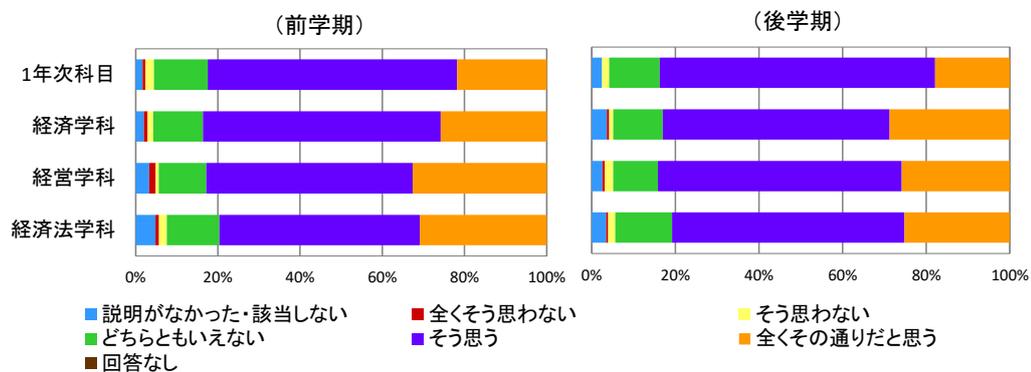


前学期・後学期共に、三学科及び、どの科目分類でも、シラバスを一定以上活用した学生は6割前後である。「あまり活用しなかった」という回答も加えると、8割前後の学生が、何らかの形でシラバスを活用したことがあると言える。よって、シラバスは活用されていると言える。

一方、「シラバスを見ていない」と回答した者が、どの分類でも、1割以上いる。この点は、改善の必要がある。

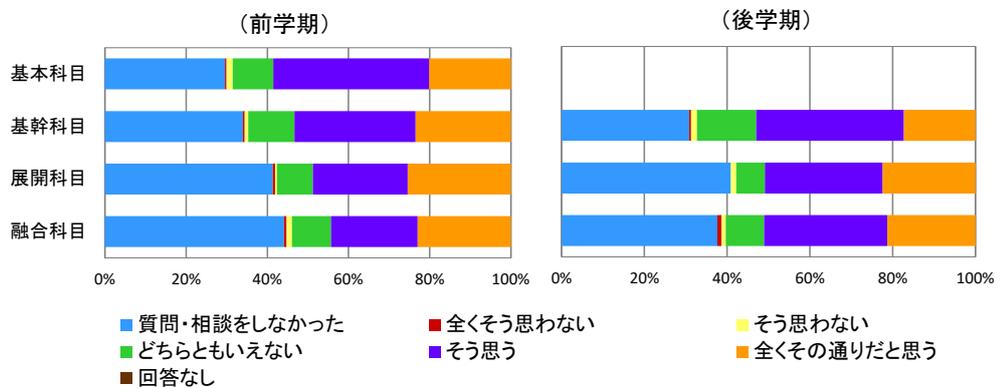
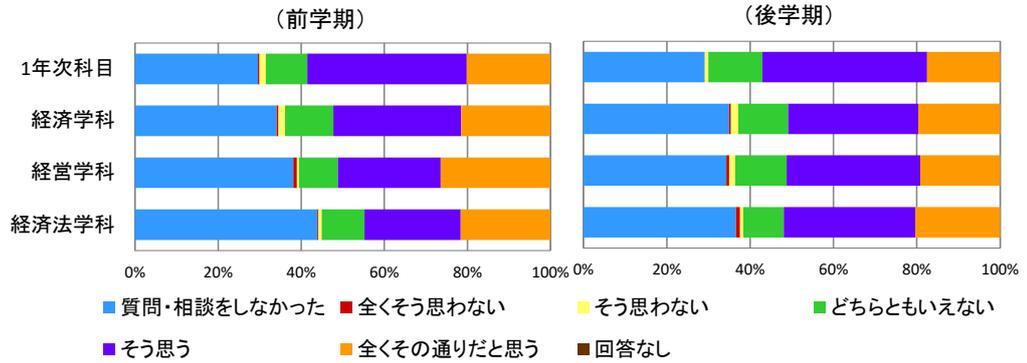
## B. 教員の対応

### B-1 教員の教育理念に基づいた教育方法や成績評価方法等の説明は有益でしたか



「全くその通りだと思う」と「そう思う」を合わせると、前学期・後学期共に、どの分類でも8割を超えるため、良好だと言える。

## B-2 担当教員は、あなたの質問や相談に適切に対応してくれましたか

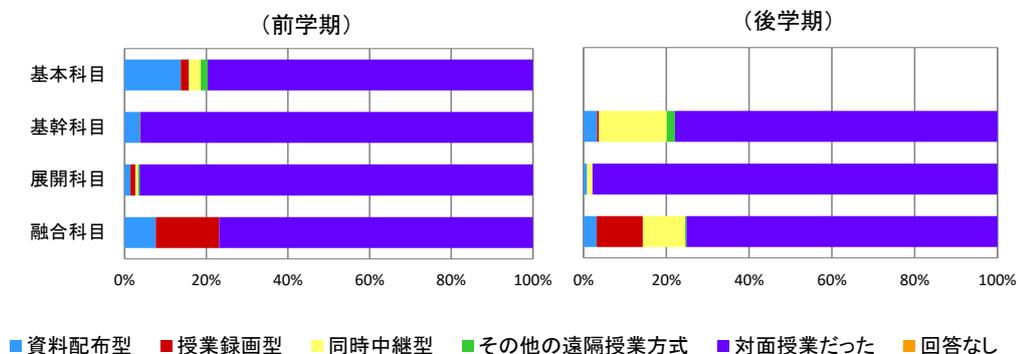
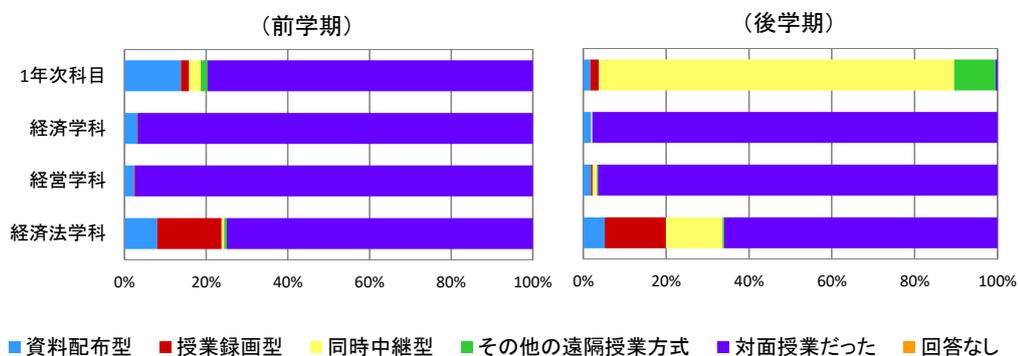


前学期・後学期共に、どの分類でも、質問・相談をしなかった学生が3割前後から4割前後を占めているのは、経済学部は大教室での授業が多いからである。

「全くそう思わない」と回答した者の比率は、後学期の経済法学科で1%（累計10名。同一学生が複数科目で「全くそう思わない」と回答している可能性もある）だったが、それ以外は、すべて1%未満である。「全くそう思わない」と「そう思わない」を合わせた比率でも、いずれも2%前後以下である。よって、基本的には、適切に対応していたと言える。

## C. 授業内容および授業方法について

### C-1 この授業を主としてどの授業形態で受講しましたか

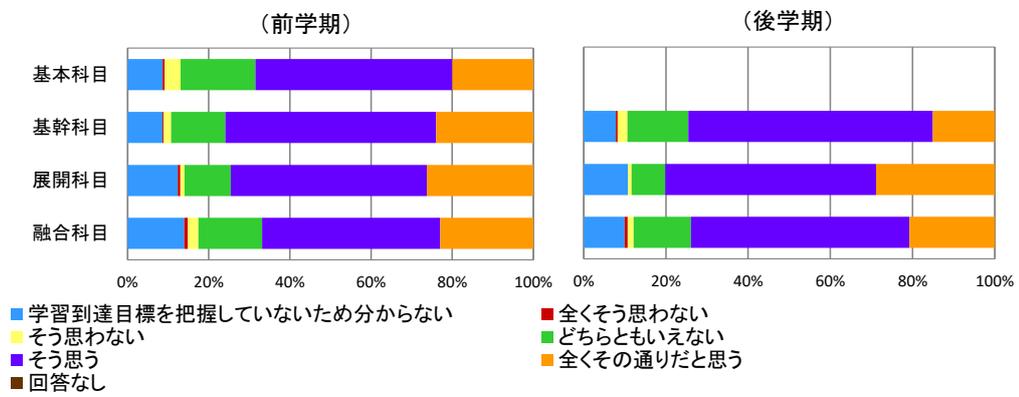
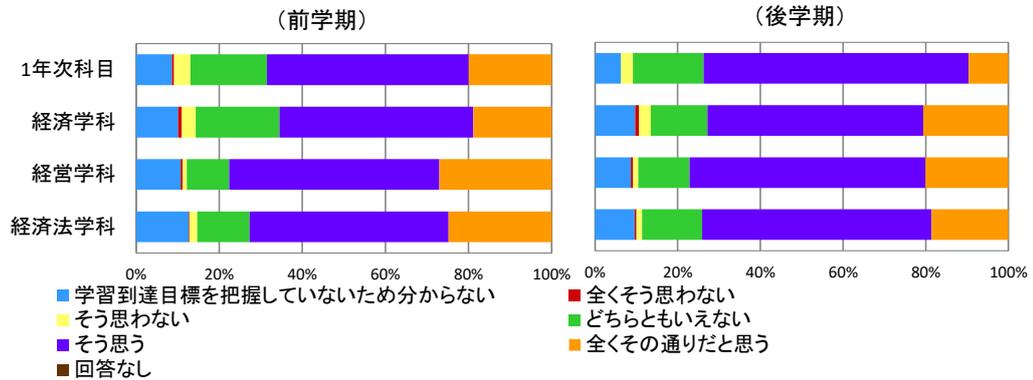


上記のグラフでは、後学期の1年次科目は、対面授業がなかったように見える。だが、後学期の1年次科目は1科目のみであり、同科目の履修者数が281名であったため、教室の収容人数の関係で、対面授業ができなかった。よって、問題があるとは言えない。

経済法学科は、他学科に比して対面授業が少なかったが、これは、常勤教員不足により、非常勤講師が増加したためである。

また、上記のグラフでは、「資料配付型」の授業が数%から10数%あるように見えるが、実際にはそうではない。対面授業であっても、授業中に資料を配付した場合、一部の学生が回答の選択肢を誤解し、「資料配付型」と答えてしまうようである。今後のアンケート調査では、こうした誤解を生じさせない調査票に改良すべきである。

## C-2 この授業の学習到達目標を達成できましたか

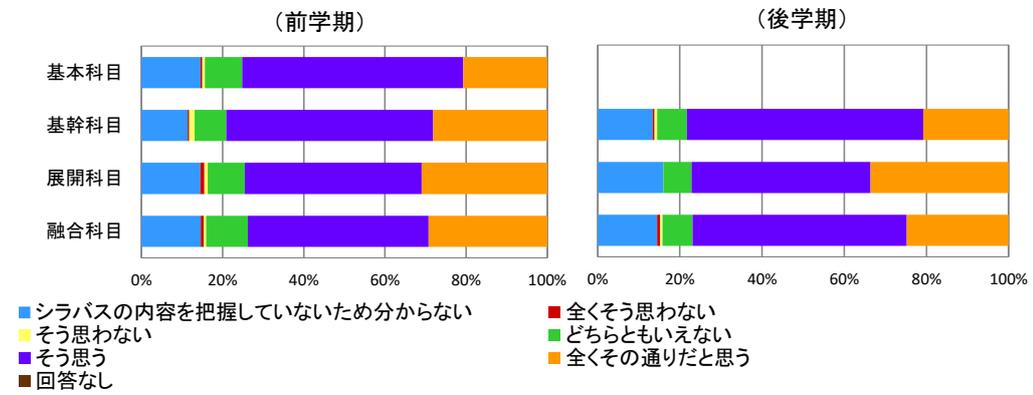
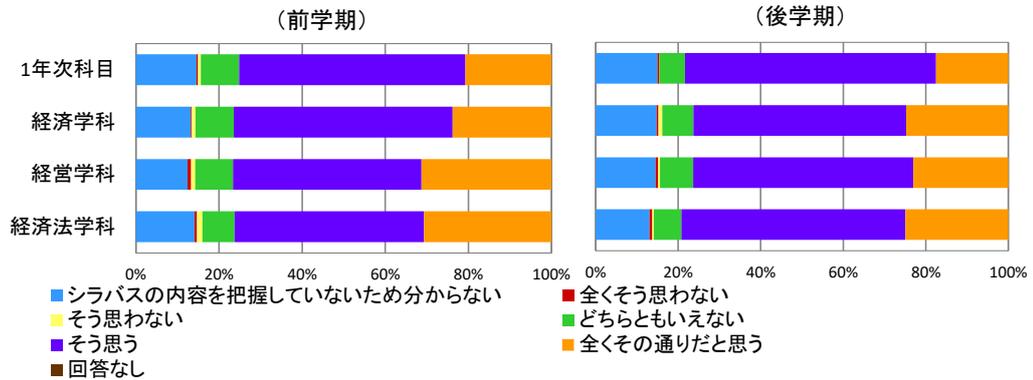


前学期・後学期共に、どの学科でも、「全くその通りだと思う」と「そう思う」を合わせると、60%台から70%台を占める。よって、多くの学生が、学習到達目標を達成したと考えており、良好な状態だと言える。

一方、「全くそう思わない」との回答は、いずれも1%未満である。

「学習到達目標を把握していなかったため分からない」との回答が、1年次科目の後学期(6.3%)を除いて、いずれも1割前後おり、その点は問題である。今後、改善が必要である。

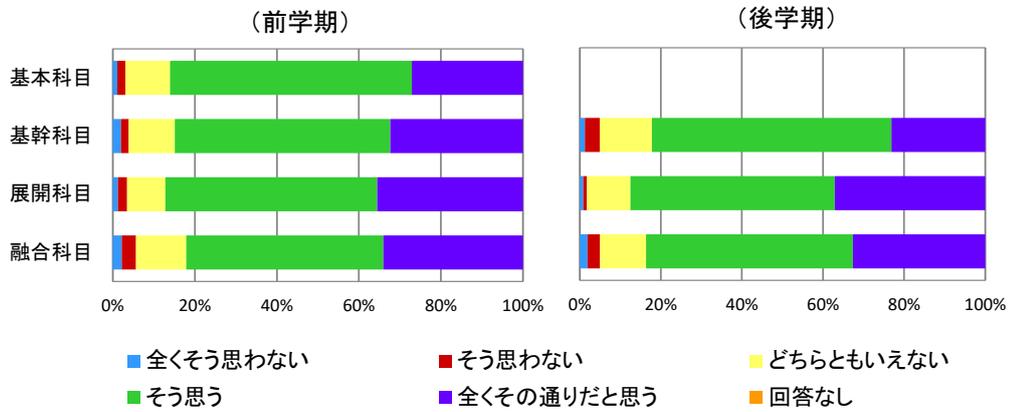
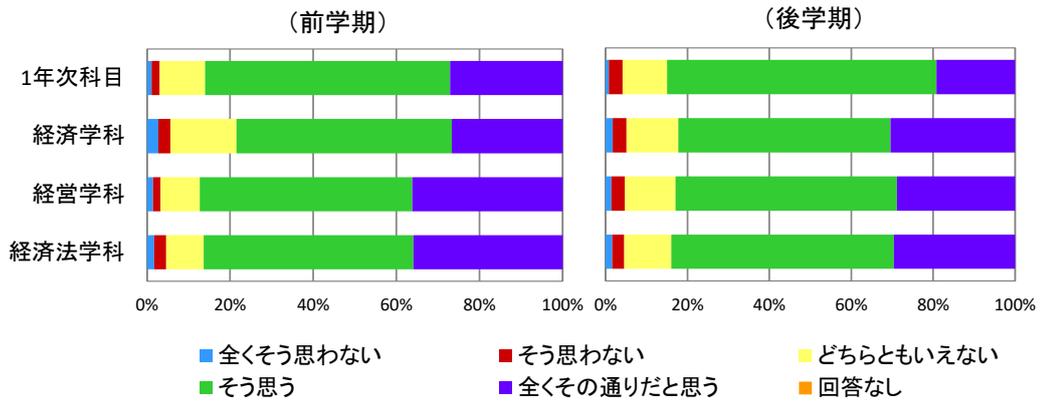
### G-3 授業の内容はシラバスに基づいていましたか



1年次科目及び三学科の前学期・後学期において、「全くそう思わない」と「そう思わない」を合わせた比率は、0.4%～1.9%である。よって、シラバスに基づいた授業が行われていたと言える。

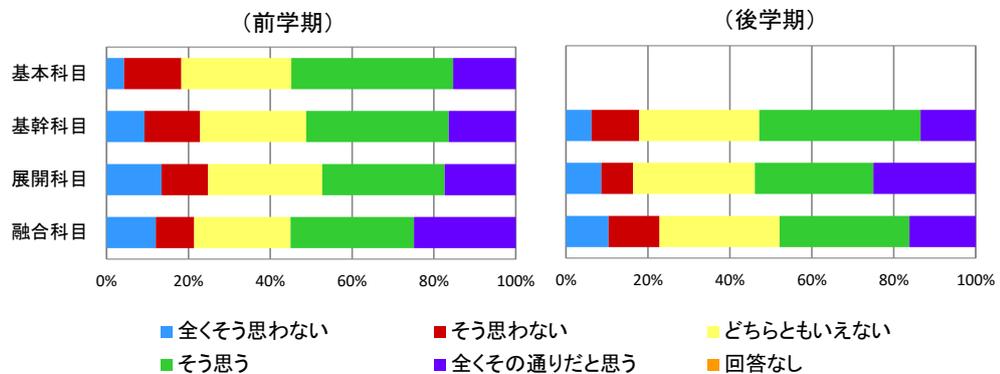
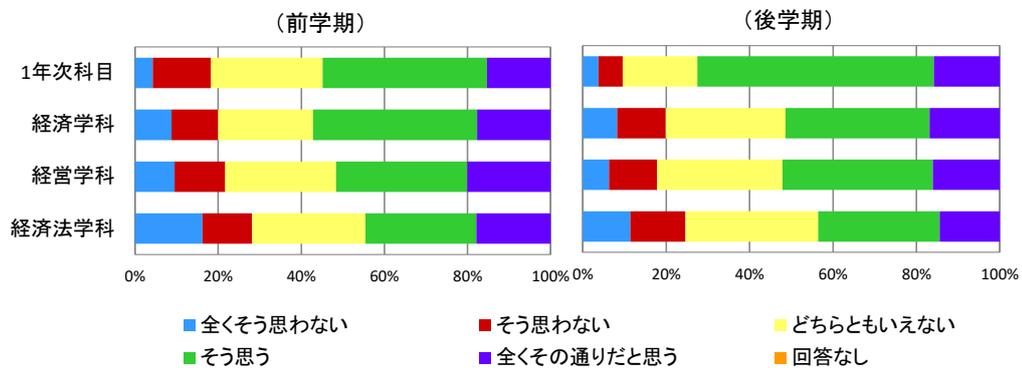
前学期・後学期共に、どの学科でも、「シラバスの内容を把握していないため分からない」が、10数%ある。この点は、改善が必要である。

C-4 理解しやすいように教え方や教材の工夫がされていましたか



「全くその通りだと思う」と「そう思う」を合わせると、経済学科の前学期（合計 78.5%）を除くと、いずれも 8 割を超えるため、良好である。

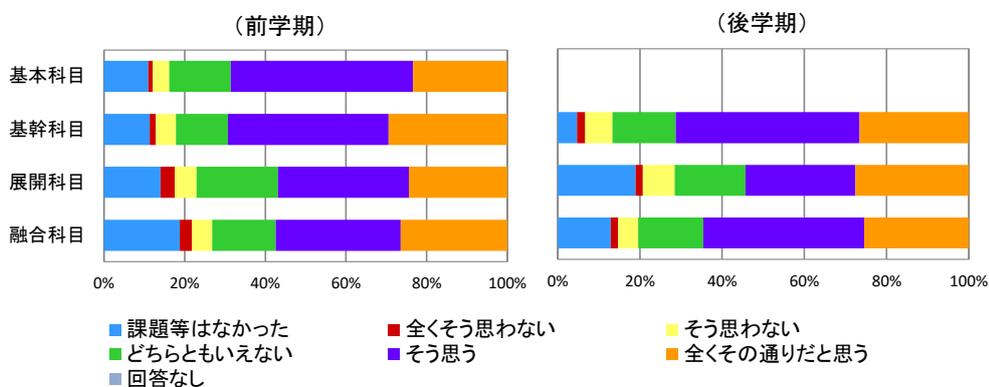
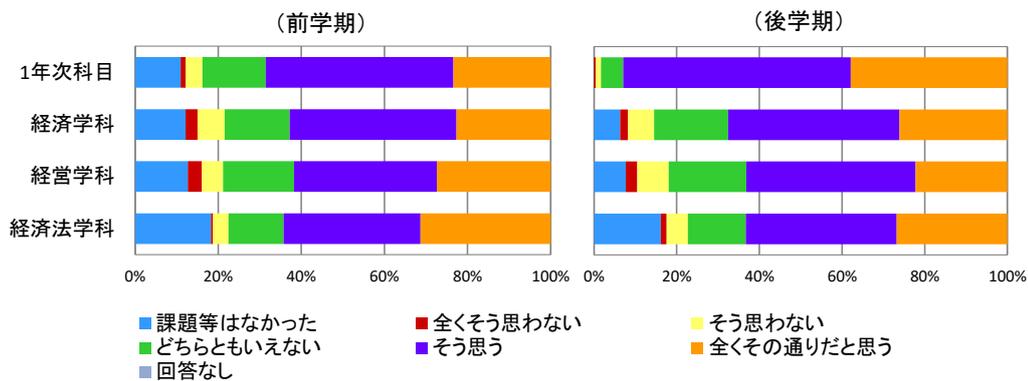
C-5 この授業では、学生が主体的に学べるよう他者と一緒に「書く」、「話す」、「発表する」といった活動が行われていましたか



「全くそう思わない」と「そう思わない」を合わせた比率は、後学期の1年次科目（計9.6%）を除き、2割前後である。経済学部は大教室での授業が多いため、「他者と一緒に」ではなく、学生個人で取り組む授業も多い。そのため、否定的な評価はできない。

また、経済学部では、1年次の後学期に社会課題演習を実施し、「書く」、「話す」、「発表する」といった活動を充実させている。本分析では演習は除外されているため、社会課題演習は、上記のグラフには反映されていない。

C-6 課題等の提出物に対して適切なフィードバックや解説がありましたか



「全くその通りだと思う」と「そう思う」を合わせると、前学期・後学期共に、三学科とも、6割を超えている。

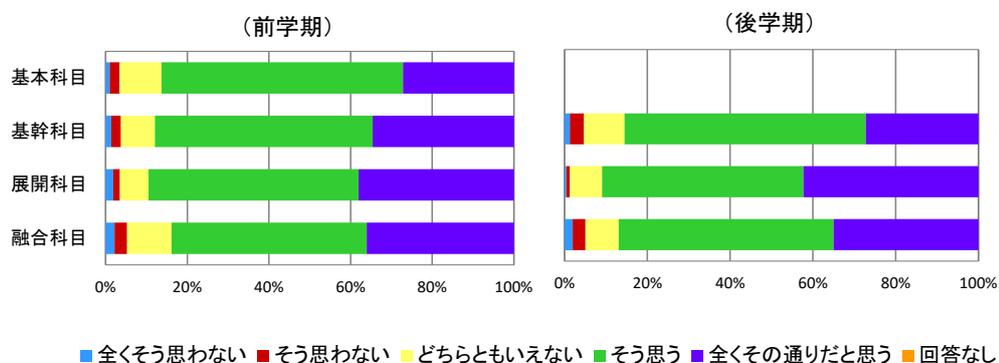
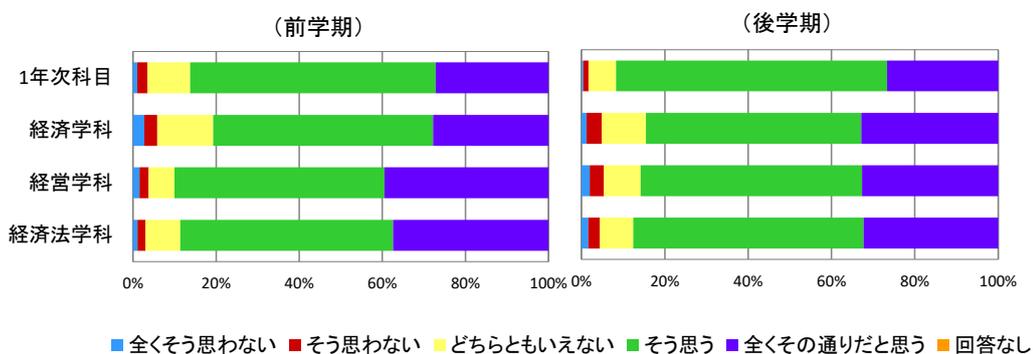
それに対し、「全くそう思わない」と「そう思わない」を合わせた比率は、数%から1割程度である。

よって、基本的には、適切なフィードバックや解説があったと言える。

なお、「課題等はなかった」が、数%から2割弱である。この点は、改善する必要がある。

## D. 満足度

### D-1 この授業は全体として満足できるものでしたか



「全くその通りだと思う」と「そう思う」を合わせると、前学期・後学期共に、どの分類でも、いずれも8割を超えるため、良好だと言える。

「全くそう思わない」と「そう思わない」を合わせた比率は、いずれも5%前後以下である。満足か否かは主観的なものであるため、5%前後ならば、問題があるとは言えない。とはいえ、さらなる改善の余地はあろう。

## 2. 令和5年度授業アンケート結果から見た問題点の検討

アンケート結果から、前学期・後学期共に、経済学科、経営学科、経済法学科の三学科いずれにおいても、下記の2点を問題点として指摘できる。

### (1) 授業時間外学習について

授業時間外学習を全くしていない学生が10数%いた（アンケートA-2）。また、「課題等はなかった」と回答した学生が数%から2割弱いた（アンケートC-6）。

よって、「課題等はなかった」と受けとめた学生達が、授業時間外学習を全くしなかったのであろう。

しかしながら、「課題等はなかった」との受け止めは、正しいのであろうか。下記の(2)で指摘するが、10数%の学生はシラバスを見ていないため、シラバスに記されている課題（予習や復習、課題の提出等）に気づかず、「課題等はなかった」と受けとめ、授業時間外学習を全くしなかったのではないか。

### (2) シラバスと学習到達目標について

「シラバスを見ていない」（アンケートA-3）と回答した者と、「シラバスの内容を把握していないため分からない」（アンケートC-3）と回答した者が、それぞれ10数%いた。加えて、「学習到達目標を把握していなかったため分からない」（アンケートC-2）との回答も、1割前後いた。

この3点の回答は、互いに連関していると考えられる。アンケート回答学生の1割以上がシラバスを見ておらず、そのためシラバスの内容も把握していない。それゆえに学習到達目標も把握していない。

よって今後は、こうした問題を改善していく必要がある。

## 3. 経済学部の方後の課題

上記「2」より、今後の経済学部の方課題は、全ての学生にシラバスの内容を周知し、それにより学習到達目標を理解させ、授業時間外学習において課題等に取り組んでもらうことである。

各科目の担当教員は、授業第1週目のガイダンスでシラバスの内容を紹介しているはずだが、第2週目より履修登録する学生も一定数いる。そこで第2週目でも、シラバスの簡単な内容紹介を復習として繰り返せば、シラバスや学習到達目標への理解が深まるであろう。

**令和 5 年度  
組織別授業点検・評価報告書**

**理工学部**

**理工学研究科**

## ○理工学部・理工学研究科

### (1) 学生から高い評価を得ている授業科目の選考基準（とその活用方法）

#### ① 学士課程

##### **理工学科共通教育、数理科学科**

初年次共通教育においては、学生から高い評価を得ることよりも、基礎学力を涵養するための工夫に重点をおいているため、特に実施していない。

##### **理工学科数理サイエンスコース、知能情報システム学科**

特に実施していない。

##### **理工学科知能情報システム工学コース**

特に実施していない。

##### **理工学科情報ネットワーク工学コース**

特に実施していない。

##### **理工学科生命化学コース、機能物質化学科**

満足度を中心にアンケートしている。卒業予定者を対象とした学科独自のアンケートを行い、特に卒業後に役に立つと思う授業を調査している。部門会議でアンケート結果を共有し、次年度の活動の参考にしている。

##### **理工学科応用化学コース**

理工学科生命化学コースに準じる。

##### **理工学科物理学コース**

履修者が多く統計的に意味があると思われる必修科目の中から、満足度を中心に、アンケート結果から総合的に判断する。

##### **理工学科機械エネルギー工学コース、機械システム工学科**

授業評価アンケートの対象57科目に対して、その回収率は、52%から20%の幅があり、平均で概ね37%と5割を切っている。こうした状況を鑑み、「学生から高評価を得ている授業科目の選考基準」としての利用を控えた。

##### **理工学科メカニカルデザインコース**

授業評価アンケートの対象57科目に対して、その回収率は、52%から20%の幅があり、平均で概ね37%と5割を切っている。こうした状況を鑑み、「学生から高評価を得ている授業科目の選考基準」としての利用を控えた。

##### **理工学科電気エネルギー工学コース、電気電子工学科**

アンケート回答数が20以上の専門科目を対象として、A-2(予習復習時間)、B-2(質問等に対する教員の対応)、C-2(目標の達成度)、C-5(学生自身が考えることを促す配慮)、C-6(適切なフィードバック)D-1(満足度)の項目の上位を選出基準としている。

##### **理工学科電子デバイス工学コース**

アンケート回答数が20以上の専門科目を対象として、A-2(予習復習時間)、B-2(質問等に対する教員の対応)、C-2(目標の達成度)、C-5(学生自身が考えることを促す配慮)、C-6(適切なフィードバック)D-1(満足度)の項目の上位を選出基準としている。

##### **理工学科都市基盤工学コース、都市工学科**

特に実施していない。

##### **理工学科建築環境デザインコース**

特に実施していない。

## ② 博士前期課程・修士課程

### 数学コース、数理科学専攻

Webで収集する授業評価アンケートは、回収率が悪く参考にしにくいいため、現在、学生から高い評価を得ている授業科目の選考を中止している。

### 物理学コース、物理科学専攻

履修者が多く統計的に意味があると思われる必修科目の中から、満足度を中心に、アンケート結果から総合的に判断する。

### データサイエンスコース

特に実施していない。

### 知能情報工学コース

特に実施していない。

### 機能材料化学コース、循環物質化学専攻

特に実施していない。

### 機械エネルギー工学コース、機械システム工学専攻

授業評価アンケートの対象30科目について、アンケートの回収率は、100%から11%と科目間で大幅に異なり、平均で50%と5割程度に留まる。履修者が1桁の科目ほど、回収率が高い傾向にあるものの、こうした状況を踏まえ、「学生から高評価を得ている授業科目の選考基準」としての利用を控えた。

### 機械システム工学コース

授業評価アンケートの対象30科目について、アンケートの回収率は、100%から11%と科目間で大幅に異なり、平均で50%と半数程度に留まる。履修者が1桁の科目ほど、回収率が高い傾向にあるものの、こうした状況を踏まえ、「学生から高評価を得ている授業科目の選考基準」としての利用を控えた。

### 電気電子工学コース、電気電子工学専攻

特に実施していない。

### 都市基盤工学コース、都市工学専攻

特に実施していない。

### 建築環境デザインコース

特に実施していない。

## ③ 博士後期課程

博士後期課程については、講座単位では学生の人数が少なく、講義の履修者数も少ないため、講座毎の組織別授業評価は行っていない。

## (2) 授業改善の取り組み状況に係る優れた点及び改善を要する点

### ① 学士課程

#### 理工学科共通教育

初年次共通教育においては、共通教育委員会の各科目部会において改善点の抽出を行い、共通教育委員会で共有している。必要であれば、教務委員会、質保証委員会、組織運営委員会と連携して改善案の策定および実施のプロセスを踏むことにしている。数理AIデータサイエンス教育に関連した科目やシラバス設計の見直しを行った。これまで初年度として前期のみ出席課題提出状況を行なっていたが、後期にもチェックし組織運営委員会と情報共有してチューター指導に結びつけるようにした。

なお、JABEE を実施しているコースもあるため、共通教育でもJABEE の基準に従った教育改善を進めている。

#### 理工学科数理サイエンスコース

学科として組織的には行っていないが、各自ライブキャンパスから授業改善にもれなく取り組んでいる。

#### 理工学科知能情報システム工学コース

##### (取り組み状況)

各教員が、以下に示すような様々な授業改善に取り組んでいる。

- 毎回の授業後に Moodle 小テストを用いた「確認テスト」を実施した。これにより学生の理解度を把握するとともに、学生が確実に復習を行うように工夫した。小テストの答えは自動採点され、学生にフィードバックされるとともに、成績にも反映されている。
- 対面授業、ライブ・オンライン授業、オンデマンド授業の特長を組み合わせることで、学生が対面・遠隔の受講方式を自由に選択でき、かつ、教員の手間が抑えられる改良型ハイフレックス方式を導入した。学生からも高い評価を得た。
- Moodle 小テストを活用して、学生の質問やコメントを毎回の授業後に収集し、次回の授業までに教員が回答する仕組みを運用している。教官室を訪問するのと比較すると、学生が質問する際のハードルは低い。また、教員の側も、質問を収集することで学生の理解状況が分かる。
- 学生の細かいケアを行うため、自作の教務判定システムを活用している。
- オンライン授業用や予習・復習用の教材、オンデマンド視聴できる授業ビデオを作成し、学生に公開した。プログラミング演習支援システムによるプログラミングの自学自習環境を整備した。
- 学習アドバイザーやTAを活用し、成績不振の学生を優先した学習支援を行った。

##### (優れた点)

- 同期型のライブ・オンライン授業により、以下に挙げる効果が得られた。
  - 学生のPC画面を共有した指導は、他の学生も見ることができ、学びが得られた。
  - ブレイクアウトセッションを活用することで小グループに分けて演習等ができた。
- ライブ・オンライン授業の実施により授業への学生の出席率が向上した。遅刻も減少した。また、チャットを活用することで、学生からの質問も増加した。
- 非同期型のオンデマンド授業により、以下に挙げる効果が得られた。
  - オンデマンドビデオの繰り返し視聴や、一時停止、倍速再生等により効率化できた。
  - インターネットが低速な環境でも、各自のPCにダウンロード視聴できる。
  - ティーチングアシスタントにプログラミングの授業の一部を分担させることにより、①ゲーム作成体験 (DXLibとC++)、②Webアプリ開発体験 (PythonとDjango)、③DockerとGithub体験、④Unreal Engine体験、という4つの開発体験会を並行して実施し、のべ69名の参加者と、94.1%の満足度を得た。

##### (改善を要する点)

- グループ学習・アクティブ・ラーニングを導入する。教員側から質問するなどし、より講義に参加する形を作る。
- 学習到達目標の達成や、学生自身が考えることを促す配慮の項目の評価がやや低くなっている科目があった。学生が考えるよう配慮していくよう授業の改善を行っていきたい。
-

## 理工学科情報ネットワーク工学コース

知能情報システム工学コースに準じる。

## 理工学科生命化学コース

学生による授業アンケートの結果を基に、各教員が授業点検・改善を実施し、ポートフォリオ学習支援統合システムで報告を行っている。また、実験科目や卒業研究等の実験や実習に対する授業評価において、独自形式アンケートを作成・実施している。学科内における教育点検システムとして設置している・教育プログラム委員会、分野別教員会議および教育FD委員会にて授業科目を複数の教員でチェックし、点検・改善を行っている。教育改善委員会で要改善とみなされた科目の授業担当教員は次年度の授業改善策作成することになっている。その改善策は教育改善委員会で妥当をチェックしている。

## 理工学科応用化学コース

理工学科生命化学コースに準じる。

## 理工学科物理学コース

学科として、個別の授業の改善は行っていないが、教員各自が共通アンケート等の情報から、授業改善に取り組んでいる。

## 理工学科機械エネルギー工学コース

授業評価アンケート対象の64科目について、平均回収率が38%に留まることに留意する必要があるが、(A-1)出席率「80%以上」が9割を超えており、(B-1)教育方法・成績評価方法等説明の有益性、(C-2)学習到達目標の達成度評価、(C-3)シラバスに基づく授業実施状況、(C-4)教え方・教材の工夫、(D-1)授業の満足度の各項目について「そう思う」と「全くその通りだと思う」を合わせた回答が80%以上であった。一方、(B-2)質問・相談への適切な対応、(C-6)提出課題へのフィードバック・解説は、6割前後であった。また、授業時間外学習は、「全くしていない」から「3時間以上」に広く分散していたが、最多は「1時間程度」であった。このような授業評価アンケートの結果も踏まえ、各教員は、担当科目の点検結果を、ポートフォリオ学習支援統合システムの「授業点検・改善報告」より、「授業の優れていた点」と「授業の改善を要する点」にわけて入力している。また、担当する講義の成績分布や総括、改善点等を記したFDレポートを、学期ごとに作成・提出している。提出されたFDレポートは、FD委員が取りまとめるとともに、理工学部・質保証委員会依頼の「組織的な成績評価の分布の点検」を含め、理工学科機械エネルギー工学コースの教育を担当する機械工学部門で組織的な点検と改善の取り組みを進めている。

## 理工学科メカニカルデザインコース

授業評価アンケート対象の64科目に対して、平均回収率が38%に留まることを考慮する必要があるが、(A-1)出席率「80%以上」が9割を超えており、(B-1)教育方法・成績評価方法等説明の有益性、(C-2)学習到達目標の達成度評価、(C-3)シラバスに基づく授業実施状況、(C-4)教え方・教材の工夫、(D-1)授業の満足度の各項目について「そう思う」と「全くその通りだと思う」を合わせた回答が80%以上であった。一方、(B-2)質問・相談への適切な対応、(C-6)提出課題へのフィードバック・解説は、6割前後であった。また、授業時間外学習は、「全くしていない」から「3時間以上」に広く分散していたが、最多は「1時間程度」であった。このような授業評価アンケートの結果も踏まえ、各教員は、担当科目の点検結果を、ポートフォリオ学習支援統合システムの「授業点検・改善報告」より、「授業の優れていた点」と「授業の改善を要する点」にわけて入力している。また、担当する講義の成績分布や総括、改善点等を記したFDレポートを、学期ごとに作成・提出している。提出されたFDレポートは、FD委員が取りまとめるとともに、理工学部・質保証委員会依頼の「組織的な成績評価の分布の点検」を含め、理工学科メカニカルデザインコースの教育を担当する機械工学部門で組織的な点検と改善の取り組みを進めている。

## 理工学科電気エネルギー工学コース

JABEEコースと同様に、教育改善委員会・カリキュラム検討委員会・科目別グループ会議・学生実験委員会を開催し、教育改善に努めている。

## 理工学科電子デバイス工学コース

理工学科電気エネルギー工学コースと同一

### **理工学科都市基盤工学コース**

教員各自で学生による授業アンケートの結果に基づいて授業の点検及び改善に取り組んでおり、学期毎にポートフォリオ学習支援統合システムで授業の優れた点及び改善を要する点について報告する。教育システム委員会を開催し、学生の学習状況の把握や教育方法の検討などを行っている。

### **理工学科建築環境デザインコース**

理工学科都市基盤工学コースと同一

## **② 博士前期課程**

### **数学コース**

コースとして組織的には行っていないが、各自ライブキャンパスから授業改善にもれなく取り組んでいる。

### **物理学コース**

専攻として、個別の授業の改善は行っていないが、教員各自が共通および独自アンケート等の情報から、授業改善に取り組んでいる。

### **データサイエンスコース**

学士課程（知能情報システム工学コース）での工夫は博士前期課程でも用いられている。

### **知能情報工学コース**

学士課程（知能情報システム工学コース）での工夫は博士前期課程でも用いられている。

### **機能材料化学コース**

学生による授業アンケートの結果を基に、各教員が授業点検・改善を実施し、ポートフォリオ学習支援統合システムで報告を行っている他、分野別教員会議や教育FD委員会において、専門に近い教員グループにより授業の改善を続けている。

### **機械エネルギー工学コース**

授業評価アンケート対象の37科目に対して、平均回収率が53%であることに留意する必要があるが、(A-1)出席率「80%以上」は、95%以上と高く、(B-1)教育方法・成績評価方法等説明の有益性、(B-2)質問・相談への適切な対応、(C-2)学習到達目標の達成度評価、(C-3)シラバスに基づく授業実施状況、(C-4)教え方・教材の工夫、(C-6)提出課題へのフィードバック・解説、(D-1)授業の満足度の各項目について「そう思う」と「全くその通りだと思う」をあわせた回答が80%を超えていた。また、授業時間外学習は、「1時間未満」から「3時間以上」に広く分散していたが、最多は「3時間以上」であった。このような授業評価アンケートの結果も踏まえ、各教員は、担当科目の点検結果を、ポートフォリオ学習支援統合システムの「授業点検・改善報告」から、「授業の優れていた点」と「授業の改善を要する点」にわけて報告するとともに、理工学部・質保証委員会依頼の「組織的な成績評価の分布の点検」を行い、機械エネルギー工学コースの教育を担当する機械工学部門で組織的な点検と改善の取り組みを進めている。

### **機械システム工学コース**

授業評価アンケート対象の45科目に対して、平均回収率が50%であることに留意する必要があるが、(A-1)出席率「80%以上」は、95%以上と高く、(B-1)教育方法・成績評価方法等説明の有益性、(C-3)シラバスに基づく授業実施状況、(C-4)教え方・教材の工夫、(C-6)提出課題へのフィードバック・解説、(D-1)授業の満足度の各項目について「そう思う」と「全くその通りだと思う」をあわせた回答が80%を超えていた。また、(B-2)質問・相談への適切な対応と(C-2)学習到達目標の達成度評価は、凡そ85%と88%であった。一方、授業時間外学習は、1%程度の「全くしていない」を除き、「1時間未満」から「3時間以上」に幅広く分布していたが、最多は「1時間程度」であった。このような授業評価アンケートの結果も踏まえ、各教員は、担当科目の点検結果を、ライブキャンパスで提示される授業評価

アンケートの結果も踏まえ、ポートフォリオ学習支援統合システムの「授業点検・改善報告」から、「授業の優れていた点」と「授業の改善を要する点」にわけて報告するとともに、理工学部・質保証委員会依頼の「組織的な成績評価の分布の点検」を行い、機械システム工学コースの教育を担当する機械工学部門で組織的な点検と改善の取り組みを進めている。

#### **電気電子工学コース**

教員各自により、ライブキャンパスを利用した授業点検・改善報告による授業改善が行われている。

#### **都市基盤工学コース**

教員各自で学生による授業アンケートの結果に基づいて授業の点検及び改善に取り組んでおり、学期毎にポートフォリオ学習支援統合システムで授業の優れた点及び改善を要する点について報告する。教育システム委員会を開催し、都市基盤工学コース及び建築環境デザインコースの学生の学習状況の把握や教育方法の検討などを行っている。

#### **建築環境デザインコース**

教員各自で学生による授業アンケートの結果に基づいて授業の点検及び改善に取り組んでおり、学期毎にポートフォリオ学習支援統合システムで授業の優れた点及び改善を要する点について報告する。教育システム委員会を開催し、建築環境デザインコース及び都市基盤工学コースの学生の学習状況の把握や教育方法の検討などを行っている。

### **③ 博士後期課程**

優れた点として、授業アンケートに対する回答があった科目に関しては良好な評価を得ていることが挙げられる。一方、改善すべき点としては、回答率が低いことが挙げられる。

### (3) 次年度の授業改善目標（学部・研究科等別）

#### ① 学士課程

##### 理工学科共通教育

初年次共通教育においては、共通教育委員会の各科目部会において不断に改善点の抽出と点検を行っており、部会にて適切に授業改善の対応を行う。大学入門科目においてルーブリック評価を導入したので、その継続をおこなう。理工リテラシーS1についてポストコロナとし対面を含めたハイブリッド運営を行う。2年次以上の専門教育において、基礎学力としての初年次共通教育の教育効果について、各部門・コースのフィードバックを教務委員会および教育質保証委員会にて検証し、必要であれば、共通教育委員会において改善策を実施する。

##### 理工学科数理サイエンスコース

学科として組織的には行っていないが、各自ライブキャンパスから次年度の授業改善目標をもれなく設定している。

##### 理工学科知能情報システム工学コース

学生による授業評価アンケートの回答率が低い。一部学生の意見のみで授業を変更するのは、必ずしも望ましくないため、回答率の向上を図りたい。

また、コロナ禍に伴って導入されたオンライン授業（ライブ・オンライン授業、オンデマンド授業、ハイブリッド授業）の高度化を図りたい。

##### 理工学科情報ネットワーク工学コース

知能情報システム工学コースに準じる。

##### 理工学科生命化学コース

教育プログラム委員会、分野別教員会議、教育FD委員会および教育改善委員会による授業点検結果と改善指針に基づき、コース全体で継続的に行う。

##### 理工学科応用化学コース

理工学科生命化学コースに準じる。

##### 理工学科物理学コース

定期的に教育点検委員会を開催し、物理科学科および物理科学専攻での科目の教育点検を行い、授業改善を検討する。

##### 理工学科機械エネルギー工学コース

各教員は、担当科目のFDレポート、ならびに、ポートフォリオ学習支援統合システムの「授業点検・改善報告」に授業改善目標を掲げている。また、教育に関わる内部質保証関連組織である、教務グループ会議、教育会議、教育FD委員会、教育改善委員会を通じて、コース内および関連のメカニカルデザインコースと連携を取りながら、教育改善課題に関して議論を重ね、組織的な授業改善に取り組んでいる。

##### 理工学科メカニカルデザインコース

各教員は、担当科目のFDレポート、ならびに、ポートフォリオ学習支援統合システムの「授業点検・改善報告」に授業改善目標を掲げている。また、教育に関わる内部質保証関連組織である、教務グループ会議、教育会議、教育FD委員会、教育改善委員会を通じて、コース内および関連の機械エネルギーコースと連携を取りながら、教育改善課題に関して議論を重ね、組織的な授業改善に取り組んでいる。

##### 理工学科電気エネルギー工学コース

教育改善委員会、カリキュラム検討委員会、科目別グループ会議、学生実験委員会において、定期的に教育改善等について検討を行う。

##### 理工学科電子デバイス工学コース

教育改善委員会、カリキュラム検討委員会、科目別グループ会議、学生実験委員会において、定期的に教育改善等について検討を行う<sup>72</sup>

## 理工学科都市基盤工学コース

教員各自で学生による授業アンケートの結果に基づいて授業の点検及び改善に取り組んでおり、学期毎にポートフォリオ学習支援統合システムで授業の優れた点及び改善を要する点について報告している。教育システム委員会を開催し、学生の学習状況の把握や教育方法の検討などを行っている。

## 理工学科建築環境デザインコース

教員各自で学生による授業アンケートの結果に基づいて授業の点検及び改善に取り組んでおり、学期毎にポートフォリオ学習支援統合システムで授業の優れた点及び改善を要する点について報告している。教育システム委員会を開催し、学生の学習状況の把握や教育方法の検討などを行っている。

## ② 博士前期課程

### 理工学研究科理工学専攻

#### 数学コース

コースとして組織的には行っていないが、各自ライブキャンパスから授業改善にもれなく取り組んでいる。

#### 物理学コース

定期的に教育点検委員会を開催し、物理学科科および物理科学専攻での科目の教育点検を行い、授業改善を検討する。

#### データサイエンスコース

学生による授業評価アンケートの回答率が低い。一部学生の意見のみで授業を変更するのは、必ずしも望ましくないため、回答率の向上を図りたい。

また、コロナ禍に伴って導入されたオンライン授業（ライブ・オンライン授業、オンデマンド授業、ハイブリッド授業）の高度化を図りたい。

#### 知能情報工学コース

学生による授業評価アンケートの回答率が低い。一部学生の意見のみで授業を変更するのは、必ずしも望ましくないため、回答率の向上を図りたい。

また、コロナ禍に伴って導入されたオンライン授業（ライブ・オンライン授業、オンデマンド授業、ハイブリッド授業）の高度化を図りたい。

#### 機能材料化学コース

教育プログラム委員会、分野別教員会議、教育FD委員会および教育改善委員会による授業点検結果と改善指針に基づき、専攻全体で継続的に行う。

#### 機械エネルギー工学コース

各教員は、担当科目の点検結果を、ポートフォリオ学習支援統合システムを通じて報告するとともに、次年度の「授業改善目標」を掲げている。また、教育に関わる内部質保証関連組織である教務グループ会議、教育会議、教育FD委員会、教育改善委員会において、コース内および関連の機械システム工学コースと連携を取りつつ、教育改善課題について議論を重ね、組織的な授業改善に取り組んでいる。

#### 機械システム工学コース

各教員は、担当科目の点検結果を、ポートフォリオ学習支援統合システムを通じて報告するとともに、次年度の「授業改善目標」を掲げている。また、教育に関わる内部質保証関連組織である教務グループ会議、教育会議、教育FD委員会、教育改善委員会において、コース内および関連の機械エネルギー工学コースと連携を取りつつ、教育改善課題について議論を重ね、組織的な授業改善に取り組んでいる。

#### 電気電子工学コース

授業点検・改善報告に入力することにより、各教員が授業の改善に取り組む。

### **都市基盤工学コース**

教員各自で学生による授業アンケートの結果に基づいて授業の点検及び改善に取り組んでおり、学期毎にポートフォリオ学習支援統合システムで授業の優れた点及び改善を要する点について報告している。教育システム委員会を開催し、都市基盤工学コース及び建築環境デザインコースの学生の学習状況の把握や教育方法の検討などを行っている。

### **建築環境デザインコース**

教員各自で学生による授業アンケートの結果に基づいて授業の点検及び改善に取り組んでおり、学期毎にポートフォリオ学習支援統合システムで授業の優れた点及び改善を要する点について報告している。教育システム委員会を開催し、建築環境デザインコース及び都市基盤工学コースの学生の学習状況の把握や教育方法の検討などを行っている。

### **③ 博士後期課程**

授業アンケートに基づいて授業改善を進める。

#### (4) 独自アンケートを実施した科目数

##### ① 学士課程

###### 理工学部

理工学科共通教育：なし

理工学科数理サイエンスコース：なし

理工学科知能情報システム工学コース：なし

理工学科情報ネットワーク工学コース：なし

理工学科生命化学コース：なし

理工学科応用化学コース：なし

理工学科物理学コース：なし

理工学科機械エネルギー工学コース：なし

理工学科メカニカルデザインコース：なし

理工学科電気エネルギー工学コース：なし

理工学科電子デバイス工学コース：なし

理工学科都市基盤工学コース：なし

理工学科建築環境デザインコース：なし

##### ② 博士前期課程・修士課程

###### 理工学研究科理工学専攻

数学コース：なし

物理学コース：なし

データサイエンスコース：なし

知能情報工学コース：なし

機能材料化学コース：3科目

機械エネルギー工学コース：なし

機械システム工学コース：なし

電気電子工学コース：なし

都市基盤工学コース：なし

建築環境デザインコース：なし

##### ③ 博士後期課程

なし

## (5) 授業アンケート結果と分析

### ① 学士課程

学生による授業評価は、「佐賀大学学生による授業評価実施要領」に従い、共通のアンケート様式を用いて実施された。また、いくつかの科目では、共通のアンケート様式の使用が適さないとの判断から、独自様式でのアンケートが実施された。平成23年度後学期からは、Live Campusを活用した Web 形式を採用しているため、すべての科目で実施していることになる。2023年度については、理工学部で開講している科目数が533件あり、授業アンケートが行われた科目数は429件、回答率は50%であり、昨年度より9%減少した。なお、教職科目は、除外して集計している。

各コースの状況は以下のとおりである。

#### 理工学科共通教育

大学入学初年度として、前期はB-2の教員へ相談をしなかったが高いといった傾向があるが、後期これらの項目が改善されており、大学生としての順応が見て取れる。共通教育の性質上で授業録画型がコース配属後より多いが、達成度評価や満足度が平均的であることから教育手法上の問題とはなっていない。C-5のアクティブラーニングについて前期は40%近く否定的である。後期には改善されていることから、特に前期は基礎学力を涵養するためやむを得ない部分と考える。

#### 理工学科数理サイエンスコース

学生による授業評価アンケート結果は、概ね学部平均相当の良好な結果が得られている。

#### 理工学科知能情報システム工学コース

授業評価の結果は、学生の満足度を含む多くの項目において概ね良好な回答が得られているように見える。コース内の教育改善委員会により教育の改善を図っている。

#### 理工学科情報ネットワーク工学コース

知能情報システム工学コースに準じる。

#### 理工学科生命化学コース

学生による授業評価アンケート結果からは、ほぼ全ての項目で概ね良好な結果が得られている。具体的には、前期で77%、後期で80%の学生が、満足度の項目において肯定的な回答をしていた。前後期の否定的な満足度は6%程度であったことから概ね満足度は良好である。

しかしながら、いくぶん気がかりな課題は以下の通り。

「B-2 担当教員は、あなたの質問や相談に適切に対応してくれましたか」に対し、前期で2%、後期で3%の否定的な意見が見られた。

「C-3 授業の内容はシラバスに基づいていましたか」に対し、前期で1%、後期で2%の否定的な意見が見られた。

「C-4 理解しやすいように教え方や教材の工夫がされてきましたか」に対し、前期で6%、後期で4%の否定的な意見が見られた。

「C-5 この授業では、学生が主体的に学べるよう他者と一緒に「書く」、「話す」、「発表する」といった活動が行われていましたか」に対し、前期で19%、後期で18%の否定的な意見が見られた。

「C-6 課題等の提出物に対して適切なフィードバックや解説がありましたか」に対し、前期で12%、後期で7%の否定的な意見が見られた。

自分の希望が叶わず、このコースに配属されている学生も若干名いることを配慮すれば、否定的な意見が生じるのはやむを得ない感がある。しかし、学生の感じている現状を教員に伝え、学生との双方向でのやり取りする機会を増やすように喚起を促すことを継続したい。さらに、学科内の教育 FD 委員会による点検と教育改善委員会による改善提案により、学習成果の向上に向けた継続的改善を図っている

## 理工学科応用化学コース

理工学科生命化学コースに準じる。

## 理工学科物理学コース

学生による授業評価の結果は、満足度をはじめ全項目において、概ね良好な結果を得ている。科目によるばらつきもとくに見られない。

## 理工学科機械エネルギー工学コース

授業評価アンケート対象の64科目について、平均回収率が38%に留まることを考慮する必要があるが、前期において(A-1)出席率は「80%以上」が92%と高かった。(B-1)教育方法・成績評価方法等説明の有益性、(C-2)学習到達目標の達成度評価、(C-3)シラバスに基づく授業実施状況、(C-4)教え方・教材の工夫、(D-1)授業の満足度の各項目について「そう思う」と「全くその通りだと思う」をあわせた回答が、それぞれ、80%、77%、80%、82%、82%となっており、いずれも7割を超えている。一方、(B-2)質問・相談への適切な対応と、(C-6)提出課題へのフィードバック・解説は、64%と74%であり、6割前後であった。また、授業時間外学習は、「全くしていない」(9%)から「3時間以上」(12%)の間で分散していたが、最多は「1時間程度」(35%)であった。

## 理工学科メカニカルデザインコース

理工学科機械エネルギー工学コースと同一

## 理工学科電気エネルギー工学コース

- (A-2) 授業時間外学習：「1時間未満」または「全くしていない」と答えた学生は、前期33.0%（昨年度35.1%）、後期23.9%（昨年度31.1%）であり、昨年度と比較すると後期は大幅に低下した。
- (B-2) 質問への対応：「そう思う」または「全くそう思う」と答えた学生は、前期68.3%、後期61.1%であった。
- (C-2) 目標の達成：「そう思う」または「全くそう思う」と答えた学生は、前期68.3%（昨年72.4%）、後学期70.2%（昨年70.2%）であり、昨年に比べると前期ほぼコース平均相当であった。
- (C-5) 発言の促進、グループワーク：「そう思う」または「全くそう思う」と答えた学生は、前期64.1%、後期66.4%であり、前年度に比べ改善された。しかし、後期については、コース平均56.7%を若干下回っており、改善の余地があると考えられる。
- (C-6) 適切なフィードバック：「そう思う」または「全くそう思う」と答えた学生は、前期75.7%（前年80.7%）、（課題無し1.9%）、後期67.5%（前年67%）（課題無し4.6%）であった。前期は、学科平均を15%ほど上まわっているが、後期は若干した回っており、改善の余地があると考えられる。
- (D-1) 満足度：「そう思う」または「全くそう思う」と答えた学生は、前期83.6%（昨年前期83.6%）、後期75.5%（昨年75.5%）であった。前年度に比べ前期17.8%増、後期1.4%増と改善されているが、後期については4%ほど学科平均を下回っており、改善の余地があると考えられる。

## 理工学科電子デバイス工学コース

理工学科電気エネルギー工学コースと同一

## 理工学科都市基盤工学コース

(A-1) 出席率については、「80%以上」と回答した学生が、前期92.7%後期92.5%であり、良好である。

(B-2) 担当教員の質問や相談対応について、「そう思う」または「全くそう思う」と答えた学生は、前期41.5%であった。

(C-2) 学習到達目標の達成については、そう思う」または「全くそう思う」と答えた学生は、前期53.7%であった。

(C-5) 学生の主体的な学びについて、そう思う」または「全くそう思う」と答えた学生は、前期42.7%である。昨年度よりも改善されており、各教員による授業点検や教育システム委員会等による教育の点検・改善等の成果も現れている。

(D-1) 講義に関する満足度は、そう思う」または「全くそう思う」と答えた学生は、前期62.2%であり、高い満足度が得られている。

### 理工学科建築環境デザインコース

理工学科都市基盤工学コースと同一

## ② 博士前期課程

2023年度については、理工学研究科で開講している科目数は321件あり、授業評価アンケートが行われた科目数は292件、回答率は56.4%であった。2023年度の理工学研究科博士前期課程の科目については、受講生が少ないため、授業アンケート結果の分析対象から除外されている。

各専攻・コースの状況は以下のとおりである。

### 理工学研究科理工学専攻

#### 数学コース

学生による授業評価アンケート結果は、非常に高い評価を得ている。

#### 物理学コース

学生による授業評価の結果は、満足度をはじめ全項目において、概ね良好な結果を得ている。受講者数の少ない科目もあり科目ごとのデータの有効性は高くないが、科目による大きなばらつきは見られない。

#### データサイエンスコース

授業評価の結果は、学生の満足度を含む多くの項目において概ね良好な回答が得られているように見える。回答率の低い科目や受講者数の少ない科目が少なくないため、科目ごとのデータの有効性は高くないように思われる。

#### 知能情報工学コース

授業評価の結果は、学生の満足度を含む多くの項目において概ね良好な回答が得られているように見える。回答率の低い科目や受講者数の少ない科目が少なくないため、科目ごとのデータの有効性は高くないように思われる。

#### 機能材料化学コース

専攻開講科目の満足度は良好であり、95%以上が肯定的な回答をしており、問題はない。学生と教員の議論を中心とした指導形態の循環物質化学特別実習・演習等の科目を通じて、学生の要望等を組み入れた教育環境の改善に専攻独自で取り組んでいる。しかしながら、「C-5この授業では、学生が主体的に学ぶよう他者と一緒に「書く」、「話す」、「発表する」といった活動が行われていましたか。」では10%弱の否定的な回答もあったため、改善に努め、より高いレベルでの講義を展開していきたい。

#### 機械エネルギー工学コース

授業評価アンケート対象の30科目に対して、平均回収率が50.4%であることを考慮する必要があるが、(A-1)出席率は「80%以上」が99%と高く、(B-1)教育方法・成績評価方法等説明の有益性、(B-2)質問・相談への適切な対応、(C-2)学習到達目標の達成度評価、(C-3)シラバスに基づく授業実施状況、(C-4)教え方・教材の工夫、(C-6)提出課題へのフィードバック・解説、(D-1)授業の満足度の7項目について「そう思う」と「全くその通りだと思う」をあわせた回答が、それぞれ、72%、67%、77%、76%、72%、69%、84%であり、いずれも70%を超えていた。また、(A-2)授業時間外学習は、「1時間未満」(18%)から「3時間以上」(16%)の間に広く分散していたが、最多は「1時間以上」であった。

#### 機械システム工学コース

授業評価アンケート対象の45科目に対して、平均回収率が50%であることを留意する必要があるが、(A-1)出席率は「80%以上」が96%と高く、(B-1)教育方法・成績評価方法等説明

の有益性、(C-3)シラバスに基づく授業実施状況、(C-4)教え方・教材の工夫、(C-6)提出課題へのフィードバック・解説、(D-1)授業の満足度の5項目について「そう思う」と「全くその通りだと思う」をあわせた回答が、それぞれ、72%、72%、72%、73%、82%と、いずれも80%以上であった。また、(B-2)質問・相談への適切な対応と(C-2)学習到達目標の達成度評価は、それぞれ63%と65%であった。一方、(A-2)授業時間外学習は、6.4%程度の「全くしていない」を除き、「1時間未満」(19%)から「3時間以上」(15%)の間で幅広く分散していたが、最多は「1時間程度」(53%)であった。

#### **電気電子工学コース**

学生による授業評価では、いずれの科目においても高い評価が得られている。満足度では、「全くそう思う」または「そう思う」と答えた学生は前期83.6%、後期97.3%であり、良好な結果が得られている。

#### **都市基盤工学コース**

(A-1)出席率については、「80%以上」と回答した学生が、前期97.4%後期100%であり、良好である。

(A-2)授業時間外の学習については、「1時間以上」と回答した学生が、前期100%後期96.2%である。

(B-2)担当教員の質問や相談対応について、「そう思う」または「全くそう思う」と答えた学生は、前期92.3%後期79.2%である。

(C-2)学習到達目標の達成については、「そう思う」または「全くそう思う」と答えた学生は、前期76.9%後期84.9%であった。

(C-5)学生の主体的な学びについて、「そう思う」または「全くそう思う」と答えた学生は、前期89.7%後期79.2%である。

(D-1)講義に関する満足度は、「そう思う」または「全くそう思う」と答えた学生は、前期87.2%後期79.2%であり、比較的高い満足度が得られている。

#### **建築環境デザインコース**

(A-1)出席率については、「80%以上」と回答した学生が、前期98%後期100%であり、良好である。

(A-2)授業時間外の学習については、「1時間以上」と回答した学生が、前期100%後期97.7%である。

(B-2)担当教員の質問や相談対応について、「そう思う」または「全くそう思う」と答えた学生は、前期91.8%後期84.1%である。

(C-2)学習到達目標の達成については、「そう思う」または「全くそう思う」と答えた学生は、前期91.8%後期88.6%であり、ほぼ達成できている。

(C-5)学生の主体的な学びについて、「そう思う」または「全くそう思う」と答えた学生は、前期95.9%後期79.5%である。昨年度よりも改善されており、各教員による授業点検や教育システム委員会等による教育の点検・改善等の成果も現れている。

(D-1)講義に関する満足度は、「そう思う」または「全くそう思う」と答えた学生は、前期93.9%後期88.6%であり、高い満足度が得られている。

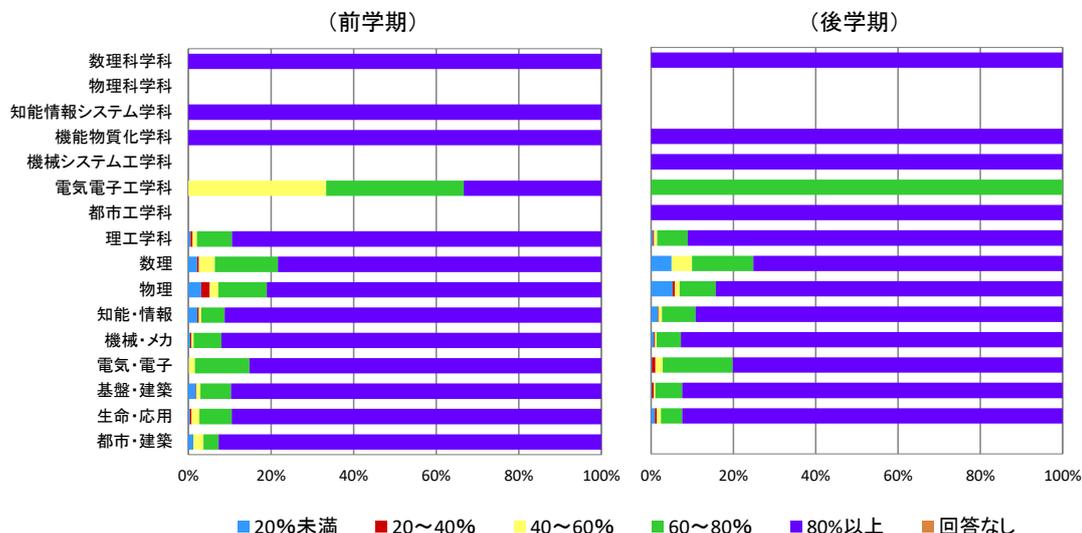
### **③ 博士後期課程**

2023年度の博士後期課程の科目については、受講生が少ないため、授業アンケート結果の詳細な分析対象からは除外している。

○理工学部

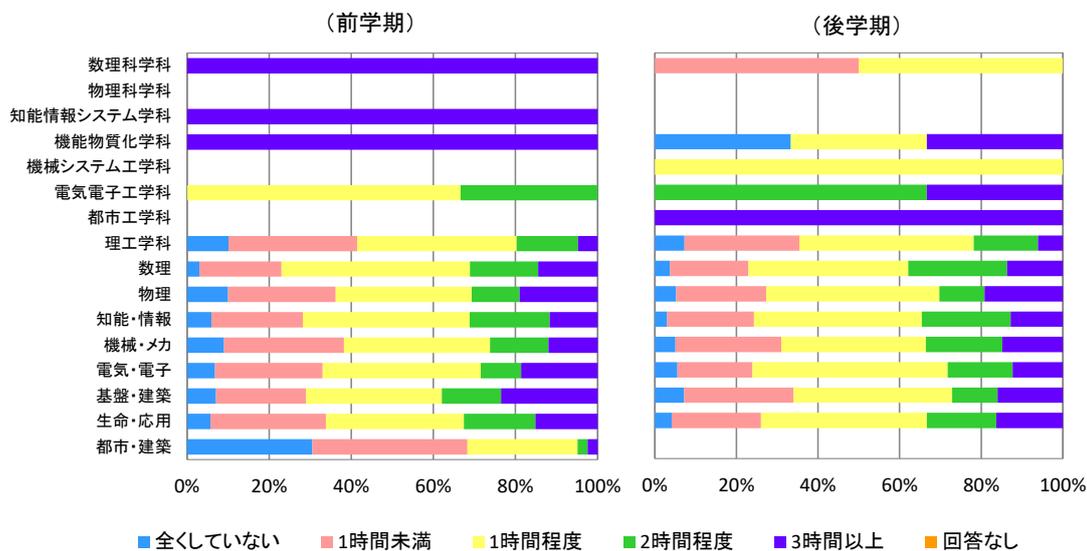
A. あなた自身について

A-1 出席率はどのくらいですか



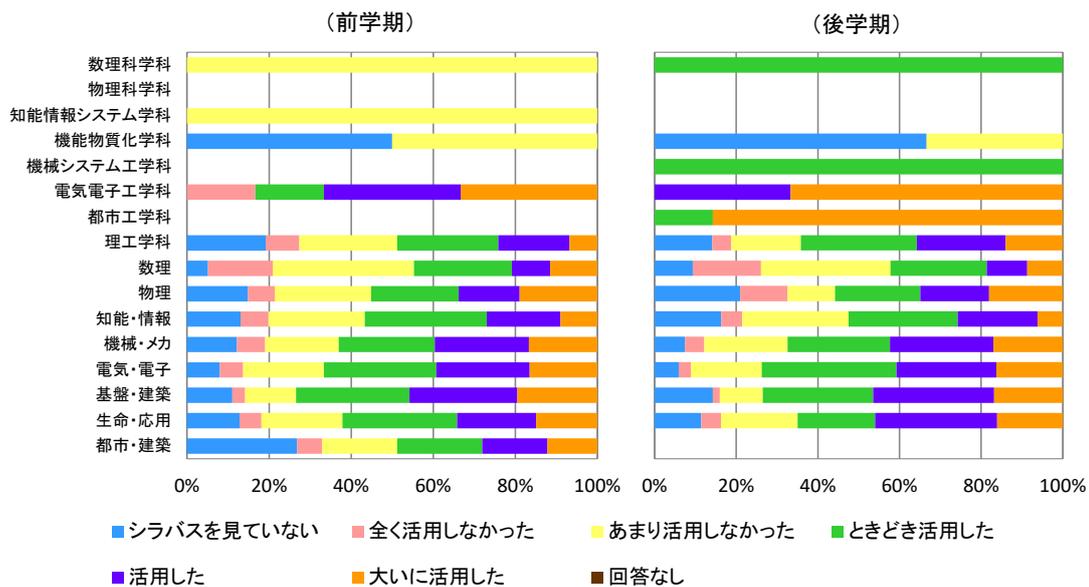
80%以上の出席率がほとんどであり、良好である。

A-2 授業時間外学習（予習や復習、授業時間後に行ったレポート作成など）は、1回の授業ごとにどの程度しましたか



1時間以下の学生が60%程度を占め、時間を使い、思考することが必要であると考えられる。

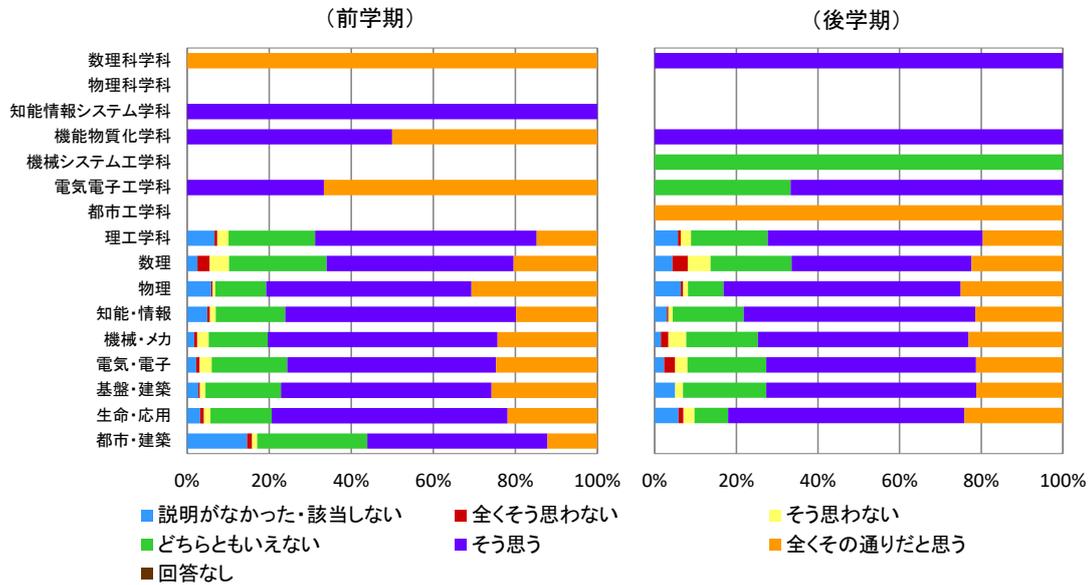
A-3 この授業の選択・予習・復習などのためにシラバスを活用しましたか



シラバスを活用している学生は半分以下である。内容を確認しながら、講義の進捗を確認するような姿勢が必要である。

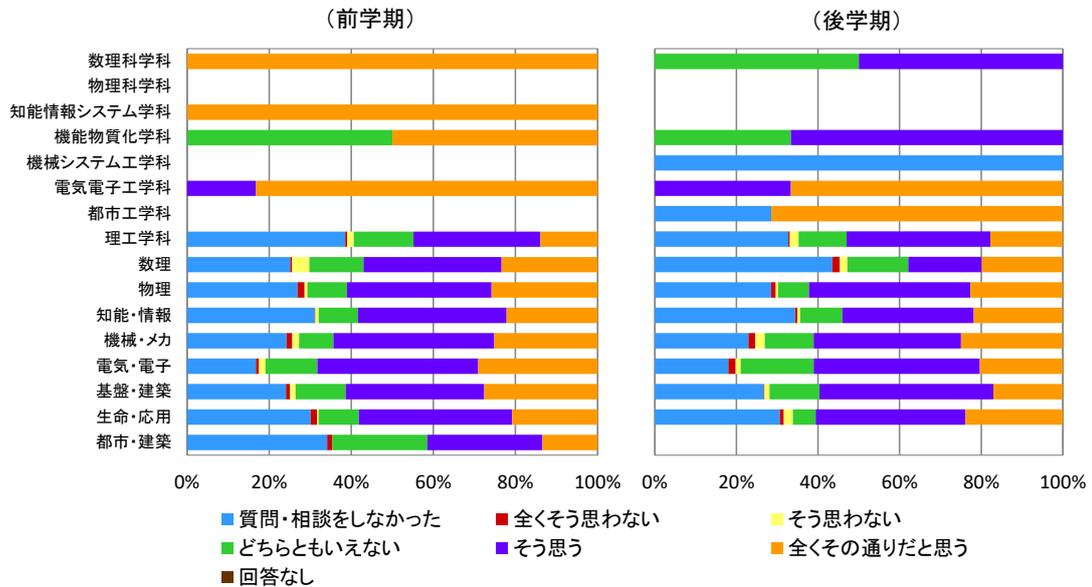
## B. 教員の対応

### B-1 教員の教育理念に基づいた教育方法や成績評価方法等の説明は有益でしたか



教員の評価方法が理念とリンクしていないケースがあり、教員側も理解しながら講義をする必要がある。

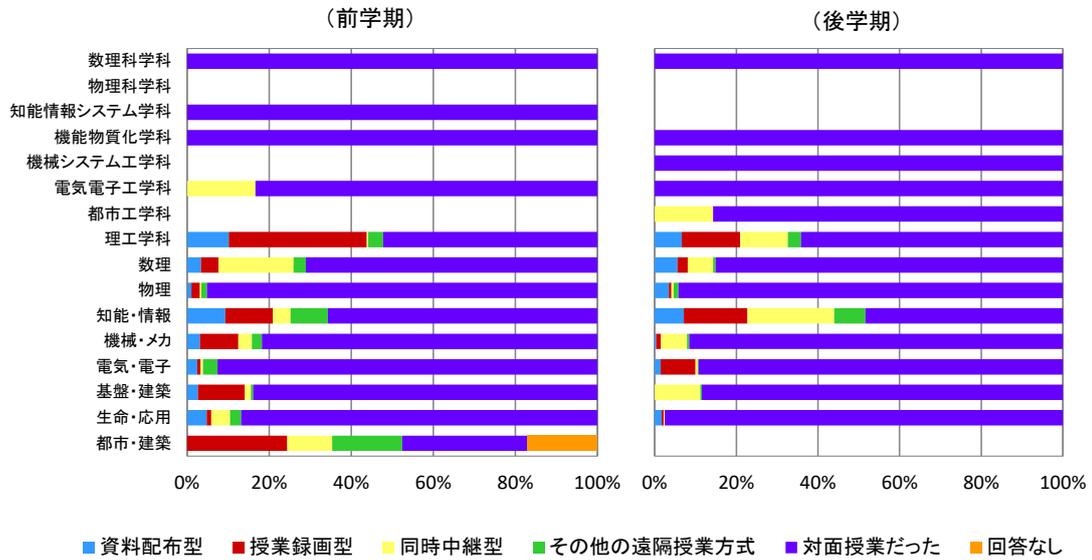
### B-2 担当教員は、あなたの質問や相談に適切に対応してくれましたか



半分程度の教員は適切に質問などについて対応している。さらに増加できるように、教員は努力する必要がある。

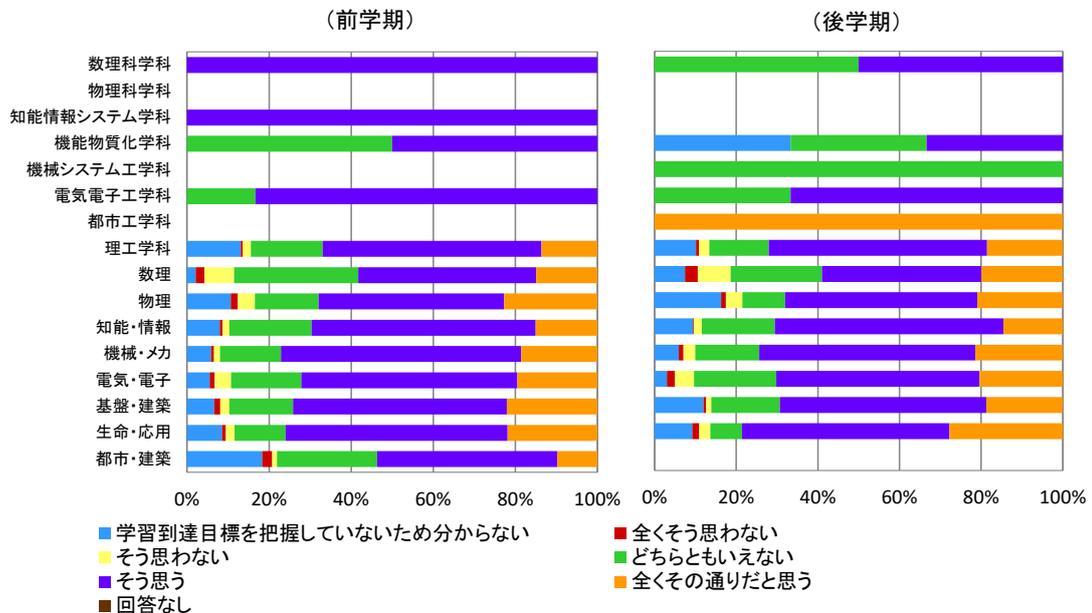
## C. 授業内容および授業方法について

### C-1 この授業を主としてどの授業形態で受講しましたか



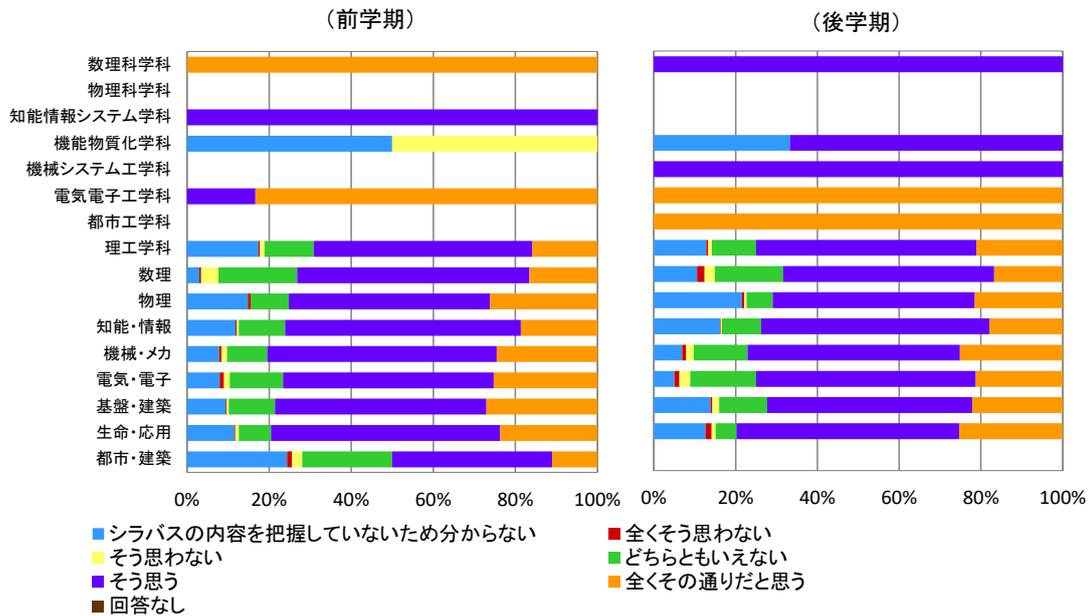
対面講義が増加しており、学生に対して同一の空間で講義することが重要であると教員が認識していることが明らかになった。

### C-2 この授業の学習到達目標を達成できましたか



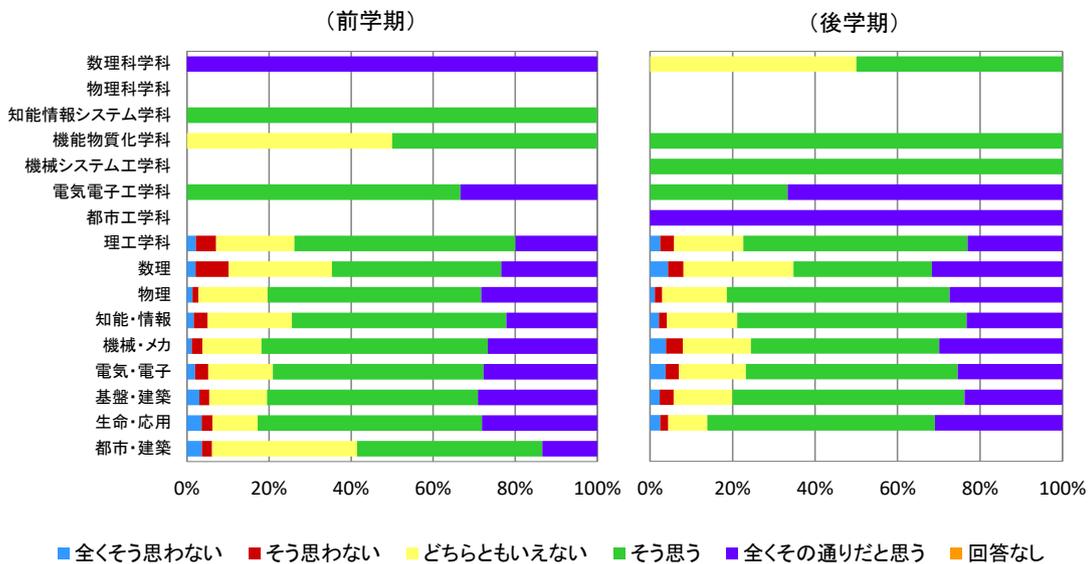
70%以上が目標を達成できており、適切な講義が行われたと考えられる。

### G-3 授業の内容はシラバスに基づいていましたか



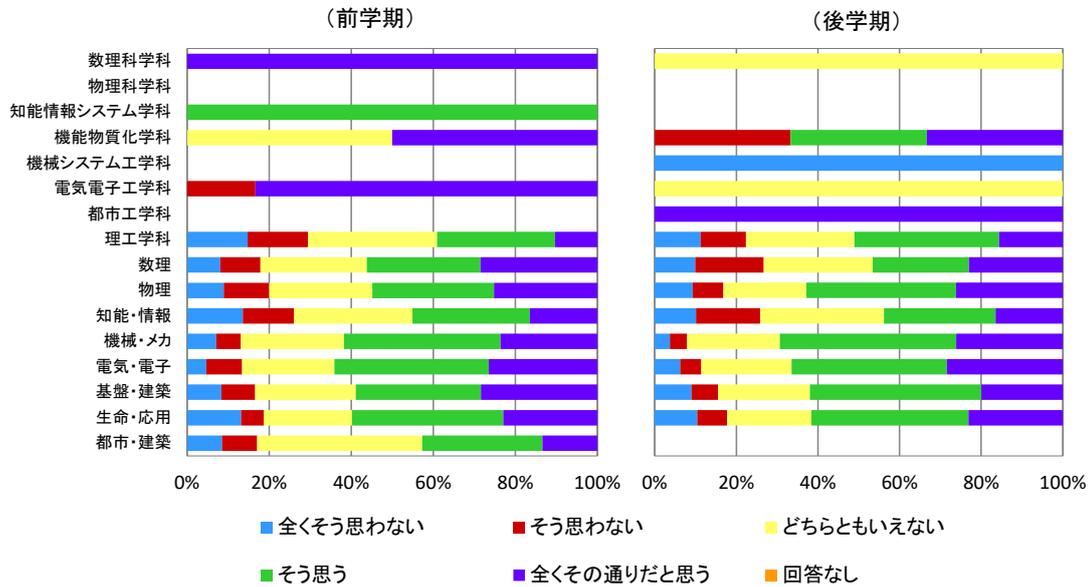
ほとんどの講義でシラバスに基づいていた。

### G-4 理解しやすいように教え方や教材の工夫がされていましたか



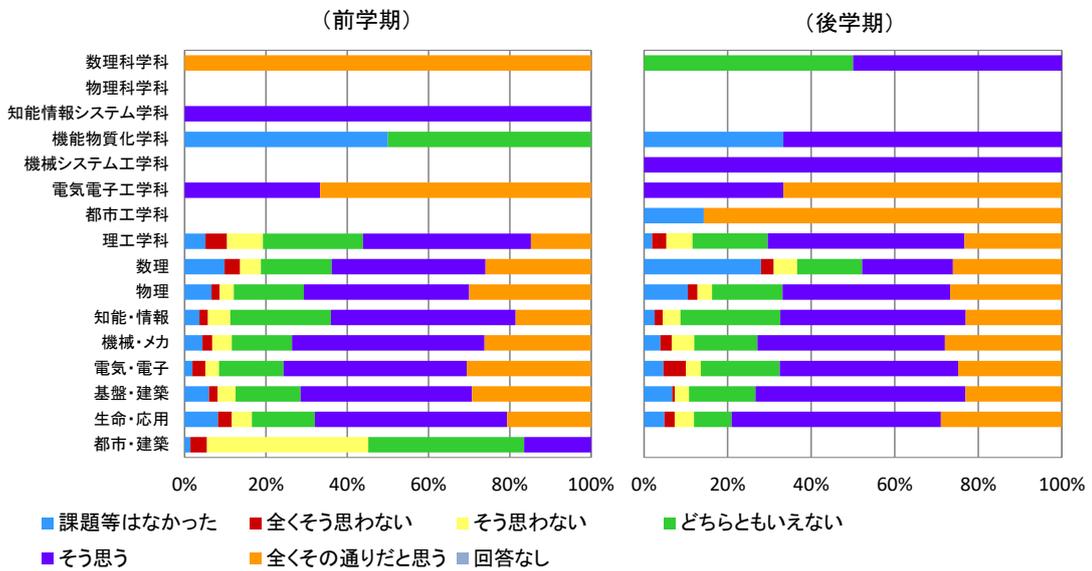
60%の講義に工夫があり、特に後期の講義の方が工夫がなされていた。

C-5 この授業では、学生が主体的に学べるよう他者と一緒に「書く」、「話す」、「発表する」といった活動が行われていましたか



50%程度は演習なども含めて主体的な講義になりつつあることが明らかになった。

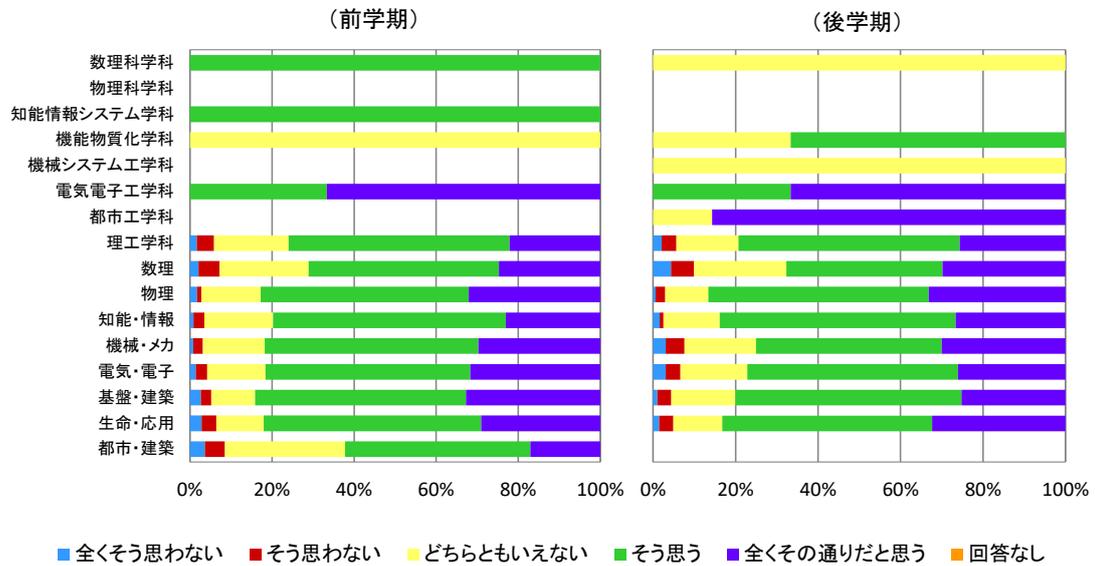
C-6 課題等の提出物に対して適切なフィードバックや解説がありましたか



演習などで60%について、解説が行われていた。

## D. 満足度

### D-1 この授業は全体として満足できるものでしたか

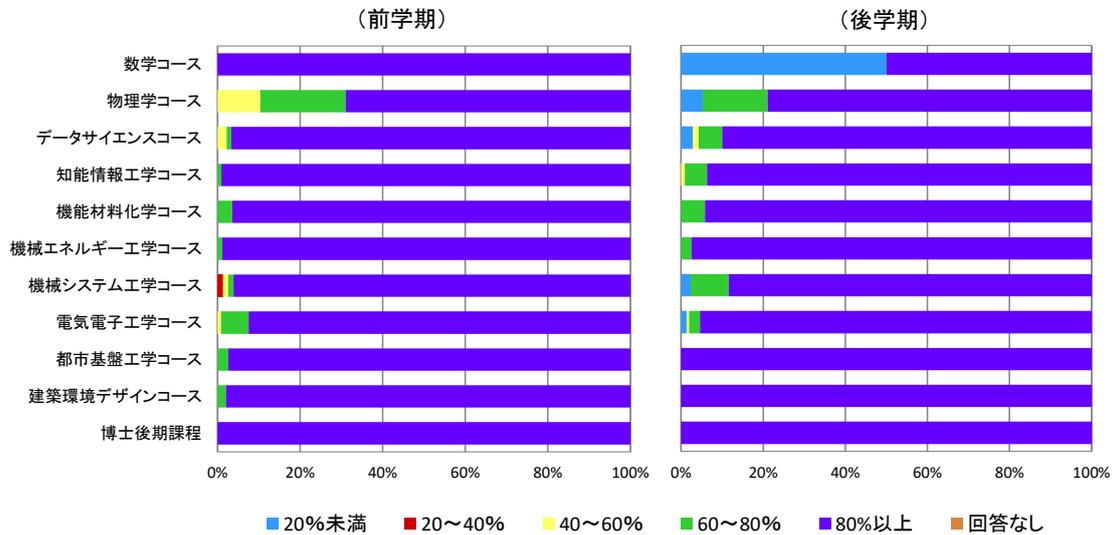


全ての講義において 80%程度が満足できる内容であった。

○理工学研究科

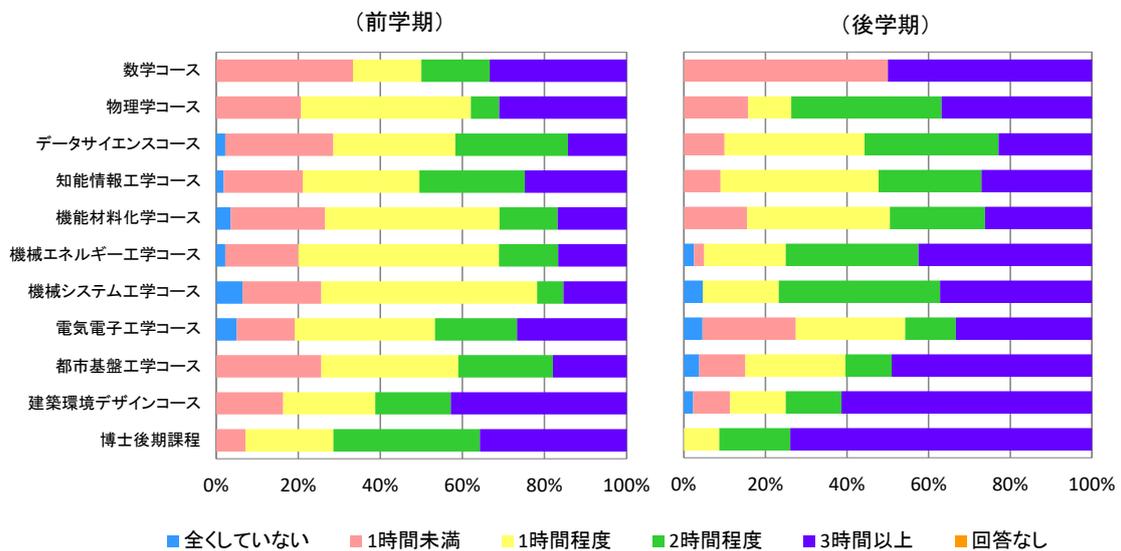
A. あなた自身について

A-1 出席率はどのくらいですか



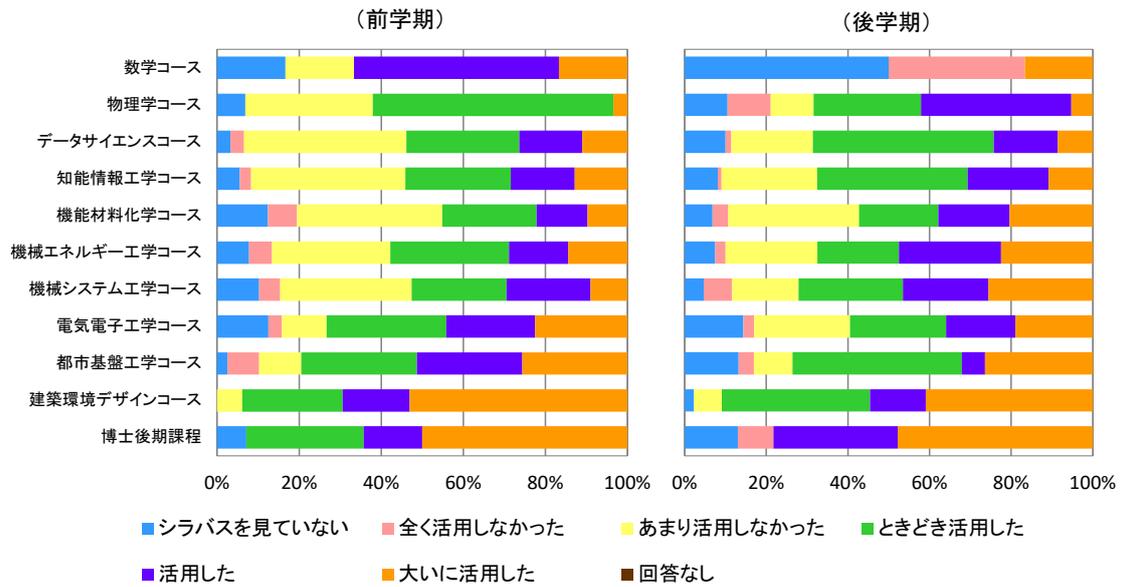
80%以上がほとんどの講義を出席していた。

A-2 授業時間外学習（予習や復習、授業時間後に行ったレポート作成など）は、1回の授業ごとにどの程度しましたか



自分で学習する癖は80%程度の学生は身につけているようである。

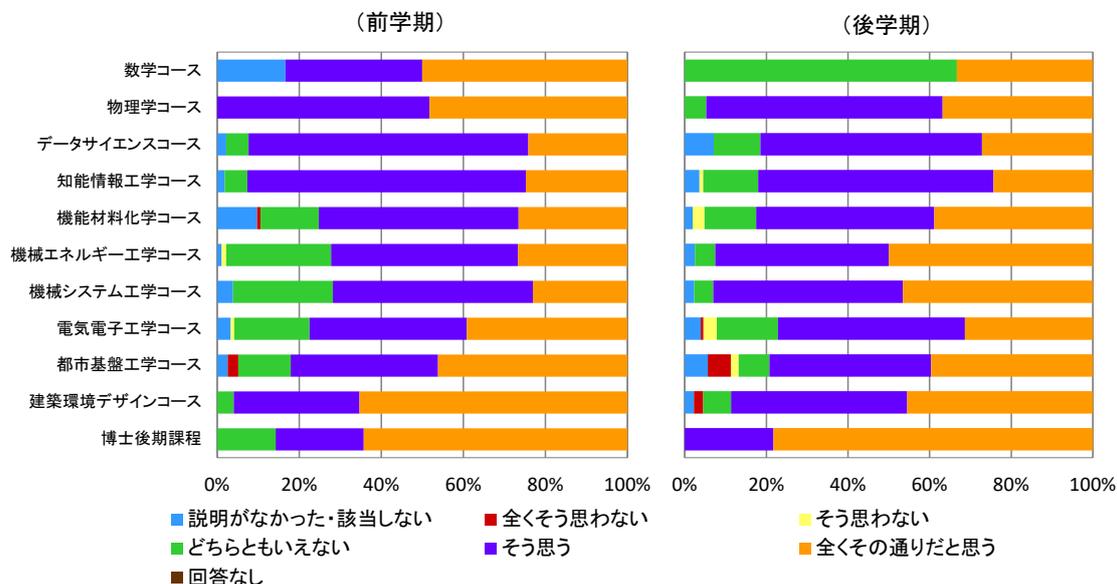
A-3 この授業の選択・予習・復習などのためにシラバスを活用しましたか



50%程度の学生はシラバスで講義の内容を確認していることが明らかになった。

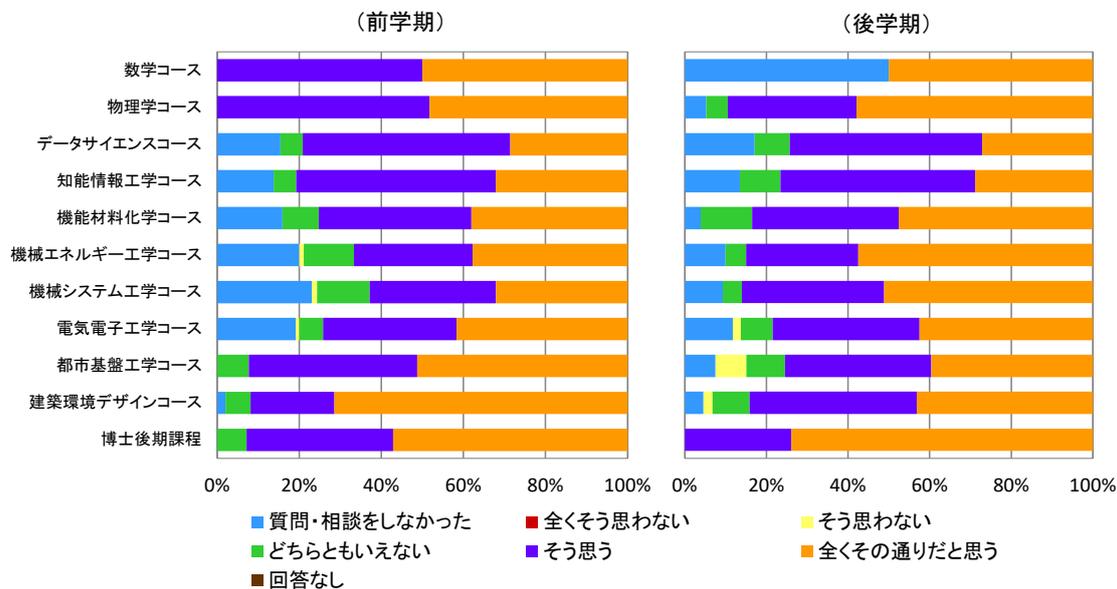
## B. 教員の対応

### B-1 教員の教育理念に基づいた教育方法や成績評価方法等の説明は有益でしたか



分野にもよるが、評価方法は80%程度の講義で説明がされていた。

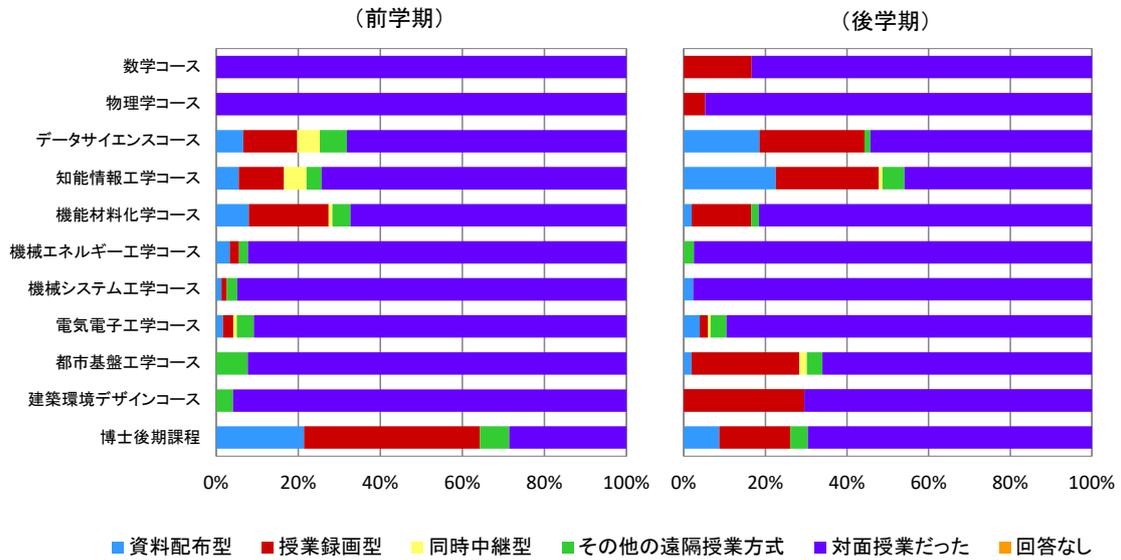
### B-2 担当教員は、あなたの質問や相談に適切に対応してくれましたか



ある分野では20%の学生は質問ができておらず、講義を受講する姿勢を改善する必要がある。

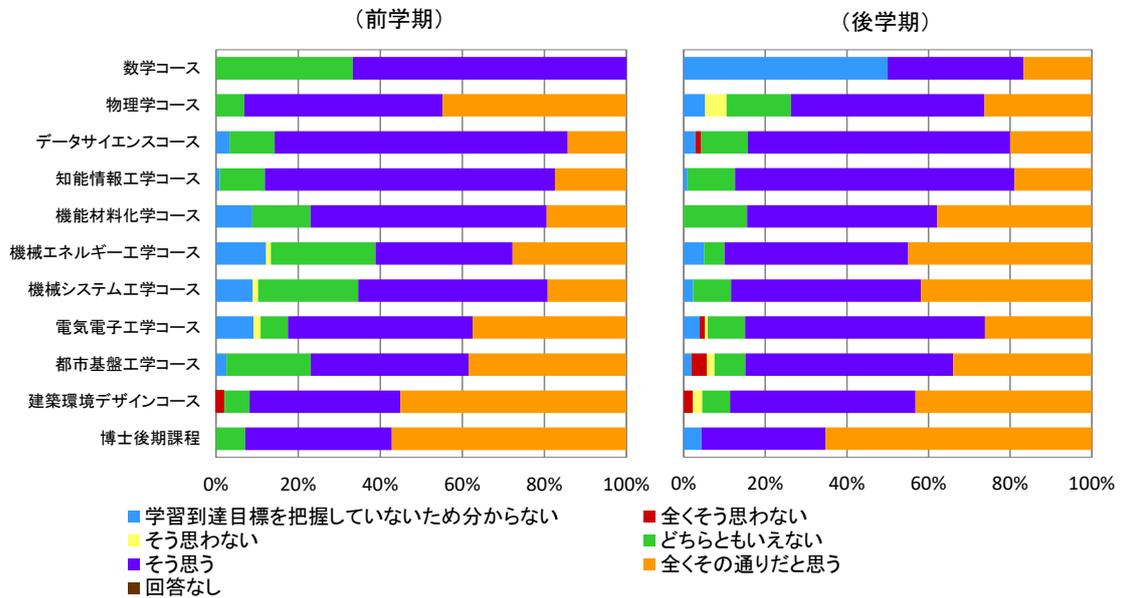
## C. 授業内容および授業方法について

### C-1 この授業を主としてどの授業形態で受講しましたか



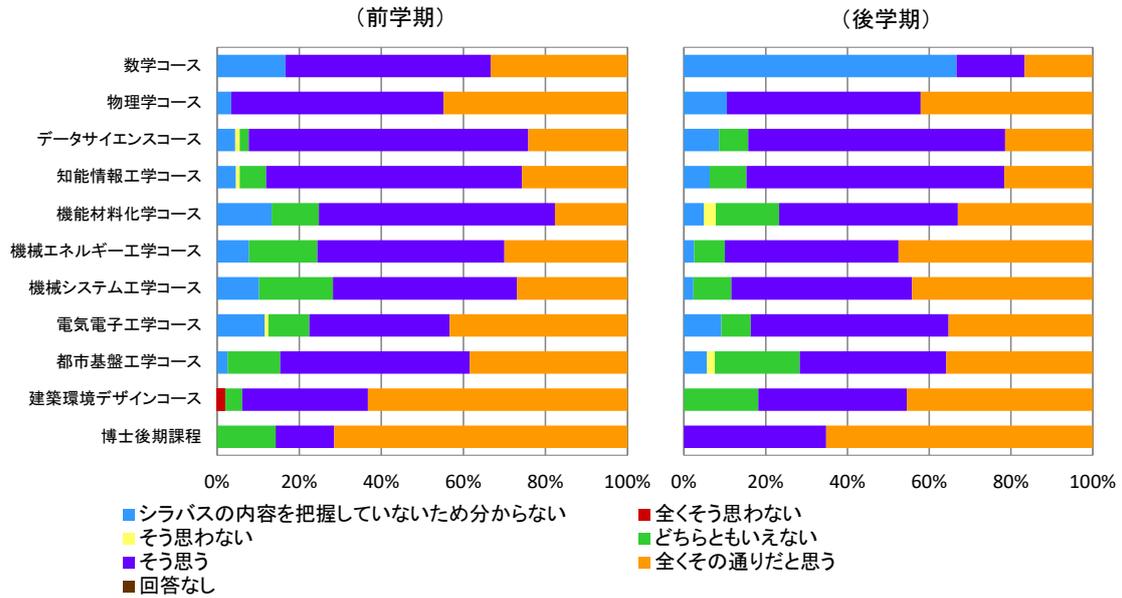
対面の講義がほとんどであった。

### C-2 この授業の学習到達目標を達成できましたか



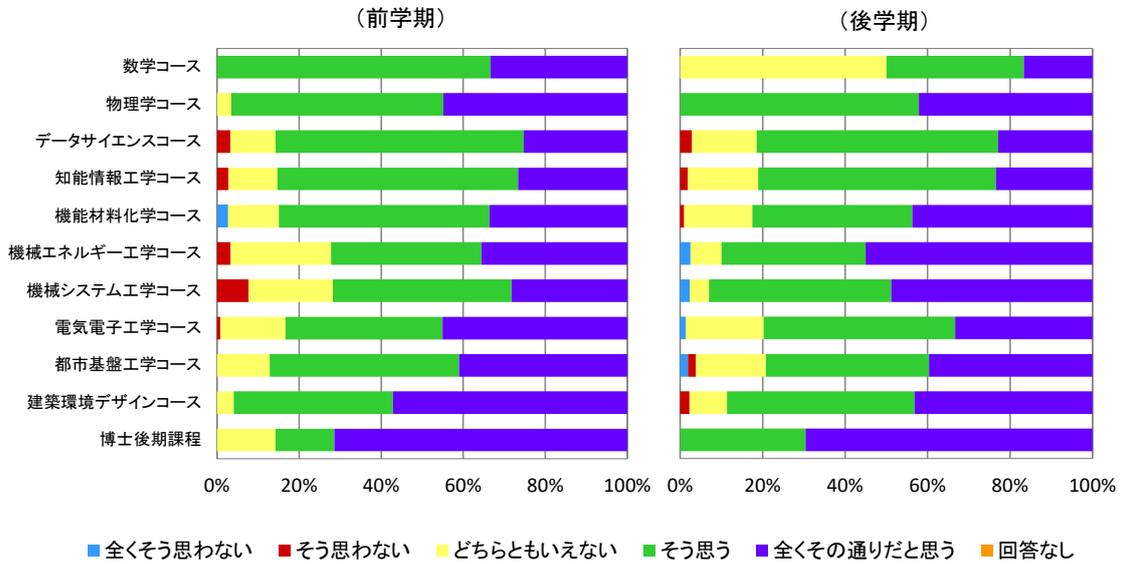
機械部門では 60%の達成率であったが、その他の分野では 80%程度の達成率であった。

### G-3 授業の内容はシラバスに基づいていましたか



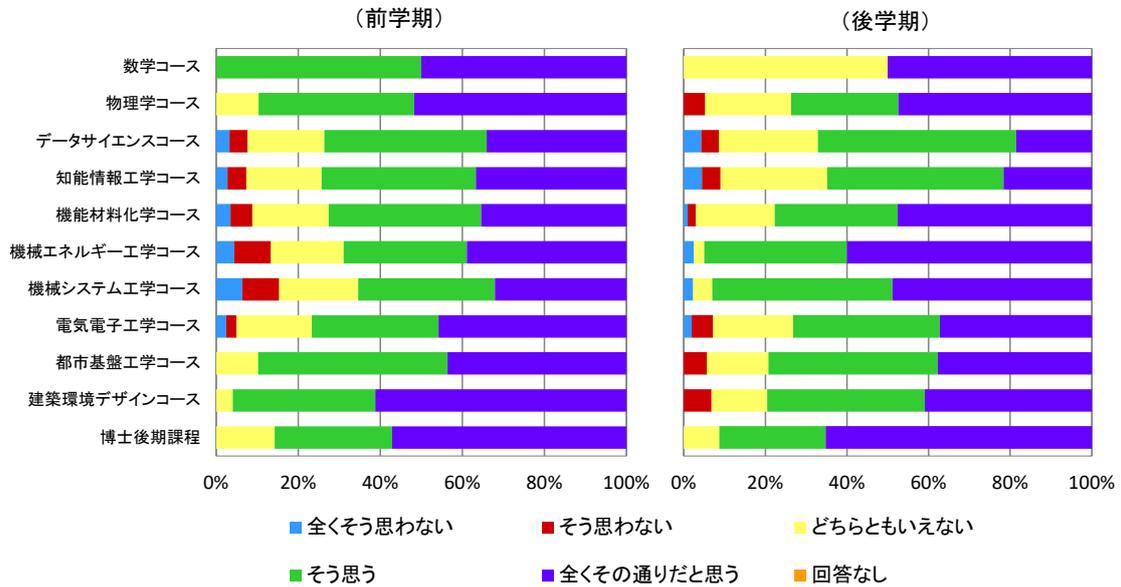
ほとんどの講義でシラバスに基づいた講義が行われていた。

### G-4 理解しやすいように教え方や教材の工夫がされていましたか



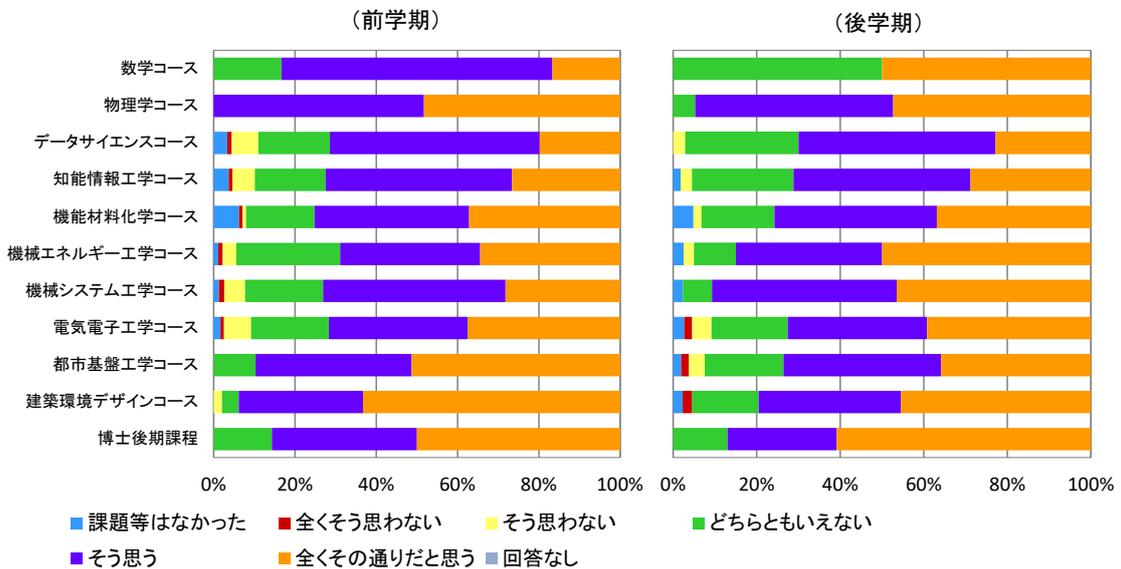
ほとんどの教員が自身の教材も用いながら講義を行っていた。

C-5 この授業では、学生が主体的に学べるよう他者と一緒に「書く」、「話す」、「発表する」といった活動が行われていましたか



70%の講義で主体的な講義が行われていた。

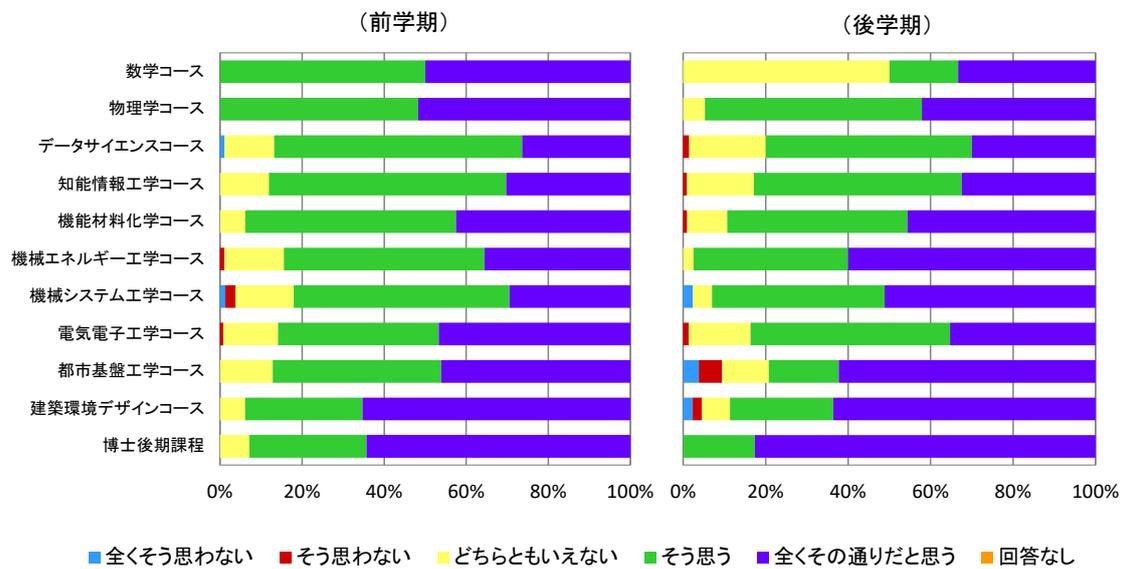
C-6 課題等の提出物に対して適切なフィードバックや解説がありましたか



演習などに対して解説が行われていた。

## D. 満足度

### D-1 この授業は全体として満足できるものでしたか



90%程度が満足した内容に出会った。

**令和 5 年度  
組織別授業点検・評価報告書**

**農学部**

**農学研究科**

## ○農学部

### (1) 学生から高い評価を得ている授業科目の選考基準（とその活用方法）

選考基準の1つとして、教員の対応に関する質問事項（B-1, B-2）、授業内容および授業法方法に関する質問事項（C-4, C-5, C-6）、授業の満足度に関する質問事項（D-1）において高い評価を得ている科目が挙げられる。一方、各授業の性質（必須科目、選択科目、座学中心または実習・実験中心の違いなど）や受講生数の違いがあるため、授業評価アンケートの回答結果を用いて性質の異なる授業間での比較を行う際は、これらの点について考慮しつつ、総合的に判断する必要があると考えられる。

### (2) 個別授業評価に係る情報が一切ない授業科目

なし

### (3) 授業改善の取り組み状況に係る優れた点及び改善を要する点

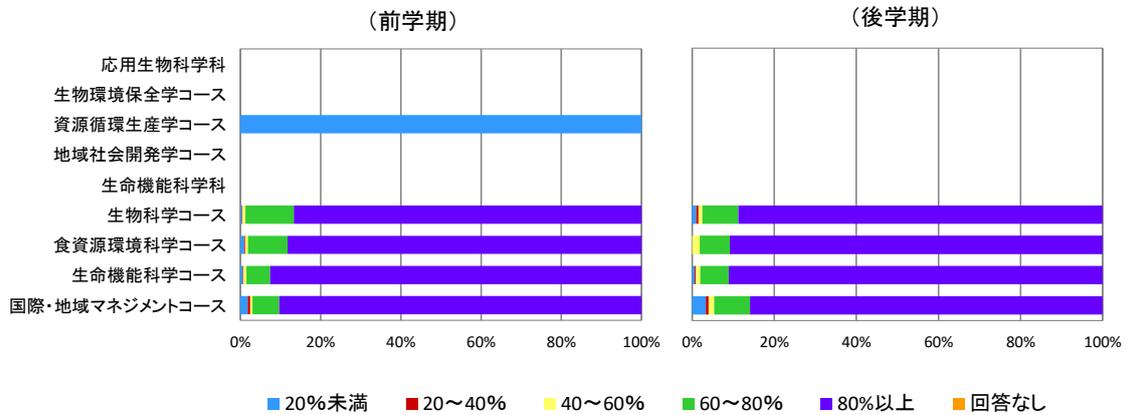
アンケートのほぼ全ての項目で前年度と同程度もしくはそれ以上の高いの評価を得ており、とりわけ、授業の内容はシラバスに基づくものか、教員の授業内容の工夫、及び学生の授業全体の満足度を回答する C-3, C-4 及び D-1 においても前後期を通じて8割程度の学生が「全くその通りだと思う」、「そう思う」と回答しており、学生にとってシラバスに基づいた質の高い授業を提供できており、その点は優れていると言える。一方、授業の選択・予習・復習などのシラバスの活用は4～5割程度にとどまっており、また、シラバスを見ていない学生は1～2割程度見られ、改善を要する点と言える。

### (4) 次年度の授業改善目標

シラバスを見ていない回答の学生が1～2割程度見られる。授業初回などでシラバスを提示するとともに、履修中も適宜活用する資料であることを学生に周知、説明し、シラバスの活用度を促進する取り組みを行う。

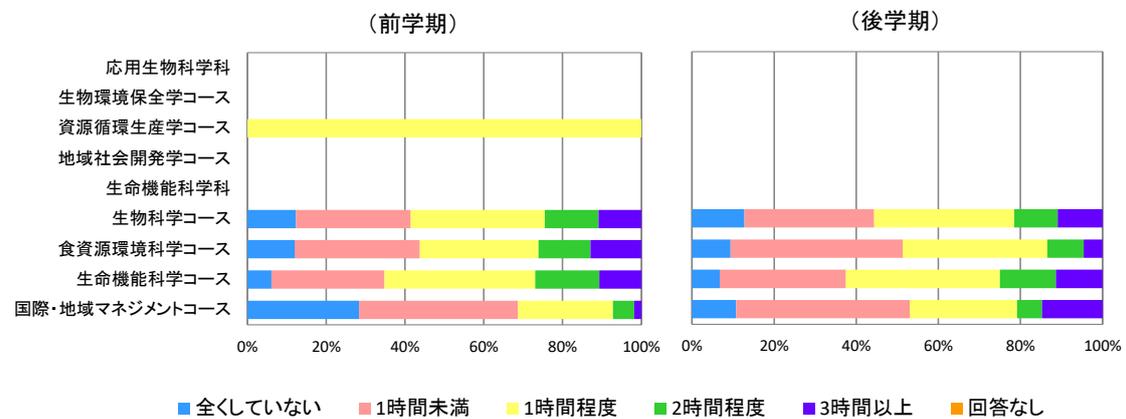
## A. あなた自身について

### A-1 出席率はどのくらいですか



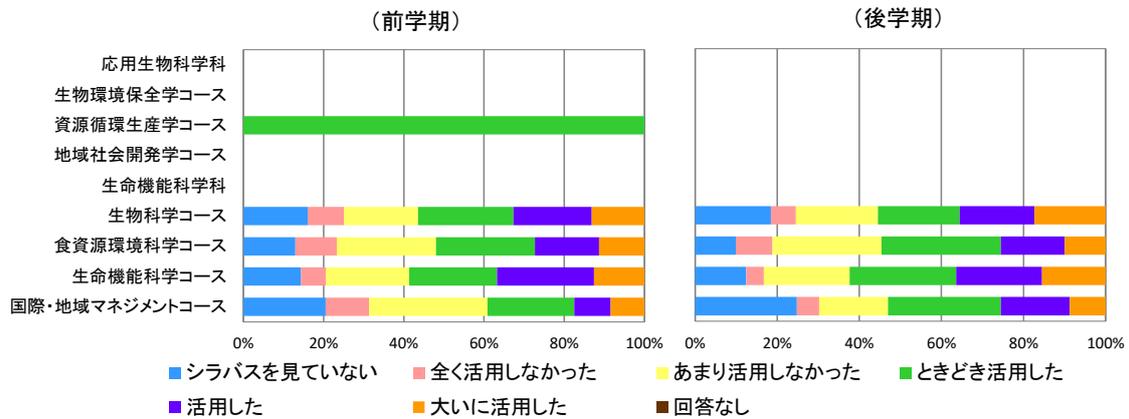
出席率が80%以上の学生が4コースの平均で89.5%であり、ほとんどの学生が講義に出席していることが明らかである。一部20%未満の学生が認められるが、学生支援室等との連携を密にすることで、長期的な欠席が認められる学生について、早期の対応を行いたい。

### A-2 授業時間外学習（予習や復習、授業時間後に行ったレポート作成など）は、1回の授業ごとにどの程度しましたか



授業時間外学習に1時間以上の時間を費やしている学生の割合は生物科学コースで57.1%、食資源コースで52.4%、生命機能科学コースで63.9%、国際地域マネジメントコースで39.2%であった。コース間でややばらつきが認められるが、課題の質や量について適正なレベルを目指す必要があるだろう。

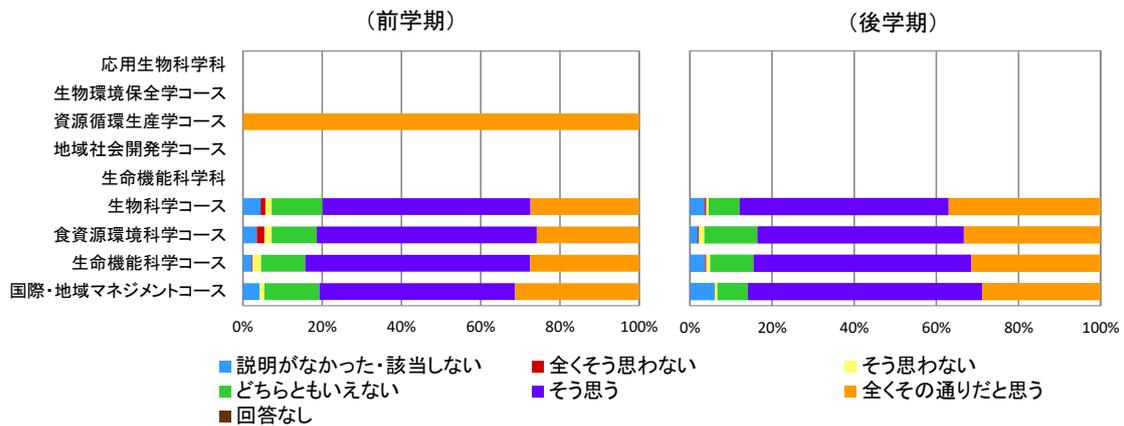
### A-3 この授業の選択・予習・復習などのためにシラバスを活用しましたか



シラバスの活用について、「ときどき活用した」「活用した」「大いに活用した」学生の割合は生物科学コースで55.5%、食資源環境科学コースで54.6%、生命機能科学コースで62.4%、国際・地域マネジメントコースで53.0%であった。一方、「シラバスを見ていない」「全く活用していない」が20%強の学生に認められた。シラバスは講義の目的や達成レベル、内容について詳細が記載されているために、学生のさらなる利用が望ましいと考えられた。

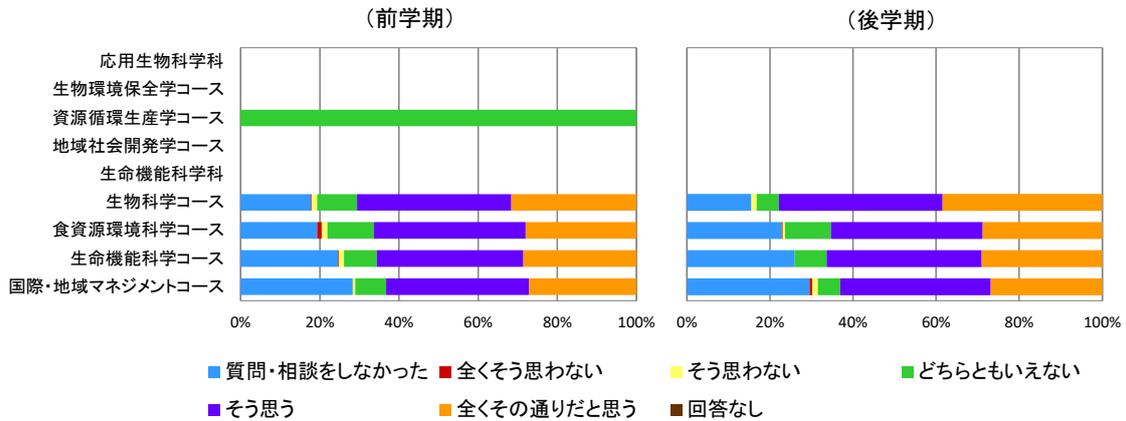
## B. 教員の対応

### B-1 教員の教育理念に基づいた教育方法や成績評価方法等の説明は有益でしたか



各講義の教育方法や成績評価の方法に対する説明について、「そう思う」「全くその通りだと思う」学生の割合は、生物科学コースで83.9%、食資源環境科学コースで82.5%、生命機能科学コースで84.4%、国際・地域マネジメントコースで83.3%であった。大部分の学生が講義の教育方法や成績評価について理解しており、学業に取り組んでいると考えられた。

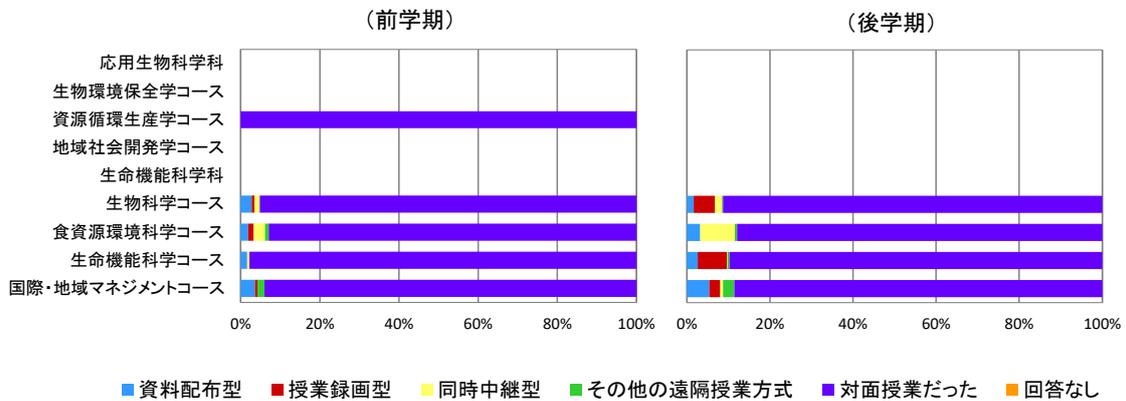
## B-2 担当教員は、あなたの質問や相談に適切に対応してくれましたか



学生の質問や相談に対し、「全くそうは思わない」「そう思わない」学生の割合は、生物科学コースで 9.1%、食資源環境科学コースで 13.1%、生命機能科学コースで 8.7%、国際・地域マネジメントコースで 7.9%であった。大部分の学生が教員への質問や相談に対し、適切に対応していると考えられた。

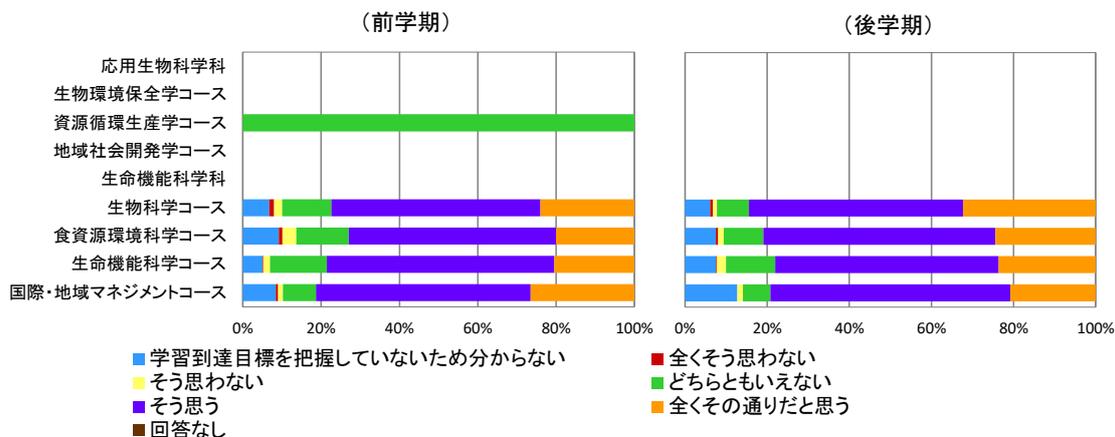
## C. 授業内容および授業方法について

### C-1 この授業を主としてどの授業形態で受講しましたか



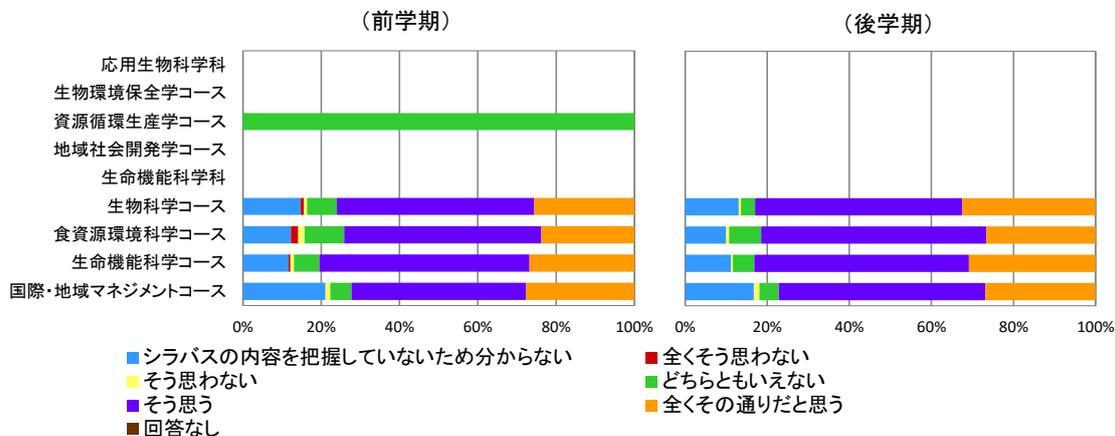
新カリキュラムの 180 講義の中で、「資料配布型」が 2.8%「授業録画型」の講義が 2.2%となり、新型コロナウイルス感染症の扱いが令和 5 年 5 月に 5 類に移行したことを反映し、大部分の講義が対面講義のスタイルに戻ったが、オンラインを活用した講義も一部認められた。

## G-2 この授業の学習到達目標を達成できましたか



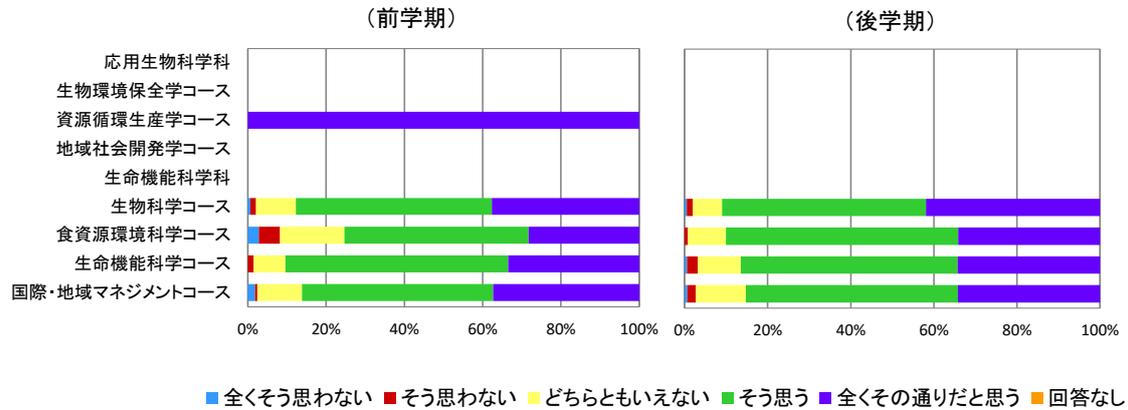
学習到達目標の達成について、学生が「そう思う」「全くその通りだと思う」割合は、生物科学コースで 80.9%、食資源環境科学コースで 76.9%、生命機能科学コースで 78.3%、国際・地域マネジメントコースで 80.3%であった。大部分の学生が講義の学習到達目標について達成できたと実感していると考えられた。

## G-3 授業の内容はシラバスに基づいていましたか



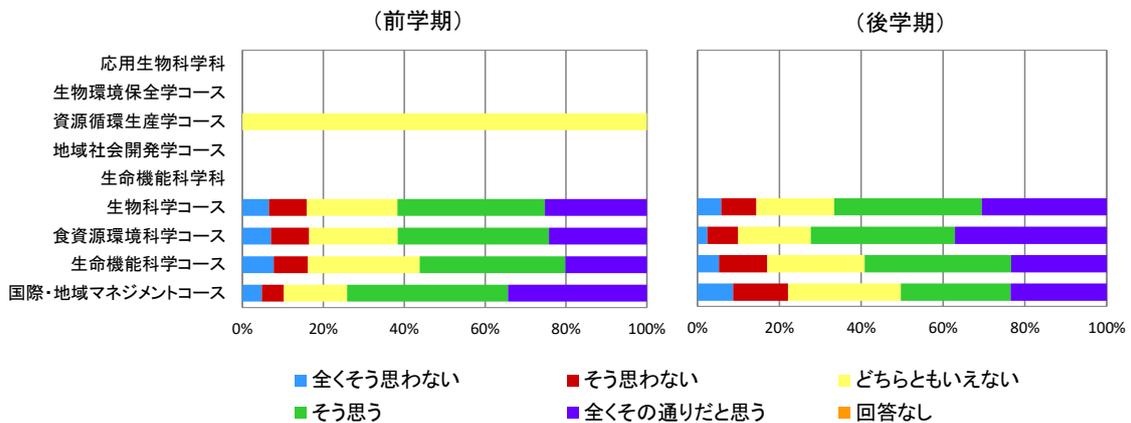
シラバスの内容と講義内容の両者の一致について、学生が「そう思う」「全くその通りだと思う」割合は、生物科学コースで 79.5%、食資源環境科学コースで 77.8%、生命機能科学コースで 81.8%、国際・地域マネジメントコースで 74.7%であった。またシラバスの内容を把握していないため分からない学生が 2 割弱認められることから、シラバスと講義内容の乖離はほとんど生じていないと考えられる。

#### G-4 理解しやすいように教え方や教材の工夫がされていましたか



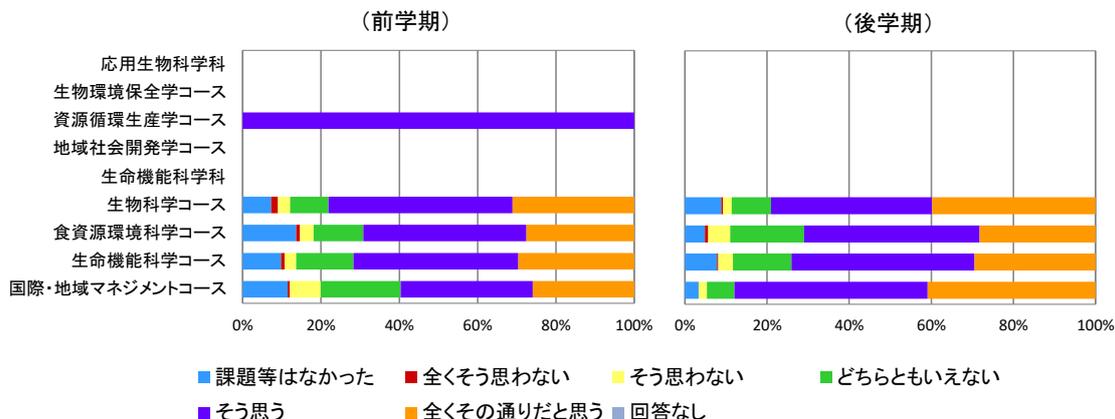
講義における教授方法や教材に関する工夫を、学生が「そう思う」「全くその通りだと思う」と認めた割合は、生物科学コースで89.4%、食資源環境科学コースで82.7%、生命機能科学コースで88.4%、国際・地域マネジメントコースで85.7%であったことから、講義の内容や教授方法について高い質を維持できていると考えられた。

#### G-5 この授業では、学生が主体的に学べるよう他者と一緒に「書く」、「話す」、「発表する」といった活動が行われていましたか



学生が能動的に取り組むことを目指したアクティブラーニングに対して、学生が「そう思う」「全くその通りだと思う」と回答した割合は、生物科学コースで64.1%、食資源環境科学コースで67.0%、生命機能科学コースで57.6%、国際・地域マネジメントコースで62.2%であった。令和3-4年度のコロナ対応下では、「そう思う」「全くその通りだと思う」と回答した学生の割合は5割程度だったことから、アクティブラーニングがより主体的になったことが示唆された。

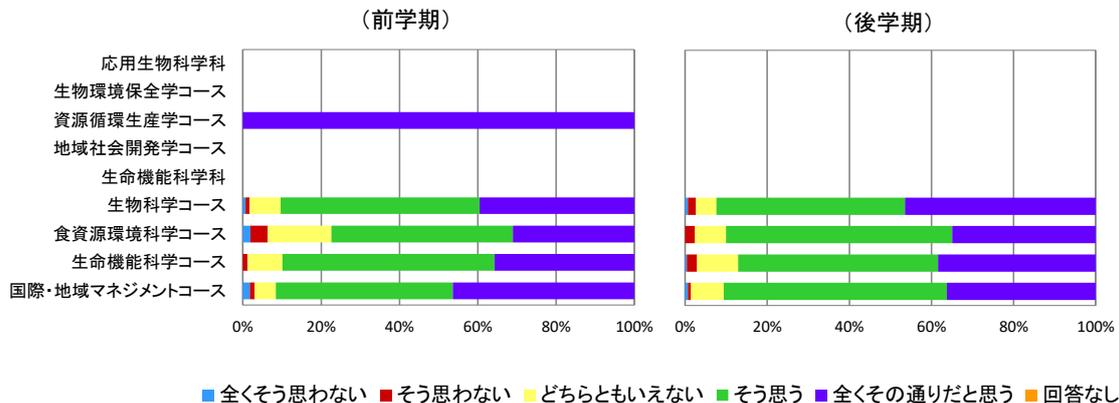
C-6 課題等の提出物に対して適切なフィードバックや解説がありましたか



課題に対するフィードバックが適切であったことに対し、「そう思う」「全くその通りだと思う」と回答した学生の割合は、生物科学コースで78.6%、食資源環境科学コースで70.1%、生命機能科学コースで72.9%、国際・地域マネジメントコースで73.8%であった。課題等が無かった講義の割合が10%ほど認められることから、フィードバックに対し、不満を感じる学生の割合は極めて低いと考えられた。

D. 満足度

D-1 この授業は全体として満足できるものでしたか



授業の満足度について、「そう思う」「全くその通りだと思う」と回答した学生の割合は、生物科学コースで91.3%、食資源環境科学コースで83.7%、生命機能科学コースで88.5%、国際・地域マネジメントコースで91.1%であった。ほとんどの学生が講義内容について、十分に満足している結果を示していると考えられる。

## ○農学研究科

### (1) 学生から高い評価を得ている授業科目の選考基準（とその活用方法）

選考基準の1つとして、教員の対応に関する質問事項（B-1, B-2）、授業内容および授業方法に関する質問事項（C-4, C-5, C-6）、授業の満足度に関する質問事項（D-1）において高い評価を得ている科目が挙げられる。一方、各授業の性質（必須科目、選択科目、座学中心または実習・実験中心の違いなど）や受講生数の違いがあるため、授業評価アンケートの回答結果を用いて性質の異なる授業間での比較を行う際は、これらの点について考慮しつつ、総合的に判断する必要があると考えられる。

### (2) 個別授業評価に係る情報が一切ない授業科目

なし

### (3) 授業改善の取り組み状況に係る優れた点及び改善を要する点

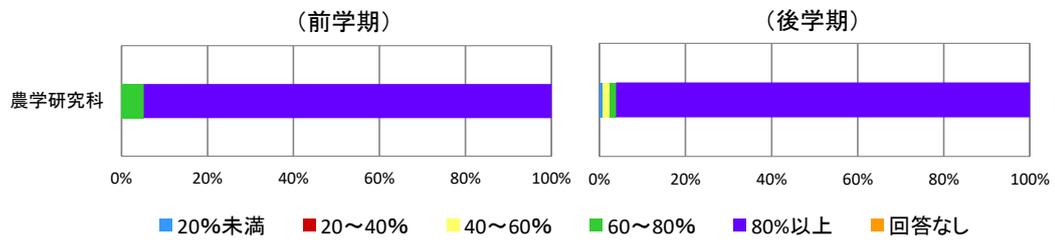
アンケートのほぼ全ての項目で前年度と同程度もしくはそれ以上の高い評価を得ており、とりわけ、授業の内容はシラバスに基づくものか、教員の授業内容の工夫、及び学生の授業全体の満足度を回答する C-3、C-4 及び D-1 においても前後期を通じて 8 割程度の学生が「全くその通りだと思う」、「そう思う」と回答しており、学生にとってシラバスに基づいた質の高い授業を提供できており、優れていると言える。一方、授業の選択・予習・復習などのシラバスの活用は 4～5 割程度にとどまっており、また、シラバスを見ていない学生は 1 から 2 割程度見られ、シラバスを見ることで、意義づける仕組みが必要と言える。

### (4) 次年度の授業改善目標

シラバスを見ていない回答の学生が 1～2 割程度見られる。授業初回などでシラバスを提示するとともに、履修中も適宜活用する資料であることを学生に周知、説明し、シラバスの活用度を促進する取り組みを行う。

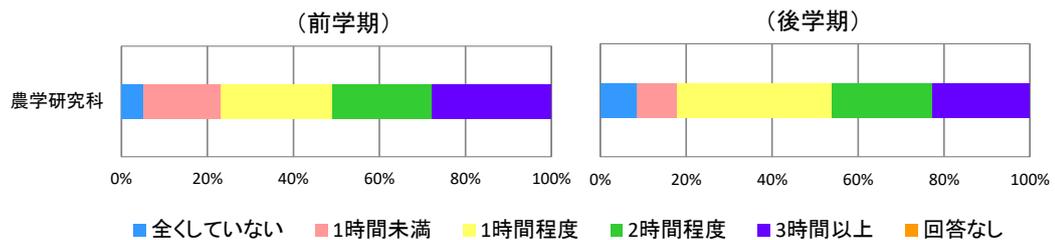
## A. あなた自身について

### A-1 出席率はどのくらいですか



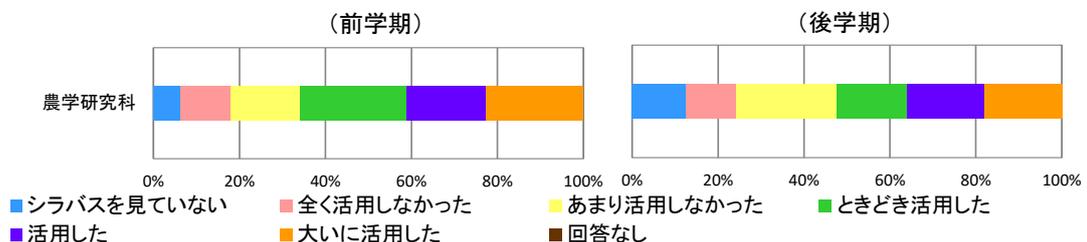
出席率が80%以上の学生が前後期を通じて95%以上であり、高い水準である。令和5年度は、対面授業が8割以上になっていることと、大学院授業は比較的小人数による授業が大半であることから高い出席率になったと考えられる。

### A-2 授業時間外学習（予習や復習、授業時間後に行ったレポート作成など）は、1回の授業ごとにどの程度しましたか



前後期を通じて1時間以上の時間外学習の学生は約79.5%であり、例年と同程度の時間外学習であった。

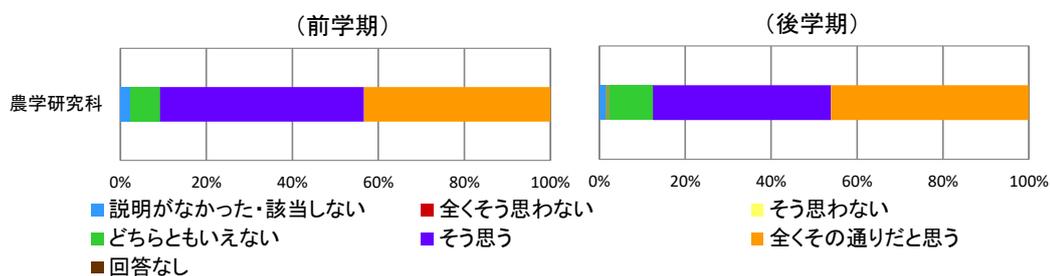
### A-3 この授業の選択・予習・復習などのためにシラバスを活用しましたか



シラバスを「大いに活用した」、「活用した」、「ときどき活用した」割合は前期59.1%と、令和4年度よりも増加した。一方、シラバスを見ていない学生の割合は、前後期を通して1-2割程度おり、今後シラバスの意義と活用を学生に周知する必要があると考えられる。また、授業で周知をしていることを見ていないと回答している学生もいることから、全く見ていない学生についてはさほど多くないと思われる。

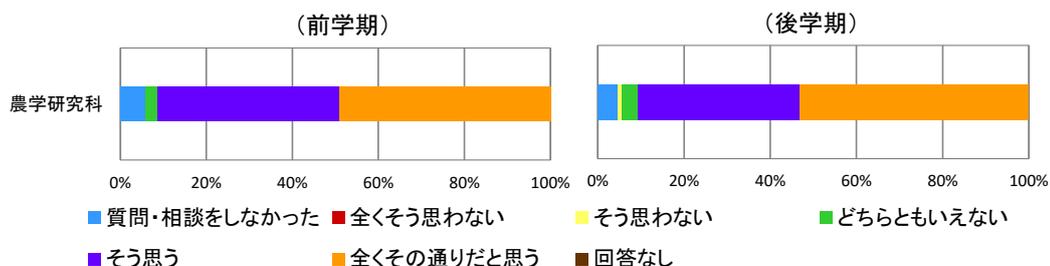
## B. 教員の対応

### B-1 教員の教育理念に基づいた教育方法や成績評価方法等の説明は有益でしたか



前後期の平均で 89.1%の学生が有益であったと回答した。シラバス活用率を上回る結果が得られていることから、授業内において教員が教育方法や成績評価方法等の説明を丁寧にした結果であると判断される。

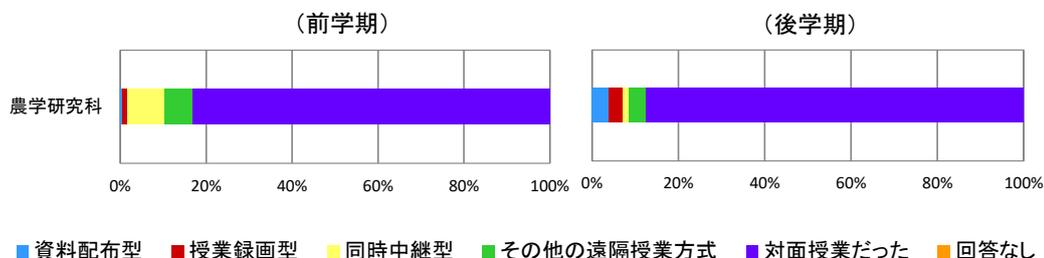
### B-2 担当教員は、あなたの質問や相談に適切に対応してくれましたか



「全くそう思わない」、「そう思わない」、「どちらともいえない」と回答した学生が前期では 5.8%、後期では 5.5%であったため、質問や相談に対して適切に対応がなされたと考えられる。大学院においては、比較的少人数での授業が多いため、教員が個々の質問に対して十分な時間を使って説明していると考えられる。

## C. 授業内容および授業方法について

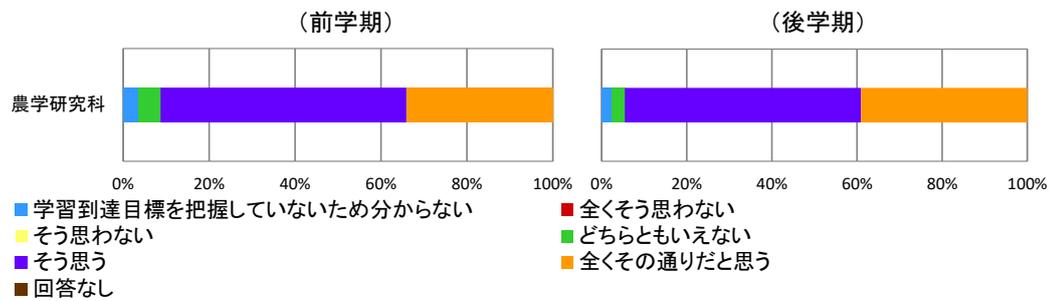
### C-1 この授業を主としてどの授業形態で受講しましたか



新型コロナウイルス感染症が5類移行の影響を受けて、「対面授業」の割合が前期で 83.2%、後期で 87.5%と昨年度に比べて大幅に増加した。一方でオンラインの活用も一定数認められる。そ

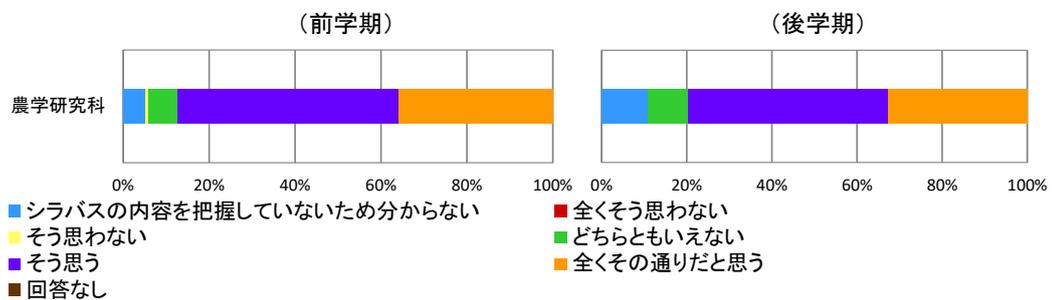
のため、教員は引き続き、対面・遠隔どちらでも教育の質を担保した授業が提供できるように準備に努めることが肝要である。

### G-2 この授業の学習到達目標を達成できましたか



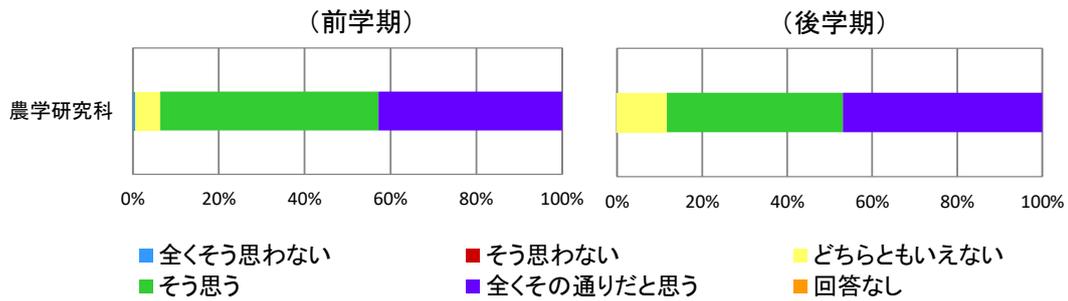
前期、後期の平均で 92.9%の学生が学習目標を達成できたと回答した。教員が学生の目標達成のために十分な時間かけて工夫を行ったことによって前年度と同様の高い水準を維持することができたと考える。

### G-3 授業の内容はシラバスに基づいていましたか



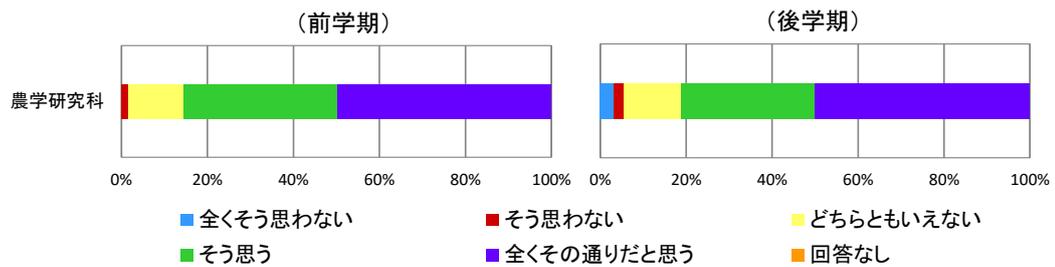
「そう思う」、「全くその通りだと思う」は、前期後期の平均で 83.5%、シラバス通りに授業が進められたと回答した。このことから、授業の内容はシラバスに基づいて適切に実施されたと考えられる。

G-4 理解しやすいように教え方や教材の工夫がされていましたか



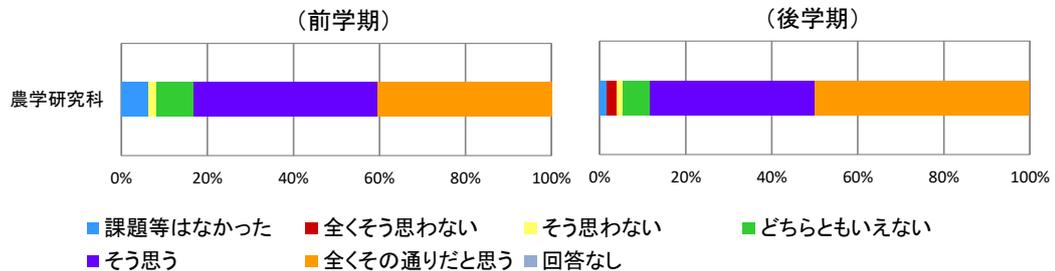
前期後期の平均で91.0%の学生が「そう思う」、「全くその通りだと思う」と回答した。大学院は、比較的少人数での授業が多いため、教員が個々のレベルに応じた教え方などの工夫が十分なされた結果と考えられる。

G-5 この授業では、学生が主体的に学べるよう他者と一緒に「書く」、「話す」、「発表する」といった活動が行われていましたか



前後期の平均で83.4%の学生が「そう思う」、「全くその通りだと思う」と回答した。大学院は、比較的少人数での授業が多く、グループワークやディスカッションなどのアクティブラーニングを促す授業が展開しやすい環境のためと考えられる。

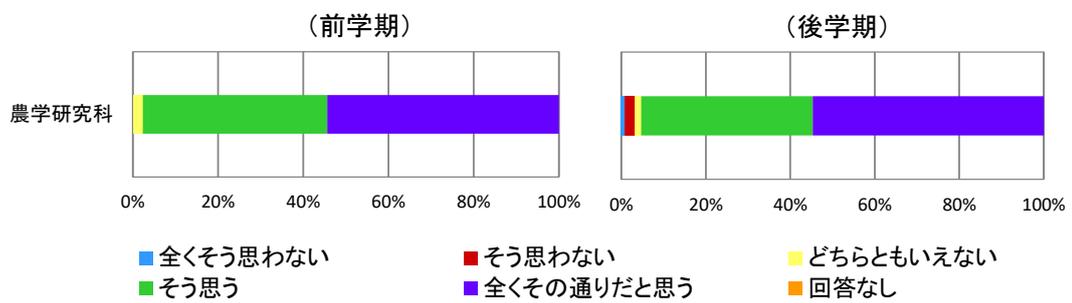
G-6 課題等の提出物に対して適切なフィードバックや解説がありましたか



前後期を通して85.8%の学生が「そう思う」、「全くその通りだと思う」と回答した。このことから、課題等の提出物に対して適切なフィードバック等が実施されたと考えられる。

## D. 満足度

### D-1 この授業は全体として満足できるものでしたか



前期後期の平均で 96.5%の学生が授業に満足できたという例年通り高い水準を維持できた。コロナ完成翔の対応が 5 類に移行した後であっても、例年と同様に学生が満足できる授業を提供できたと考える。

**令和 5 年度  
組織別授業点検・評価報告書**

**地域デザイン研究科**

## ○地域デザイン研究科

### (1) 学生から高い評価を得ている授業科目の選考基準（とその活用方法）

地域デザイン研究科では「学生から高い評価を得ている授業科目」を選定しておらず、その選考基準も作成していない。

### (2) 個別授業評価に係る情報が一切ない授業科目

なし

### (3) 授業改善の取り組み状況に係る優れた点及び改善を要する点

授業改善の取り組み状況に関する優れた点は、第 1 に修士論文最終試験である。新型コロナウイルス感染症防止対策の終了にともない、公開・対面での最終試験を行った。審査対象学生による論文趣旨説明に続き、主査・副査の口頭試問と、参加した多くの教員による幅広い観点からの質疑応答とを行い、学位授与の公正さを実現している。

第 2 に、修士 1 年第 2 学期（4 月入学生は後期、10 月入学生は前期）に行っている研究進捗状況報告会である。入学から短期間であるので研究成果は期待されていないが、早期から研究プレゼンテーションを行うことによる、締め切りに合わせた研究の取りまとめとプレゼンテーションへの習熟が指導される。また、授業評価アンケートでわかるように少数であるが受け身の学習態度の学生が存在する。こういった学生の学習態度の改善に研究進捗状況報告会が役立っている。

改善すべき点としては、第 1 に講義の不満足への対応である。授業評価アンケートの B-1 教育方法や成績評価の説明で「そう思わない」が前期に 1 名、C-5 アクティブラーニングで「そう思わない」が後期に 1 名、それぞれ回答があった。個別（概念芸術特別研究 b、文化交流史研究 b）に検証した結果、大学院教育での問題は確認されなかったが、これらの項目について学生の関心が高いことを改めて周知し、学生の期待に応える教育になるよう改善しなくてはならない。

第 2 に研究設備への不満足への対応である。令和 3 年度の修了予定者アンケートで図書等資料の不満足の回答があった。他大学や研究機関等の各種資料を学生自ら発見し、取り寄せたり閲覧したりする研究手法の指導不足を引き続き改善することが必要である。

### (4) 次年度の授業改善目標

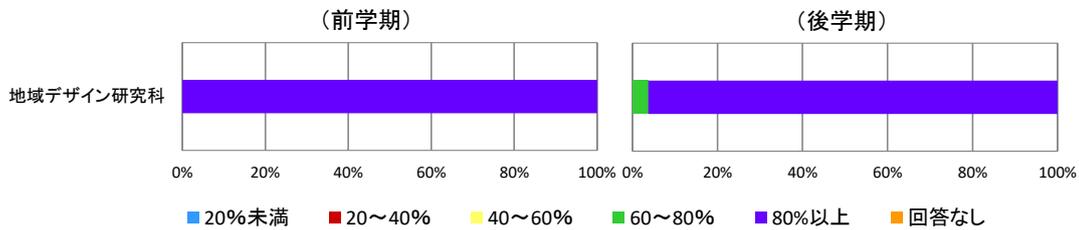
上記の「授業改善の取り組み状況に係る優れた点及び改善を要する点」に示された改善点の改善を目標とする。

第 1 の講義の不満足への対応として、教育方法の説明やアクティブラーニングへの学生の関心の高さを周知し、期待に応える講義を行って改善する。

第 2 の研究設備への不満足への対応としては、研究科教員全員に対して基本的な研究手法指導の再確認によって改善する。

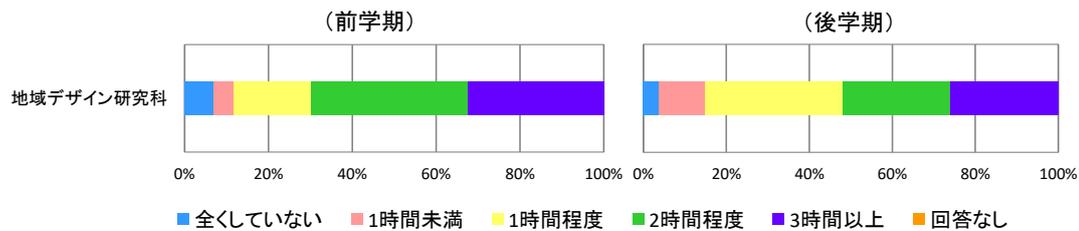
## A. あなた自身について

### A-1 出席率はどのくらいですか



良好な出席率であり、研究科の教育が良好であることを示す。

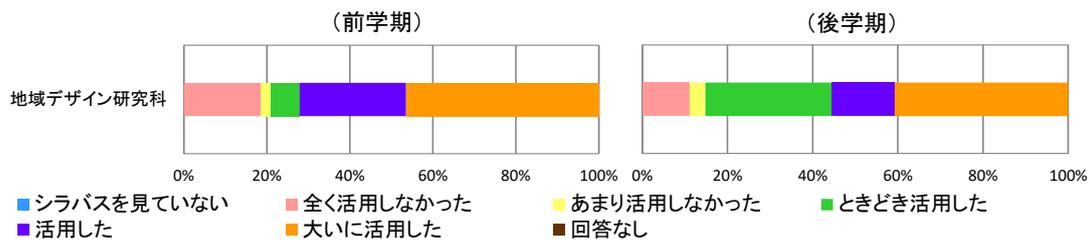
### A-2 授業時間外学習（予習や復習、授業時間後に行ったレポート作成など）は、1回の授業ごとにどの程度しましたか



50%~75%の学生が2時間程度以上の時間を授業時間外学習にあてていて、研究科の教育が良好なことを示す。

授業時間外学習を全くしていないという回答が3~7パーセントある。回答データを確認したところ2022年度の「全くしていない」と回答のあった授業とは担当者が異なるため、授業の性質ではなく受講する学生の態度の問題と考えられる。研究科の教育として少数であるが受け身の受講態度の学生が存在するのは改善を要する。また、本研究科は芸術デザインコースと地域マネジメントコースからなる。修士論文執筆とともに、芸術デザインコースの学生は卒業制作の作成、地域マネジメントコースの学生はフィールド調査・アンケート調査なども授業時間外学習の時間となる。大きく特徴の異なる研究方法の学生の混在が上記のような結果となったと考えられる。

### A-3 この授業の選択・予習・復習などのためにシラバスを活用しましたか

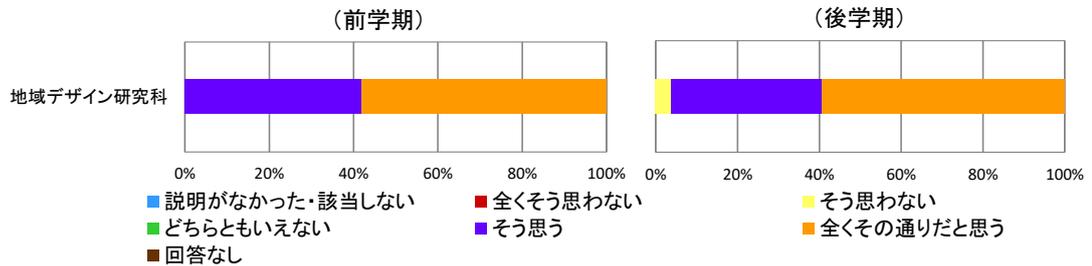


80% 程度の学生がシラバスを活用したと回答しており、研究科の教育が良好なことを示す。

あまり活用しなかったという回答が 20% ある。シラバスは科目選択の重要な情報源であり、履修中の学習内容の位置づけの重要な情報源であるので、シラバスを活用しない学生が存在するのは研究指導の改善を要する。

## B. 教員の対応

### B-1 教員の教育理念に基づいた教育方法や成績評価方法等の説明は有益でしたか

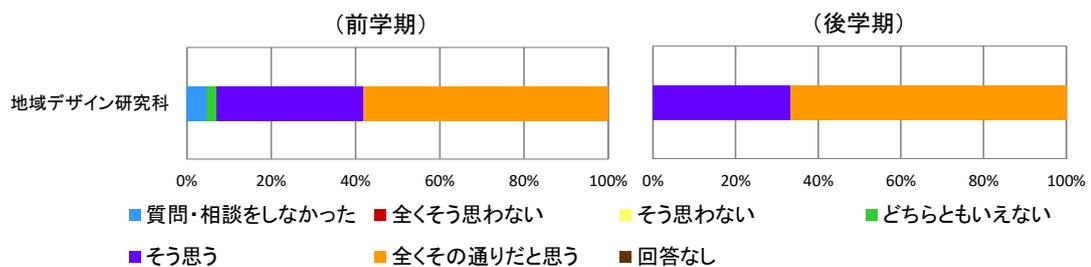


ほとんどの学生が教員の教育理念に基づいた教育方法や成績評価方法等の説明は有益であると回答しており、教育を通じた教員と学生とのコミュニケーションが良好なことを示す。

後学期に「そう思わない」との回答が1件ある。これは教員とのコミュニケーションが不調である可能性がある。この回答の学生を特定できないため当該授業の受講生全員について研究指導実施報告の研究実施報告を確認したところ、全員が良好に研究を進めており、教員とのコミュニケーション不足によるトラブルの兆候は確認されなかった。

アカハラなどの兆候は確認されなかったが、受講生に対する教育方法や成績評価の説明に関して学生の関心が高いことの注意喚起が必要である。

### B-2 担当教員は、あなたの質問や相談に適切に対応してくれましたか

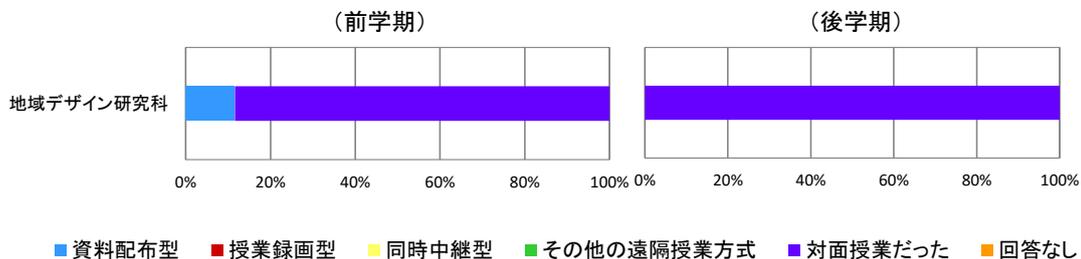


ほとんどの学生が質問や相談に適切に対応したと回答しており、研究科の教育が良好なことを示す。

前期に、「どちらともいえない」という回答が数パーセントある。「そう思わない」ではないため質問や相談に応じなかったというわけではないと考えられるが、期待した回答を得られなかったと推定され、教員のコミュニケーション能力の改善を要する。

C. 授業内容および授業方法について

C-1 この授業を主としてどの授業形態で受講しましたか

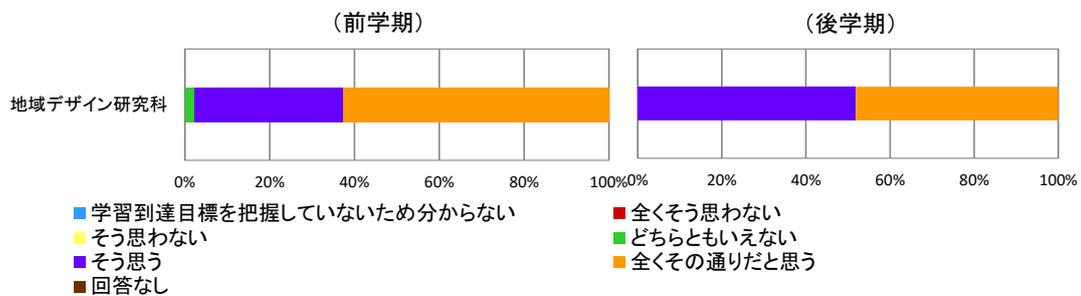


今年度は前期 5 月 10 日に活動制限レベルが解除され、対面授業で講義が行われた。アンケートに回答のある資料配布型も実際には実施はなかった。

表 1 令和 5 年度の活動制限

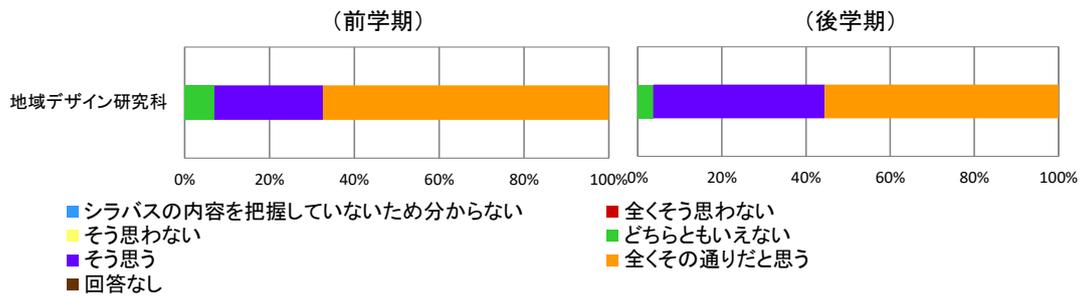
前年度 6 月 7 日	レベル 1	対面授業の実施、遠隔授業の活用
5 月 10 日	解除	

C-2 この授業の学習到達目標を達成できましたか



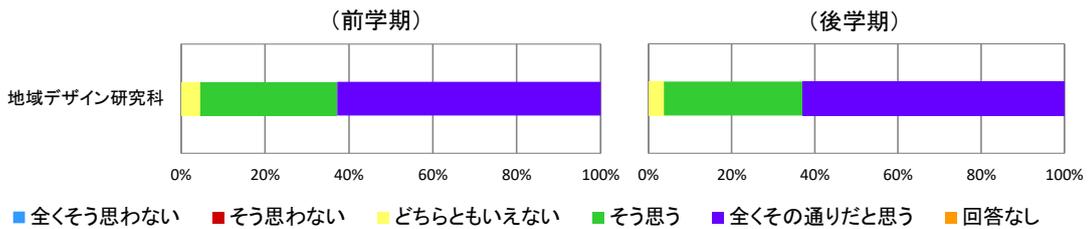
前学期で 97%、後学期で 100% の学生が学習到達目標を達成できたと回答しており、研究科の教育が良好なことを示す。

### G-3 授業の内容はシラバスに基づいていましたか



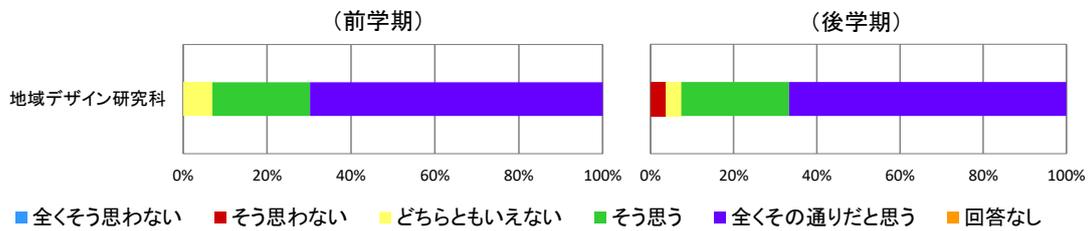
前学期で 95%、後学期で 96% の学生がシラバスに基づいた授業だったと回答しており、研究科の教育が良好なことを示す。

### G-4 理解しやすいように教え方や教材の工夫がされていましたか



ほとんどの学生が、教え方や教材が工夫され授業の理解の役立つと回答しているため、研究科の教育が良好なことを示す。

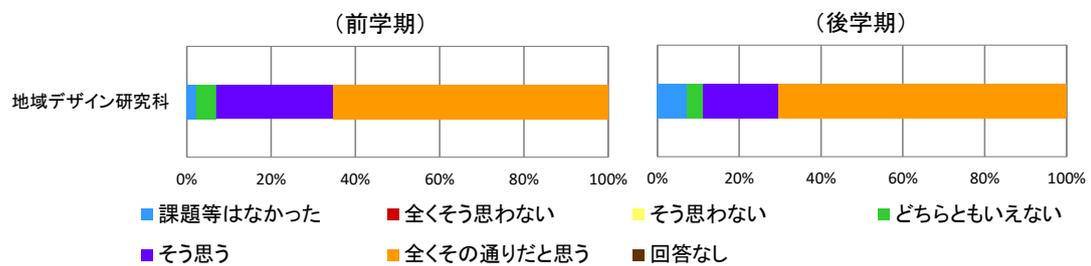
G-5 この授業では、学生が主体的に学べるよう他者と一緒に「書く」、「話す」、「発表する」といった活動が行われていましたか



ほとんどの学生が、主体的に学べるような活動があったと回答しており、研究科の教育が良好なことを示す。

一方で「そう思わない」との回答が1件あった。該当する授業（文化交流史研究b）の前回（2021年度）の学生評価に特に問題がないことは確認できたが、改善を要する点である。ただし、該当する授業の受講生が1名であるので、回答者が特定されないような授業改善勧告の方法をとる必要がある。

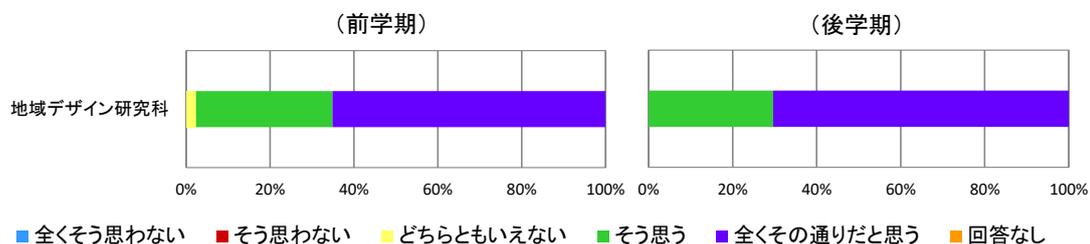
G-6 課題等の提出物に対して適切なフィードバックや解説がありましたか



ほとんどの学生が、主体的に学べるような活動があったと回答しており、研究科の教育が良好なことを示す。

## D. 満足度

### D-1 この授業は全体として満足できるものでしたか



ほとんどの学生が、全体として満足できると回答しており、研究科の教育が良好なことを示す。

前期の「全くその通りだと思う」と答えた割合を令和4年度と比べると15ポイント増と大きく増加している。

また、令和2年度には前学期と後学期とともに「そう思わない」の回答があったが、今年度はなくなった。令和2年度の授業評価分析の結果を研究科教員内で共有することが、教員個人の振り返りをうながし、教育効果が改善されたものと考えられる。

**令和 5 年度  
組織別授業点検・評価報告書**

**先進健康科学研究科**

## はじめに

大学法人化後、佐賀大学は、高等教育機関としての機能を強化・充実することで社会的責任を果たすことを求められてきた。その方策のひとつとして、教育活動の実態を適確に把握し、課題を整理し、問題を解決するために、全ての授業科目について全学共通の様式を用いた「学生による授業評価アンケート」とその集計結果をうけての「科目担当教員による授業点検評価報告」による授業改善システムを構築し、運用を行ってきた。

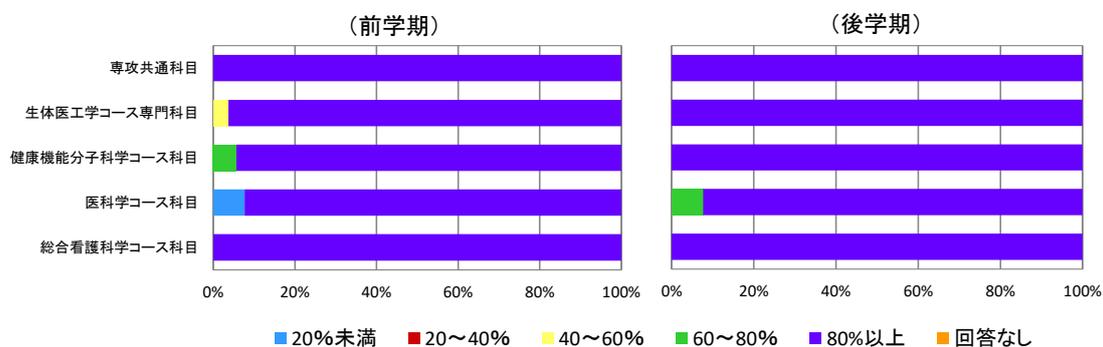
先進健康科学研究科では、カリキュラムの見直しや単位実質化に関する改善など、教育改革や内部質保証のためのさまざまな取り組みとともに、授業評価アンケートを実施し、アンケート結果の集計・公表と、授業改善への利活用を進めている。

本報告には、令和5年度先進健康科学研究科の開講科目に関する授業評価アンケートの結果取り纏めと、アンケート結果の分析に基づく授業改善を進めるための提言を記している。アンケートでは、学生側の課題として、出席率、授業時間外学習の時間、シラバスの活用度、学習到達目標の達成度について調査し、分析した。教員側の課題としては、授業形態、教育方法や成績評価方法の説明、質問や相談への対応、シラバスに準拠した授業の実施、教え方や教材の工夫、アクティブラーニングへの配慮、課題等の提出物に対するフィードバックや解説などについて調査し、分析した。最後に、学生の満足度について調査し、分析した。以上の様な取り組みを通して、活力のある教育システムを構築・実践し、先進健康科学研究科で掲げる教育目標の実質化及び質の向上を達成することによって、教育・研究活動に貢献することを目指している。

令和6年7月  
大学院先進健康科学研究科

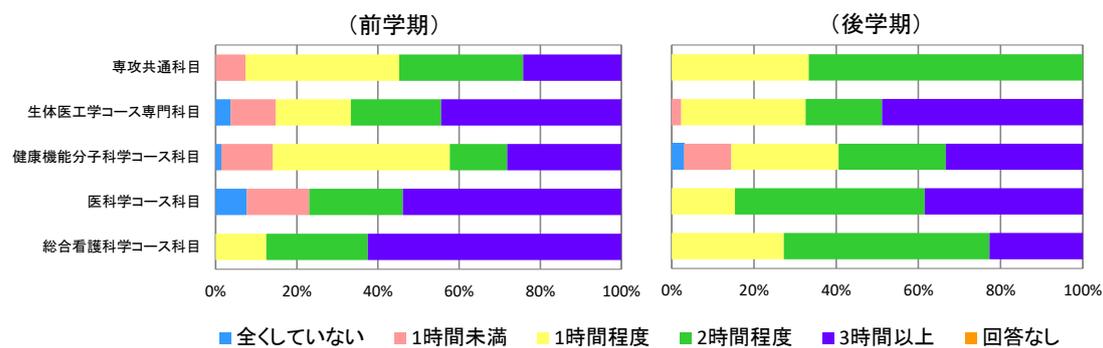
A. あなた自身について

A-1 出席率はどのくらいですか



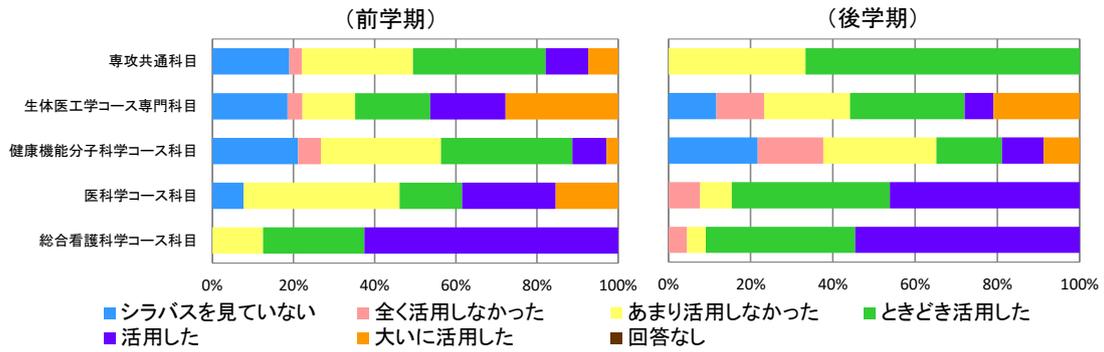
全体として概ね高い出席率であると考えます。

A-2 授業時間外学習（予習や復習、授業時間後に行ったレポート作成など）は、1回の授業ごとにどの程度しましたか



全体として概ねしっかりした授業時間外学習の時間をとっていると考えます。

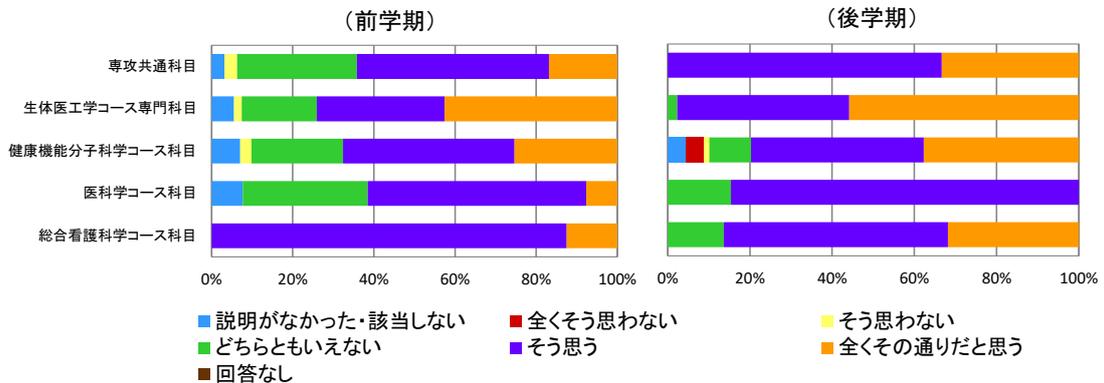
### A-3 この授業の選択・予習・復習などのためにシラバスを活用しましたか



全体として概ねシラバスを活用していると考えられる。一部に、シラバスを見ていない、もしくは全く活用しなかった学生がいることから、さらなる周知が必要であると考えられる。

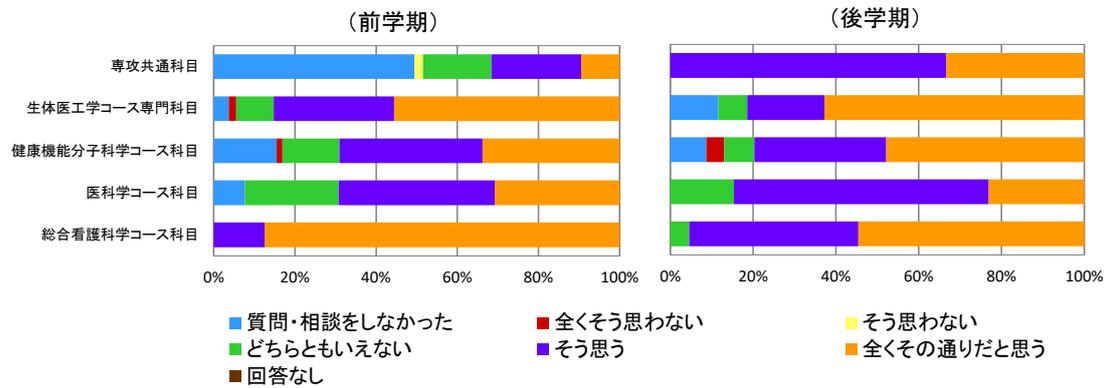
## B. 教員の対応

### B-1 教員の教育理念に基づいた教育方法や成績評価方法等の説明は有益でしたか



全体として概ね有益であるとの意見が得られている。

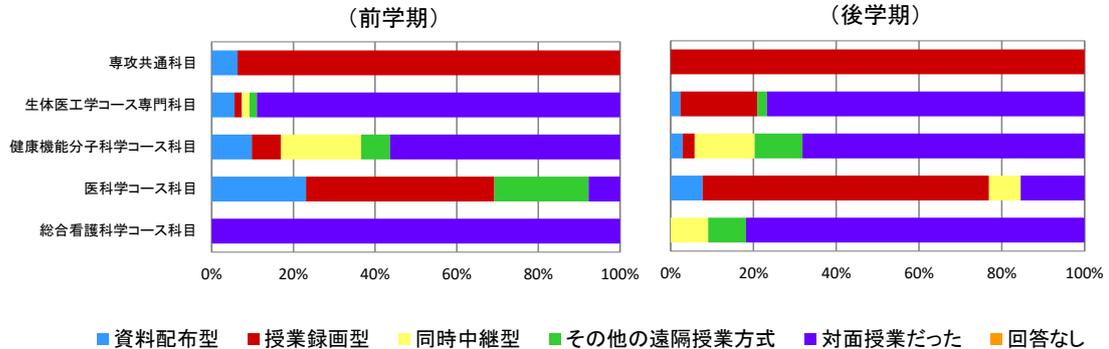
## B-2 担当教員は、あなたの質問や相談に適切に対応してくれましたか



全体として概ね適切に対応してくれたという意見が得られている。一方で、専攻共通科目においては学生の半数が質問・相談をしていなかった。

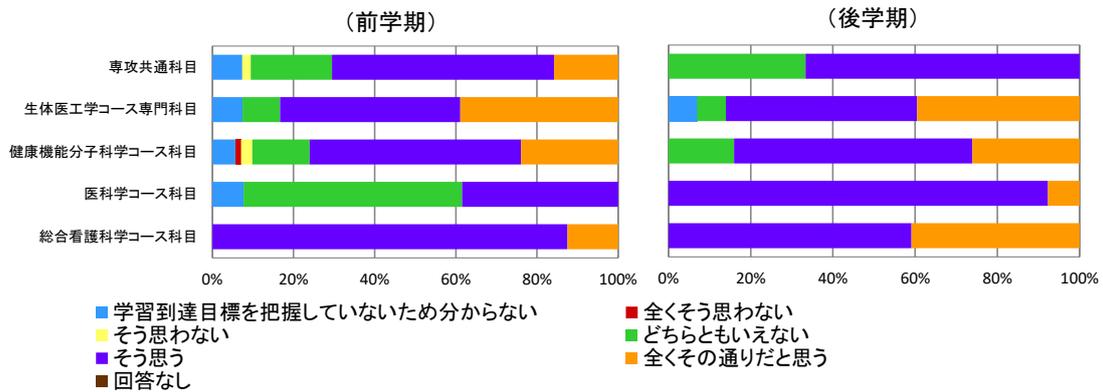
## C. 授業内容および授業方法について

### C-1 この授業を主としてどの授業形態で受講しましたか



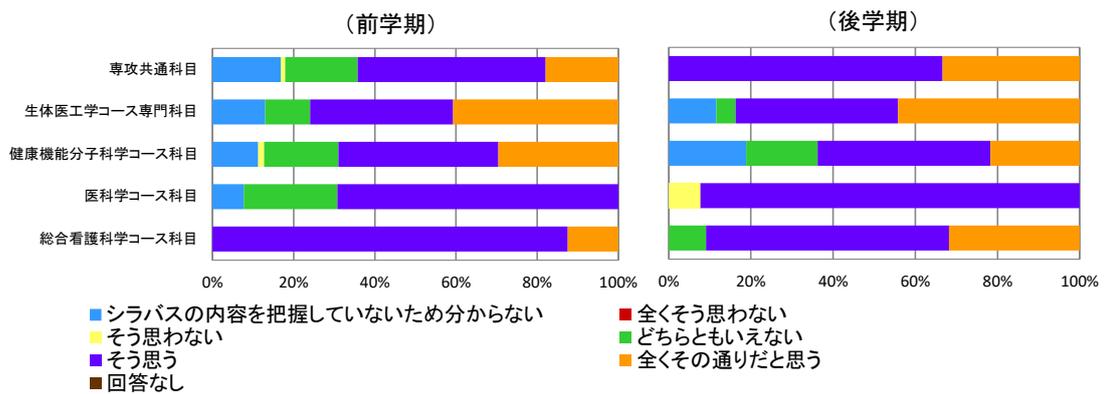
新型コロナウイルス蔓延防止の解除により、対面授業が増えている。先進健康科学研究科は、本庄キャンパスと鍋島キャンパスに分かれているため、専攻共通科目においては授業録画型などの遠隔方式も多い。

## G-2 この授業の学習到達目標を達成できましたか



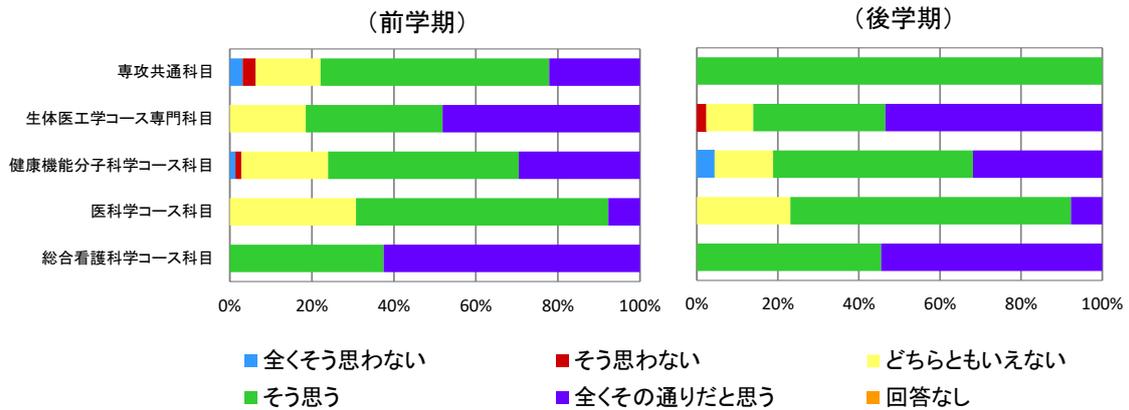
全体として概ね授業の学習到達目標を達成できたという意見が得られている。

## G-3 授業の内容はシラバスに基づいていましたか



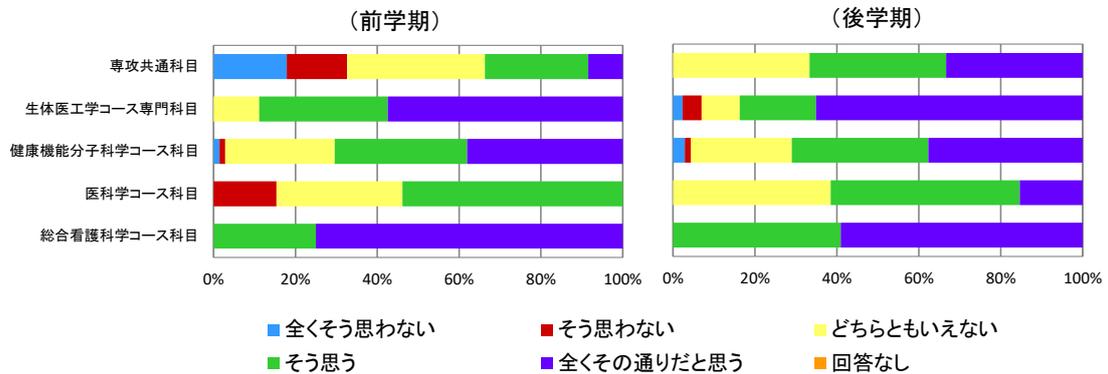
全体として概ねシラバスに基づいていたという意見が得られている。一部に、シラバスの内容を把握していない学生がいることから、さらなる周知が必要であると考えられる。

C-4 理解しやすいように教え方や教材の工夫がされていましたか



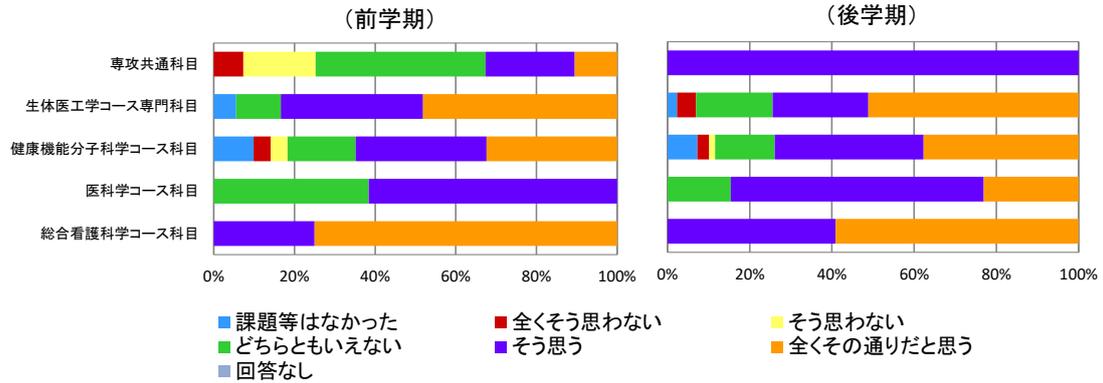
全体として概ね工夫がされていたという意見が得られている。

C-5 この授業では、学生が主体的に学べるよう他者と一緒に「書く」、「話す」、「発表する」といった活動が行われていましたか



全体として概ね主体的に学べる活動が行われていたという意見が得られている。一方、専攻共通科目でそう思わない回答が見受けられる。これは、資料配布型や授業録画型などの遠隔方式が多いためと考える。

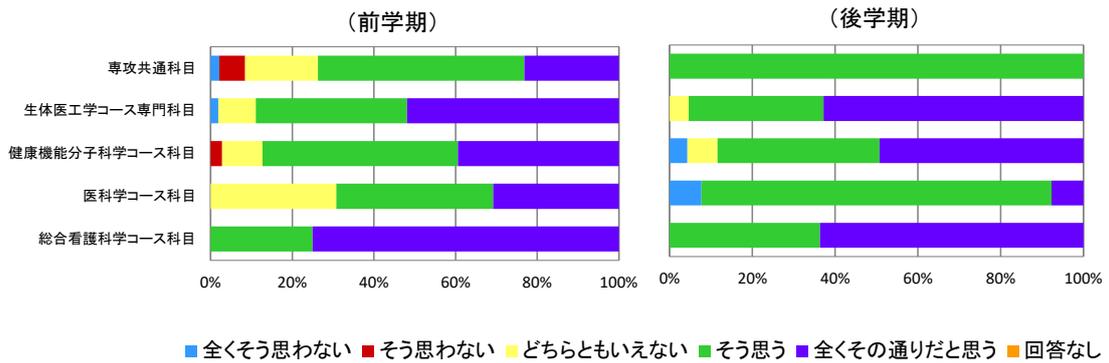
C-6 課題等の提出物に対して適切なフィードバックや解説がありましたか



全体として概ね適切なフィードバックや解説があったという意見が得られている。

D. 満足度

D-1 この授業は全体として満足できるものでしたか



全体として概ね満足できるという意見が得られている。

## 総括

- 「学生から高い評価を得ている授業科目の選考基準」

先進健康科学研究科では、コースにより授業内容、授業方法が大幅に異なるため、統一的な比較は適切ではなく、「学生から高い評価を得ている授業科目」を授業評価アンケートの回答から選考することは困難と考える。

- 「授業改善の取り組み状況に係る優れた点及び改善を要する点」

授業の満足度が高く、概ね良好に授業が実施されていると考えられる。一方、シラバスを把握・活用していない学生がいるため、周知を徹底するなど改善を要すると思われる。また、授業録画型の授業が多い専攻共通科目では、学生の半数が「質問・相談」をしていないため、学生が教員へアクセスしやすいような工夫が望まれる。

- 「次年度の授業改善目標」

上記に示した改善を要する点の改善を次年度の目標とする。すなわち、シラバスの周知徹底を図る。また、授業録画型の授業において、学生が「質問・相談」といった主体的な行動がとれるよう、オリエンテーションの充実を図る。

**令和 5 年度  
組織別授業点検・評価報告書**

**全学教育機構**

## 全学教育機構の回答状況

全学教育機構が開講する授業科目の授業評価と分析は、学期毎に行われた学生の授業アンケートを各科目群ごとに集計し、2019年度から2023年度までのデータと比較し行われた。2023年度の履修者24393名中、授業アンケートに回答した人（回答者数）は14344名であり、回答率は約58%であった。

科目区分	科目群	回答率	回答者数	履修者数
共通基礎科目	外国語科目	63.9%	3492	5469
	情報リテラシー科目	77.8%	1376	1768
基本教養科目	自然科学と技術の分野	61.5%	1877	3052
	文化の分野	55.2%	1535	2780
	現代社会の分野	60.5%	2879	4755
インターフェース科目	環境コース	42.6%	416	976
	文化と共生コース	40.0%	173	433
	生活と科学コース	48.6%	562	1156
	人間と社会コース	42.6%	309	726
	医療・福祉と社会コース	72.1%	490	680
	地域・佐賀学コース	51.5%	348	676
	サブスペシャルティコース	48.5%	422	871
	大学院	大学院教養教育P	44.2%	465
全体		58.8%	14344	24393

## 全体傾向の分析

2019年度から2023年度の学生による「授業アンケート」の回答結果から全学教育機構全体の授業について、以下のように分析する。

1. B-1 教員の教育理念に基づいた教育方法や成績評価方法等の説明は有益でしたか
2. B-2 担当教員は、あなたの質問や相談に適切に対応してくれましたか
3. C-4 理解しやすいように教え方や教材の工夫がされていましたが
4. C-5 この授業では、学生が主体的に学べるよう他者と一緒に「書く」、「話す」、「発表する」といった活動が行われていましたか
5. C-6 課題等の提出物に対して適切なフィードバックや解説がありましたか

以上の質問に対して「全くその通りだと思う」の回答数が増加傾向にある。これは、授業を担当する教員や開講する組織の授業改善プロセスが着実に実施された結果であると考えられる。

1. C-2 この授業の学習到達目標を達成できましたか
2. D-1 この授業は全体として満足できるものでしたか

以上の質問に対する「全くその通りだと思う」の回答数も増加傾向にある。このことから全学教育機構が開講する授業科目は、問題なく実施されていると考えられる。

一方で、

1. A-1 出席率はどのくらいですか

の質問に対して「80%以上」が減少する傾向にある。

2. A-2 授業時間外学習（予習や復習、授業時間後に行ったレポート作成など）は、1回の授業ごとにどの程度しましたか

の質問に対して「全くしていない」の回答が増加する傾向がある。

1単位 45時間の学修内容をもって構成することを標準とする佐賀大学の授業において、短時間の学修時間で単位を取得している学生が増加している可能性がある。

**(1) 学生から高い評価を得ている授業科目の選考基準（とその活用方法）**

全学教育機構では、この項目に対する科目の選考は行っていない。

**(2) 個別授業評価に係る情報が一切ない授業科目**

なし

**(3) 授業改善の取り組み状況に係る優れた点及び改善を要する点**

・優れた点

1. C-2 この授業の学習到達目標を達成できましたか
2. D-1 この授業は全体として満足できるものでしたか

以上の質問に対する「全くその通りだと思う」の回答数も増加傾向にある。このことから全学教育機構が開講する授業科目における授業点検・改善が順調に行われている結果が反映されたものと判断している。

・改善を要する点

昨年度（令和4年度）の組織別授業評価報告書において次年度（令和5年度）の授業改善目標を「A-2「授業時間外学習（予習や復習、授業時間後に行ったレポート作成など）は、1回の授業ごとにどの程度しましたか」の回答の値を改善することを目標とする。」と設定した。しかし、「全くしなかった」や「1時間未満」と答える学生が増加傾向にある。

**(4) 次年度の授業改善目標**

全学教育機構の授業評価の結果、外国語科目以外の時間外学習の時間の少なさを改善する必要があることが明らかとなった。令和5年度の授業でも引き続き、外国語科目以外の科目群におけるA-2「授業時間外学習（予習や復習、授業時間後に行ったレポート作成など）は、1回の授業ごとにどの程度しましたか」の回答の値を改善することを目標とする。

## A. あなた自身について

### A-1 出席率はどのくらいですか

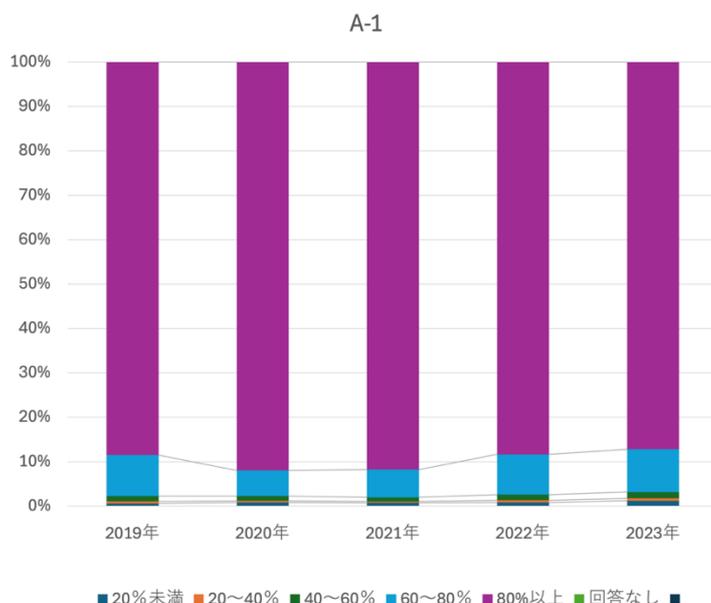


図 1-1 質問 A-1 に対する 2019-2023 年度までの回答の変化

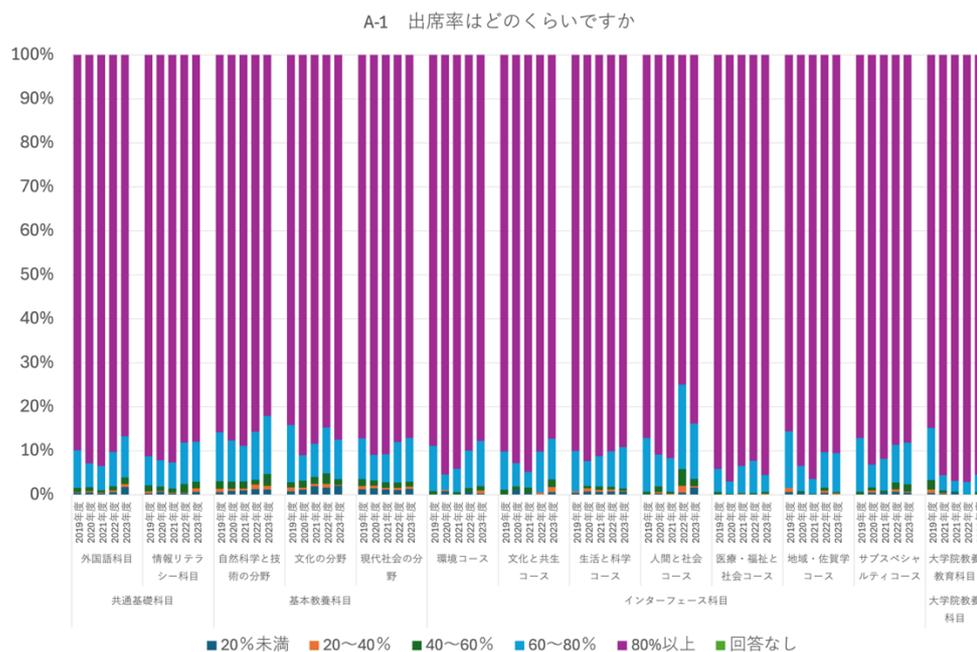


図 1-2 科目群毎の質問 A-1 に対する 2019-2023 年度までの回答の変化

「出席率はどれくらいでしたか」との質問に対する回答について授業科目全体の変化を確認した。その結果、2019 年度から 2020 年に一時的に増加した「80%以上」の回答率が 2023 年度にかけて徐々に減少した(図 1-1)。その傾向は科目群毎に大きな違いはなく(図 1-2)、同様の傾向であると判断している。佐賀大学では学生が満たすべき出席数や出席率に関する規定等はなく、授業等における出席に関する条件(2/3 以上の出席がない場合には、成績

評価の対象としない等) は授業担当者の判断に任せられている。そのため、「80%以上」との回答が、どの程度の値から問題となるかについては判断の基準等が明確ではないことから、即座に問題として対応する必要はないと考えられる。

A-2 授業時間外学習（予習や復習、授業時間後に行ったレポート作成など）は、1回の授業ごとにどの程度しましたか

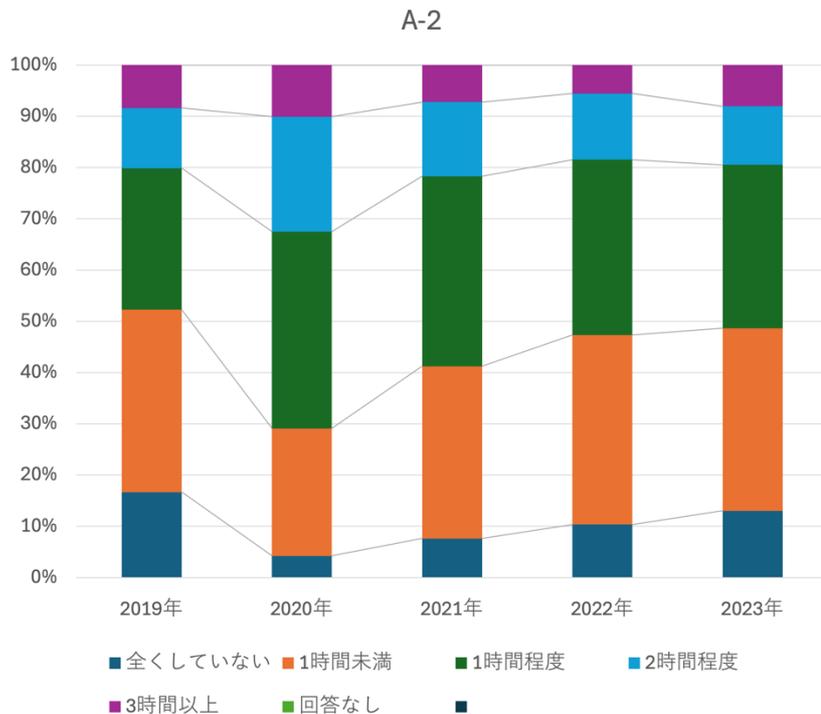


図 2-1 質問 A-2 に対する 2019-2023 年度までの回答の変化

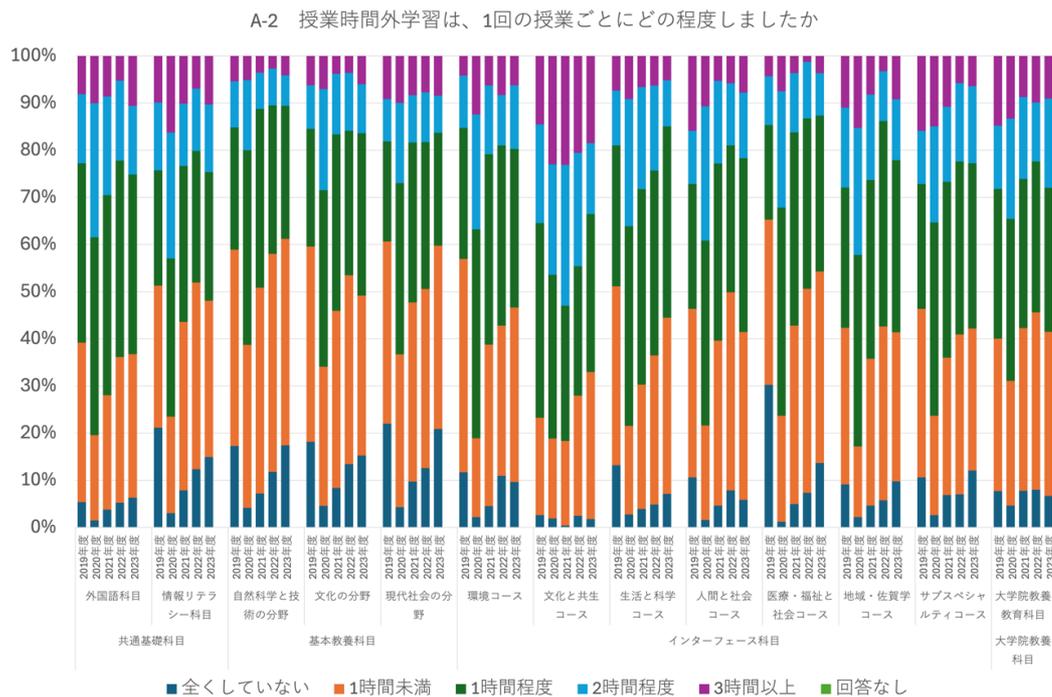


図 2-2 科目群毎の質問 A-2 に対する 2019-2023 年度までの回答の変化

「授業時間外学習は1回の授業毎にどの程度しましたか？」との質問に対する回答について授業科目全体の変化を確認した。その結果、2019年度から2020年に一時的に増加した

「1時間程度」と「2時間程度」の回答率が2023年度にかけて徐々に減少した(図1-1)。一方で、「1時間未満」「全くしていない」の回答は、2019年度から2020年に一時的に減少し、2023年度にかけて徐々に増加した。原則として、半期2単位の授業科目(以下、2単位科目)の場合、90時間の学修内容をもって構成することが標準とされている。そのため、15回の授業時間の中で確保されている30時間以外に、時間外の学修時間として60時間が必要とされることが標準と考えられる。また、半期1単位の授業科目(以下、1単位科目)の場合、45時間の学修内容をもって構成することが標準とされ、授業時間として確保されている30時間以外の時間外の学修時間は15時間が確保されることが標準と考えられる。そのため、1単位科目で構成されている外国語科目では、「授業時間外学習は1回の授業毎にどの程度しましたか?」の回答としては「1時間程度」が中心となる必要があり、主に2単位科目で構成される外国語科目以外の科目群では「3時間程度」が中心となる必要がある。これらを基準に判断すると外国語科目以外の科目群に分類される授業科目には、時間外学習を促すための授業内容の改善が求められる。

A-3 この授業の選択・予習・復習などのためにシラバスを活用しましたか

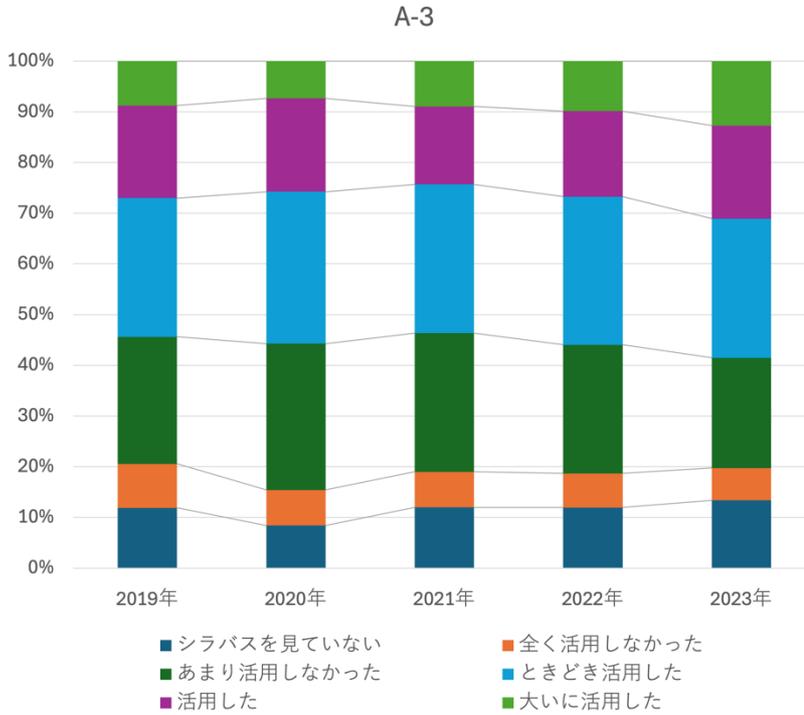


図 3-1 質問 A-3 に対する 2019-2023 年度までの回答の変化

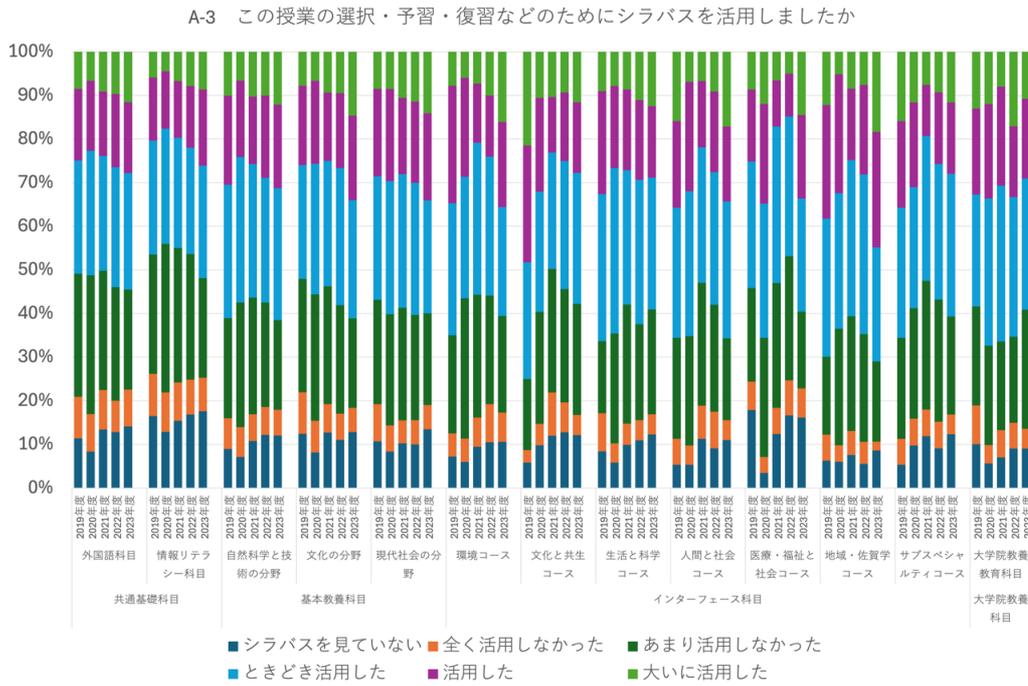


図 3-2 科目群毎の質問 A-3 に対する 2019-2023 年度までの回答の変化

「この授業の選択・予習・復習などのために、シラバスを活用しましたか？」という質問に対する回答では、「大いに活用した」「活用した」「ときどき活用した」の合計の回答率が増加傾向にある。一方で「シラバスを見ていない」の回答率は 2019 年度から若干の増加傾

向にある。科目やコースの選択の自由がある基本教養科目やインターフェース科目でさえもシラバス以外の情報を基に選択している学生が一定数は存在することが考えられる。

現時点においてシラバスの利用の有無が問題として挙げられることはないため、即座に問題と判断する変化ではない。

B. 教員の対応

B-1 教員の教育理念に基づいた教育方法や成績評価方法等の説明は有益でしたか

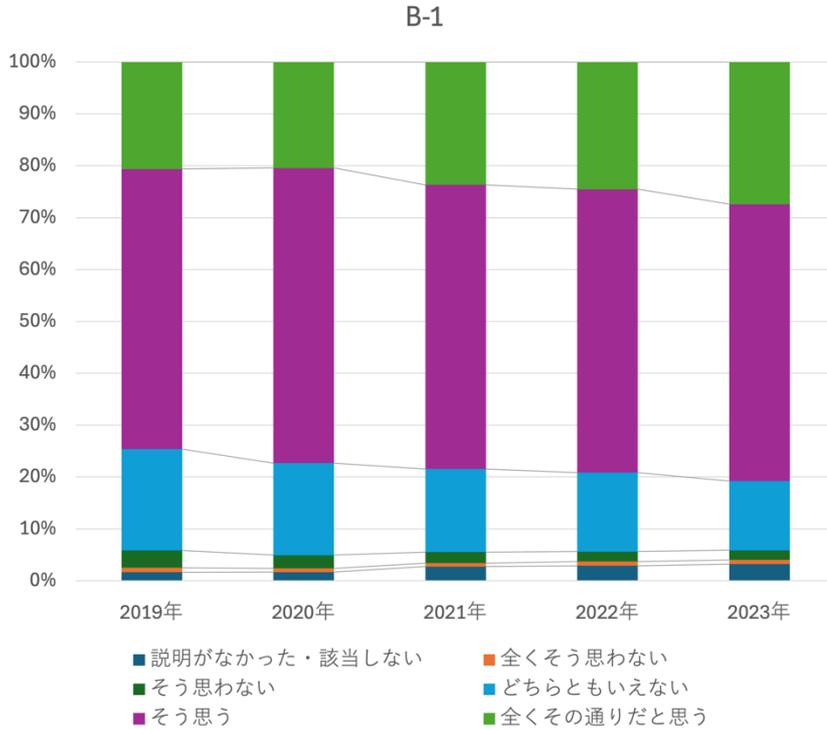


図 4-1 質問 B-1 に対する 2019-2023 年度までの回答の変化

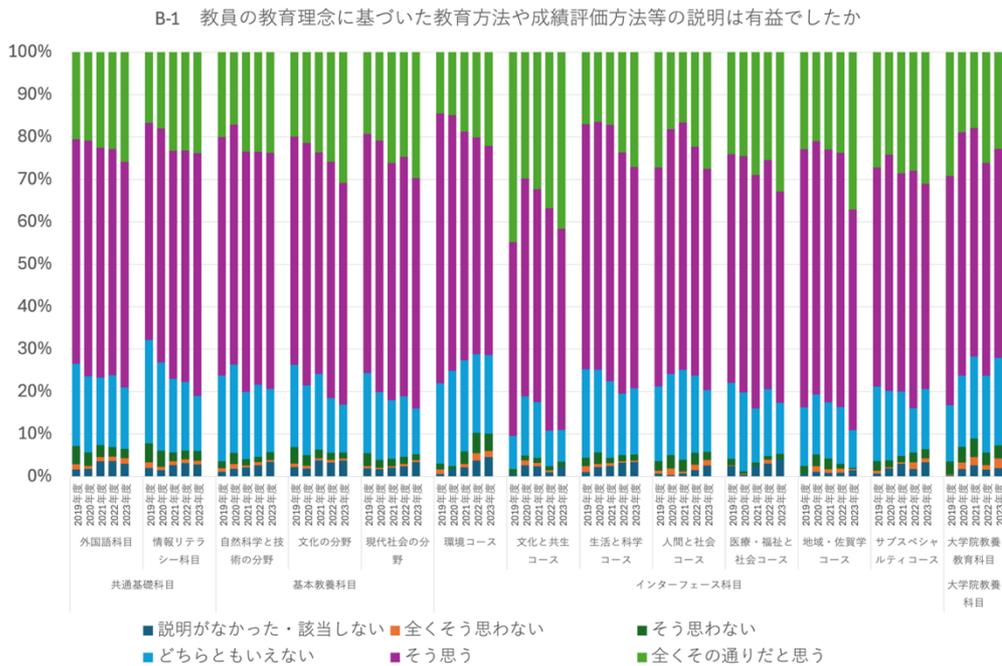


図 4-2 科目群毎の質問 B-1 に対する 2019-2023 年度までの回答の変化

「教員の教育理念に基づいた教育方法や成績評価方法等の説明は有益でしたか」という質問に対する回答では、「全くその通りだと思う」と「そう思う」の合計の回答率が 2019 年度から増加傾向にある（図 4-1）。科目群別に見ると「全くその通りだと思う」と「そう思う」

の合計の回答率が全体傾向と異なるのは、インターフェース科目の環境コースと大学院教養科目である。現時点において教員の教育理念に基づいた教育方法や成績評価方法等の説明の有無やその有益性が問題として挙げられることはないため、これらの値が低下傾向であっても授業の満足度の低下が確認されない限り即座に問題であるとは判断できない。

## B-2 担当教員は、あなたの質問や相談に適切に対応してくれましたか

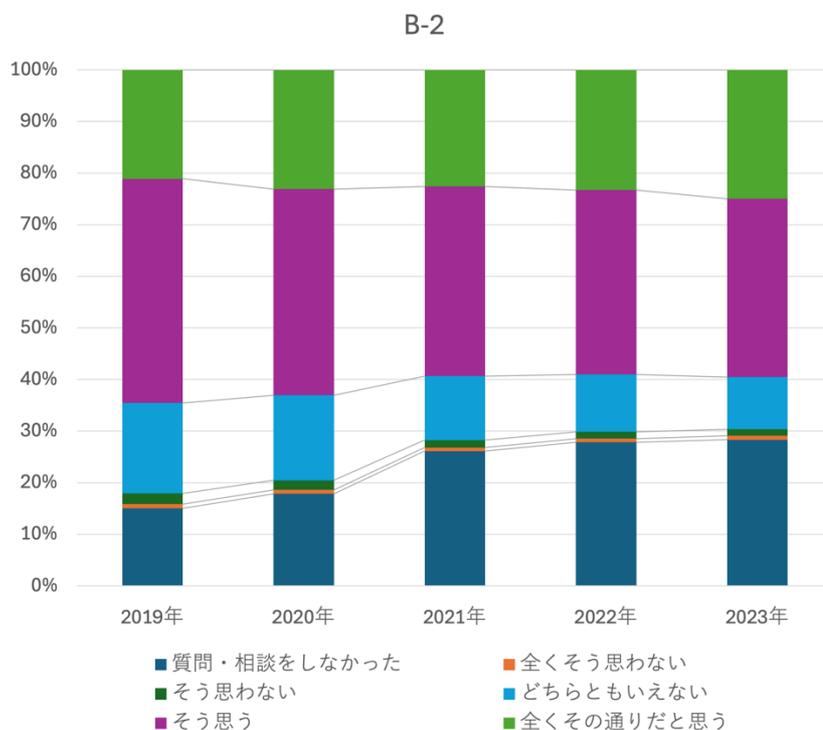


図 5-1 質問 B-2 に対する 2019-2023 年度までの回答の変化

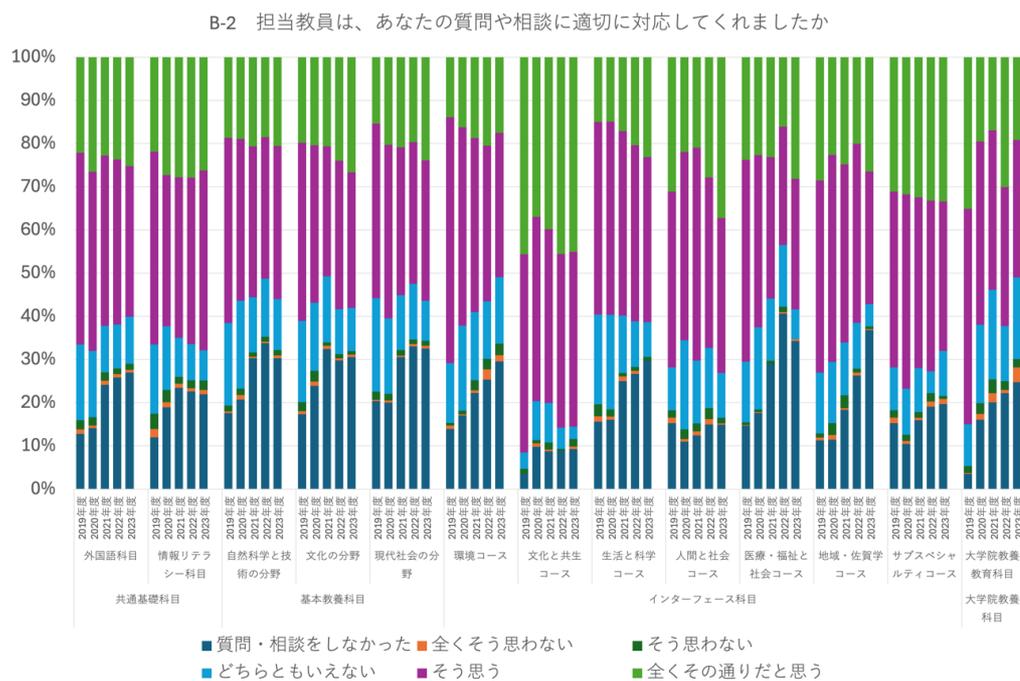


図 5-2 科目群毎の質問 B-2 に対する 2019-2023 年度までの回答の変化

「担当教員は、あなたの質問や相談に適切に対応してくれましたか」との質問に対して、「全くそう思わない」「そう思わない」と回答した学生はかなり少数であり（図 5-1）、全体としては適切に対応していると判断できる。ただし、少数ではあるが適切に対応してくれな

かったと回答した学生がいることは考慮すべきであり、この値が増加傾向になった場合には授業改善を行う必要がある。しかし、現時点では問題とは判断できない。

また、全体的な傾向として「質問・相談をしなかった」と答える学生が増加した(図 5-1)。その傾向は、インターフェース科目「人間と社会コース」以外の全ての科目群において確認できる(図 5-2)。学生の授業に対する姿勢の変化があることを反映しているものと考えられる。

### C. 授業内容および授業方法について

#### C-1 この授業を主としてどの授業形態で受講しましたか

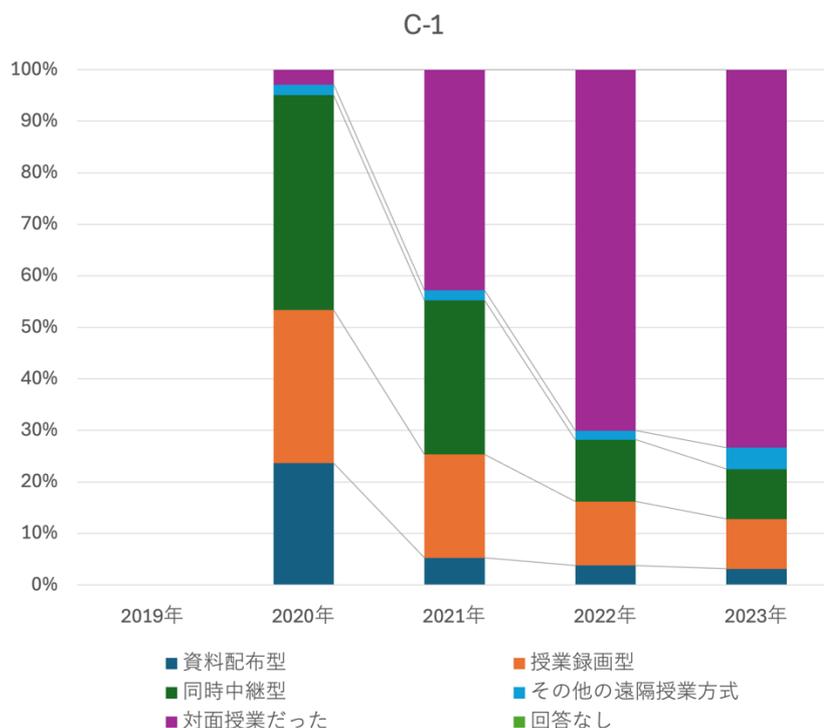


図 6-1 質問 C-1 に対する 2019-2023 年度までの回答の変化

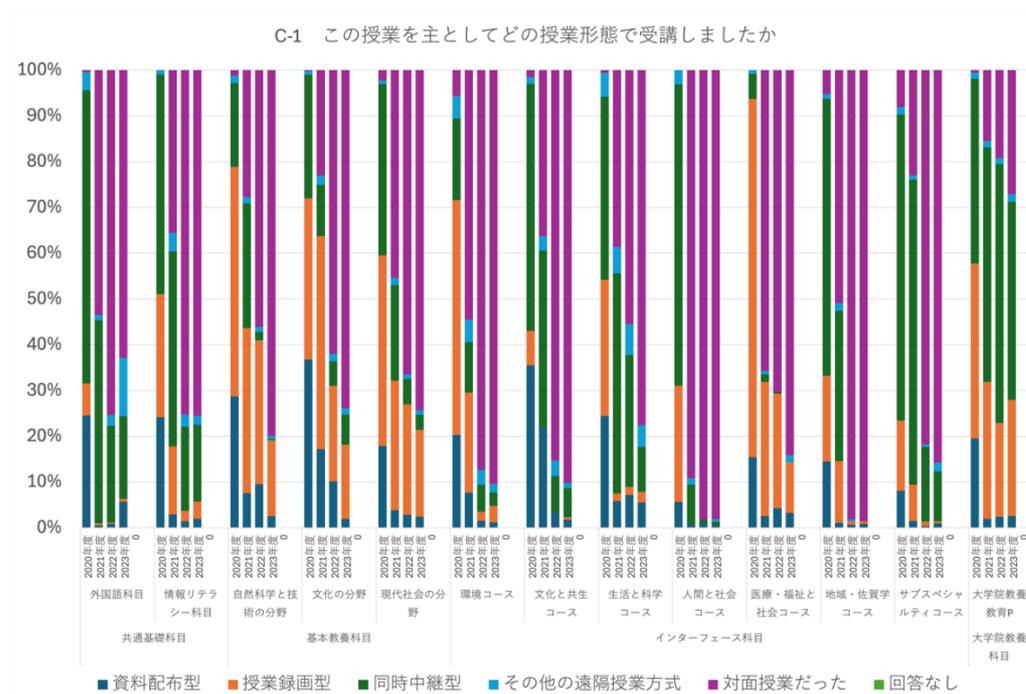


図 6-2 科目群毎の質問 C-1 に対する 2019-2023 年度までの回答の変化

「この授業を主としてどの授業形態で受講しましたか」の質問に対して、全ての科目群において徐々に対面授業が大幅に増加している（図 6-1）。その傾向は全ての科目群において同様であると判断できる。

## C-2 この授業の学習到達目標を達成できましたか

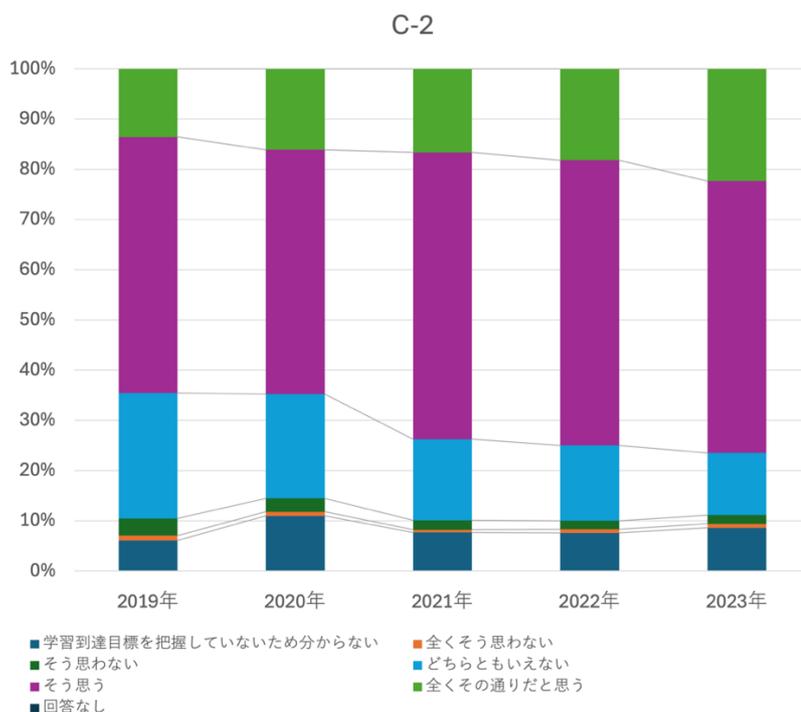


図 7-1 質問 C-2 に対する 2019-2023 年度までの回答の変化

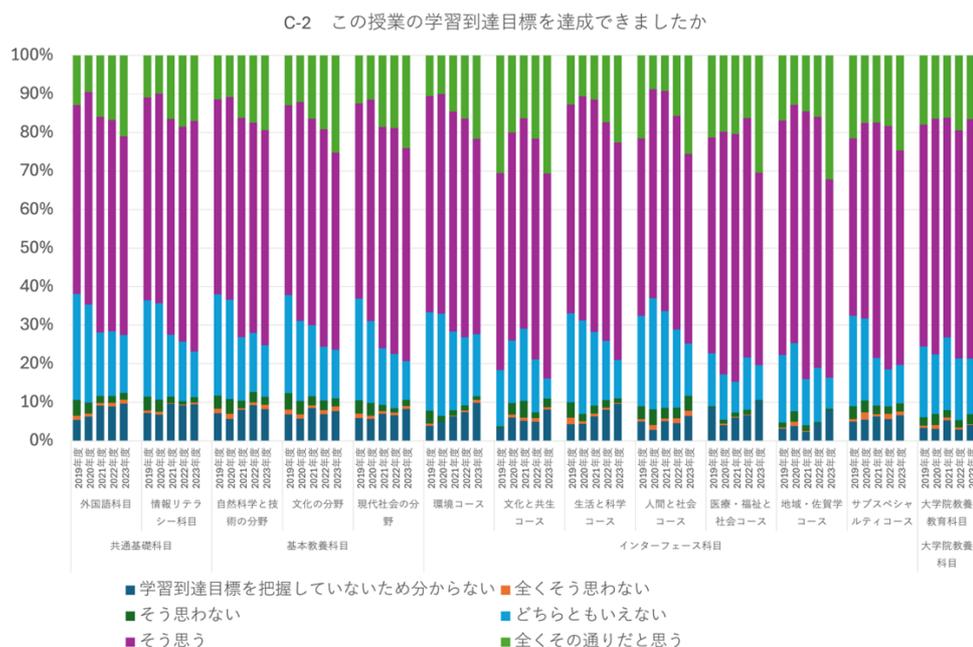


図 7-2 科目群毎の質問 C-2 に対する 2019-2023 年度までの回答の変化

「この授業の学習到達目標を達成できましたか」の質問に対して、全体として「全くその通りだと思う」「そう思う」の回答が増加傾向にある。また、インターフェース科目・文化と共生コース以外の全ての科目群において「全くその通りだと思う」「そう思う」の回答が増加傾向にある。全体として、学習目標が達成できる授業内容であったと判断できる。また、学習目標を把握していないという回答も一定数ある。何が目標で授業を受けているのか理

解しないまま授業を履修する学生も全ての科目群に存在することは考慮すべきである。

### C-3 授業の内容はシラバスに基づいていましたか

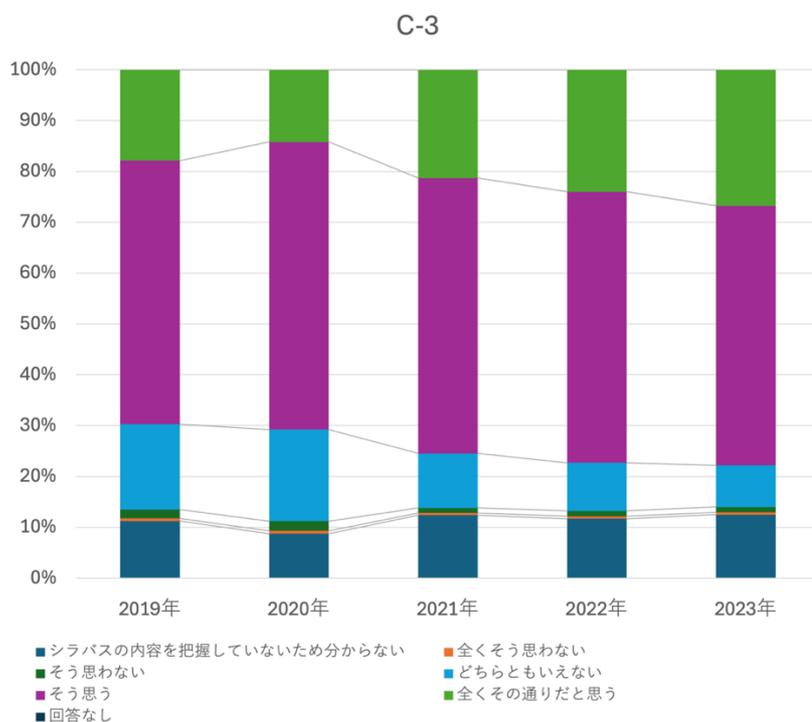


図 8-1 C-3 に対する 2019-2023 年度までの回答の変化

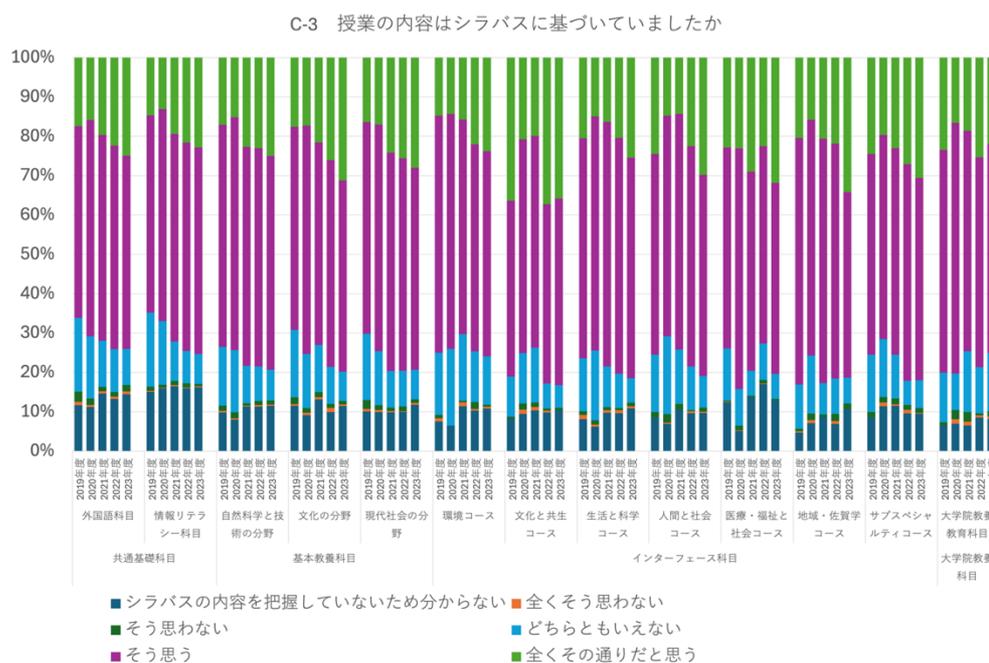


図 8-2 科目群毎の質問 C-3 に対する 2019-2023 年度までの回答の変化

「授業の内容はシラバスに基づいていましたか」との質問に対して、全体として「全くその通りだと思う」「そう思う」の回答が増加傾向にある。全ての科目群において、「全くその通りだと思う」「そう思う」の回答が 80%に近づく傾向にあり、多くの授業科目がシラバスに基づいた授業は行われていると判断している。

## C-4 理解しやすいように教え方や教材の工夫がされていたか

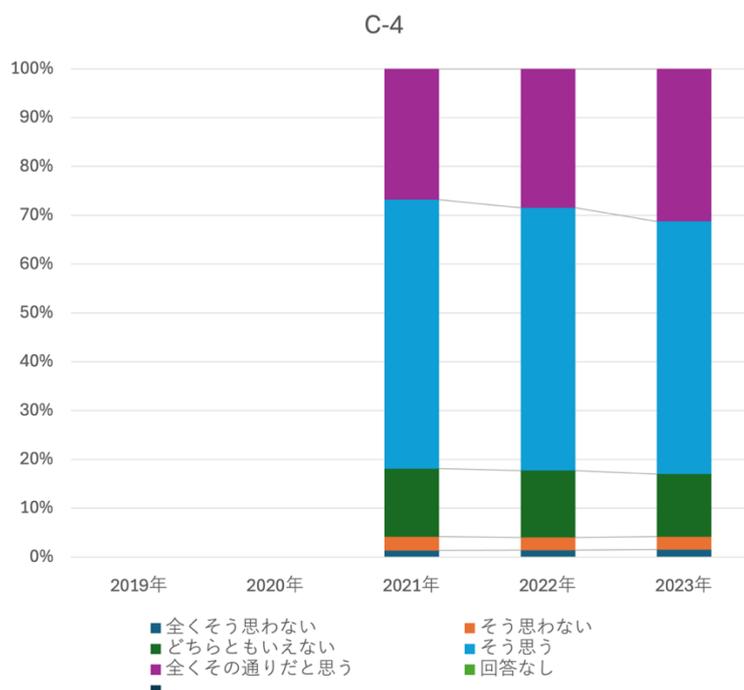


図 9-1 質問 C-4 に対する 2019-2023 年度までの回答の変化

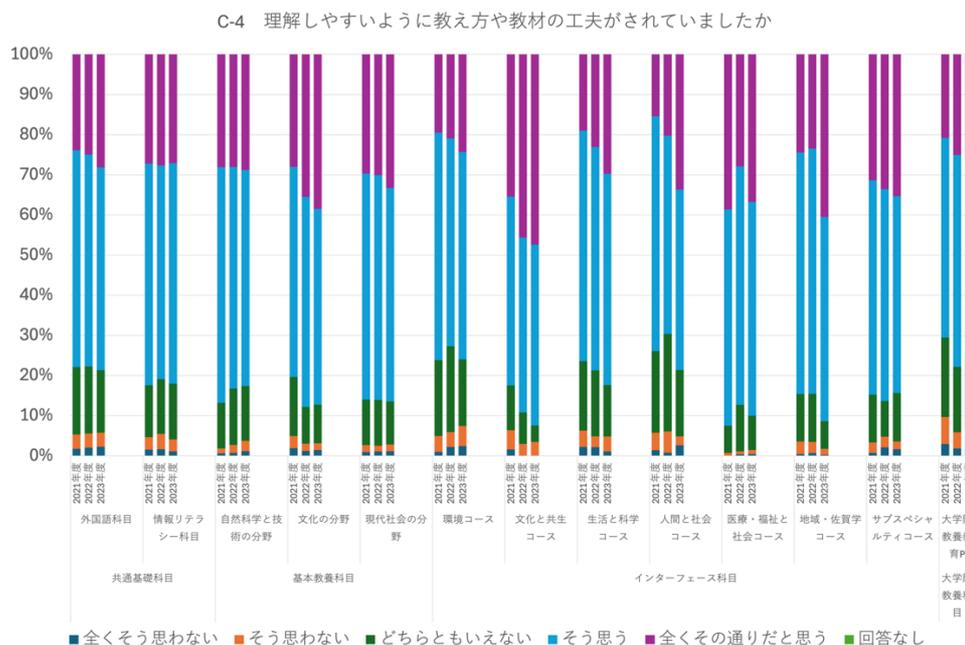


図 9-2 科目群毎の質問 C-4 に対する 2019-2023 年度までの回答の変化

「理解しやすいように教え方や教材の工夫がされていたか」の質問に対して、「全くその通りだと思う」「そう思う」の回答が増加傾向にある。また、全ての科目群において「全くその通りだと思う」との回答が増加傾向にあり、授業点検・改善が順調に行われている結果が反映されたものと判断している。

C-5 この授業では、学生が主体的に学べるよう他者と一緒に「書く」、「話す」、「発表する」といった活動が行われていましたか

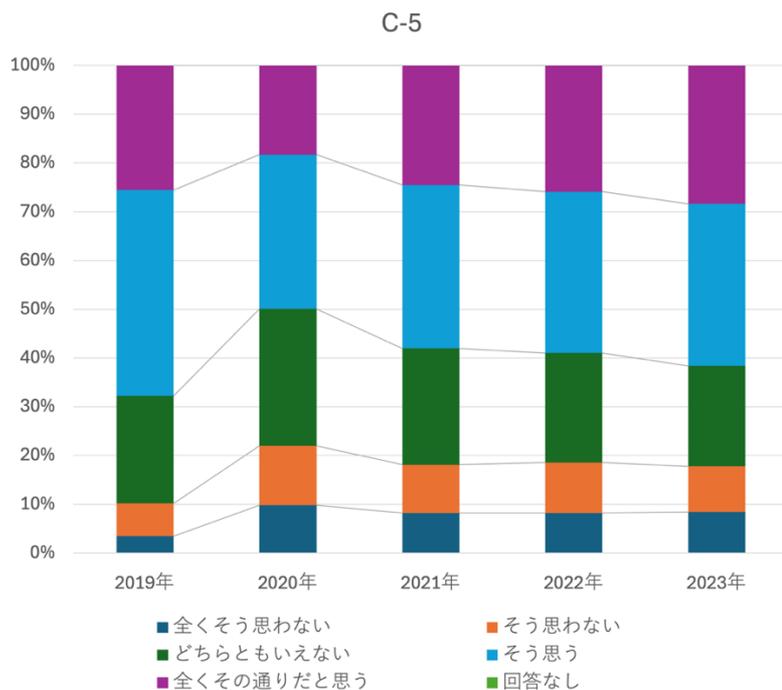


図 10-1 科目群毎の質問 C-5 に対する 2019-2023 年度までの回答の変化

C-5 この授業では、学生が主体的に学べるよう他者と一緒に「書く」、「話す」、「発表する」といった活動が行われていましたか

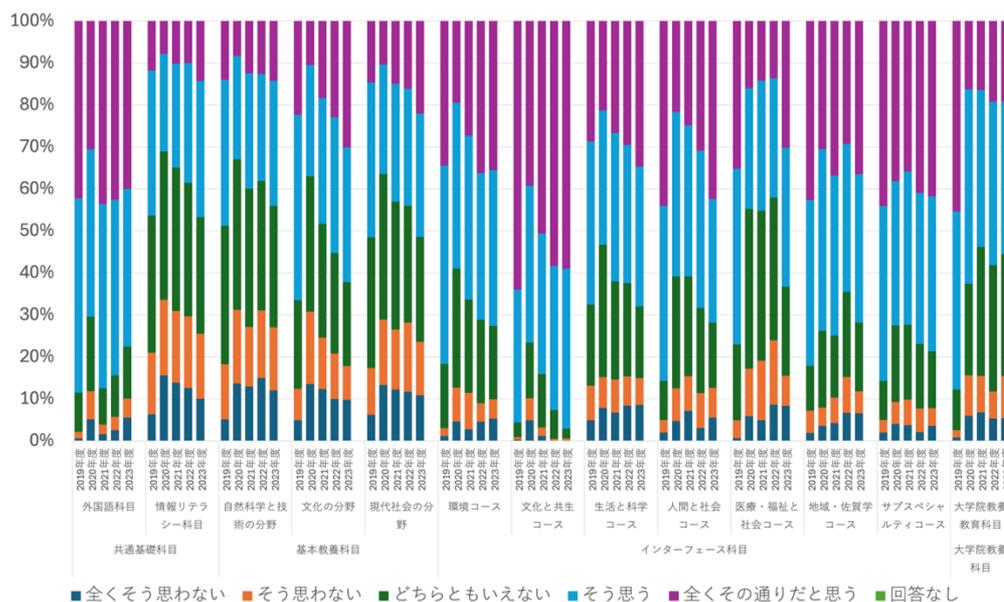


図 10-2 科目群毎の質問 C-5 に対する 2019-2023 年度までの回答の変化

「この授業では、学生が主体的に学べるよう他者と一緒に「書く」、「話す」、「発表する」といった活動が行われていましたか」との質問に対して、コロナウイルスの感染拡大の影響を受けた 2020 年度から全くその通りだと思う」「そう思う」の回答が増加傾向にある。アクティブラーニングを全ての授業で導入を目指す佐賀大学において、「全くそう思わない」「そ

う思わない」の値は可能な限り低下させることを目標とすべきであるため、この値を減少させることは常に課題として挙げるべきである。

## C-6 課題等の提出物に対して適切なフィードバックや解説がありましたか

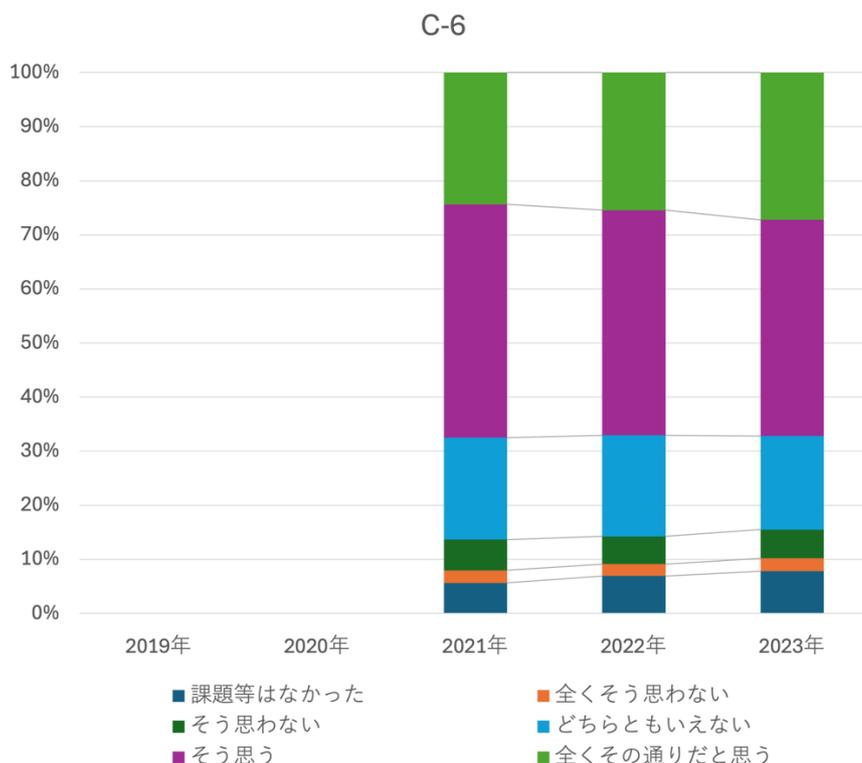


図 11-1 科目群毎の質問 C-6 に対する 2019-2023 年度までの回答の変化

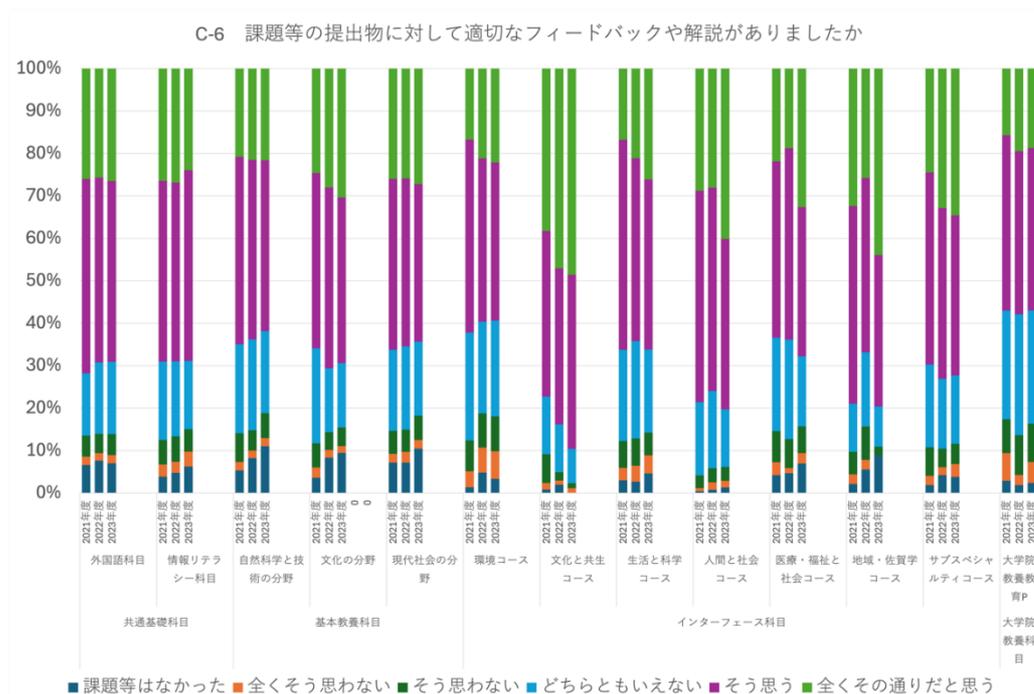


図 11-2 科目群毎の質問 C-6 に対する 2019-2023 年度までの回答の変化

「課題等の提出物に対して適切なフィードバックや解説がありましたか」との質問に対して、全体として「全くその通りだと思う」の回答が増加傾向にあること、一方で「課題等はなかった」と回答する学生も増加傾向にある。課題等の提出物に対して適切なフィードバ

クや解説の有無やその質について、現時点で問題とは判断できない。

## D. 満足度

### D-1 この授業は全体として満足できるものでしたか

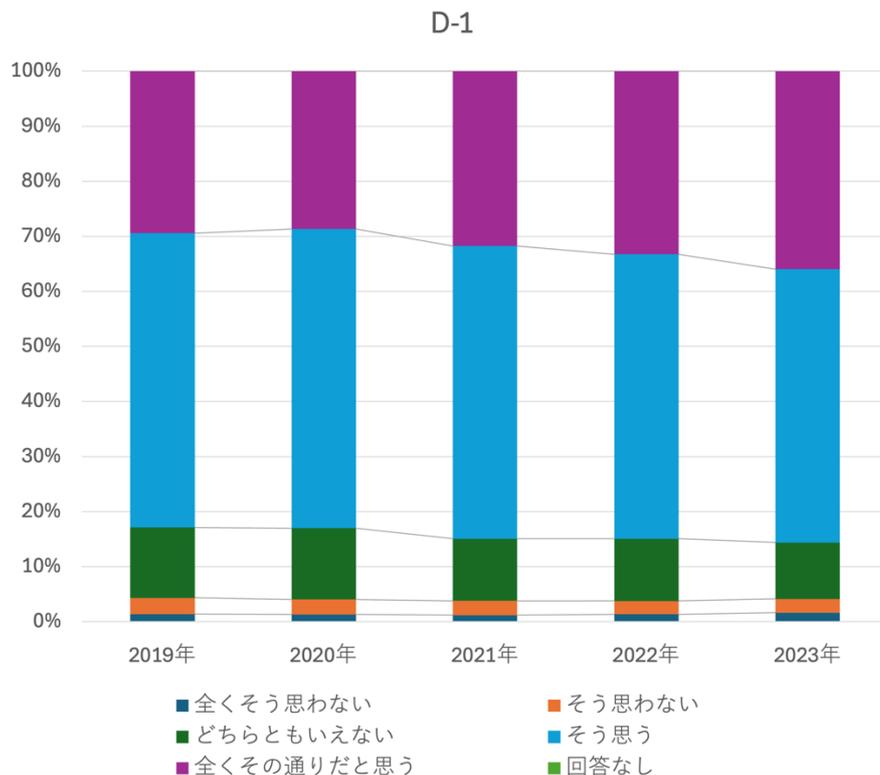


図 12-1 質問 D-1 に対する 2019-2023 年度までの回答の変化

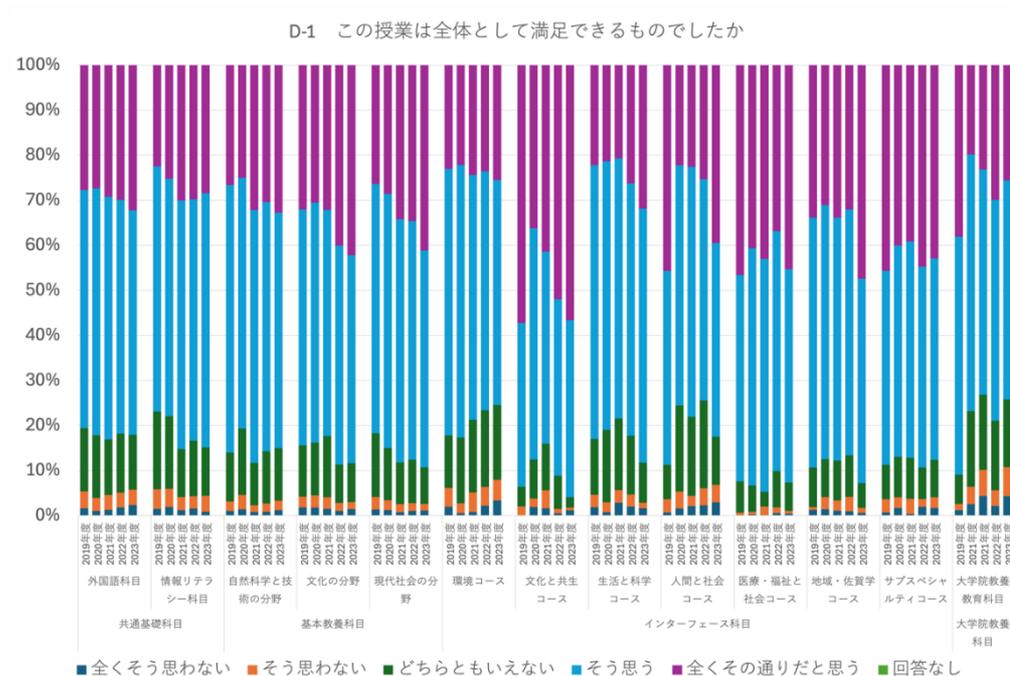
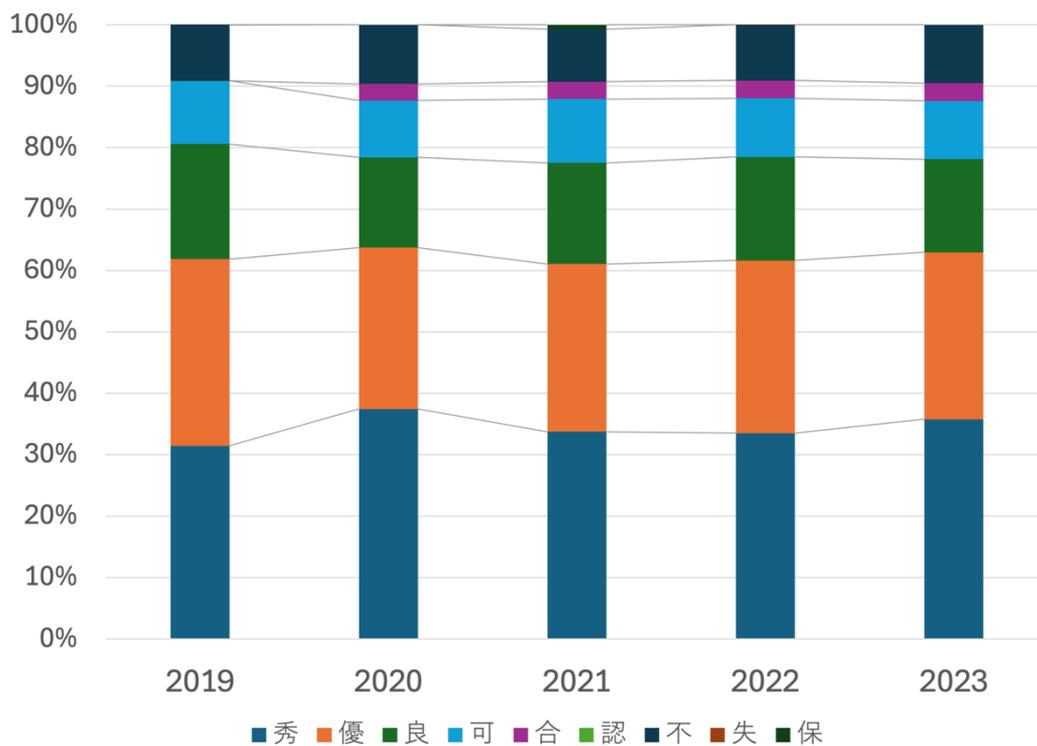


図 12-2 科目群毎の質問 D-1 に対する 2019-2023 年度までの回答の変化

「この授業は全体として満足できるものでしたか」との質問に対して、「全くその通りだと思う」の回答が増加傾向にある。授業点検・改善が順調に行われている結果が反映された

ものと判断している。現時点で、満足度に関して問題となる状況ではないと判断している。しかし、「全くそう思わない」や「そう思わない」と回答する学生が少なからずいることは常に考慮し、その変化を注視すべきだと考えている。

全学教育機構の成績分布



## おわりに

授業アンケートは学生の主観をまとめたものであり授業の実態を完全に反映するものではないことを考慮すべきではあるが、2019年からの授業アンケートの経年変化の結果から大学全体の授業は健全に開講され、授業改善も確実に実行されているものと考えられる。ただし、「経年変化の分析」でも挙げたように、理想として「0%」と目指すべき項目があることや、現時点では問題としては考えられないものの授業に対する学生の姿勢の変化が伺える結果も示されており、今後も継続して授業アンケートの結果の変化を確認すべきである。

また、2022年度からの傾向ではあるが、授業アンケートの回答率の低下は注視すべきである。授業点検・改善プロセスの中の「点検・評価（C）」に当たる授業アンケートの結果の信頼性を担保するためにも授業アンケートの回答率の向上は今後対策すべき課題と言える。

## 佐賀大学学生による授業評価実施要項

(趣旨)

第1条 授業改善を目的とする学生による授業評価（以下「授業評価」という。）の実施に関する事項は、この要項に定めるところによる。

(評価の実施)

第2条 授業を担当する教員（非常勤講師を含む。）は、学期毎、授業科目毎に授業評価（以下「個別授業評価」という。）を実施する。

2 学部及び学科等の教育組織（以下「教育組織」という。）は、前項の個別授業評価等を分析し、教育組織毎に授業評価（以下「組織別授業評価」という。）を実施する。

(評価の支援)

第3条 大学は、授業評価の実施に必要な全学共通のアンケートシステム（以下「授業評価アンケートシステム」という。）を提供し、集計を行うなどの方法により、前条の授業評価の実施を支援する。

(個別評価結果の利用)

第4条 個別授業評価の結果は、授業担当者に提供し、授業担当者は、個別授業評価の結果を授業の改善等に利用するものとする。

2 前項の規定は、各授業担当者による評価結果の公表又は提供及び組織別授業評価のための集計を妨げはない。

3 個別授業評価の結果は、教員個人の評価には用いない。

4 個別授業評価の結果は、学生個人の成績評価に利用してはならない。

(組織別評価結果の利用)

第5条 教育改善のための調査研究を行う組織は、佐賀大学教育委員会の了承を得て、授業評価の結果を利用することができる。

(調査項目等)

第6条 授業評価アンケートシステムを利用した調査項目等は別紙のとおりとする。

2 前項に規定する調査項目等を変更する場合（次項の規定により調査項目等を追加する場合を除く。）は、佐賀大学教育委員会において審議する。

3 前項の規定は、教員又は教育組織が調査項目等を追加することを妨げない。

(調査対象)

第7条 個別授業評価の対象となる授業科目は、次の各号に掲げるとおりとする。

(1) 学部が開設する授業科目

(2) 全学教育機構が開設する授業科目

(3) 研究科が開設する授業科目

2 授業科目を開設する学部等（全学教育機構及び研究科を含む。）の長が、授業科目の特性により、授業評価アンケートシステムを用いて調査することが適切でないと判断した場合は、他の方法により調査することができるものとする。この場合において、授業評価アンケートシステムを用いない授業担当者は、佐賀大学教育委員会が指定する日までに当該授業科目名を教育企画課に届け出るものとする。

(実施方法)

第8条 個別授業評価の実施、集計及び集計結果の公表の方法については、佐賀大学教育委員会の議を経て、委員長が別に定める。

2 前項の規定は、教員又は教育組織が、独自の調査を実施することを妨げない。

(雑則)

第9条 この要項に定めるもののほか、授業評価の実施に関して必要な事項は、佐賀大学教育委員会の議を経て、委員長が定める。

附 則

- 1 この要項は、平成18年10月1日から実施する。
- 2 この要項は、当分の間、医学部・医学系研究科には適用しない。

附 則（平成22年11月22日改正）

この要項は、平成22年11月22日から実施する。

附 則（平成25年2月5日改正）

この要項は、平成25年4月1日から実施する。

附 則（平成26年2月18日改正）

この要項は、平成26年4月1日から実施する。

附 則（平成26年4月25日改正）

この要項は、平成26年4月25日から実施し、平成26年4月1日から適用する。

附 則（令和元年8月21日改正）

この要項は、令和元年8月21日から実施し、平成31年4月1日から適用する。

附 則（令和3年7月9日改正）

この要項は、令和3年7月9日から実施し、令和3年4月1日から適用する。

附 則（令和4年3月30日改正）

この要項は、令和4年4月1日から実施する。

別紙（第6条関係）授業アンケート

別紙（第6条関係）授業アンケート（PDF）

## 佐賀大学学生による授業評価結果を用いた授業改善実施要項

(平成18年12月22日制定)

(趣旨)

第1条 佐賀大学学生による授業評価実施要項（平成18年6月27日制定。以下「授業評価実施要項」という。）第2条に定める個別授業評価及び組織別授業評価の結果は、授業評価実施要項に定めるもののほか、この要項の定めるところにより、授業の改善を通じて教育の質の向上に利用する。

(報告)

第2条 授業を担当する教員（非常勤講師を含む。）は、授業科目ごとに実施する授業評価の結果及び授業の改善目標について、学期ごとに、教学マネジメントシステムを利用して、授業全体について又は授業科目別に報告する。

2 前項の規定にかかわらず、非常勤講師については、同項中「教学マネジメントシステムを利用して」とあるのを「別紙様式に定める授業点検・評価報告書に準じて」と読み替えて適用する。

3 学部又は学科等（以下「教育組織」という。）は、個別授業評価及び組織別授業評価の結果に基づき、次に掲げる事項について組織別授業点検・評価報告書を作成する。

(1) 各種アンケートの学科等別及び授業科目別の集計結果

(2) 各種アンケートの結果から総合的に判断して、学生から高い評価を得ていると教育組織が認定する授業科目

(3) 個別授業評価に係る情報が一切ない授業科目

(4) 教育組織の授業改善の取組状況に係る優れた点及び改善を要する点

(5) 次年度の学部又は学科等の授業改善目標

(報告書等の利用)

第3条 教育組織の長は、前条第3項に定める組織別授業点検・評価報告書に基づき、必要に応じて教育課程の見直し等の具体的かつ継続的な方策を講じる。

2 前条第1項及び第2項の規定による個別授業点検・評価報告書及び同条第3項の組織別授業点検・評価報告書は、教育組織が実施する研修会等に利用し、オンラインで公表する。

3 前条第3項第2号に該当する授業科目における取組は、授業の改善に広く資するよう、教育組織が実施する研修会等又は公開授業により周知する。

附 則

1 この要項は、平成18年12月22日から実施する。

2 この要項は、当分の間、医学部及び医学系研究科において実施される授業評価には適用しない

附 則

この要項は、平成20年2月8日から実施する。

附 則（平成25年9月12日改正）

この要項は、平成25年9月12日から実施する。

附 則（令和元年8月21日改正）

この要項は、令和元年8月21日から実施し、平成31年4月1日から適用する。

付 則（令和5年8月17日改正）

この要項は、令和5年8月18日から実施する。

## 別紙（第6条関係）

## 設問Aあなた自身について

## 設問A-1

出席率はどのくらいですか。/ What is the percentage of your own class attendance during the whole class?

## 選択肢A-1

・20%未満 (under 20%) ・20～40%未満 (20～40%) ・40～60%未満 (40～60%) ・60～80%未満 (60～80%) ・80%以上 (more than 80%)

## 設問A-2

授業時間外学習（予習や復習、授業時間後に行ったレポート作成など）は、1回の授業ごとにどの程度しましたか。/How many hours did you spend doing your homework (the preparation and review of lessons, the writing of research papers, etc.) for each lesson?

## 選択肢A-2

・全くしていない (0 hours) ・1時間未満 (under 1 hour) ・1時間程度 (about 1 hour) ・2時間程度 (about 2 hours) ・3時間以上 (more than 3 hours)

## 設問A-3

この授業の選択・予習・復習などのためにシラバスを活用しましたか。/ Did you make use of a syllabus to choose this class or to prepare and review the lessons?

## 選択肢A-3

・シラバスを見ていない (no idea) ・全く活用しなかった (never) ・あまり活用しなかった (little) ・ときどき活用した (sometimes) ・活用した (to some extent) ・大いに活用した (much)

## 設問B教員の対応

## 設問B-1

教員の教育理念に基づいた教育方法や成績評価方法等の説明は有益でしたか。/The teacher's explanation of his/her teaching methods and information about the assessment based on his/her teaching philosophy was useful.

## 選択肢B-1

説明がなかった・該当しない (no idea) ・全くそう思わない (Strongly Disagree) ・そう思わない (Disagree) ・どちらともいえない (Neutral) ・そう思う (Agree) ・全くその通りだと思う (Strongly Agree)

## 設問B-2

担当教員は、あなたの質問や相談に適切に対応してくれましたか。/ The teacher's responsiveness to students' questions and concerns was appropriate.

## 選択肢B-2

・質問・相談をしなかった (no idea) ・全くそう思わない (Strongly Disagree) ・そう思わない (Disagree) ・どちらともいえない (Neutral) ・そう思う (Agree) ・全くその通りだと思う (Strongly Agree)

## 設問C授業内容および授業方法について

## 設問C-1

この授業を主としてどの授業形態で受講しましたか。/Which of the following was closest type for this lecture?

## 選択肢C-1

資料配布型・・・メールやファイルサービスなどを用いて、資料が配布される方法です（資料・教材の動画や音声などによる解説を含まないもの）/Material distribution type・・・Materials distributed using email, file service, or etc.

授業録画型・・・講義自動録画システムなどを用いて録画した講義を視聴する方法です(Streamによる動画の配信、音声付きPowerPointを含む)/Video on-demand type・・・Content provided through watching a recorded lecture.

同時中継型・・・Webexなどのライブ配信ツールを用いて生放送される講義を受講する方法です/Live lecture type・・・ Content received by joining in a lecture using a live distribution tool such as Webex.

その他の遠隔授業方式/Other online lecture type.

対面授業だった/It was a face-to-face lecture type.

## 設問C-2

この授業の学習到達目標を達成できましたか。/ I reached the class objectives.

## 選択肢C-2

・学習到達目標を把握していないため分からない (no idea) ・全くそう思わない (Strongly Disagree) ・そう思わない (Disagree) ・どちらともいえない (Neutral) ・そう思う (Agree) ・全くその通りだと思う (Strongly Agree)

## 設問C-3

授業の内容はシラバスに基づいていましたか。/ The class was conducted based on the syllabus.

## 選択肢C-3

・シラバスの内容を把握していないため分からない (no idea) ・全くそう思わない (Strongly Disagree) ・そう思わない (Disagree) ・どちらともいえない (Neutral) ・そう思う (Agree) ・全くその通りだと思う (Strongly Agree)

設問C-4

理解しやすいように教え方や教材の工夫がされていましたか。/Were the classes and materials designed to be easy to understand?

選択肢C-4

・全くそう思わない (Strongly Disagree) ・そう思わない (Disagree) ・どちらともいえない (Neutral) ・そう思う (Agree) ・全くその通りだと思う (Strongly Agree)

設問C-5

この授業では、学生が主体的に学べるよう他者と一緒に「書く」、「話す」、「発表する」といった活動が行われていましたか。/To support learning autonomy, the teacher prepared "writing", "speaking", and "presentation" activities with other students.

選択肢C-5

・全くそう思わない (Strongly Disagree) ・そう思わない (Disagree) ・どちらともいえない (Neutral) ・そう思う (Agree) ・全くその通りだと思う (Strongly Agree)

設問C-6

課題等の提出物に対して適切なフィードバックや解説がありましたか。/Did you receive effective feedback on your assignments?

選択肢C-6

・課題等はなかった(There were no assignments) ・全くそう思わない (Strongly Disagree) ・そう思わない (Disagree) ・どちらともいえない (Neutral) ・そう思う (Agree) ・全くその通りだと思う (Strongly Agree)

設問D 満足度

設問D-1

・この授業は全体として満足できるものでしたか。/ Overall, the class was satisfactory.

選択肢D-1

・全くそう思わない (Strongly Disagree) ・そう思わない (Disagree) ・どちらともいえない (Neutral) ・そう思う (Agree) ・全くその通りだと思う (Strongly Agree)

自由記述欄

この授業科目について気づいたことがあれば、何でもお書き下さい。/ Please give your comments about this class freely.

学部全体（令和5年度前学期）

A-1 出席率はどのくらいですか

	20%未満	20～40%	40～60%	60～80%	80%以上	回答なし
教育学部	0.0%	0.0%	0.0%	4.5%	95.5%	0.0%
芸術地域デザイン学部	0.6%	0.4%	0.8%	13.3%	85.0%	0.0%
経済学部	0.7%	0.4%	1.6%	11.4%	85.8%	0.0%
理工学部	0.9%	0.4%	1.2%	8.6%	88.9%	0.0%
農学部	0.8%	0.2%	0.7%	8.8%	89.5%	0.0%
全学教育機構	1.1%	0.5%	1.5%	9.1%	87.9%	0.0%
学部全体	0.9%	0.4%	1.3%	9.3%	88.1%	0.0%

A-2 授業時間外学習（予習や復習、授業時間後に行ったレポート作成など）は、1回の授業ごとにどの程度しましたか

	全くしていない	1時間未満	1時間程度	2時間程度	3時間以上	回答なし
教育学部	14.6%	43.8%	27.0%	5.6%	9.0%	0.0%
芸術地域デザイン学部	12.5%	23.8%	28.3%	18.2%	17.2%	0.0%
経済学部	14.6%	42.6%	29.7%	7.9%	5.2%	0.0%
理工学部	8.5%	27.9%	37.6%	14.8%	11.2%	0.0%
農学部	11.4%	30.6%	33.8%	13.8%	10.5%	0.0%
全学教育機構	13.1%	35.2%	31.4%	11.9%	8.4%	0.0%
学部全体	11.4%	32.8%	33.6%	12.7%	9.4%	0.0%

A-3 この授業の選択・予習・復習などのためにシラバスを活用しましたか

	シラバスを見ていない	全く活用しなかった	あまり活用しなかった	ときどき活用した	活用した	大いに活用した	回答なし
教育学部	9.0%	1.1%	32.6%	29.2%	14.6%	13.5%	0.0%
芸術地域デザイン学部	13.9%	5.9%	30.3%	26.5%	13.1%	10.3%	0.0%
経済学部	13.4%	5.8%	21.9%	28.1%	16.0%	14.8%	0.0%
理工学部	14.8%	7.1%	21.5%	25.7%	19.3%	11.6%	0.0%
農学部	15.1%	8.5%	21.7%	23.2%	19.4%	12.1%	0.0%
全学教育機構	14.1%	6.9%	22.4%	27.6%	17.5%	11.4%	0.0%
学部全体	14.3%	6.9%	22.2%	26.6%	18.0%	12.0%	0.0%

B-1 教員の教育理念に基づいた教育方法や成績評価方法等の説明は有益でしたか

	説明がなかった・該当しない	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
教育学部	1.1%	0.0%	1.1%	15.7%	42.7%	39.3%	0.0%
芸術地域デザイン学部	4.6%	0.6%	1.4%	10.1%	57.0%	26.3%	0.0%
経済学部	2.7%	1.0%	1.6%	12.5%	55.4%	26.9%	0.0%
理工学部	4.8%	0.7%	2.4%	18.7%	53.6%	19.8%	0.0%
農学部	3.4%	0.9%	1.8%	11.9%	54.4%	27.5%	0.0%
全学教育機構	3.2%	0.9%	2.2%	13.9%	54.0%	25.8%	0.0%
学部全体	3.8%	0.8%	2.1%	15.3%	54.1%	23.9%	0.0%

B-2 担当教員は、あなたの質問や相談に適切に対応してくれましたか

	質問・相談をしなかった	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
教育学部	20.2%	0.0%	1.1%	2.2%	28.1%	48.3%	0.0%
芸術地域デザイン学部	16.8%	0.4%	0.6%	7.7%	41.8%	32.7%	0.0%
経済学部	35.0%	0.5%	1.1%	10.1%	30.9%	22.4%	0.0%
理工学部	30.9%	0.8%	1.4%	12.5%	34.2%	20.3%	0.0%
農学部	21.6%	0.4%	1.3%	9.6%	37.9%	29.3%	0.0%
全学教育機構	28.7%	0.9%	1.5%	9.5%	35.6%	23.7%	0.0%
学部全体	29.5%	0.7%	1.4%	10.7%	34.7%	23.0%	0.0%

C-1 この授業を主としてどの授業形態で受講しましたか

	資料配布型	授業録画型	同時中継型	その他の遠隔授業方式	対面授業だった	回答なし
教育学部	0.0%	0.0%	1.1%	0.0%	98.9%	0.0%
芸術地域デザイン学部	0.6%	0.4%	12.3%	1.8%	85.0%	0.0%
経済学部	8.0%	3.5%	1.3%	0.8%	86.5%	0.0%
理工学部	6.7%	18.5%	2.1%	3.8%	68.7%	0.2%
農学部	2.2%	0.6%	1.2%	0.4%	95.5%	0.0%
全学教育機構	2.8%	7.3%	11.5%	4.7%	73.8%	0.0%
学部全体	4.9%	10.2%	5.7%	3.4%	75.8%	0.1%

C-2 この授業の学習到達目標を達成できましたか

	学習到達目標を達成していない/わからない	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
教育学部	3.4%	0.0%	1.1%	1.1%	61.8%	32.6%	0.0%
芸術地域デザイン学部	6.7%	0.4%	0.4%	12.7%	62.0%	17.8%	0.0%
経済学部	10.1%	0.5%	2.7%	15.5%	48.7%	22.6%	0.0%
理工学部	9.6%	0.8%	2.4%	17.3%	53.2%	16.7%	0.0%
農学部	6.8%	0.7%	2.2%	13.2%	55.1%	22.0%	0.0%
全学教育機構	8.9%	0.9%	1.9%	13.1%	54.2%	21.0%	0.0%
学部全体	9.1%	0.8%	2.2%	14.9%	53.4%	19.6%	0.0%

C-3 授業の内容はシラバスに基づいていましたか

	シラバスの内容を参考にしていない/わからない	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
教育学部	7.9%	0.0%	0.0%	3.4%	47.2%	41.6%	0.0%
芸術地域デザイン学部	13.7%	0.2%	0.4%	10.5%	51.5%	23.8%	0.0%

経済学部	13.7%	0.5%	0.9%	8.9%	50.2%	25.8%	0.0%
理工学部	13.1%	0.4%	1.1%	11.6%	53.6%	20.2%	0.0%
農学部	13.6%	0.9%	1.1%	7.6%	51.0%	25.8%	0.0%
全学教育機構	13.2%	0.5%	1.1%	8.5%	51.3%	25.4%	0.0%
学部全体	13.3%	0.5%	1.0%	9.7%	52.0%	23.5%	0.0%

C-4 理解しやすいように教え方や教材の工夫がされていましたか

	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
教育学部	0.0%	4.5%	10.1%	40.4%	44.9%	0.0%
芸術地域デザイン学部	1.0%	0.8%	12.5%	55.8%	29.9%	0.0%
経済学部	1.5%	2.2%	10.9%	54.3%	31.0%	0.0%
理工学部	2.2%	3.9%	17.5%	52.8%	23.6%	0.0%
農学部	1.0%	2.3%	11.0%	51.7%	34.0%	0.0%
全学教育機構	1.7%	3.1%	13.4%	52.4%	29.5%	0.0%
学部全体	1.8%	3.1%	14.4%	52.8%	27.9%	0.0%

C-5 この授業では、学生が主体的に学べるよう他者と一緒に「書く」、「話す」、「発表する」といった活動が行われていましたか

	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
教育学部	7.9%	13.5%	25.8%	18.0%	34.8%	0.0%
芸術地域デザイン学部	3.2%	4.0%	13.9%	38.0%	41.0%	0.0%
経済学部	8.3%	12.7%	26.3%	35.2%	17.4%	0.0%
理工学部	11.5%	11.3%	27.8%	31.4%	18.0%	0.0%
農学部	6.9%	8.7%	23.7%	36.8%	23.9%	0.0%
全学教育機構	9.0%	9.9%	20.8%	33.5%	26.8%	0.0%
学部全体	9.5%	10.6%	24.3%	33.3%	22.3%	0.0%

C-6 課題等の提出物に対して適切なフィードバックや解説がありましたか

	課題等はなかった	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
教育学部	28.1%	0.0%	1.1%	12.4%	25.8%	32.6%	0.0%
芸術地域デザイン学部	5.7%	1.2%	1.2%	12.5%	41.0%	38.4%	0.0%
経済学部	12.8%	1.9%	4.7%	15.5%	39.4%	25.7%	0.0%
理工学部	4.9%	3.8%	6.7%	20.8%	43.0%	20.8%	0.0%
農学部	10.0%	1.1%	3.6%	13.2%	42.8%	29.3%	0.0%
全学教育機構	8.2%	2.6%	5.6%	17.0%	41.2%	25.5%	0.0%
学部全体	7.8%	2.8%	5.6%	17.8%	41.7%	24.4%	0.0%

D-1 この授業は全体として満足できるものでしたか

	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
教育学部	1.1%	3.4%	5.6%	40.4%	49.4%	0.0%
芸術地域デザイン学部	0.8%	0.6%	8.1%	48.1%	42.4%	0.0%
経済学部	1.4%	2.4%	9.3%	54.5%	32.4%	0.0%
理工学部	1.7%	3.4%	16.1%	52.8%	26.0%	0.0%
農学部	0.8%	1.9%	10.0%	50.5%	36.8%	0.0%
全学教育機構	1.7%	3.2%	10.6%	50.9%	33.6%	0.0%
学部全体	1.6%	3.0%	12.4%	51.9%	31.1%	0.0%

学部全体（令和5年度後学期）

A-1 出席率はどのくらいですか

	20%未満	20～40%	40～60%	60～80%	80%以上	回答なし
教育学部	0.0%	0.7%	0.0%	14.8%	84.4%	0.0%
芸術地域デザイン学部	0.8%	0.2%	1.3%	6.9%	90.7%	0.0%
経済学部	0.9%	0.8%	1.9%	15.8%	80.7%	0.0%
理工学部	0.8%	0.3%	1.0%	8.2%	89.6%	0.0%
農学部	0.8%	0.4%	1.2%	7.8%	89.8%	0.0%
全学教育機構	1.5%	0.7%	1.3%	10.4%	86.2%	0.0%
学部全体	1.0%	0.5%	1.3%	10.1%	87.0%	0.0%

A-2 授業時間外学習（予習や復習、授業時間後に行ったレポート作成など）は、1回の授業ごとにどの程度しましたか

	全くしていない	1時間未満	1時間程度	2時間程度	3時間以上	回答なし
教育学部	11.1%	35.6%	37.8%	8.9%	6.7%	0.0%
芸術地域デザイン学部	12.1%	25.8%	26.6%	17.5%	18.1%	0.0%
経済学部	12.0%	43.3%	32.6%	7.7%	4.4%	0.0%
理工学部	6.1%	25.4%	41.7%	16.4%	10.3%	0.0%
農学部	9.9%	34.2%	34.9%	10.9%	10.1%	0.0%
全学教育機構	12.9%	36.1%	32.5%	10.8%	7.6%	0.0%
学部全体	10.1%	33.0%	35.6%	12.5%	8.8%	0.0%

A-3 この授業の選択・予習・復習などのためにシラバスを活用しましたか

	シラバスを見ていない	全く活用しなかった	あまり活用しなかった	ときどき活用した	活用した	大いに活用した	回答なし
教育学部	5.9%	3.0%	37.0%	25.2%	15.6%	13.3%	0.0%
芸術地域デザイン学部	13.5%	5.6%	23.5%	26.8%	18.4%	12.2%	0.0%
経済学部	13.0%	3.7%	19.7%	30.8%	20.9%	11.9%	0.0%
理工学部	12.8%	4.8%	18.1%	27.3%	22.8%	14.2%	0.0%
農学部	15.2%	6.0%	21.3%	24.4%	18.5%	14.6%	0.0%
全学教育機構	12.4%	5.7%	20.8%	27.2%	19.5%	14.4%	0.0%
学部全体	12.9%	5.1%	20.0%	27.5%	20.7%	13.8%	0.0%

B-1 教員の教育理念に基づいた教育方法や成績評価方法等の説明は有益でしたか

	説明がなかった・該当しない	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
教育学部	3.0%	0.0%	1.5%	8.1%	52.6%	34.8%	0.0%
芸術地域デザイン学部	4.5%	0.1%	0.8%	12.5%	55.0%	27.1%	0.0%
経済学部	3.1%	0.5%	1.6%	12.1%	56.9%	25.7%	0.0%
理工学部	4.7%	1.0%	2.6%	17.7%	53.0%	21.0%	0.0%
農学部	3.5%	0.3%	0.8%	9.6%	52.0%	33.8%	0.0%
全学教育機構	3.2%	0.8%	1.5%	12.7%	52.4%	29.5%	0.0%
学部全体	3.8%	0.7%	1.8%	13.9%	53.4%	26.4%	0.0%

B-2 担当教員は、あなたの質問や相談に適切に対応してくれましたか

	質問・相談をしなかった	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
教育学部	20.0%	0.0%	1.5%	8.9%	31.9%	37.8%	0.0%
芸術地域デザイン学部	22.2%	0.1%	0.3%	6.7%	40.6%	30.0%	0.0%
経済学部	34.9%	0.6%	1.2%	11.4%	32.3%	19.6%	0.0%
理工学部	30.1%	0.8%	1.8%	11.8%	35.8%	19.7%	0.0%
農学部	21.7%	0.1%	0.7%	7.3%	37.9%	32.4%	0.0%
全学教育機構	27.8%	0.6%	0.9%	10.9%	33.2%	26.6%	0.0%
学部全体	28.7%	0.6%	1.2%	10.7%	34.8%	24.0%	0.0%

C-1 この授業を主としてどの授業形態で受講しましたか

	資料配布型	授業録画型	同時中継型	その他の遠隔授業方式	対面授業だった	回答なし
教育学部	1.5%	3.0%	0.0%	0.0%	95.6%	0.0%
芸術地域デザイン学部	2.0%	0.8%	3.7%	1.0%	92.5%	0.0%
経済学部	3.0%	5.5%	12.3%	1.0%	78.2%	0.0%
理工学部	4.6%	9.9%	9.8%	2.5%	73.3%	0.0%
農学部	2.6%	4.6%	2.4%	0.6%	89.9%	0.0%
全学教育機構	3.6%	12.9%	7.3%	3.6%	72.7%	0.0%
学部全体	3.6%	9.1%	8.2%	2.3%	76.7%	0.0%

C-2 この授業の学習到達目標を達成できましたか

	学習到達目標を達成していない/不明	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
教育学部	5.9%	0.0%	0.0%	13.3%	58.5%	22.2%	0.0%
芸術地域デザイン学部	7.9%	0.0%	0.6%	8.3%	60.8%	22.4%	0.0%
経済学部	9.1%	0.6%	1.8%	13.9%	55.9%	18.8%	0.0%
理工学部	9.2%	1.0%	2.8%	15.4%	52.3%	19.4%	0.0%
農学部	7.4%	0.4%	1.5%	9.5%	54.3%	26.9%	0.0%
全学教育機構	8.2%	0.7%	1.5%	11.5%	54.0%	24.1%	0.0%
学部全体	8.5%	0.7%	1.9%	12.8%	54.1%	21.9%	0.0%

C-3 授業の内容はシラバスに基づいていましたか

	シラバス内容に基づいていない	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
教育学部	9.6%	0.0%	0.0%	3.7%	56.3%	30.4%	0.0%
芸術地域デザイン学部	12.6%	0.3%	0.6%	6.4%	55.8%	24.3%	0.0%

経済学部	14.1%	0.5%	0.5%	7.3%	53.8%	23.7%	0.0%
理工学部	12.1%	0.6%	1.2%	11.1%	53.4%	21.6%	0.0%
農学部	12.1%	0.0%	0.6%	5.0%	51.9%	30.3%	0.0%
全学教育機構	11.5%	0.5%	1.0%	7.9%	50.6%	28.6%	0.0%
学部全体	12.2%	0.5%	0.9%	8.5%	52.5%	25.4%	0.0%

C-4 理解しやすいように教え方や教材の工夫がされていきましたか

	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
教育学部	0.7%	6.7%	11.1%	43.7%	37.8%	0.0%
芸術地域デザイン学部	0.7%	0.8%	7.9%	56.6%	34.0%	0.0%
経済学部	1.5%	3.2%	12.0%	54.6%	28.7%	0.0%
理工学部	2.7%	3.2%	16.3%	53.0%	24.9%	0.0%
農学部	0.5%	1.7%	9.0%	51.7%	37.1%	0.0%
全学教育機構	1.3%	2.1%	12.1%	50.9%	33.6%	0.0%
学部全体	1.7%	2.6%	13.0%	52.5%	30.3%	0.0%

C-5 この授業では、学生が主体的に学べるよう他者と一緒に「書く」、「話す」、「発表する」といった活動が行われていましたか

	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
教育学部	8.1%	9.6%	21.5%	34.1%	26.7%	0.0%
芸術地域デザイン学部	4.7%	7.3%	13.5%	40.2%	34.4%	0.0%
経済学部	8.4%	11.7%	29.3%	35.0%	15.6%	0.0%
理工学部	9.6%	9.8%	25.3%	36.0%	19.3%	0.0%
農学部	5.2%	9.9%	21.1%	35.1%	28.8%	0.0%
全学教育機構	7.7%	8.6%	20.3%	32.8%	30.6%	0.0%
学部全体	8.0%	9.6%	23.2%	34.9%	24.3%	0.0%

C-6 課題等の提出物に対して適切なフィードバックや解説がありましたか

	課題等はなかった	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
教育学部	5.9%	3.0%	8.1%	21.5%	34.1%	27.4%	0.0%
芸術地域デザイン学部	10.0%	0.7%	1.5%	8.6%	44.9%	34.4%	0.0%
経済学部	9.7%	1.9%	5.9%	15.8%	40.7%	26.1%	0.0%
理工学部	3.9%	3.1%	5.3%	17.5%	45.7%	24.5%	0.0%
農学部	7.3%	0.4%	3.2%	12.6%	42.4%	34.1%	0.0%
全学教育機構	7.3%	2.1%	5.0%	17.7%	38.4%	29.6%	0.0%
学部全体	6.7%	2.1%	4.9%	16.4%	41.9%	28.0%	0.0%

D-1 この授業は全体として満足できるものでしたか

	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
教育学部	0.7%	3.0%	12.6%	43.7%	40.0%	0.0%
芸術地域デザイン学部	0.4%	0.9%	6.0%	50.1%	42.5%	0.0%
経済学部	1.5%	3.0%	8.8%	54.5%	32.1%	0.0%
理工学部	2.1%	3.4%	15.2%	52.3%	27.0%	0.0%
農学部	0.5%	2.1%	7.4%	49.3%	40.6%	0.0%
全学教育機構	1.5%	1.5%	9.8%	48.1%	39.0%	0.0%
学部全体	1.5%	2.4%	11.1%	50.8%	34.2%	0.0%

A-1 出席率はどのくらいですか

	20%未満	20～40%	40～60%	60～80%	80%以上	回答なし
全体	0.0%	0.0%	0.0%	4.5%	95.5%	0.0%
幼小連携教育コース	0.4%	0.1%	0.3%	4.4%	94.8%	0.0%
小中連携教育コース	0.4%	0.0%	0.3%	4.7%	94.5%	0.0%

A-2 授業時間外学習（予習や復習、授業時間後に行ったレポート作成など）は、1回の授業ごとにどの程度しましたか

	全くしていない	1時間未満	1時間程度	2時間程度	3時間以上	回答なし
全体	14.6%	43.8%	27.0%	5.6%	9.0%	0.0%
幼小連携教育コース	6.4%	31.5%	37.8%	14.5%	9.8%	0.0%
小中連携教育コース	6.0%	29.7%	36.5%	16.1%	11.7%	0.0%

A-3 この授業の選択・予習・復習などのためにシラバスを活用しましたか

	シラバスを見ていない	全く活用しなかった	あまり活用しなかった	ときどき活用した	活用した	大いに活用した	回答なし
全体	9.0%	1.1%	32.6%	29.2%	14.6%	13.5%	0.0%
幼小連携教育コース	7.9%	3.5%	21.4%	28.3%	22.2%	16.8%	0.0%
小中連携教育コース	7.9%	4.3%	21.9%	27.6%	20.7%	17.6%	0.0%

B-1 教員の教育理念に基づいた教育方法や成績評価方法等の説明は有益でしたか

	説明がなかった・該当しない	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
全体	1.1%	0.0%	1.1%	15.7%	42.7%	39.3%	0.0%
幼小連携教育コース	1.8%	0.3%	1.6%	8.9%	51.6%	35.7%	0.0%
小中連携教育コース	1.6%	0.3%	1.3%	8.7%	50.1%	38.0%	0.0%

B-2 担当教員は、あなたの質問や相談に適切に対応してくれましたか

	質問・相談をしなかった	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
全体	20.2%	0.0%	1.1%	2.2%	28.1%	48.3%	0.0%
幼小連携教育コース	23.9%	0.2%	0.9%	7.8%	34.6%	32.7%	0.0%
小中連携教育コース	19.4%	0.2%	0.9%	7.7%	34.2%	37.7%	0.0%

C-1 この授業を主としてどの授業形態で受講しましたか

	資料配布型	授業録画型	同時中継型	その他の遠隔授業方式	対面授業だった	回答なし
全体	0.0%	0.0%	1.1%	0.0%	98.9%	0.0%
幼小連携教育コース	1.3%	19.3%	5.3%	0.4%	73.8%	0.0%
小中連携教育コース	1.1%	15.8%	5.2%	0.5%	77.4%	0.0%

C-2 この授業の学習到達目標を達成できましたか

	学習到達目標を達成していないのだから	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
全体	3.4%	0.0%	1.1%	1.1%	61.8%	32.6%	0.0%
幼小連携教育コース	5.0%	0.1%	0.7%	6.5%	58.4%	29.3%	0.0%
小中連携教育コース	4.8%	0.1%	0.9%	6.8%	57.2%	30.2%	0.0%

C-3 授業の内容はシラバスに基づいていましたか

	シラバスの内容を参照していないのだから	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
全体	7.9%	0.0%	0.0%	3.4%	47.2%	41.6%	0.0%
幼小連携教育コース	7.8%	0.1%	0.8%	6.7%	51.6%	33.0%	0.0%
小中連携教育コース	7.8%	0.1%	0.8%	6.7%	50.8%	33.9%	0.0%

C-4 理解しやすいように教え方や教材の工夫がされていましたか

	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
全体	0.0%	4.5%	10.1%	40.4%	44.9%	0.0%
幼小連携教育コース	0.5%	1.4%	7.4%	50.7%	40.0%	0.0%
小中連携教育コース	0.6%	1.4%	7.7%	47.6%	42.7%	0.0%

C-5 この授業では、学生が主体的に学べるよう他者と一緒に「書く」、「話す」、「発表する」といった活動が行われていましたか

	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
全体	7.9%	13.5%	25.8%	18.0%	34.8%	0.0%
幼小連携教育コース	2.2%	5.5%	15.4%	38.6%	38.3%	0.0%
小中連携教育コース	1.9%	4.2%	13.9%	37.0%	43.1%	0.0%

C-6 課題等の提出物に対して適切なフィードバックや解説がありましたか

	課題等はなかった	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
全体	28.1%	0.0%	1.1%	12.4%	25.8%	32.6%	0.0%
幼小連携教育コース	8.6%	0.6%	3.7%	12.0%	36.9%	38.2%	0.0%
小中連携教育コース	5.4%	0.7%	2.9%	11.5%	37.3%	42.2%	0.0%

D-1 この授業は全体として満足できるものでしたか

	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
全体	1.1%	3.4%	5.6%	40.4%	49.4%	0.0%
幼小連携教育コース	0.6%	1.3%	5.5%	47.4%	45.2%	0.0%
小中連携教育コース	0.6%	1.1%	5.2%	43.1%	49.9%	0.0%

教育学部（令和5年度後学期）

A-1 出席率はどのくらいですか

	20%未満	20～40%	40～60%	60～80%	80%以上	回答なし
全体	0.0%	0.7%	0.0%	14.8%	84.4%	0.0%
幼小連携教育コース	0.1%	0.1%	0.5%	6.7%	92.7%	0.0%
小中連携教育コース	0.1%	0.1%	0.7%	7.6%	91.5%	0.0%

A-2 授業時間外学習（予習や復習、授業時間後に行ったレポート作成など）は、1回の授業ごとにどの程度しましたか

	全くしていない	1時間未満	1時間程度	2時間程度	3時間以上	回答なし
全体	11.1%	35.6%	37.8%	8.9%	6.7%	0.0%
幼小連携教育コース	7.4%	31.0%	39.9%	14.6%	7.1%	0.0%
小中連携教育コース	7.3%	28.1%	38.4%	17.0%	9.2%	0.0%

A-3 この授業の選択・予習・復習などのためにシラバスを活用しましたか

	シラバスを見ていない	全く活用しなかった	あまり活用しなかった	ときどき活用した	活用した	大いに活用した	回答なし
全体	5.9%	3.0%	37.0%	25.2%	15.6%	13.3%	0.0%
幼小連携教育コース	9.8%	2.2%	19.0%	25.3%	24.4%	19.2%	0.0%
小中連携教育コース	11.4%	2.6%	19.6%	24.1%	21.7%	20.5%	0.0%

B-1 教員の教育理念に基づいた教育方法や成績評価方法等の説明は有益でしたか

	説明がなかった・該当しない	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
全体	3.0%	0.0%	1.5%	8.1%	52.6%	34.8%	0.0%
幼小連携教育コース	1.9%	0.4%	0.9%	6.1%	50.3%	40.4%	0.0%
小中連携教育コース	1.9%	0.3%	0.8%	6.8%	48.8%	41.4%	0.0%

B-2 担当教員は、あなたの質問や相談に適切に対応してくれましたか

	質問・相談をしなかった	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
全体	20.0%	0.0%	1.5%	8.9%	31.9%	37.8%	0.0%
幼小連携教育コース	22.4%	0.4%	0.6%	4.8%	35.3%	36.6%	0.0%
小中連携教育コース	16.3%	0.4%	0.3%	5.3%	35.4%	42.3%	0.0%

C-1 この授業を主としてどの授業形態で受講しましたか

	資料配布型	授業録画型	同時中継型	その他の遠隔授業方式	対面授業だった	回答なし
全体	1.5%	3.0%	0.0%	0.0%	95.6%	0.0%
幼小連携教育コース	0.9%	9.8%	1.5%	0.5%	87.3%	0.0%
小中連携教育コース	0.9%	4.2%	0.2%	0.3%	94.3%	0.0%

C-2 この授業の学習到達目標を達成できましたか

	学習到達目標を達成していない/わからない	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
全体	5.9%	0.0%	0.0%	13.3%	58.5%	22.2%	0.0%
幼小連携教育コース	5.5%	0.2%	0.7%	5.1%	54.8%	33.8%	0.0%
小中連携教育コース	6.5%	0.3%	0.7%	5.8%	52.0%	34.7%	0.0%

C-3 授業の内容はシラバスに基づいていましたか

	シラバスの内容を参照していない/わからない	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
全体	9.6%	0.0%	0.0%	3.7%	56.3%	30.4%	0.0%
幼小連携教育コース	9.3%	0.0%	0.8%	5.2%	46.6%	38.1%	0.0%
小中連携教育コース	10.2%	0.3%	1.1%	5.8%	43.9%	38.7%	0.0%

C-4 理解しやすいように教え方や教材の工夫がされていましたか

	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
全体	0.7%	6.7%	11.1%	43.7%	37.8%	0.0%
幼小連携教育コース	0.5%	1.9%	7.5%	44.4%	45.7%	0.0%
小中連携教育コース	0.6%	1.2%	8.3%	41.6%	48.3%	0.0%

C-5 この授業では、学生が主体的に学べるよう他者と一緒に「書く」、「話す」、「発表する」といった活動が行われていましたか

	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
全体	8.1%	9.6%	21.5%	34.1%	26.7%	0.0%
幼小連携教育コース	3.6%	5.2%	15.0%	32.9%	43.3%	0.0%
小中連携教育コース	2.1%	3.2%	12.1%	33.5%	49.1%	0.0%

C-6 課題等の提出物に対して適切なフィードバックや解説がありましたか

	課題等はなかった	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
全体	5.9%	3.0%	8.1%	21.5%	34.1%	27.4%	0.0%
幼小連携教育コース	6.7%	1.3%	3.7%	12.3%	35.4%	40.7%	0.0%
小中連携教育コース	7.0%	0.7%	2.7%	11.3%	33.8%	44.5%	0.0%

D-1 この授業は全体として満足できるものでしたか

	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
全体	0.7%	3.0%	12.6%	43.7%	40.0%	0.0%
幼小連携教育コース	0.8%	1.3%	6.4%	43.0%	48.5%	0.0%
小中連携教育コース	0.8%	1.1%	5.4%	40.1%	52.6%	0.0%

# 芸術地域デザイン学部（令和5年度前学期）

## A-1 出席率はどのくらいですか

	20%未満	20～40%	40～60%	60～80%	80%以上	回答なし
芸術地域デザイン学部	0.6%	0.4%	0.8%	13.3%	85.0%	0.0%

## A-2 授業時間外学習（予習や復習、授業時間後に行ったレポート作成など）は、1回の授業ごとにどの程度しましたか

	全くしていない	1時間未満	1時間程度	2時間程度	3時間以上	回答なし
芸術地域デザイン学部	12.5%	23.8%	28.3%	18.2%	17.2%	0.0%

## A-3 この授業の選択・予習・復習などのためにシラバスを活用しましたか

	シラバスを見ない	全く活用しなかった	あまり活用しなかった	ときどき活用した	活用した	大いに活用した	回答なし
芸術地域デザイン学部	13.9%	5.9%	30.3%	26.5%	13.1%	10.3%	0.0%

## B-1 教員の教育理念に基づいた教育方法や成績評価方法等の説明は有益でしたか

	説明がなかった/該当しない	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
芸術地域デザイン学部	4.6%	0.6%	1.4%	10.1%	57.0%	26.3%	0.0%

## B-2 担当教員は、あなたの質問や相談に適切に対応してくれましたか

	質問・相談をしなかった	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
芸術地域デザイン学部	16.8%	0.4%	0.6%	7.7%	41.8%	32.7%	0.0%

## C-1 この授業を主としてどの授業形態で受講しましたか

	資料配布型	授業録画型	同時中継型	その他の遠隔授業方式	対面授業だった	回答なし
芸術地域デザイン学部	0.6%	0.4%	12.3%	1.8%	85.0%	0.0%

## C-2 この授業の学習到達目標を達成できましたか

	学習到達目標を達成していない/わからない	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
芸術地域デザイン学部	6.7%	0.4%	0.4%	12.7%	62.0%	17.8%	0.0%

## C-3 授業の内容はシラバスに基づいていましたか

	シラバスの内容を参照していない/わからない	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
芸術地域デザイン学部	13.7%	0.2%	0.4%	10.5%	51.5%	23.8%	0.0%

## C-4 理解しやすいように教え方や教材の工夫がされてきましたか

	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
芸術地域デザイン学部	1.0%	0.8%	12.5%	55.8%	29.9%	0.0%

## C-5 この授業では、学生が主体的に学べるよう他者と一緒「書く」、「話す」、「発表する」といった活動が行われていましたか

	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
芸術地域デザイン学部	3.2%	4.0%	13.9%	38.0%	41.0%	0.0%

## C-6 課題等の提出物に対して適切なフィードバックや解説がありましたか

	課題等はなかった	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
芸術地域デザイン学部	5.7%	1.2%	1.2%	12.5%	41.0%	38.4%	0.0%

## D-1 この授業は全体として満足できるものでしたか

	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
芸術地域デザイン学部	0.8%	0.6%	8.1%	48.1%	42.4%	0.0%

## 芸術地域デザイン学部（令和5年度後学期）

### A-1 出席率はどのくらいですか

	20%未満	20～40%	40～60%	60～80%	80%以上	回答なし
芸術地域デザイン学部	0.8%	0.2%	1.3%	6.9%	90.7%	0.0%

### A-2 授業時間外学習（予習や復習、授業時間後に行ったレポート作成など）は、1回の授業ごとにどの程度しましたか

	全くしていない	1時間未満	1時間程度	2時間程度	3時間以上	回答なし
芸術地域デザイン学部	12.1%	25.8%	26.6%	17.5%	18.1%	0.0%

### A-3 この授業の選択・予習・復習などのためにシラバスを活用しましたか

	シラバスを見ない	全く活用しなかった	あまり活用しなかった	ときどき活用した	活用した	大いに活用した	回答なし
芸術地域デザイン学部	13.5%	5.6%	23.5%	26.8%	18.4%	12.2%	0.0%

### B-1 教員の教育理念に基づいた教育方法や成績評価方法等の説明は有益でしたか

	説明がなかった/該当しない	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
芸術地域デザイン学部	4.5%	0.1%	0.8%	12.5%	55.0%	27.1%	0.0%

### B-2 担当教員は、あなたの質問や相談に適切に対応してくれましたか

	質問・相談をしなかった	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
芸術地域デザイン学部	22.2%	0.1%	0.3%	6.7%	40.6%	30.0%	0.0%

### C-1 この授業を主としてどの授業形態で受講しましたか

	資料配布型	授業録画型	同時中継型	その他の遠隔授業方式	対面授業だった	回答なし
芸術地域デザイン学部	2.0%	0.8%	3.7%	1.0%	92.5%	0.0%

### C-2 この授業の学習到達目標を達成できましたか

	学習到達目標を達成していない/わからない	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
芸術地域デザイン学部	7.9%	0.0%	0.6%	8.3%	60.8%	22.4%	0.0%

### C-3 授業の内容はシラバスに基づいていましたか

	シラバスの内容を参照していない/わからない	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
芸術地域デザイン学部	12.6%	0.3%	0.6%	6.4%	55.8%	24.3%	0.0%

### C-4 理解しやすいように教え方や教材の工夫がされてきましたか

	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
芸術地域デザイン学部	0.7%	0.8%	7.9%	56.6%	34.0%	0.0%

### C-5 この授業では、学生が主体的に学べるよう他者と一緒に「書く」、「話す」、「発表する」といった活動が行われていましたか

	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
芸術地域デザイン学部	4.7%	7.3%	13.5%	40.2%	34.4%	0.0%

### C-6 課題等の提出物に対して適切なフィードバックや解説がありましたか

	課題等はなかった	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
芸術地域デザイン学部	10.0%	0.7%	1.5%	8.6%	44.9%	34.4%	0.0%

### D-1 この授業は全体として満足できるものでしたか

	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
芸術地域デザイン学部	0.4%	0.9%	6.0%	50.1%	42.5%	0.0%

経済学部（令和5年度前学期）

A-1 出席率はどのくらいですか

	20%未満	20～40%	40～60%	60～80%	80%以上	回答なし
1年次科目	0.1%	0.2%	1.1%	11.7%	87.0%	0.0%
経済学科	1.3%	1.3%	2.5%	15.0%	79.8%	0.0%
経営学科	0.7%	0.0%	1.7%	10.4%	87.2%	0.0%
経済法学科	1.9%	0.8%	1.9%	9.0%	86.3%	0.0%

A-2 授業時間外学習（予習や復習、授業時間後に行ったレポート作成など）は、1回の授業ごとにどの程度しましたか

	全くしていない	1時間未満	1時間程度	2時間程度	3時間以上	回答なし
1年次科目	12.7%	45.7%	25.2%	9.4%	7.0%	0.0%
経済学科	11.7%	40.4%	36.3%	7.0%	4.7%	0.0%
経営学科	17.5%	40.0%	32.0%	6.9%	3.5%	0.0%
経済法学科	16.8%	41.6%	31.1%	6.7%	3.8%	0.0%

A-3 この授業の選択・予習・復習などのためにシラバスを活用しましたか

	シラバスを見ていない	全く活用しなかった	あまり活用しなかった	ときどき活用した	活用した	大いに活用した	回答なし
1年次科目	13.2%	6.5%	22.7%	30.5%	14.9%	12.2%	0.0%
経済学科	12.8%	4.7%	20.2%	30.3%	16.8%	15.2%	0.0%
経営学科	12.4%	4.9%	21.9%	25.9%	17.9%	16.9%	0.0%
経済法学科	16.0%	6.5%	21.6%	23.9%	14.9%	17.0%	0.0%

B-1 教員の教育理念に基づいた教育方法や成績評価方法等の説明は有益でしたか

	説明がなかった・該当しない	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
1年次科目	1.7%	0.7%	2.1%	13.1%	60.6%	21.8%	0.0%
経済学科	2.0%	0.9%	1.3%	12.1%	57.8%	25.8%	0.0%
経営学科	3.3%	1.6%	0.7%	11.6%	50.2%	32.6%	0.0%
経済法学科	4.8%	0.8%	1.9%	12.8%	48.7%	30.9%	0.0%

B-2 担当教員は、あなたの質問や相談に適切に対応してくれましたか

	質問・相談をしなかった	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
1年次科目	29.6%	0.3%	1.5%	10.0%	38.4%	20.2%	0.0%
経済学科	34.1%	0.4%	1.6%	11.7%	30.7%	21.5%	0.0%
経営学科	38.1%	0.9%	0.5%	9.4%	24.7%	26.4%	0.0%
経済法学科	43.9%	0.2%	0.8%	10.3%	23.1%	21.6%	0.0%

C-1 この授業を主としてどの授業形態で受講しましたか

	資料配布型	授業録画型	同時中継型	その他の遠隔授業方式	対面授業だった	回答なし
1年次科目	13.8%	2.0%	2.8%	1.7%	79.7%	0.0%
経済学科	3.1%	0.2%	0.0%	0.0%	96.6%	0.0%
経営学科	2.3%	0.2%	0.0%	0.0%	97.4%	0.0%
経済法学科	8.0%	15.8%	0.6%	0.6%	75.0%	0.0%

C-2 この授業の学習到達目標を達成できましたか

	学習到達目標を達成していないためではない	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
1年次科目	8.6%	0.5%	3.9%	18.5%	48.5%	20.0%	0.0%
経済学科	10.1%	0.9%	3.4%	20.2%	46.6%	18.8%	0.0%
経営学科	10.7%	0.5%	1.0%	10.2%	50.5%	27.0%	0.0%
経済法学科	12.6%	0.2%	1.9%	12.6%	47.9%	24.8%	0.0%

C-3 授業の内容はシラバスに基づいていましたか

	シラバスの内容を参照していないためではない	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
1年次科目	14.5%	0.4%	0.7%	9.2%	54.4%	20.7%	0.0%
経済学科	13.2%	0.2%	0.9%	9.2%	52.7%	23.8%	0.0%
経営学科	12.4%	0.9%	1.0%	9.1%	45.3%	31.3%	0.0%
経済法学科	14.1%	0.6%	1.3%	7.8%	45.6%	30.7%	0.0%

C-4 理解しやすいように教え方や教材の工夫がされていましたか

	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
1年次科目	1.1%	2.0%	10.9%	58.9%	27.1%	0.0%
経済学科	2.7%	2.9%	15.9%	51.8%	26.7%	0.0%
経営学科	1.5%	1.8%	9.4%	51.2%	36.2%	0.0%
経済法学科	1.7%	2.9%	9.0%	50.4%	35.9%	0.0%

C-5 この授業では、学生が主体的に学べるよう他者と一緒「書く」、「話す」、「発表する」といった活動が行われていましたか

	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
1年次科目	4.3%	14.0%	26.9%	39.5%	15.3%	0.0%
経済学科	8.7%	11.2%	22.9%	39.5%	17.7%	0.0%
経営学科	9.5%	12.2%	26.7%	31.5%	20.1%	0.0%
経済法学科	16.2%	12.0%	27.3%	26.7%	17.9%	0.0%

C-6 課題等の提出物に対して適切なフィードバックや解説がありましたか

	課題等はなかった	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
1年次科目	11.0%	1.2%	4.1%	15.2%	45.2%	23.4%	0.0%
経済学科	12.1%	2.9%	6.5%	15.7%	40.1%	22.6%	0.0%

経営学科	12.7%	3.4%	5.1%	17.1%	34.3%	27.4%	0.0%
経済法学科	18.3%	0.4%	3.8%	13.2%	33.0%	31.3%	0.0%

D-1 この授業は全体として満足できるものでしたか

	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
1年次科目	1.0%	2.4%	10.3%	59.1%	27.2%	0.0%
経済学科	2.7%	3.1%	13.5%	52.9%	27.8%	0.0%
経営学科	1.6%	2.2%	6.2%	50.5%	39.5%	0.0%
経済法学科	1.1%	1.9%	8.4%	51.3%	37.4%	0.0%

経済学部（令和5年度後学期）

A-1 出席率はどのくらいですか

	20%未満	20～40%	40～60%	60～80%	80%以上	回答なし
1年次科目	0.4%	0.4%	1.3%	7.9%	90.0%	0.0%
経済学科	1.7%	1.5%	2.4%	19.9%	74.4%	0.0%
経営学科	0.3%	0.4%	1.8%	16.1%	81.4%	0.0%
経済法学科	0.9%	0.6%	1.7%	14.4%	82.4%	0.0%

A-2 授業時間外学習（予習や復習、授業時間後に行ったレポート作成など）は、1回の授業ごとにどの程度しましたか

	全くしていない	1時間未満	1時間程度	2時間程度	3時間以上	回答なし
1年次科目	4.6%	41.7%	40.4%	7.9%	5.4%	0.0%
経済学科	12.1%	40.2%	32.0%	10.8%	4.8%	0.0%
経営学科	12.5%	42.4%	33.3%	7.0%	4.7%	0.0%
経済法学科	13.1%	46.8%	30.6%	6.0%	3.5%	0.0%

A-3 この授業の選択・予習・復習などのためにシラバスを活用しましたか

	シラバスを見ていない	全く活用しなかった	あまり活用しなかった	ときどき活用した	活用した	大いに活用した	回答なし
1年次科目	12.5%	5.4%	26.3%	37.5%	12.9%	5.4%	0.0%
経済学科	15.1%	3.0%	16.2%	31.2%	22.9%	11.7%	0.0%
経営学科	13.1%	4.0%	22.1%	27.5%	21.5%	11.9%	0.0%
経済法学科	11.6%	3.7%	18.6%	31.9%	20.9%	13.4%	0.0%

B-1 教員の教育理念に基づいた教育方法や成績評価方法等の説明は有益でしたか

	説明がなかった・該当しない	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
1年次科目	2.5%	0.0%	1.7%	12.1%	65.8%	17.9%	0.0%
経済学科	3.6%	0.5%	0.9%	11.8%	54.2%	28.8%	0.0%
経営学科	2.5%	0.6%	2.1%	10.7%	58.3%	25.9%	0.0%
経済法学科	3.5%	0.5%	1.6%	13.6%	55.6%	25.2%	0.0%

B-2 担当教員は、あなたの質問や相談に適切に対応してくれましたか

	質問・相談をしなかった	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
1年次科目	29.2%	0.0%	0.8%	12.9%	39.6%	17.5%	0.0%
経済学科	35.0%	0.4%	1.7%	12.0%	31.2%	19.7%	0.0%
経営学科	34.3%	0.7%	1.4%	12.3%	32.1%	19.1%	0.0%
経済法学科	36.6%	1.0%	0.8%	9.8%	31.5%	20.4%	0.0%

C-1 この授業を主としてどの授業形態で受講しましたか

	資料配布型	授業録画型	同時中継型	その他の遠隔授業方式	対面授業だった	回答なし
1年次科目	1.7%	2.1%	85.8%	10.0%	0.4%	0.0%
経済学科	1.9%	0.0%	0.3%	0.0%	97.8%	0.0%
経営学科	1.9%	0.3%	1.1%	0.2%	96.5%	0.0%
経済法学科	5.1%	14.8%	13.7%	0.4%	66.0%	0.0%

C-2 この授業の学習到達目標を達成できましたか

	学習到達目標を達成していないため分からない	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
1年次科目	6.3%	0.0%	2.9%	17.1%	64.2%	9.6%	0.0%
経済学科	9.7%	0.9%	2.8%	13.7%	52.2%	20.6%	0.0%
経営学科	8.7%	0.6%	1.2%	12.4%	57.1%	20.0%	0.0%
経済法学科	9.6%	0.5%	1.4%	14.5%	55.5%	18.6%	0.0%

C-3 授業の内容はシラバスに基づいていましたか

	シラバスの内容を参照していないため分からない	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
1年次科目	15.0%	0.4%	0.0%	6.3%	60.8%	17.5%	0.0%
経済学科	14.8%	0.4%	0.9%	7.5%	51.5%	24.8%	0.0%
経営学科	14.5%	0.6%	0.6%	8.0%	53.4%	23.0%	0.0%
経済法学科	13.0%	0.7%	0.4%	6.7%	54.3%	24.9%	0.0%

C-4 理解しやすいように教え方や教材の工夫がされていましたか

	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
1年次科目	0.8%	3.3%	10.8%	65.8%	19.2%	0.0%
経済学科	1.7%	3.4%	12.7%	51.8%	30.4%	0.0%
経営学科	1.4%	3.3%	12.3%	54.1%	28.8%	0.0%
経済法学科	1.6%	2.9%	11.5%	54.4%	29.6%	0.0%

C-5 この授業では、学生が主体的に学べるよう他者と一緒に「書く」、「話す」、「発表する」といった活動が行われていましたか

	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
1年次科目	3.8%	5.8%	17.9%	56.7%	15.8%	0.0%
経済学科	8.2%	11.7%	28.7%	34.6%	16.8%	0.0%
経営学科	6.3%	11.6%	30.0%	36.1%	16.1%	0.0%
経済法学科	11.4%	13.2%	31.8%	29.2%	14.4%	0.0%

C-6 課題等の提出物に対して適切なフィードバックや解説がありましたか

	課題等はなかった	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
1年次科目	0.0%	0.4%	1.3%	5.4%	55.0%	37.9%	0.0%
経済学科	6.3%	1.9%	6.3%	17.9%	41.5%	26.1%	0.0%

経営学科	7.7%	2.8%	7.6%	18.8%	40.9%	22.2%	0.0%
経済法学科	16.1%	1.4%	5.1%	14.0%	36.5%	26.8%	0.0%

D-1 この授業は全体として満足できるものでしたか

	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
1年次科目	0.4%	1.3%	6.7%	65.0%	26.7%	0.0%
経済学科	1.2%	3.6%	10.6%	51.7%	32.8%	0.0%
経営学科	2.0%	3.4%	8.8%	53.1%	32.7%	0.0%
経済法学科	1.6%	2.7%	8.1%	55.3%	32.3%	0.0%

経済学部（令和5年度前学期） 科目分類ごと

A-1 出席率はどのくらいですか

	20%未満	20～40%	40～60%	60～80%	80%以上	回答なし
基本科目	0.1%	0.2%	1.1%	11.7%	87.0%	0.0%
基幹科目	0.7%	1.0%	3.1%	14.1%	81.0%	0.0%
展開科目	0.8%	0.2%	0.8%	10.5%	87.6%	0.0%
融合科目	2.4%	0.2%	1.1%	6.8%	89.5%	0.0%

A-2 授業時間外学習（予習や復習、授業時間後に行ったレポート作成など）は、1回の授業ごとにどの程度しましたか

	全くしていない	1時間未満	1時間程度	2時間程度	3時間以上	回答なし
基本科目	12.7%	45.7%	25.2%	9.4%	7.0%	0.0%
基幹科目	15.6%	44.8%	27.5%	7.4%	4.7%	0.0%
展開科目	18.4%	37.6%	36.2%	4.5%	3.3%	0.0%
融合科目	13.5%	36.0%	38.9%	8.5%	3.1%	0.0%

A-3 この授業の選択・予習・復習などのためにシラバスを活用しましたか

	シラバスを見ていない	全く活用しなかった	あまり活用しなかった	ときどき活用した	活用した	大いに活用した	回答なし
基本科目	13.2%	6.5%	22.7%	30.5%	14.9%	12.2%	0.0%
基幹科目	12.9%	4.6%	22.5%	28.6%	15.6%	15.9%	0.0%
展開科目	14.7%	5.4%	19.2%	23.6%	19.8%	17.4%	0.0%
融合科目	13.3%	6.3%	21.8%	26.0%	15.7%	16.8%	0.0%

B-1 教員の教育理念に基づいた教育方法や成績評価方法等の説明は有益でしたか

	説明がなかった・該当しない	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
基本科目	1.7%	0.7%	2.1%	13.1%	60.6%	21.8%	0.0%
基幹科目	2.6%	0.7%	1.4%	11.1%	53.9%	30.2%	0.0%
展開科目	3.7%	1.7%	0.8%	13.0%	49.4%	31.4%	0.0%
融合科目	4.4%	1.5%	1.3%	12.7%	50.4%	29.7%	0.0%

B-2 担当教員は、あなたの質問や相談に適切に対応してくれましたか

	質問・相談をしなかった	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
基本科目	29.6%	0.3%	1.5%	10.0%	38.4%	20.2%	0.0%
基幹科目	34.0%	0.5%	0.9%	11.4%	29.8%	23.5%	0.0%
展開科目	41.3%	0.6%	0.4%	8.9%	23.3%	25.4%	0.0%
融合科目	44.1%	0.7%	1.3%	9.6%	21.4%	22.9%	0.0%

C-1 この授業を主としてどの授業形態で受講しましたか

	資料配布型	授業録画型	同時中継型	その他の遠隔授業方式	対面授業だった	回答なし
基本科目	13.8%	2.0%	2.8%	1.7%	79.7%	0.0%
基幹科目	3.6%	0.1%	0.0%	0.1%	96.1%	0.0%
展開科目	1.4%	1.2%	0.6%	0.4%	96.3%	0.0%
融合科目	7.6%	15.5%	0.0%	0.0%	76.9%	0.0%

C-2 この授業の学習到達目標を達成できましたか

	学習到達目標を達成していないため分からない	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
基本科目	8.6%	0.5%	3.9%	18.5%	48.5%	20.0%	0.0%
基幹科目	8.6%	0.2%	1.9%	13.4%	51.9%	24.0%	0.0%
展開科目	12.4%	0.6%	1.0%	11.4%	48.3%	26.2%	0.0%
融合科目	14.0%	0.9%	2.6%	15.7%	43.9%	22.9%	0.0%

C-3 授業の内容はシラバスに基づいていましたか

	シラバスの内容を把握していないため分からない	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
基本科目	14.5%	0.4%	0.7%	9.2%	54.4%	20.7%	0.0%
基幹科目	11.4%	0.4%	1.4%	7.7%	51.1%	28.1%	0.0%
展開科目	14.5%	1.0%	0.8%	9.1%	43.6%	31.0%	0.0%
融合科目	14.6%	0.7%	0.7%	10.3%	44.5%	29.3%	0.0%

C-4 理解しやすいように教え方や教材の工夫がされていましたか

	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
基本科目	1.1%	2.0%	10.9%	58.9%	27.1%	0.0%
基幹科目	2.0%	1.9%	11.2%	52.6%	32.3%	0.0%
展開科目	1.2%	2.3%	9.3%	51.7%	35.5%	0.0%
融合科目	2.2%	3.5%	12.2%	48.0%	34.1%	0.0%

C-5 この授業では、学生が主体的に学べるよう他者と一緒「書く」、「話す」、「発表する」といった活動が行われていましたか

	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
基本科目	4.3%	14.0%	26.9%	39.5%	15.3%	0.0%
基幹科目	9.2%	13.6%	26.0%	34.8%	16.4%	0.0%
展開科目	13.4%	11.4%	27.9%	30.0%	17.4%	0.0%
融合科目	12.0%	9.4%	23.6%	30.1%	24.9%	0.0%

C-6 課題等の提出物に対して適切なフィードバックや解説がありましたか

	課題等はなかった	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
基本科目	11.0%	1.2%	4.1%	15.2%	45.2%	23.4%	0.0%
基幹科目	11.4%	1.5%	5.0%	12.9%	39.8%	29.5%	0.0%

展開科目	14.0%	3.5%	5.4%	20.2%	32.4%	24.4%	0.0%
融合科目	18.8%	3.1%	5.0%	15.7%	31.0%	26.4%	0.0%

D-1 この授業は全体として満足できるものでしたか

	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
基本科目	1.0%	2.4%	10.3%	59.1%	27.2%	0.0%
基幹科目	1.4%	2.4%	8.4%	53.3%	34.6%	0.0%
展開科目	1.9%	1.7%	7.0%	51.4%	38.0%	0.0%
融合科目	2.2%	3.1%	10.9%	47.8%	36.0%	0.0%

経済学部（令和5年度後学期） 科目分類ごと

A-1 出席率はどのくらいですか

	20%未満	20～40%	40～60%	60～80%	80%以上	回答なし
基本科目	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
基幹科目	0.9%	1.0%	2.1%	15.7%	80.3%	0.0%
展開科目	1.7%	0.9%	2.2%	23.3%	72.0%	0.0%
融合科目	0.7%	0.5%	1.6%	14.6%	82.5%	0.0%

A-2 授業時間外学習（予習や復習、授業時間後に行ったレポート作成など）は、1回の授業ごとにどの程度しましたか

	全くしていない	1時間未満	1時間程度	2時間程度	3時間以上	回答なし
基本科目	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
基幹科目	10.3%	41.9%	34.4%	8.1%	5.4%	0.0%
展開科目	22.4%	42.7%	27.2%	5.2%	2.6%	0.0%
融合科目	11.9%	44.8%	31.9%	7.8%	3.7%	0.0%

A-3 この授業の選択・予習・復習などのためにシラバスを活用しましたか

	シラバスを見ていない	全く活用しなかった	あまり活用しなかった	ときどき活用した	活用した	大いに活用した	回答なし
基本科目	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
基幹科目	12.3%	4.7%	20.8%	30.8%	20.2%	11.3%	0.0%
展開科目	13.8%	2.2%	17.7%	31.5%	19.4%	15.5%	0.0%
融合科目	13.6%	3.0%	19.0%	30.7%	21.9%	11.8%	0.0%

B-1 教員の教育理念に基づいた教育方法や成績評価方法等の説明は有益でしたか

	説明がなかった・該当しない	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
基本科目	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
基幹科目	2.6%	0.4%	2.5%	13.0%	60.2%	21.4%	0.0%
展開科目	5.6%	0.4%	0.0%	10.3%	51.3%	32.3%	0.0%
融合科目	3.3%	0.6%	1.0%	11.6%	54.8%	28.8%	0.0%

B-2 担当教員は、あなたの質問や相談に適切に対応してくれましたか

	質問・相談をしなかった	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
基本科目	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
基幹科目	30.9%	0.5%	1.4%	14.4%	35.7%	17.3%	0.0%
展開科目	40.9%	0.0%	1.3%	6.9%	28.4%	22.4%	0.0%
融合科目	37.7%	0.9%	1.1%	9.3%	29.7%	21.3%	0.0%

C-1 この授業を主としてどの授業形態で受講しましたか

	資料配布型	授業録画型	同時中継型	その他の遠隔授業方式	対面授業だった	回答なし
基本科目	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
基幹科目	3.3%	0.5%	16.4%	2.0%	77.9%	0.0%
展開科目	0.9%	0.0%	1.3%	0.0%	97.8%	0.0%
融合科目	3.1%	11.2%	10.2%	0.3%	75.1%	0.0%

C-2 この授業の学習到達目標を達成できましたか

	学習到達目標を達成していないためではない	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
基本科目	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
基幹科目	7.8%	0.5%	2.4%	14.8%	59.5%	15.1%	0.0%
展開科目	10.8%	0.0%	0.9%	8.2%	51.3%	28.9%	0.0%
融合科目	9.9%	0.8%	1.4%	13.9%	53.2%	20.7%	0.0%

C-3 授業の内容はシラバスに基づいていましたか

	シラバスの内容を参照していないためではない	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
基本科目	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
基幹科目	13.4%	0.5%	0.6%	7.3%	57.5%	20.8%	0.0%
展開科目	15.9%	0.0%	0.0%	6.9%	43.5%	33.6%	0.0%
融合科目	14.5%	0.7%	0.6%	7.3%	52.1%	24.8%	0.0%

C-4 理解しやすいように教え方や教材の工夫がされていましたか

	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
基本科目	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
基幹科目	1.3%	3.7%	12.9%	59.1%	23.1%	0.0%
展開科目	0.9%	0.9%	10.8%	50.4%	37.1%	0.0%
融合科目	1.9%	3.1%	11.4%	51.0%	32.6%	0.0%

C-5 この授業では、学生が主体的に学べるよう他者と一緒に「書く」、「話す」、「発表する」といった活動が行われていましたか

	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
基本科目	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
基幹科目	6.2%	11.6%	29.3%	39.4%	13.5%	0.0%
展開科目	8.6%	7.8%	29.7%	28.9%	25.0%	0.0%
融合科目	10.4%	12.5%	29.3%	31.7%	16.2%	0.0%

C-6 課題等の提出物に対して適切なフィードバックや解説がありましたか

	課題等はなかった	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
基本科目	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
基幹科目	4.7%	2.0%	6.6%	15.4%	44.7%	26.5%	0.0%

展開科目	19.0%	1.7%	7.8%	17.2%	26.7%	27.6%	0.0%
融合科目	12.9%	1.8%	4.9%	15.9%	39.1%	25.4%	0.0%

D-1 この授業は全体として満足できるものでしたか

	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
基本科目	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
基幹科目	1.3%	3.3%	9.9%	58.3%	27.2%	0.0%
展開科目	0.4%	0.9%	7.8%	48.7%	42.2%	0.0%
融合科目	2.0%	3.1%	8.0%	51.9%	35.0%	0.0%

理工学部（令和5年度前学期）

A-1 出席率はどのくらいですか

	20%未満	20～40%	40～60%	60～80%	80%以上	回答なし
数理科学科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%
物理科学科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
知能情報システム学科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%
機能物質化学科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%
機械システム工学科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
電気電子工学科	0.0%	0.0%	33.3%	33.3%	33.3%	0.0%
都市工学科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
理工学科	0.5%	0.5%	1.1%	8.5%	89.4%	0.0%
数理	2.1%	0.4%	3.8%	15.3%	78.3%	0.0%
物理	3.1%	2.1%	2.1%	11.7%	81.0%	0.0%
知能・情報	2.2%	0.3%	0.5%	5.7%	91.2%	0.0%
機械・メカ	0.5%	0.2%	0.6%	6.7%	92.0%	0.0%
電気・電子	0.1%	0.0%	1.4%	13.2%	85.3%	0.0%
基盤・建築	1.8%	0.1%	1.0%	7.4%	89.7%	0.0%
生命・応用	0.4%	0.4%	2.0%	7.8%	89.5%	0.0%
都市・建築	1.2%	0.0%	2.4%	3.7%	92.7%	0.0%

A-2 授業時間外学習（予習や復習、授業時間後に行ったレポート作成など）は、1回の授業ごとにどの程度しましたか

	全くしていない	1時間未満	1時間程度	2時間程度	3時間以上	回答なし
数理科学科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%
物理科学科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
知能情報システム学科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%
機能物質化学科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%
機械システム工学科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
電気電子工学科	0.0%	0.0%	66.7%	33.3%	0.0%	0.0%
都市工学科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
理工学科	10.1%	31.4%	38.8%	15.0%	4.7%	0.0%
数理	3.0%	20.0%	46.0%	16.6%	14.5%	0.0%
物理	10.0%	26.2%	33.1%	11.7%	19.0%	0.0%
知能・情報	5.9%	22.3%	40.7%	19.5%	11.6%	0.0%
機械・メカ	9.0%	29.2%	35.6%	14.3%	11.9%	0.0%
電気・電子	6.8%	26.3%	38.5%	9.9%	18.6%	0.0%
基盤・建築	7.0%	21.9%	33.1%	14.4%	23.5%	0.0%
生命・応用	5.7%	28.1%	33.6%	17.4%	15.1%	0.0%
都市・建築	30.5%	37.8%	26.8%	2.4%	2.4%	0.0%

A-3 この授業の選択・予習・復習などのためにシラバスを活用しましたか

	シラバスを見ていない	全く活用しなかった	あまり活用しなかった	ときどき活用した	活用した	大いに活用した	回答なし
数理科学科	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
物理科学科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
知能情報システム学科	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
機能物質化学科	50.0%	0.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
機械システム工学科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
電気電子工学科	0.0%	16.7%	0.0%	16.7%	33.3%	33.3%	0.0%
都市工学科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
理工学科	19.2%	8.2%	23.9%	24.7%	17.3%	6.8%	0.0%
数理	5.1%	15.7%	34.5%	23.8%	9.4%	11.5%	0.0%
物理	14.8%	6.6%	23.4%	21.4%	14.8%	19.0%	0.0%
知能・情報	13.0%	6.8%	23.5%	29.7%	18.0%	9.0%	0.0%
機械・メカ	12.2%	6.9%	17.9%	23.4%	22.9%	16.7%	0.0%
電気・電子	8.0%	5.7%	19.7%	27.4%	22.7%	16.5%	0.0%
基盤・建築	11.0%	3.2%	12.4%	27.6%	26.3%	19.5%	0.0%
生命・応用	12.8%	5.3%	19.8%	27.9%	19.2%	14.9%	0.0%
都市・建築	26.8%	6.1%	18.3%	20.7%	15.9%	12.2%	0.0%

B-1 教員の教育理念に基づいた教育方法や成績評価方法等の説明は有益でしたか

	説明がなかった・該当しない	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
数理科学科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%
物理科学科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
知能情報システム学科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%
機能物質化学科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%	50.0%	0.0%
機械システム工学科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
電気電子工学科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	33.3%	66.7%	0.0%
都市工学科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
理工学科	6.7%	0.7%	2.7%	21.1%	54.0%	14.8%	0.0%
数理	2.6%	3.0%	4.7%	23.8%	45.5%	20.4%	0.0%
物理	5.9%	0.3%	0.7%	12.4%	50.0%	30.7%	0.0%
知能・情報	4.9%	0.7%	1.4%	16.9%	56.3%	19.8%	0.0%
機械・メカ	1.8%	0.7%	2.8%	14.4%	56.0%	24.3%	0.0%
電気・電子	2.2%	0.9%	2.9%	18.4%	50.9%	24.7%	0.0%
基盤・建築	2.8%	0.4%	1.3%	18.4%	51.3%	25.8%	0.0%
生命・応用	3.2%	0.9%	1.6%	14.9%	57.5%	21.9%	0.0%

都市・建築	14.6%	1.2%	1.2%	26.8%	43.9%	12.2%	0.0%
-------	-------	------	------	-------	-------	-------	------

B-2 担当教員は、あなたの質問や相談に適切に対応してくれましたか

	質問・相談をしなかった	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
数理科学科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%
物理科学科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
知能情報システム学科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%
機能物質化学科	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%	0.0%	50.0%	0.0%
機械システム工学科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
電気電子工学科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	16.7%	83.3%	0.0%
都市工学科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
理工学科	38.5%	0.5%	1.6%	14.6%	30.9%	13.9%	0.0%
数理	25.1%	0.4%	4.3%	13.2%	33.6%	23.4%	0.0%
物理	26.9%	1.7%	0.7%	9.7%	35.2%	25.9%	0.0%
知能・情報	31.1%	0.1%	0.8%	9.6%	36.2%	22.1%	0.0%
機械・メカ	24.2%	1.4%	1.6%	8.4%	39.2%	25.1%	0.0%
電気・電子	16.7%	0.8%	1.6%	12.6%	39.2%	29.0%	0.0%
基盤・建築	24.1%	1.0%	1.3%	12.2%	33.7%	27.6%	0.0%
生命・応用	30.1%	1.6%	0.4%	9.8%	37.4%	20.8%	0.0%
都市・建築	34.1%	1.2%	0.0%	23.2%	28.0%	13.4%	0.0%

C-1 この授業を主としてどの授業形態で受講しましたか

	資料配布型	授業録画型	同時中継型	その他の遠隔授業方式	対面授業だった	回答なし
数理科学科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%
物理科学科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
知能情報システム学科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%
機能物質化学科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%
機械システム工学科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
電気電子工学科	0.0%	0.0%	16.7%	0.0%	83.3%	0.0%
都市工学科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
理工学科	10.2%	33.6%	0.3%	3.7%	52.2%	0.0%
数理	3.4%	4.3%	18.3%	3.0%	71.1%	0.0%
物理	1.0%	2.1%	0.3%	1.4%	95.2%	0.0%
知能・情報	9.3%	11.6%	4.3%	9.1%	65.7%	0.0%
機械・メカ	3.2%	9.4%	3.3%	2.5%	81.8%	0.0%
電気・電子	2.4%	0.9%	0.6%	3.5%	92.6%	0.0%
基盤・建築	2.7%	11.4%	1.5%	0.6%	83.9%	0.0%
生命・応用	4.8%	1.1%	4.6%	2.7%	86.8%	0.0%
都市・建築	0.0%	24.4%	11.0%	17.1%	30.5%	17.1%

C-2 この授業の学習到達目標を達成できましたか

	学習到達目標を達成できなかった	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
数理科学科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%
物理科学科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
知能情報システム学科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%
機能物質化学科	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%
機械システム工学科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
電気電子工学科	0.0%	0.0%	0.0%	16.7%	83.3%	0.0%	0.0%
都市工学科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
理工学科	13.1%	0.5%	2.0%	17.5%	53.3%	13.6%	0.0%
数理	2.1%	2.1%	7.2%	30.2%	43.4%	14.9%	0.0%
物理	10.7%	1.7%	4.1%	15.5%	45.2%	22.8%	0.0%
知能・情報	8.0%	0.7%	1.6%	20.1%	54.6%	15.0%	0.0%
機械・メカ	5.8%	0.7%	1.5%	14.9%	58.5%	18.6%	0.0%
電気・電子	5.5%	1.2%	4.0%	17.1%	52.7%	19.5%	0.0%
基盤・建築	6.7%	1.5%	2.2%	15.5%	52.1%	22.1%	0.0%
生命・応用	8.5%	0.9%	2.1%	12.5%	54.1%	21.9%	0.0%
都市・建築	18.3%	2.4%	1.2%	24.4%	43.9%	9.8%	0.0%

C-3 授業の内容はシラバスに基づいていましたか

	シラバスの内容を基にしていなかった	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
数理科学科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%
物理科学科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
知能情報システム学科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%
機能物質化学科	50.0%	0.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
機械システム工学科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
電気電子工学科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	16.7%	83.3%	0.0%
都市工学科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
理工学科	17.4%	0.4%	1.1%	12.0%	53.3%	15.8%	0.0%
数理	3.0%	0.4%	4.3%	19.1%	56.6%	16.6%	0.0%
物理	14.8%	0.7%	0.0%	9.3%	49.0%	26.2%	0.0%
知能・情報	11.8%	0.2%	0.5%	11.3%	57.5%	18.6%	0.0%
機械・メカ	7.8%	0.6%	1.3%	9.8%	55.9%	24.6%	0.0%
電気・電子	8.0%	1.0%	1.4%	13.0%	51.3%	25.3%	0.0%

基盤・建築	9.5%	0.2%	0.5%	11.3%	51.5%	27.0%	0.0%
生命・応用	11.6%	0.2%	0.9%	7.8%	55.9%	23.7%	0.0%
都市・建築	24.4%	1.2%	2.4%	22.0%	39.0%	11.0%	0.0%

C-4 理解しやすいように教え方や教材の工夫がされていきましたか

	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
数理科学科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%
物理科学科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
知能情報システム学科	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%
機能物質化学科	0.0%	0.0%	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%
機械システム工学科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
電気電子工学科	0.0%	0.0%	0.0%	66.7%	33.3%	0.0%
都市工学科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
理工学科	2.2%	5.0%	19.0%	53.9%	20.0%	0.0%
数理	2.1%	8.1%	25.1%	41.3%	23.4%	0.0%
物理	1.4%	1.4%	16.9%	52.1%	28.3%	0.0%
知能・情報	1.6%	3.4%	20.5%	52.3%	22.1%	0.0%
機械・メカ	1.2%	2.6%	14.4%	55.2%	26.7%	0.0%
電気・電子	2.0%	3.2%	15.7%	51.3%	27.7%	0.0%
基盤・建築	3.0%	2.4%	14.1%	51.4%	29.1%	0.0%
生命・応用	3.6%	2.7%	11.0%	54.6%	28.1%	0.0%
都市・建築	3.7%	2.4%	35.4%	45.1%	13.4%	0.0%

C-5 この授業では、学生が主体的に学べるよう他者と一緒に「書く」、「話す」、「発表する」といった活動が行われていましたか

	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
数理科学科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%
物理科学科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
知能情報システム学科	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%
機能物質化学科	0.0%	0.0%	50.0%	0.0%	50.0%	0.0%
機械システム工学科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
電気電子工学科	0.0%	16.7%	0.0%	0.0%	83.3%	0.0%
都市工学科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
理工学科	14.8%	14.7%	31.4%	28.7%	10.4%	0.0%
数理	8.1%	9.8%	26.0%	27.7%	28.5%	0.0%
物理	9.0%	11.0%	25.2%	29.7%	25.2%	0.0%
知能・情報	13.6%	12.5%	28.8%	28.6%	16.4%	0.0%
機械・メカ	7.1%	6.0%	25.1%	38.1%	23.6%	0.0%
電気・電子	4.7%	8.8%	22.5%	37.6%	26.5%	0.0%
基盤・建築	8.4%	8.2%	24.5%	30.5%	28.4%	0.0%
生命・応用	13.2%	5.5%	21.5%	36.8%	23.0%	0.0%
都市・建築	8.5%	8.5%	40.2%	29.3%	13.4%	0.0%

C-6 課題等の提出物に対して適切なフィードバックや解説がありましたか

	課題等はなかった	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
数理科学科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%
物理科学科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
知能情報システム学科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%
機能物質化学科	50.0%	0.0%	0.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%
機械システム工学科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
電気電子工学科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	33.3%	66.7%	0.0%
都市工学科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
理工学科	5.1%	5.3%	8.8%	24.6%	41.3%	14.8%	0.0%
数理	9.8%	3.8%	5.1%	17.4%	37.9%	26.0%	0.0%
物理	6.6%	2.1%	3.4%	17.2%	40.7%	30.0%	0.0%
知能・情報	3.6%	2.1%	5.5%	24.8%	45.5%	18.5%	0.0%
機械・メカ	4.3%	2.5%	4.8%	14.9%	47.4%	26.2%	0.0%
電気・電子	1.9%	3.2%	3.3%	15.9%	45.1%	30.6%	0.0%
基盤・建築	5.9%	2.2%	4.4%	16.0%	42.2%	29.3%	0.0%
生命・応用	8.2%	3.4%	5.0%	15.5%	47.3%	20.6%	0.0%
都市・建築	1.4%	4.1%	39.7%	38.4%	16.4%	0.0%	0.0%

D-1 この授業は全体として満足できるものでしたか

	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
数理科学科	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%
物理科学科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
知能情報システム学科	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%
機能物質化学科	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%
機械システム工学科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
電気電子工学科	0.0%	0.0%	0.0%	33.3%	66.7%	0.0%
都市工学科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
理工学科	1.7%	4.2%	18.2%	53.8%	22.1%	0.0%
数理	2.1%	5.1%	21.7%	46.4%	24.7%	0.0%
物理	1.7%	1.0%	14.5%	50.7%	32.1%	0.0%
知能・情報	0.9%	2.6%	16.8%	56.7%	23.0%	0.0%

機械・メカ	0.8%	2.3%	15.1%	52.0%	29.7%	0.0%
電気・電子	1.4%	2.8%	14.2%	49.9%	31.7%	0.0%
基盤・建築	2.7%	2.5%	10.7%	51.4%	32.7%	0.0%
生命・応用	2.8%	3.6%	11.6%	53.0%	29.0%	0.0%
都市・建築	3.7%	4.9%	29.3%	45.1%	17.1%	0.0%

理工学部（令和5年度後学期）

A-1 出席率はどのくらいですか

	20%未満	20～40%	40～60%	60～80%	80%以上	回答なし
数理科学科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%
物理科学科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
知能情報システム学科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
機能物質化学科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%
機械システム工学科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%
電気電子工学科	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%
都市工学科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%
理工学科	0.5%	0.3%	0.8%	7.4%	91.1%	0.0%
数理	5.0%	0.0%	5.0%	14.9%	75.2%	0.0%
物理	5.2%	0.6%	1.2%	8.7%	84.3%	0.0%
知能・情報	1.6%	0.2%	0.9%	8.2%	89.2%	0.0%
機械・メカ	0.7%	0.3%	0.3%	5.9%	92.7%	0.0%
電気・電子	0.2%	0.9%	1.8%	17.0%	80.2%	0.0%
基盤・建築	0.2%	0.4%	0.4%	6.5%	92.4%	0.0%
生命・応用	1.0%	0.5%	1.0%	5.1%	92.5%	0.0%
都市・建築	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

A-2 授業時間外学習（予習や復習、授業時間後に行ったレポート作成など）は、1回の授業ごとにどの程度しましたか

	全くしていない	1時間未満	1時間程度	2時間程度	3時間以上	回答なし
数理科学科	0.0%	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%
物理科学科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
知能情報システム学科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
機能物質化学科	33.3%	0.0%	33.3%	0.0%	33.3%	0.0%
機械システム工学科	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%
電気電子工学科	0.0%	0.0%	0.0%	66.7%	33.3%	0.0%
都市工学科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%
理工学科	7.3%	28.1%	42.7%	15.8%	6.1%	0.0%
数理	3.7%	19.3%	39.1%	24.2%	13.7%	0.0%
物理	5.2%	22.1%	42.4%	11.0%	19.2%	0.0%
知能・情報	3.0%	21.3%	41.1%	21.8%	12.8%	0.0%
機械・メカ	5.1%	26.0%	35.4%	18.7%	14.8%	0.0%
電気・電子	5.5%	18.4%	47.9%	15.9%	12.3%	0.0%
基盤・建築	7.1%	26.9%	38.9%	11.1%	16.0%	0.0%
生命・応用	4.1%	21.9%	40.6%	17.0%	16.3%	0.0%
都市・建築	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

A-3 この授業の選択・予習・復習などのためにシラバスを活用しましたか

	シラバスを見ていない	全く活用しなかった	あまり活用しなかった	ときどき活用した	活用した	大いに活用した	回答なし
数理科学科	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%
物理科学科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
知能情報システム学科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
機能物質化学科	66.7%	0.0%	33.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
機械システム工学科	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%
電気電子工学科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	33.3%	66.7%	0.0%
都市工学科	0.0%	0.0%	0.0%	14.3%	0.0%	85.7%	0.0%
理工学科	14.1%	4.6%	17.1%	28.4%	21.8%	14.0%	0.0%
数理	9.3%	16.8%	31.7%	23.6%	9.9%	8.7%	0.0%
物理	20.9%	11.6%	11.6%	20.9%	16.9%	18.0%	0.0%
知能・情報	16.3%	5.1%	26.1%	26.8%	19.5%	6.2%	0.0%
機械・メカ	7.4%	4.7%	20.4%	25.1%	25.3%	17.0%	0.0%
電気・電子	5.9%	3.0%	17.3%	33.0%	24.5%	16.3%	0.0%
基盤・建築	14.3%	1.7%	10.5%	27.1%	29.6%	16.8%	0.0%
生命・応用	11.4%	4.9%	18.7%	19.0%	29.9%	16.1%	0.0%
都市・建築	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

B-1 教員の教育理念に基づいた教育方法や成績評価方法等の説明は有益でしたか

	説明がなかった・該当しない	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
数理科学科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%
物理科学科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
知能情報システム学科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
機能物質化学科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%
機械システム工学科	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%
電気電子工学科	0.0%	0.0%	0.0%	33.3%	66.7%	0.0%	0.0%
都市工学科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%
理工学科	5.7%	0.7%	2.5%	18.8%	52.7%	19.6%	0.0%
数理	4.3%	3.7%	5.6%	19.9%	44.1%	22.4%	0.0%
物理	6.4%	0.6%	1.2%	8.7%	58.1%	25.0%	0.0%
知能・情報	3.0%	0.4%	1.1%	17.4%	56.7%	21.5%	0.0%
機械・メカ	1.5%	1.9%	4.4%	17.5%	51.6%	23.1%	0.0%
電気・電子	2.3%	2.7%	3.0%	19.3%	51.4%	21.3%	0.0%
基盤・建築	5.0%	0.0%	1.9%	20.4%	51.5%	21.2%	0.0%
生命・応用	5.8%	1.2%	2.7%	8.3%	57.9%	24.1%	0.0%

都市・建築	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
-------	------	------	------	------	------	------	------

B-2 担当教員は、あなたの質問や相談に適切に対応してくれましたか

	質問・相談をしなかった	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
数理科学科	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%
物理科学科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
知能情報システム学科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
機能物質化学科	0.0%	0.0%	0.0%	33.3%	66.7%	0.0%	0.0%
機械システム工学科	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
電気電子工学科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	33.3%	66.7%	0.0%
都市工学科	28.6%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	71.4%	0.0%
理工学科	32.7%	0.4%	2.1%	11.8%	35.2%	17.8%	0.0%
数理	43.5%	1.9%	1.9%	14.9%	18.0%	19.9%	0.0%
物理	28.5%	1.2%	0.6%	7.6%	39.5%	22.7%	0.0%
知能・情報	34.4%	0.5%	0.7%	10.3%	32.3%	21.8%	0.0%
機械・メカ	22.9%	1.7%	2.4%	12.0%	36.1%	25.0%	0.0%
電気・電子	18.0%	1.8%	1.3%	17.9%	40.7%	20.4%	0.0%
基盤・建築	26.7%	0.2%	1.3%	12.2%	42.6%	17.0%	0.0%
生命・応用	30.7%	1.0%	2.2%	5.6%	36.7%	23.8%	0.0%
都市・建築	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

C-1 この授業を主としてどの授業形態で受講しましたか

	資料配布型	授業録画型	同時中継型	その他の遠隔授業方式	対面授業だった	回答なし
数理科学科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%
物理科学科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
知能情報システム学科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
機能物質化学科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%
機械システム工学科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%
電気電子工学科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%
都市工学科	0.0%	0.0%	14.3%	0.0%	85.7%	0.0%
理工学科	6.6%	14.3%	11.7%	3.2%	64.2%	0.0%
数理	5.6%	2.5%	6.2%	0.6%	85.1%	0.0%
物理	3.5%	0.6%	0.6%	1.2%	94.2%	0.0%
知能・情報	7.1%	15.6%	21.3%	7.6%	48.4%	0.0%
機械・メカ	0.3%	1.2%	6.4%	0.5%	91.6%	0.0%
電気・電子	1.4%	8.6%	0.5%	0.2%	89.3%	0.0%
基盤・建築	0.0%	0.0%	11.1%	0.4%	88.4%	0.0%
生命・応用	1.7%	0.5%	0.2%	0.0%	97.6%	0.0%
都市・建築	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

C-2 この授業の学習到達目標を達成できましたか

	学習到達目標を達成できなかった	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
数理科学科	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%
物理科学科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
知能情報システム学科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
機能物質化学科	33.3%	0.0%	0.0%	33.3%	33.3%	0.0%	0.0%
機械システム工学科	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%
電気電子工学科	0.0%	0.0%	0.0%	33.3%	66.7%	0.0%	0.0%
都市工学科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%
理工学科	10.2%	0.7%	2.5%	14.6%	53.5%	18.6%	0.0%
数理	7.5%	3.1%	8.1%	22.4%	39.1%	19.9%	0.0%
物理	16.3%	1.2%	4.1%	10.5%	47.1%	20.9%	0.0%
知能・情報	9.4%	0.2%	2.0%	17.9%	56.0%	14.5%	0.0%
機械・メカ	5.9%	1.2%	2.9%	15.7%	53.0%	21.4%	0.0%
電気・電子	3.0%	2.0%	4.6%	20.2%	49.8%	20.4%	0.0%
基盤・建築	12.0%	0.6%	1.3%	16.8%	50.6%	18.7%	0.0%
生命・応用	9.2%	1.7%	2.7%	7.8%	50.9%	27.7%	0.0%
都市・建築	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

C-3 授業の内容はシラバスに基づいていましたか

	シラバス内容に基づいていなかった	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
数理科学科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%
物理科学科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
知能情報システム学科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
機能物質化学科	33.3%	0.0%	0.0%	0.0%	66.7%	0.0%	0.0%
機械システム工学科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%
電気電子工学科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%
都市工学科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%
理工学科	12.8%	0.4%	1.0%	10.8%	53.8%	21.2%	0.0%
数理	10.6%	1.9%	2.5%	16.8%	51.6%	16.8%	0.0%
物理	21.5%	0.6%	0.6%	6.4%	49.4%	21.5%	0.0%
知能・情報	16.1%	0.2%	0.4%	9.6%	55.9%	17.9%	0.0%
機械・メカ	6.9%	1.0%	1.9%	13.2%	51.9%	25.1%	0.0%
電気・電子	5.0%	1.3%	2.7%	16.1%	53.8%	21.3%	0.0%

基盤・建築	13.9%	0.4%	1.7%	11.8%	50.2%	22.1%	0.0%
生命・応用	12.7%	1.5%	1.0%	5.1%	54.5%	25.3%	0.0%
都市・建築	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

C-4 理解しやすいように教え方や教材の工夫がされていきましたか

	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
数理科学科	0.0%	0.0%	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%
物理科学科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
知能情報システム学科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
機能物質化学科	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%
機械システム工学科	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%
電気電子工学科	0.0%	0.0%	0.0%	33.3%	66.7%	0.0%
都市工学科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%
理工学科	2.4%	3.4%	16.8%	54.4%	23.0%	0.0%
数理	4.3%	3.7%	26.7%	33.5%	31.7%	0.0%
物理	1.2%	1.7%	15.7%	54.1%	27.3%	0.0%
知能・情報	2.1%	2.0%	17.0%	55.7%	23.2%	0.0%
機械・メカ	3.9%	4.0%	16.5%	45.7%	29.8%	0.0%
電気・電子	3.8%	3.2%	16.3%	51.4%	25.4%	0.0%
基盤・建築	2.3%	3.4%	14.3%	56.3%	23.7%	0.0%
生命・応用	2.4%	1.9%	9.5%	55.2%	30.9%	0.0%
都市・建築	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

C-5 この授業では、学生が主体的に学べるよう他者と一緒に「書く」、「話す」、「発表する」といった活動が行われていましたか

	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
数理科学科	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%
物理科学科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
知能情報システム学科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
機能物質化学科	0.0%	33.3%	0.0%	33.3%	33.3%	0.0%
機械システム工学科	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
電気電子工学科	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%
都市工学科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%
理工学科	11.2%	11.1%	26.6%	35.5%	15.6%	0.0%
数理	9.9%	16.8%	26.7%	23.6%	23.0%	0.0%
物理	9.3%	7.6%	20.3%	36.6%	26.2%	0.0%
知能・情報	10.1%	15.8%	30.3%	27.3%	16.5%	0.0%
機械・メカ	3.7%	4.2%	22.8%	43.2%	26.1%	0.0%
電気・電子	6.3%	5.2%	22.1%	38.0%	28.4%	0.0%
基盤・建築	9.0%	6.5%	22.5%	42.0%	20.0%	0.0%
生命・応用	10.5%	7.3%	20.7%	38.4%	23.1%	0.0%
都市・建築	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

C-6 課題等の提出物に対して適切なフィードバックや解説がありましたか

	課題等はなかった	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
数理科学科	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%
物理科学科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
知能情報システム学科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
機能物質化学科	33.3%	0.0%	0.0%	0.0%	66.7%	0.0%	0.0%
機械システム工学科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%
電気電子工学科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	33.3%	66.7%	0.0%
都市工学科	14.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	85.7%	0.0%
理工学科	1.9%	3.4%	6.2%	18.0%	47.1%	23.3%	0.0%
数理	28.0%	3.1%	5.6%	15.5%	21.7%	26.1%	0.0%
物理	10.5%	2.3%	3.5%	16.9%	40.1%	26.7%	0.0%
知能・情報	2.5%	2.0%	4.3%	23.9%	44.3%	23.0%	0.0%
機械・メカ	3.9%	2.7%	5.4%	15.2%	44.9%	28.0%	0.0%
電気・電子	4.6%	5.4%	3.6%	18.9%	42.7%	24.8%	0.0%
基盤・建築	6.7%	0.6%	3.4%	16.0%	50.2%	23.1%	0.0%
生命・応用	4.9%	2.4%	4.6%	9.0%	50.1%	29.0%	0.0%
都市・建築	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

D-1 この授業は全体として満足できるものでしたか

	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
数理科学科	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%
物理科学科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
知能情報システム学科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
機能物質化学科	0.0%	0.0%	33.3%	66.7%	0.0%	0.0%
機械システム工学科	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%
電気電子工学科	0.0%	0.0%	0.0%	33.3%	66.7%	0.0%
都市工学科	0.0%	0.0%	14.3%	0.0%	85.7%	0.0%
理工学科	2.1%	3.6%	15.1%	53.7%	25.6%	0.0%
数理	4.3%	5.6%	22.4%	37.9%	29.8%	0.0%
物理	0.6%	2.3%	10.5%	53.5%	33.1%	0.0%
知能・情報	1.6%	0.9%	13.7%	57.3%	26.6%	0.0%

機械・メカ	3.0%	4.6%	17.4%	45.0%	30.0%	0.0%
電気・電子	3.0%	3.6%	16.3%	51.1%	26.1%	0.0%
基盤・建築	1.1%	3.4%	15.5%	54.8%	25.2%	0.0%
生命・応用	1.5%	3.4%	11.9%	50.9%	32.4%	0.0%
都市・建築	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

農学部（令和5年度前学期）

A-1 出席率はどのくらいですか

	20%未満	20～40%	40～60%	60～80%	80%以上	回答なし
応用生物科学科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
生物環境保全学コース	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
資源循環生産学コース	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
地域社会開発学コース	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
生命機能科学科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
生物科学コース	0.3%	0.2%	0.7%	12.1%	86.7%	0.0%
食資源環境科学コース	0.9%	0.2%	0.7%	9.9%	88.2%	0.0%
生命機能科学コース	0.6%	0.1%	0.7%	5.9%	92.6%	0.0%
国際・地域マネジメントコース	1.8%	0.6%	0.6%	6.6%	90.4%	0.0%

A-2 授業時間外学習（予習や復習、授業時間後に行ったレポート作成など）は、1回の授業ごとにどの程度しましたか

	全くしていない	1時間未満	1時間程度	2時間程度	3時間以上	回答なし
応用生物科学科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
生物環境保全学コース	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
資源循環生産学コース	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%
地域社会開発学コース	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
生命機能科学科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
生物科学コース	12.3%	29.2%	34.0%	13.6%	10.9%	0.0%
食資源環境科学コース	12.0%	31.8%	30.1%	13.2%	12.9%	0.0%
生命機能科学コース	6.1%	28.7%	38.2%	16.3%	10.7%	0.0%
国際・地域マネジメントコース	28.3%	40.4%	24.1%	5.4%	1.8%	0.0%

A-3 この授業の選択・予習・復習などのためにシラバスを活用しましたか

	シラバスを見していない	全く活用しなかった	あまり活用しなかった	ときどき活用した	活用した	大いに活用した	回答なし
応用生物科学科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
生物環境保全学コース	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
資源循環生産学コース	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%
地域社会開発学コース	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
生命機能科学科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
生物科学コース	16.1%	9.0%	18.5%	23.8%	19.5%	13.1%	0.0%
食資源環境科学コース	12.9%	10.4%	24.7%	24.7%	16.0%	11.3%	0.0%
生命機能科学コース	14.4%	6.2%	20.7%	21.9%	24.1%	12.6%	0.0%
国際・地域マネジメントコース	20.5%	10.8%	29.5%	21.7%	9.0%	8.4%	0.0%

B-1 教員の教育理念に基づいた教育方法や成績評価方法等の説明は有益でしたか

	説明がなかった・該当しない	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
応用生物科学科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
生物環境保全学コース	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
資源循環生産学コース	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%
地域社会開発学コース	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
生命機能科学科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
生物科学コース	4.5%	1.2%	1.6%	12.8%	52.5%	27.5%	0.0%
食資源環境科学コース	3.5%	1.9%	1.9%	11.3%	55.5%	25.9%	0.0%
生命機能科学コース	2.2%	0.3%	2.1%	11.1%	56.7%	27.6%	0.0%
国際・地域マネジメントコース	4.2%	0.0%	1.2%	13.9%	49.4%	31.3%	0.0%

B-2 担当教員は、あなたの質問や相談に適切に対応してくれましたか

	質問・相談をしなかった	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
応用生物科学科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
生物環境保全学コース	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
資源循環生産学コース	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%
地域社会開発学コース	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
生命機能科学科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
生物科学コース	17.8%	0.2%	1.4%	10.0%	39.0%	31.6%	0.0%
食資源環境科学コース	19.3%	1.2%	1.4%	11.8%	38.4%	28.0%	0.0%
生命機能科学コース	24.6%	0.1%	1.3%	8.3%	37.0%	28.6%	0.0%
国際・地域マネジメントコース	28.3%	0.0%	0.6%	7.8%	36.1%	27.1%	0.0%

C-1 この授業を主としてどの授業形態で受講しましたか

	資料配布型	授業録画型	同時中継型	その他の遠隔授業方式	対面授業だった	回答なし
応用生物科学科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
生物環境保全学コース	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
資源循環生産学コース	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%
地域社会開発学コース	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
生命機能科学科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
生物科学コース	2.8%	0.7%	1.2%	0.2%	95.2%	0.0%
食資源環境科学コース	1.9%	1.4%	2.8%	0.9%	92.9%	0.0%
生命機能科学コース	1.6%	0.0%	0.6%	0.0%	97.8%	0.0%
国際・地域マネジメントコース	3.6%	0.6%	0.0%	1.8%	94.0%	0.0%

C-2 この授業の学習到達目標を達成できましたか

	学習到達目標を説明していないため該当しない	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし

応用生物科学科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
生物環境保全学コース	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
資源循環生産学コース	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
地域社会開発学コース	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
生命機能科学科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
生物科学コース	6.7%	1.2%	2.1%	12.6%	53.4%	24.0%	0.0%	0.0%
食資源環境科学コース	9.2%	0.9%	3.5%	13.4%	52.9%	20.0%	0.0%	0.0%
生命機能科学コース	5.0%	0.1%	1.8%	14.5%	58.1%	20.4%	0.0%	0.0%
国際・地域マネジメントコース	8.4%	0.6%	1.2%	8.4%	54.8%	26.5%	0.0%	0.0%

C-3 授業の内容はシラバスに基づいていましたか

	シラバスの内容を正確に読んでいない場合があります	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
応用生物科学科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
生物環境保全学コース	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
資源循環生産学コース	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%
地域社会開発学コース	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
生命機能科学科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
生物科学コース	14.7%	0.9%	0.9%	7.6%	50.4%	25.6%	0.0%
食資源環境科学コース	12.2%	1.9%	1.6%	10.1%	50.4%	23.8%	0.0%
生命機能科学コース	11.7%	0.4%	0.9%	6.5%	53.6%	26.8%	0.0%
国際・地域マネジメントコース	21.1%	0.0%	1.2%	5.4%	44.6%	27.7%	0.0%

C-4 理解しやすいように教え方や教材の工夫がされていきましたか

	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
応用生物科学科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
生物環境保全学コース	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
資源循環生産学コース	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%
地域社会開発学コース	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
生命機能科学科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
生物科学コース	0.7%	1.4%	10.2%	50.1%	37.7%	0.0%
食資源環境科学コース	2.8%	5.4%	16.5%	47.1%	28.2%	0.0%
生命機能科学コース	0.0%	1.5%	8.1%	56.9%	33.5%	0.0%
国際・地域マネジメントコース	1.8%	0.6%	11.4%	48.8%	37.3%	0.0%

C-5 この授業では、学生が主体的に学べるよう他者と一緒「書く」、「話す」、「発表する」といった活動が行われていましたか

	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
応用生物科学科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
生物環境保全学コース	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
資源循環生産学コース	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%
地域社会開発学コース	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
生命機能科学科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
生物科学コース	6.6%	9.3%	22.5%	36.4%	25.2%	0.0%
食資源環境科学コース	7.1%	9.4%	21.9%	37.4%	24.2%	0.0%
生命機能科学コース	7.7%	8.4%	27.7%	36.0%	20.1%	0.0%
国際・地域マネジメントコース	4.8%	5.4%	15.7%	39.8%	34.3%	0.0%

C-6 課題等の提出物に対して適切なフィードバックや解説がありましたか

	課題等はなかった	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
応用生物科学科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
生物環境保全学コース	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
資源循環生産学コース	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%
地域社会開発学コース	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
生命機能科学科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
生物科学コース	7.3%	1.7%	3.1%	9.8%	47.0%	31.1%	0.0%
食資源環境科学コース	13.6%	0.9%	3.5%	12.7%	41.6%	27.5%	0.0%
生命機能科学コース	9.8%	0.9%	3.0%	14.7%	42.1%	29.6%	0.0%
国際・地域マネジメントコース	11.4%	0.6%	7.8%	20.5%	33.7%	25.9%	0.0%

D-1 この授業は全体として満足できるものでしたか

	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
応用生物科学科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
生物環境保全学コース	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
資源循環生産学コース	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%
地域社会開発学コース	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
生命機能科学科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
生物科学コース	0.7%	1.0%	7.9%	50.8%	39.6%	0.0%
食資源環境科学コース	1.9%	4.5%	16.2%	46.4%	31.1%	0.0%
生命機能科学コース	0.0%	1.2%	8.9%	54.2%	35.7%	0.0%
国際・地域マネジメントコース	1.8%	1.2%	5.4%	45.2%	46.4%	0.0%

農学部（令和5年度後学期）

A-1 出席率はどのくらいですか

	20%未満	20～40%	40～60%	60～80%	80%以上	回答なし
応用生物科学科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
生物環境保全学コース	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
資源循環生産学コース	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
地域社会開発学コース	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
生命機能科学科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
生物科学コース	1.0%	0.6%	1.0%	8.7%	88.8%	0.0%
食資源環境科学コース	0.0%	0.0%	1.9%	7.3%	90.9%	0.0%
生命機能科学コース	0.6%	0.3%	1.1%	6.9%	91.1%	0.0%
国際・地域マネジメントコース	3.4%	0.7%	1.3%	8.7%	85.9%	0.0%

A-2 授業時間外学習(予習や復習、授業時間後に行ったレポート作成など)は、1回の授業ごとにどの程度しましたか

	全くしていない	1時間未満	1時間程度	2時間程度	3時間以上	回答なし
応用生物科学科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
生物環境保全学コース	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
資源循環生産学コース	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
地域社会開発学コース	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
生命機能科学科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
生物科学コース	12.8%	31.6%	34.1%	10.5%	11.0%	0.0%
食資源環境科学コース	9.4%	41.9%	35.2%	8.9%	4.6%	0.0%
生命機能科学コース	6.8%	30.7%	37.5%	13.7%	11.4%	0.0%
国際・地域マネジメントコース	10.7%	42.3%	26.2%	6.0%	14.8%	0.0%

A-3 この授業の選択・予習・復習などのためにシラバスを活用しましたか

	シラバスを見していない	全く活用しなかった	あまり活用しなかった	ときどき活用した	活用した	大いに活用した	回答なし
応用生物科学科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
生物環境保全学コース	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
資源循環生産学コース	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
地域社会開発学コース	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
生命機能科学科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
生物科学コース	18.4%	6.1%	20.0%	20.0%	18.2%	17.3%	0.0%
食資源環境科学コース	9.9%	8.9%	26.6%	29.0%	15.6%	9.9%	0.0%
生命機能科学コース	12.4%	4.3%	20.9%	26.0%	20.9%	15.5%	0.0%
国際・地域マネジメントコース	24.8%	5.4%	16.8%	27.5%	16.8%	8.7%	0.0%

B-1 教員の教育理念に基づいた教育方法や成績評価方法等の説明は有益でしたか

	説明がなかった・該当しない	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
応用生物科学科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
生物環境保全学コース	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
資源循環生産学コース	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
地域社会開発学コース	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
生命機能科学科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
生物科学コース	3.6%	0.4%	0.6%	7.5%	50.9%	37.0%	0.0%
食資源環境科学コース	1.9%	0.3%	1.3%	12.9%	50.3%	33.3%	0.0%
生命機能科学コース	3.7%	0.3%	0.9%	10.6%	53.0%	31.5%	0.0%
国際・地域マネジメントコース	6.0%	0.0%	0.7%	7.4%	57.0%	28.9%	0.0%

B-2 担当教員は、あなたの質問や相談に適切に対応してくれましたか

	質問・相談をしなかった	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
応用生物科学科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
生物環境保全学コース	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
資源循環生産学コース	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
地域社会開発学コース	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
生命機能科学科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
生物科学コース	15.5%	0.0%	1.2%	5.4%	39.4%	38.4%	0.0%
食資源環境科学コース	22.8%	0.3%	0.5%	11.0%	36.6%	28.8%	0.0%
生命機能科学コース	26.0%	0.0%	0.0%	7.7%	37.3%	29.0%	0.0%
国際・地域マネジメントコース	29.5%	0.7%	1.3%	5.4%	36.2%	26.8%	0.0%

C-1 この授業を主としてどの授業形態で受講しましたか

	資料配布型	授業録画型	同時中継型	その他の遠隔授業方式	対面授業だった	回答なし
応用生物科学科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
生物環境保全学コース	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
資源循環生産学コース	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
地域社会開発学コース	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
生命機能科学科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
生物科学コース	1.7%	5.1%	1.7%	0.3%	91.3%	0.0%
食資源環境科学コース	3.2%	0.0%	8.3%	0.5%	87.9%	0.0%
生命機能科学コース	2.6%	7.1%	0.2%	0.5%	89.7%	0.0%
国際・地域マネジメントコース	5.4%	2.7%	0.7%	2.7%	88.6%	0.0%

C-2 この授業の学習到達目標を達成できましたか

	学習到達目標を説明していないためから	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし

応用生物科学科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
生物環境保全学コース	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
資源循環生産学コース	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
地域社会開発学コース	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
生命機能科学科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
生物科学コース	6.1%	0.7%	1.0%	7.8%	52.1%	32.3%	0.0%	0.0%
食資源環境科学コース	7.5%	0.5%	1.3%	9.7%	56.5%	24.5%	0.0%	0.0%
生命機能科学コース	7.5%	0.2%	2.3%	12.0%	54.4%	23.7%	0.0%	0.0%
国際・地域マネジメントコース	12.8%	0.0%	1.3%	6.7%	58.4%	20.8%	0.0%	0.0%

C-3 授業の内容はシラバスに基づいていましたか

	シラバスの内容を把握していないものが多かった	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
応用生物科学科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
生物環境保全学コース	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
資源循環生産学コース	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
地域社会開発学コース	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
生命機能科学科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
生物科学コース	13.0%	0.0%	0.6%	3.5%	50.5%	32.5%	0.0%
食資源環境科学コース	9.9%	0.0%	0.8%	7.8%	54.8%	26.6%	0.0%
生命機能科学コース	11.2%	0.0%	0.5%	5.2%	52.2%	30.9%	0.0%
国際・地域マネジメントコース	16.8%	0.0%	1.3%	4.7%	50.3%	26.8%	0.0%

C-4 理解しやすいように教え方や教材の工夫がされていきましたか

	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
応用生物科学科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
生物環境保全学コース	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
資源循環生産学コース	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
地域社会開発学コース	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
生命機能科学科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
生物科学コース	0.6%	1.4%	7.1%	49.1%	41.9%	0.0%
食資源環境科学コース	0.0%	0.8%	9.1%	55.9%	34.1%	0.0%
生命機能科学コース	0.6%	2.6%	10.3%	52.2%	34.3%	0.0%
国際・地域マネジメントコース	0.7%	2.0%	12.1%	51.0%	34.2%	0.0%

C-5 この授業では、学生が主体的に学べるよう他者と一緒に「書く」、「話す」、「発表する」といった活動が行われていましたか

	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
応用生物科学科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
生物環境保全学コース	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
資源循環生産学コース	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
地域社会開発学コース	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
生命機能科学科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
生物科学コース	5.8%	8.6%	19.0%	36.1%	30.5%	0.0%
食資源環境科学コース	2.4%	7.5%	17.7%	35.2%	37.1%	0.0%
生命機能科学コース	5.2%	11.8%	23.8%	35.8%	23.3%	0.0%
国際・地域マネジメントコース	8.7%	13.4%	27.5%	26.8%	23.5%	0.0%

C-6 課題等の提出物に対して適切なフィードバックや解説がありましたか

	課題等はなかった	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
応用生物科学科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
生物環境保全学コース	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
資源循環生産学コース	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
地域社会開発学コース	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
生命機能科学科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
生物科学コース	8.9%	0.4%	2.1%	9.6%	39.3%	39.8%	0.0%
食資源環境科学コース	4.8%	0.8%	5.4%	18.0%	42.7%	28.2%	0.0%
生命機能科学コース	7.8%	0.3%	3.5%	14.3%	44.5%	29.5%	0.0%
国際・地域マネジメントコース	3.4%	0.0%	2.0%	6.7%	47.0%	40.9%	0.0%

D-1 この授業は全体として満足できるものでしたか

	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
応用生物科学科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
生物環境保全学コース	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
資源循環生産学コース	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
地域社会開発学コース	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
生命機能科学科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
生物科学コース	0.7%	1.9%	5.0%	45.9%	46.5%	0.0%
食資源環境科学コース	0.0%	2.4%	7.5%	55.1%	34.9%	0.0%
生命機能科学コース	0.5%	2.5%	10.0%	48.7%	38.4%	0.0%
国際・地域マネジメントコース	0.7%	0.7%	8.1%	54.4%	36.2%	0.0%

学校教育学研究科（令和5年度前学期）

A-1 出席率はどのくらいですか

	20%未満	20～40%	40～60%	60～80%	80%以上	回答なし
学校教育学研究科	0.0%	0.0%	0.0%	1.3%	98.7%	0.0%

A-2 授業時間外学習（予習や復習、授業時間後に行ったレポート作成など）は、1回の授業ごとにどの程度しましたか

	全くしていない	1時間未満	1時間程度	2時間程度	3時間以上	回答なし
学校教育学研究科	0.0%	6.6%	38.2%	27.6%	27.6%	0.0%

A-3 この授業の選択・予習・復習などのためにシラバスを活用しましたか

	シラバスを見ない	全く活用しなかった	あまり活用しなかった	ときどき活用した	活用した	大いに活用した	回答なし
学校教育学研究科	0.0%	0.0%	13.2%	17.1%	38.2%	31.6%	0.0%

B-1 教員の教育理念に基づいた教育方法や成績評価方法等の説明は有益でしたか

	説明がなかった/該当しない	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
学校教育学研究科	0.0%	0.0%	0.0%	1.3%	51.3%	47.4%	0.0%

B-2 担当教員は、あなたの質問や相談に適切に対応してくれましたか

	質問・相談をしなかった	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
学校教育学研究科	0.0%	0.0%	0.0%	1.3%	47.4%	51.3%	0.0%

C-1 この授業を主としてどの授業形態で受講しましたか

	資料配布型	授業録画型	同時中継型	その他の遠隔授業方式	対面授業だった	回答なし
学校教育学研究科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%

C-2 この授業の学習到達目標を達成できましたか

	学習到達目標を達成していない/該当しない	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
学校教育学研究科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	67.1%	32.9%	0.0%

C-3 授業の内容はシラバスに基づいていましたか

	シラバスの内容を参照していない/該当しない	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
学校教育学研究科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	60.5%	39.5%	0.0%

C-4 理解しやすいように教え方や教材の工夫がされてきましたか

	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
学校教育学研究科	0.0%	0.0%	0.0%	51.3%	48.7%	0.0%

C-5 この授業では、学生が主体的に学べるよう他者と一緒に「書く」、「話す」、「発表する」といった活動が行われていましたか

	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
学校教育学研究科	0.0%	0.0%	0.0%	47.4%	52.6%	0.0%

C-6 課題等の提出物に対して適切なフィードバックや解説がありましたか

	課題等はなかった	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
学校教育学研究科	0.0%	1.3%	3.9%	2.6%	52.6%	39.5%	0.0%

D-1 この授業は全体として満足できるものでしたか

	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
学校教育学研究科	0.0%	0.0%	1.3%	47.4%	51.3%	0.0%

学校教育学研究科（令和5年度後学期）

A-1 出席率はどのくらいですか

	20%未満	20～40%	40～60%	60～80%	80%以上	回答なし
学校教育学研究科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%

A-2 授業時間外学習（予習や復習、授業時間後に行ったレポート作成など）は、1回の授業ごとにどの程度しましたか

	全くしていない	1時間未満	1時間程度	2時間程度	3時間以上	回答なし
学校教育学研究科	0.0%	14.3%	35.7%	28.6%	21.4%	0.0%

A-3 この授業の選択・予習・復習などのためにシラバスを活用しましたか

	シラバスを見ない	全く活用しなかった	あまり活用しなかった	ときどき活用した	活用した	大いに活用した	回答なし
学校教育学研究科	0.0%	0.0%	10.7%	10.7%	60.7%	17.9%	0.0%

B-1 教員の教育理念に基づいた教育方法や成績評価方法等の説明は有益でしたか

	説明がなかった・該当しない	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
学校教育学研究科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	35.7%	64.3%	0.0%

B-2 担当教員は、あなたの質問や相談に適切に対応してくれましたか

	質問・相談をしなかった	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
学校教育学研究科	0.0%	0.0%	0.0%	3.6%	35.7%	60.7%	0.0%

C-1 この授業を主としてどの授業形態で受講しましたか

	資料配布型	授業録画型	同時中継型	その他の遠隔授業方式	対面授業だった	回答なし
学校教育学研究科	3.6%	0.0%	0.0%	0.0%	96.4%	0.0%

C-2 この授業の学習到達目標を達成できましたか

	学習到達目標を達成していないため分からない	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
学校教育学研究科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	46.4%	53.6%	0.0%

C-3 授業の内容はシラバスに基づいていましたか

	シラバスの内容を参照していないため分からない	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
学校教育学研究科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	28.6%	71.4%	0.0%

C-4 理解しやすいように教え方や教材の工夫がされていましたか

	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
学校教育学研究科	0.0%	0.0%	0.0%	35.7%	64.3%	0.0%

C-5 この授業では、学生が主体的に学べるよう他者と一緒に「書く」、「話す」、「発表する」といった活動が行われていましたか

	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
学校教育学研究科	0.0%	0.0%	0.0%	28.6%	71.4%	0.0%

C-6 課題等の提出物に対して適切なフィードバックや解説がありましたか

	課題等はなかった	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
学校教育学研究科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	28.6%	71.4%	0.0%

D-1 この授業は全体として満足できるものでしたか

	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
学校教育学研究科	0.0%	0.0%	0.0%	32.1%	67.9%	0.0%

## 地域デザイン研究科（令和5年度前学期）

### A-1 出席率はどのくらいですか

	20%未満	20～40%	40～60%	60～80%	80%以上	回答なし
地域デザイン研究科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%

### A-2 授業時間外学習（予習や復習、授業時間後に行ったレポート作成など）は、1回の授業ごとにどの程度しましたか

	全くしていない	1時間未満	1時間程度	2時間程度	3時間以上	回答なし
地域デザイン研究科	7.0%	4.7%	18.6%	37.2%	32.6%	0.0%

### A-3 この授業の選択・予習・復習などのためにシラバスを活用しましたか

	シラバスを見ない	全く活用しなかった	あまり活用しなかった	ときどき活用した	活用した	大いに活用した	回答なし
地域デザイン研究科	0.0%	18.6%	2.3%	7.0%	25.6%	46.5%	0.0%

### B-1 教員の教育理念に基づいた教育方法や成績評価方法等の説明は有益でしたか

	説明がなかった/該当しない	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
地域デザイン研究科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	41.9%	58.1%	0.0%

### B-2 担当教員は、あなたの質問や相談に適切に対応してくれましたか

	質問・相談をしなかった	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
地域デザイン研究科	4.7%	0.0%	0.0%	2.3%	34.9%	58.1%	0.0%

### C-1 この授業を主としてどの授業形態で受講しましたか

	資料配布型	授業録画型	同時中継型	その他の遠隔授業方式	対面授業だった	回答なし
地域デザイン研究科	11.6%	0.0%	0.0%	0.0%	88.4%	0.0%

### C-2 この授業の学習到達目標を達成できましたか

	学習到達目標を達成していない/該当しない	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
地域デザイン研究科	0.0%	0.0%	0.0%	2.3%	34.9%	62.8%	0.0%

### C-3 授業の内容はシラバスに基づいていましたか

	シラバスの内容を参照していない/該当しない	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
地域デザイン研究科	0.0%	0.0%	0.0%	7.0%	25.6%	67.4%	0.0%

### C-4 理解しやすいように教え方や教材の工夫がされてきましたか

	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
地域デザイン研究科	0.0%	0.0%	4.7%	32.6%	62.8%	0.0%

### C-5 この授業では、学生が主体的に学べるよう他者と一緒に「書く」、「話す」、「発表する」といった活動が行われていましたか

	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
地域デザイン研究科	0.0%	0.0%	7.0%	23.3%	69.8%	0.0%

### C-6 課題等の提出物に対して適切なフィードバックや解説がありましたか

	課題等はなかった	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
地域デザイン研究科	2.3%	0.0%	0.0%	4.7%	27.9%	65.1%	0.0%

### D-1 この授業は全体として満足できるものでしたか

	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
地域デザイン研究科	0.0%	0.0%	2.3%	32.6%	65.1%	0.0%

## 地域デザイン研究科（令和5年度後学期）

### A-1 出席率はどのくらいですか

	20%未満	20～40%	40～60%	60～80%	80%以上	回答なし
地域デザイン研究科	0.0%	0.0%	0.0%	3.7%	96.3%	0.0%

### A-2 授業時間外学習（予習や復習、授業時間後に行ったレポート作成など）は、1回の授業ごとにどの程度しましたか

	全くしていない	1時間未満	1時間程度	2時間程度	3時間以上	回答なし
地域デザイン研究科	3.7%	11.1%	33.3%	25.9%	25.9%	0.0%

### A-3 この授業の選択・予習・復習などのためにシラバスを活用しましたか

	シラバスを見ない	全く活用しなかった	あまり活用しなかった	ときどき活用した	活用した	大いに活用した	回答なし
地域デザイン研究科	0.0%	11.1%	3.7%	29.6%	14.8%	40.7%	0.0%

### B-1 教員の教育理念に基づいた教育方法や成績評価方法等の説明は有益でしたか

	説明がなかった/該当しない	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
地域デザイン研究科	0.0%	0.0%	3.7%	0.0%	37.0%	59.3%	0.0%

### B-2 担当教員は、あなたの質問や相談に適切に対応してくれましたか

	質問・相談をしなかった	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
地域デザイン研究科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	33.3%	66.7%	0.0%

### C-1 この授業を主としてどの授業形態で受講しましたか

	資料配布型	授業録画型	同時中継型	その他の遠隔授業方式	対面授業だった	回答なし
地域デザイン研究科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%

### C-2 この授業の学習到達目標を達成できましたか

	学習到達目標を達成していない/該当しない	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
地域デザイン研究科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	51.9%	48.1%	0.0%

### C-3 授業の内容はシラバスに基づいていましたか

	シラバスの内容を参照していない/該当しない	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
地域デザイン研究科	0.0%	0.0%	0.0%	3.7%	40.7%	55.6%	0.0%

### C-4 理解しやすいように教え方や教材の工夫がされていましたか

	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
地域デザイン研究科	0.0%	0.0%	3.7%	33.3%	63.0%	0.0%

### C-5 この授業では、学生が主体的に学べるよう他者と一緒に「書く」、「話す」、「発表する」といった活動が行われていましたか

	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
地域デザイン研究科	0.0%	3.7%	3.7%	25.9%	66.7%	0.0%

### C-6 課題等の提出物に対して適切なフィードバックや解説がありましたか

	課題等はなかった	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
地域デザイン研究科	7.4%	0.0%	0.0%	3.7%	18.5%	70.4%	0.0%

### D-1 この授業は全体として満足できるものでしたか

	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
地域デザイン研究科	0.0%	0.0%	0.0%	29.6%	70.4%	0.0%

先進健康科学研究科（令和5年度前学期）

A-1 出席率はどのくらいですか

	20%未満	20～40%	40～60%	60～80%	80%以上	回答なし
専攻共通科目	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%
生体医工学コース専門科目	0.0%	0.0%	3.7%	0.0%	96.3%	0.0%
健康機能分子科学コース科目	0.0%	0.0%	0.0%	5.6%	94.4%	0.0%
医科学コース科目	7.7%	0.0%	0.0%	0.0%	92.3%	0.0%
総合看護科学コース科目	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%

A-2 授業時間外学習（予習や復習、授業時間後にいったレポート作成など）は、1回の授業ごとにどの程度しましたか

	全くしていない	1時間未満	1時間程度	2時間程度	3時間以上	回答なし
専攻共通科目	0.0%	7.4%	37.9%	30.5%	24.2%	0.0%
生体医工学コース専門科目	3.7%	11.1%	18.5%	22.2%	44.4%	0.0%
健康機能分子科学コース科目	1.4%	12.7%	43.7%	14.1%	28.2%	0.0%
医科学コース科目	7.7%	15.4%	0.0%	23.1%	53.8%	0.0%
総合看護科学コース科目	0.0%	0.0%	12.5%	25.0%	62.5%	0.0%

A-3 この授業の選択・予習・復習などのためにシラバスを活用しましたか

	シラバスを見ていない	全く活用しなかった	あまり活用しなかった	ときどき活用した	活用した	大いに活用した	回答なし
専攻共通科目	18.9%	3.2%	27.4%	32.6%	10.5%	7.4%	0.0%
生体医工学コース専門科目	18.5%	3.7%	13.0%	18.5%	18.5%	27.8%	0.0%
健康機能分子科学コース科目	21.1%	5.6%	29.6%	32.4%	8.5%	2.8%	0.0%
医科学コース科目	7.7%	0.0%	38.5%	15.4%	23.1%	15.4%	0.0%
総合看護科学コース科目	0.0%	0.0%	12.5%	25.0%	62.5%	0.0%	

B-1 教員の教育理念に基づいた教育方法や成績評価方法等の説明は有益でしたか

	説明がなかった・該当しない	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
専攻共通科目	3.2%	0.0%	3.2%	29.5%	47.4%	16.8%	0.0%
生体医工学コース専門科目	5.6%	0.0%	1.9%	18.5%	31.5%	42.6%	0.0%
健康機能分子科学コース科目	7.0%	0.0%	2.8%	22.5%	42.3%	25.4%	0.0%
医科学コース科目	7.7%	0.0%	0.0%	30.8%	53.8%	7.7%	0.0%
総合看護科学コース科目	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	87.5%	12.5%	0.0%

B-2 担当教員は、あなたの質問や相談に適切に対応してくれましたか

	質問・相談をしなかった	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
専攻共通科目	49.5%	0.0%	2.1%	16.8%	22.1%	9.5%	0.0%
生体医工学コース専門科目	3.7%	1.9%	0.0%	9.3%	29.6%	55.6%	0.0%
健康機能分子科学コース科目	15.5%	1.4%	0.0%	14.1%	35.2%	33.8%	0.0%
医科学コース科目	7.7%	0.0%	0.0%	23.1%	38.5%	30.8%	0.0%
総合看護科学コース科目	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	12.5%	87.5%	0.0%

C-1 この授業を主としてどの授業形態で受講しましたか

	資料配布型	授業録画型	同時中継型	その他の遠隔授業方式	対面授業だった	回答なし
専攻共通科目	6.3%	93.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
生体医工学コース専門科目	5.6%	1.9%	1.9%	1.9%	88.9%	0.0%
健康機能分子科学コース科目	9.9%	7.0%	19.7%	7.0%	56.3%	0.0%
医科学コース科目	23.1%	46.2%	0.0%	23.1%	7.7%	0.0%
総合看護科学コース科目	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%

C-2 この授業の学習到達目標を達成できましたか

	学習到達目標を達成していない	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
専攻共通科目	7.4%	0.0%	2.1%	20.0%	54.7%	15.8%	0.0%
生体医工学コース専門科目	7.4%	0.0%	0.0%	9.3%	44.4%	38.9%	0.0%
健康機能分子科学コース科目	5.6%	1.4%	2.8%	14.1%	52.1%	23.9%	0.0%
医科学コース科目	7.7%	0.0%	0.0%	53.8%	38.5%	0.0%	
総合看護科学コース科目	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	87.5%	12.5%	

C-3 授業の内容はシラバスに基づいていましたか

	シラバス以外の内容を授業で扱った	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
専攻共通科目	16.8%	0.0%	1.1%	17.9%	46.3%	17.9%	0.0%
生体医工学コース専門科目	13.0%	0.0%	0.0%	11.1%	35.2%	40.7%	0.0%
健康機能分子科学コース科目	11.3%	0.0%	1.4%	18.3%	39.4%	29.6%	0.0%
医科学コース科目	7.7%	0.0%	0.0%	23.1%	69.2%	0.0%	
総合看護科学コース科目	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	87.5%	12.5%	

C-4 理解しやすいように教え方や教材の工夫がされていましたか

	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
専攻共通科目	3.2%	3.2%	15.8%	55.8%	22.1%	0.0%
生体医工学コース専門科目	0.0%	0.0%	18.5%	33.3%	48.1%	0.0%
健康機能分子科学コース科目	1.4%	1.4%	21.1%	46.5%	29.6%	0.0%
医科学コース科目	0.0%	0.0%	30.8%	61.5%	7.7%	0.0%
総合看護科学コース科目	0.0%	0.0%	0.0%	37.5%	62.5%	0.0%

C-5 この授業では、学生が主体的に学べるよう他者と一緒「書く」、「話す」、「発表する」といった活動が行われていましたか

	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし

専攻共通科目	17.9%	14.7%	33.7%	25.3%	8.4%	0.0%
生体医工学コース専門科目	0.0%	0.0%	11.1%	31.5%	57.4%	0.0%
健康機能分子科学コース科目	1.4%	1.4%	26.8%	32.4%	38.0%	0.0%
医科学コース科目	0.0%	15.4%	30.8%	53.8%	0.0%	0.0%
総合看護科学コース科目	0.0%	0.0%	0.0%	25.0%	75.0%	0.0%

C-6 課題等の提出物に対して適切なフィードバックや解説がありましたか

	課題等はなかった	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
専攻共通科目	0.0%	7.4%	17.9%	42.1%	22.1%	10.5%	0.0%
生体医工学コース専門科目	5.6%	0.0%	0.0%	11.1%	35.2%	48.1%	0.0%
健康機能分子科学コース科目	9.9%	4.2%	4.2%	16.9%	32.4%	32.4%	0.0%
医科学コース科目	0.0%	0.0%	0.0%	38.5%	61.5%	0.0%	0.0%
総合看護科学コース科目	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	25.0%	75.0%	0.0%

D-1 この授業は全体として満足できるものでしたか

	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
専攻共通科目	2.1%	6.3%	17.9%	50.5%	23.2%	0.0%
生体医工学コース専門科目	1.9%	0.0%	9.3%	37.0%	51.9%	0.0%
健康機能分子科学コース科目	0.0%	2.8%	9.9%	47.9%	39.4%	0.0%
医科学コース科目	0.0%	0.0%	30.8%	38.5%	30.8%	0.0%
総合看護科学コース科目	0.0%	0.0%	0.0%	25.0%	75.0%	0.0%

先進健康科学研究科（令和5年度後学期）

A-1 出席率はどのくらいですか

	20%未満	20～40%	40～60%	60～80%	80%以上	回答なし
専攻共通科目	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%
生体医工学コース専門科目	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%
健康機能分子科学コース科目	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%
医科学コース科目	0.0%	0.0%	0.0%	7.7%	92.3%	0.0%
総合看護科学コース科目	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%

A-2 授業時間外学習（予習や復習、授業時間後に行ったレポート作成など）は、1回の授業ごとにどの程度しましたか

	全くしていない	1時間未満	1時間程度	2時間程度	3時間以上	回答なし
専攻共通科目	0.0%	0.0%	33.3%	66.7%	0.0%	0.0%
生体医工学コース専門科目	0.0%	2.3%	30.2%	18.6%	48.8%	0.0%
健康機能分子科学コース科目	2.9%	11.6%	26.1%	26.1%	33.3%	0.0%
医科学コース科目	0.0%	0.0%	15.4%	46.2%	38.5%	0.0%
総合看護科学コース科目	0.0%	0.0%	27.3%	50.0%	22.7%	0.0%

A-3 この授業の選択・予習・復習などのためにシラバスを活用しましたか

	シラバスを見ていない	全く活用しなかった	あまり活用しなかった	ときどき活用した	活用した	大いに活用した	回答なし
専攻共通科目	0.0%	0.0%	33.3%	66.7%	0.0%	0.0%	0.0%
生体医工学コース専門科目	11.6%	11.6%	20.9%	27.9%	7.0%	20.9%	0.0%
健康機能分子科学コース科目	21.7%	15.9%	27.5%	15.9%	10.1%	8.7%	0.0%
医科学コース科目	0.0%	7.7%	7.7%	38.5%	46.2%	0.0%	0.0%
総合看護科学コース科目	0.0%	4.5%	4.5%	36.4%	54.5%	0.0%	0.0%

B-1 教員の教育理念に基づいた教育方法や成績評価方法等の説明は有益でしたか

	説明がなかった・該当しない	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
専攻共通科目	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	66.7%	33.3%	0.0%
生体医工学コース専門科目	0.0%	0.0%	0.0%	2.3%	41.9%	55.8%	0.0%
健康機能分子科学コース科目	4.3%	4.3%	1.4%	10.1%	42.0%	37.7%	0.0%
医科学コース科目	0.0%	0.0%	0.0%	15.4%	84.6%	0.0%	0.0%
総合看護科学コース科目	0.0%	0.0%	0.0%	13.6%	54.5%	31.8%	0.0%

B-2 担当教員は、あなたの質問や相談に適切に対応してくれましたか

	質問・相談をしなかった	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
専攻共通科目	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	66.7%	33.3%	0.0%
生体医工学コース専門科目	11.6%	0.0%	0.0%	7.0%	18.6%	62.8%	0.0%
健康機能分子科学コース科目	8.7%	4.3%	0.0%	7.2%	31.9%	47.8%	0.0%
医科学コース科目	0.0%	0.0%	0.0%	15.4%	61.5%	23.1%	0.0%
総合看護科学コース科目	0.0%	0.0%	0.0%	4.5%	40.9%	54.5%	0.0%

C-1 この授業を主としてどの授業形態で受講しましたか

	資料配布型	授業録画型	同時中継型	その他の遠隔授業方式	対面授業だった	回答なし
専攻共通科目	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
生体医工学コース専門科目	2.3%	18.6%	0.0%	2.3%	76.7%	0.0%
健康機能分子科学コース科目	2.9%	2.9%	14.5%	11.6%	68.1%	0.0%
医科学コース科目	7.7%	69.2%	7.7%	0.0%	15.4%	0.0%
総合看護科学コース科目	0.0%	0.0%	9.1%	9.1%	81.8%	0.0%

C-2 この授業の学習到達目標を達成できましたか

	学習到達目標を達成していない	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
専攻共通科目	0.0%	0.0%	0.0%	33.3%	66.7%	0.0%	0.0%
生体医工学コース専門科目	7.0%	0.0%	0.0%	7.0%	46.5%	39.5%	0.0%
健康機能分子科学コース科目	0.0%	0.0%	0.0%	15.9%	58.0%	26.1%	0.0%
医科学コース科目	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	92.3%	7.7%	0.0%
総合看護科学コース科目	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	59.1%	40.9%	0.0%

C-3 授業の内容はシラバスに基づいていましたか

	シラバス以外の内容を授業で扱った	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
専攻共通科目	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	66.7%	33.3%	0.0%
生体医工学コース専門科目	11.6%	0.0%	0.0%	4.7%	39.5%	44.2%	0.0%
健康機能分子科学コース科目	18.8%	0.0%	0.0%	17.4%	42.0%	21.7%	0.0%
医科学コース科目	0.0%	0.0%	7.7%	0.0%	92.3%	0.0%	0.0%
総合看護科学コース科目	0.0%	0.0%	0.0%	9.1%	59.1%	31.8%	0.0%

C-4 理解しやすいように教え方や教材の工夫がされていましたか

	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
専攻共通科目	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%
生体医工学コース専門科目	0.0%	2.3%	11.6%	32.6%	53.5%	0.0%
健康機能分子科学コース科目	4.3%	0.0%	14.5%	49.3%	31.9%	0.0%
医科学コース科目	0.0%	0.0%	23.1%	69.2%	7.7%	0.0%
総合看護科学コース科目	0.0%	0.0%	0.0%	45.5%	54.5%	0.0%

C-5 この授業では、学生が主体的に学べるよう他者と一緒に「書く」、「話す」、「発表する」といった活動が行われていましたか

	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
専攻共通科目	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%
生体医工学コース専門科目	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%
健康機能分子科学コース科目	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%
医科学コース科目	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%
総合看護科学コース科目	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%

専攻共通科目	0.0%	0.0%	33.3%	33.3%	33.3%	0.0%
生体医工学コース専門科目	2.3%	4.7%	9.3%	18.6%	65.1%	0.0%
健康機能分子科学コース科目	2.9%	1.4%	24.6%	33.3%	37.7%	0.0%
医科学コース科目	0.0%	0.0%	38.5%	46.2%	15.4%	0.0%
総合看護科学コース科目	0.0%	0.0%	0.0%	40.9%	59.1%	0.0%

C-6 課題等の提出物に対して適切なフィードバックや解説がありましたか

	課題等はなかった	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
専攻共通科目	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%
生体医工学コース専門科目	2.3%	4.7%	0.0%	18.6%	23.3%	51.2%	0.0%
健康機能分子科学コース科目	7.2%	2.9%	1.4%	14.5%	36.2%	37.7%	0.0%
医科学コース科目	0.0%	0.0%	0.0%	15.4%	61.5%	23.1%	0.0%
総合看護科学コース科目	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	40.9%	59.1%	0.0%

D-1 この授業は全体として満足できるものでしたか

	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
専攻共通科目	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%
生体医工学コース専門科目	0.0%	0.0%	4.7%	32.6%	62.8%	0.0%
健康機能分子科学コース科目	4.3%	0.0%	7.2%	39.1%	49.3%	0.0%
医科学コース科目	7.7%	0.0%	0.0%	84.6%	7.7%	0.0%
総合看護科学コース科目	0.0%	0.0%	0.0%	36.4%	63.6%	0.0%

理工学研究科（令和5年度前学期）

A-1 出席率はどのくらいですか

	20%未満	20～40%	40～60%	60～80%	80%以上	回答なし
数学コース	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%
物理学コース	0.0%	0.0%	10.3%	20.7%	69.0%	0.0%
データサイエンスコース	0.0%	0.0%	2.2%	1.1%	96.7%	0.0%
知能情報工学コース	0.0%	0.0%	0.0%	0.9%	99.1%	0.0%
機能材料化学コース	0.0%	0.0%	0.0%	3.5%	96.5%	0.0%
機械エネルギー工学コース	0.0%	0.0%	0.0%	1.1%	98.9%	0.0%
機械システム工学コース	0.0%	1.3%	1.3%	1.3%	96.2%	0.0%
電気電子工学コース	0.0%	0.0%	0.8%	6.7%	92.5%	0.0%
都市基盤工学コース	0.0%	0.0%	0.0%	2.6%	97.4%	0.0%
建築環境デザインコース	0.0%	0.0%	0.0%	2.0%	98.0%	0.0%
博士後期課程	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%

A-2 授業時間外学習（予習や復習、授業時間後に行ったレポート作成など）は、1回の授業ごとにどの程度しましたか

	全くしていない	1時間未満	1時間程度	2時間程度	3時間以上	回答なし
数学コース	0.0%	33.3%	16.7%	16.7%	33.3%	0.0%
物理学コース	0.0%	20.7%	41.4%	6.9%	31.0%	0.0%
データサイエンスコース	2.2%	26.4%	29.7%	27.5%	14.3%	0.0%
知能情報工学コース	1.8%	19.3%	28.4%	25.7%	24.8%	0.0%
機能材料化学コース	3.5%	23.0%	42.5%	14.2%	16.8%	0.0%
機械エネルギー工学コース	2.2%	17.8%	48.9%	14.4%	16.7%	0.0%
機械システム工学コース	6.4%	19.2%	52.6%	6.4%	15.4%	0.0%
電気電子工学コース	5.0%	14.2%	34.2%	20.0%	26.7%	0.0%
都市基盤工学コース	0.0%	25.6%	33.3%	23.1%	17.9%	0.0%
建築環境デザインコース	0.0%	16.3%	22.4%	18.4%	42.9%	0.0%
博士後期課程	0.0%	7.1%	21.4%	35.7%	35.7%	0.0%

A-3 この授業の選択・予習・復習などのためにシラバスを活用しましたか

	シラバスを見ていない	全く活用しなかった	あまり活用しなかった	ときどき活用した	活用した	大いに活用した	回答なし
数学コース	16.7%	0.0%	16.7%	0.0%	50.0%	16.7%	0.0%
物理学コース	6.9%	0.0%	31.0%	58.6%	0.0%	3.4%	0.0%
データサイエンスコース	3.3%	3.3%	39.6%	27.5%	15.4%	11.0%	0.0%
知能情報工学コース	5.5%	2.8%	37.6%	25.7%	15.6%	12.8%	0.0%
機能材料化学コース	12.4%	7.1%	35.4%	23.0%	12.4%	9.7%	0.0%
機械エネルギー工学コース	7.8%	5.6%	28.9%	28.9%	14.4%	14.4%	0.0%
機械システム工学コース	10.3%	5.1%	32.1%	23.1%	20.5%	9.0%	0.0%
電気電子工学コース	12.5%	3.3%	10.8%	29.2%	21.7%	22.5%	0.0%
都市基盤工学コース	2.6%	7.7%	10.3%	28.2%	25.6%	25.6%	0.0%
建築環境デザインコース	0.0%	0.0%	6.1%	24.5%	16.3%	53.1%	0.0%
博士後期課程	7.1%	0.0%	0.0%	28.6%	14.3%	50.0%	0.0%

B-1 教員の教育理念に基づいた教育方法や成績評価方法等の説明は有益でしたか

	説明がなかった・該当しない	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
数学コース	16.7%	0.0%	0.0%	0.0%	33.3%	50.0%	0.0%
物理学コース	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	51.7%	48.3%	0.0%
データサイエンスコース	2.2%	0.0%	0.0%	5.5%	68.1%	24.2%	0.0%
知能情報工学コース	1.8%	0.0%	0.0%	5.5%	67.9%	24.8%	0.0%
機能材料化学コース	9.7%	0.9%	0.0%	14.2%	48.7%	26.5%	0.0%
機械エネルギー工学コース	1.1%	0.0%	1.1%	25.6%	45.6%	26.7%	0.0%
機械システム工学コース	3.8%	0.0%	0.0%	24.4%	48.7%	23.1%	0.0%
電気電子工学コース	3.3%	0.0%	0.8%	18.3%	38.3%	39.2%	0.0%
都市基盤工学コース	2.6%	2.6%	0.0%	12.8%	35.9%	46.2%	0.0%
建築環境デザインコース	0.0%	0.0%	0.0%	4.1%	30.6%	65.3%	0.0%
博士後期課程	0.0%	0.0%	0.0%	14.3%	21.4%	64.3%	0.0%

B-2 担当教員は、あなたの質問や相談に適切に対応してくれましたか

	質問・相談をしなかった	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
数学コース	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%	50.0%	0.0%
物理学コース	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	51.7%	48.3%	0.0%
データサイエンスコース	15.4%	0.0%	0.0%	5.5%	50.5%	28.6%	0.0%
知能情報工学コース	13.8%	0.0%	0.0%	5.5%	48.6%	32.1%	0.0%
機能材料化学コース	15.9%	0.0%	0.0%	8.8%	37.2%	38.1%	0.0%
機械エネルギー工学コース	20.0%	0.0%	1.1%	12.2%	28.9%	37.8%	0.0%
機械システム工学コース	23.1%	0.0%	1.3%	12.8%	30.8%	32.1%	0.0%
電気電子工学コース	19.2%	0.0%	0.8%	5.8%	32.5%	41.7%	0.0%
都市基盤工学コース	0.0%	0.0%	0.0%	7.7%	41.0%	51.3%	0.0%
建築環境デザインコース	2.0%	0.0%	0.0%	6.1%	20.4%	71.4%	0.0%
博士後期課程	0.0%	0.0%	0.0%	7.1%	35.7%	57.1%	0.0%

C-1 この授業を主としてどの授業形態で受講しましたか

	資料配布型	授業録画型	同時中継型	その他の遠隔授業方式	対面授業だった	回答なし
数学コース	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%
物理学コース	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%

データサイエンスコース	6.6%	13.2%	5.5%	6.6%	68.1%	0.0%
知能情報工学コース	5.5%	11.0%	5.5%	3.7%	74.3%	0.0%
機能材料化学コース	8.0%	19.5%	0.9%	4.4%	67.3%	0.0%
機械エネルギー工学コース	3.3%	2.2%	0.0%	2.2%	92.2%	0.0%
機械システム工学コース	1.3%	1.3%	0.0%	2.6%	94.9%	0.0%
電気電子工学コース	1.7%	2.5%	0.8%	4.2%	90.8%	0.0%
都市基盤工学コース	0.0%	0.0%	0.0%	7.7%	92.3%	0.0%
建築環境デザインコース	0.0%	0.0%	0.0%	4.1%	95.9%	0.0%
博士後期課程	21.4%	42.9%	0.0%	7.1%	28.6%	0.0%

C-2 この授業の学習到達目標を達成できましたか

	学習到達目標を達成していない	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
数学コース	0.0%	0.0%	0.0%	33.3%	66.7%	0.0%	0.0%
物理学コース	0.0%	0.0%	0.0%	6.9%	48.3%	44.8%	0.0%
データサイエンスコース	3.3%	0.0%	0.0%	11.0%	71.4%	14.3%	0.0%
知能情報工学コース	0.9%	0.0%	0.0%	11.0%	70.6%	17.4%	0.0%
機能材料化学コース	8.8%	0.0%	0.0%	14.2%	57.5%	19.5%	0.0%
機械エネルギー工学コース	12.2%	0.0%	1.1%	25.6%	33.3%	27.8%	0.0%
機械システム工学コース	9.0%	0.0%	1.3%	24.4%	46.2%	19.2%	0.0%
電気電子工学コース	9.2%	0.0%	1.7%	6.7%	45.0%	37.5%	0.0%
都市基盤工学コース	2.6%	0.0%	0.0%	20.5%	38.5%	38.5%	0.0%
建築環境デザインコース	0.0%	2.0%	0.0%	6.1%	36.7%	55.1%	0.0%
博士後期課程	0.0%	0.0%	0.0%	7.1%	35.7%	57.1%	0.0%

C-3 授業の内容はシラバスに基づいていましたか

	シラバスの内容を参照していない	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
数学コース	16.7%	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%	33.3%	0.0%
物理学コース	3.4%	0.0%	0.0%	0.0%	51.7%	44.8%	0.0%
データサイエンスコース	4.4%	0.0%	1.1%	2.2%	68.1%	24.2%	0.0%
知能情報工学コース	4.6%	0.0%	0.9%	6.4%	62.4%	25.7%	0.0%
機能材料化学コース	13.3%	0.0%	0.0%	11.5%	57.5%	17.7%	0.0%
機械エネルギー工学コース	7.8%	0.0%	0.0%	16.7%	45.6%	30.0%	0.0%
機械システム工学コース	10.3%	0.0%	0.0%	17.9%	44.9%	26.9%	0.0%
電気電子工学コース	11.7%	0.0%	0.8%	10.0%	34.2%	43.3%	0.0%
都市基盤工学コース	2.6%	0.0%	0.0%	12.8%	46.2%	38.5%	0.0%
建築環境デザインコース	0.0%	2.0%	0.0%	4.1%	30.6%	63.3%	0.0%
博士後期課程	0.0%	0.0%	0.0%	14.3%	14.3%	71.4%	0.0%

C-4 理解しやすいように教え方や教材の工夫がされていましたか

	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
数学コース	0.0%	0.0%	0.0%	66.7%	33.3%	0.0%
物理学コース	0.0%	0.0%	3.4%	51.7%	44.8%	0.0%
データサイエンスコース	0.0%	3.3%	11.0%	60.4%	25.3%	0.0%
知能情報工学コース	0.0%	2.8%	11.9%	58.7%	26.6%	0.0%
機能材料化学コース	2.7%	0.0%	12.4%	51.3%	33.6%	0.0%
機械エネルギー工学コース	0.0%	3.3%	24.4%	36.7%	35.6%	0.0%
機械システム工学コース	0.0%	7.7%	20.5%	43.6%	28.2%	0.0%
電気電子工学コース	0.0%	0.8%	15.8%	38.3%	45.0%	0.0%
都市基盤工学コース	0.0%	0.0%	12.8%	46.2%	41.0%	0.0%
建築環境デザインコース	0.0%	0.0%	4.1%	38.8%	57.1%	0.0%
博士後期課程	0.0%	0.0%	14.3%	14.3%	71.4%	0.0%

C-5 この授業では、学生が主体的に学べるよう他者と一緒「書く」、「話す」、「発表する」といった活動が行われていましたか

	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
数学コース	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%	50.0%	0.0%
物理学コース	0.0%	0.0%	10.3%	37.9%	51.7%	0.0%
データサイエンスコース	3.3%	4.4%	18.7%	39.6%	34.1%	0.0%
知能情報工学コース	2.8%	4.6%	18.3%	37.6%	36.7%	0.0%
機能材料化学コース	3.5%	5.3%	18.6%	37.2%	35.4%	0.0%
機械エネルギー工学コース	4.4%	8.9%	17.8%	30.0%	38.9%	0.0%
機械システム工学コース	6.4%	9.0%	19.2%	33.3%	32.1%	0.0%
電気電子工学コース	2.5%	2.5%	18.3%	30.8%	45.8%	0.0%
都市基盤工学コース	0.0%	0.0%	10.3%	46.2%	43.6%	0.0%
建築環境デザインコース	0.0%	0.0%	4.1%	34.7%	61.2%	0.0%
博士後期課程	0.0%	0.0%	14.3%	28.6%	57.1%	0.0%

C-6 課題等の提出物に対して適切なフィードバックや解説がありましたか

	課題等はなかった	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
数学コース	0.0%	0.0%	0.0%	16.7%	66.7%	16.7%	0.0%
物理学コース	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	51.7%	48.3%	0.0%
データサイエンスコース	3.3%	1.1%	6.6%	17.6%	51.6%	19.8%	0.0%
知能情報工学コース	3.7%	0.9%	5.5%	17.4%	45.9%	26.6%	0.0%
機能材料化学コース	6.2%	0.9%	0.9%	16.8%	38.1%	37.2%	0.0%
機械エネルギー工学コース	1.1%	1.1%	3.3%	25.6%	34.4%	34.4%	0.0%

機械システム工学コース	1.3%	1.3%	5.1%	19.2%	44.9%	28.2%	0.0%
電気電子工学コース	1.7%	0.8%	6.7%	19.2%	34.2%	37.5%	0.0%
都市基盤工学コース	0.0%	0.0%	0.0%	10.3%	38.5%	51.3%	0.0%
建築環境デザインコース	0.0%	0.0%	2.0%	4.1%	30.6%	63.3%	0.0%
博士後期課程	0.0%	0.0%	0.0%	14.3%	35.7%	50.0%	0.0%

D-1 この授業は全体として満足できるものでしたか

	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
数学コース	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%	50.0%	0.0%
物理学コース	0.0%	0.0%	0.0%	48.3%	51.7%	0.0%
データサイエンスコース	1.1%	0.0%	12.1%	60.4%	26.4%	0.0%
知能情報工学コース	0.0%	0.0%	11.9%	57.8%	30.3%	0.0%
機能材料化学コース	0.0%	0.0%	6.2%	51.3%	42.5%	0.0%
機械エネルギー工学コース	0.0%	1.1%	14.4%	48.9%	35.6%	0.0%
機械システム工学コース	1.3%	2.6%	14.1%	52.6%	29.5%	0.0%
電気電子工学コース	0.0%	0.8%	13.3%	39.2%	46.7%	0.0%
都市基盤工学コース	0.0%	0.0%	12.8%	41.0%	46.2%	0.0%
建築環境デザインコース	0.0%	0.0%	6.1%	28.6%	65.3%	0.0%
博士後期課程	0.0%	0.0%	7.1%	28.6%	64.3%	0.0%

理工学研究科（令和5年度後学期）

A-1 出席率はどのくらいですか

	20%未満	20～40%	40～60%	60～80%	80%以上	回答なし
数学コース	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%	0.0%
物理学コース	5.3%	0.0%	0.0%	15.8%	78.9%	0.0%
データサイエンスコース	2.9%	0.0%	1.4%	5.7%	90.0%	0.0%
知能情報工学コース	0.0%	0.0%	0.9%	5.4%	93.7%	0.0%
機能材料化学コース	0.0%	0.0%	0.0%	5.8%	94.2%	0.0%
機械エネルギー工学コース	0.0%	0.0%	0.0%	2.5%	97.5%	0.0%
機械システム工学コース	2.3%	0.0%	0.0%	9.3%	88.4%	0.0%
電気電子工学コース	1.3%	0.0%	0.7%	2.6%	95.4%	0.0%
都市基盤工学コース	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%
建築環境デザインコース	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%
博士後期課程	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%

A-2 授業時間外学習（予習や復習、授業時間後に行ったレポート作成など）は、1回の授業ごとにどの程度しましたか

	全くしていない	1時間未満	1時間程度	2時間程度	3時間以上	回答なし
数学コース	0.0%	50.0%	0.0%	0.0%	50.0%	0.0%
物理学コース	0.0%	15.8%	10.5%	36.8%	36.8%	0.0%
データサイエンスコース	0.0%	10.0%	34.3%	32.9%	22.9%	0.0%
知能情報工学コース	0.0%	9.0%	38.7%	25.2%	27.0%	0.0%
機能材料化学コース	0.0%	15.5%	35.0%	23.3%	26.2%	0.0%
機械エネルギー工学コース	2.5%	2.5%	20.0%	32.5%	42.5%	0.0%
機械システム工学コース	4.7%	0.0%	18.6%	39.5%	37.2%	0.0%
電気電子工学コース	4.6%	22.9%	26.8%	12.4%	33.3%	0.0%
都市基盤工学コース	3.8%	11.3%	24.5%	11.3%	49.1%	0.0%
建築環境デザインコース	2.3%	9.1%	13.6%	13.6%	61.4%	0.0%
博士後期課程	0.0%	0.0%	8.7%	17.4%	73.9%	0.0%

A-3 この授業の選択・予習・復習などのためにシラバスを活用しましたか

	シラバスを見ていない	全く活用しなかった	あまり活用しなかった	ときどき活用した	活用した	大いに活用した	回答なし
数学コース	50.0%	33.3%	0.0%	0.0%	0.0%	16.7%	0.0%
物理学コース	10.5%	10.5%	10.5%	26.3%	36.8%	5.3%	0.0%
データサイエンスコース	10.0%	1.4%	20.0%	44.3%	15.7%	8.6%	0.0%
知能情報工学コース	8.1%	0.9%	23.4%	36.9%	19.8%	10.8%	0.0%
機能材料化学コース	6.8%	3.9%	32.0%	19.4%	17.5%	20.4%	0.0%
機械エネルギー工学コース	7.5%	2.5%	22.5%	20.0%	25.0%	22.5%	0.0%
機械システム工学コース	4.7%	7.0%	16.3%	25.6%	20.9%	25.6%	0.0%
電気電子工学コース	14.4%	2.6%	23.5%	23.5%	17.0%	19.0%	0.0%
都市基盤工学コース	13.2%	3.8%	9.4%	41.5%	5.7%	26.4%	0.0%
建築環境デザインコース	2.3%	0.0%	6.8%	36.4%	13.6%	40.9%	0.0%
博士後期課程	13.0%	8.7%	0.0%	0.0%	30.4%	47.8%	0.0%

B-1 教員の教育理念に基づいた教育方法や成績評価方法等の説明は有益でしたか

	説明がなかった・該当しない	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
数学コース	0.0%	0.0%	0.0%	66.7%	0.0%	33.3%	0.0%
物理学コース	0.0%	0.0%	0.0%	5.3%	57.9%	36.8%	0.0%
データサイエンスコース	7.1%	0.0%	0.0%	11.4%	54.3%	27.1%	0.0%
知能情報工学コース	3.6%	0.0%	0.9%	13.5%	57.7%	24.3%	0.0%
機能材料化学コース	1.9%	0.0%	2.9%	12.6%	43.7%	38.8%	0.0%
機械エネルギー工学コース	2.5%	0.0%	0.0%	5.0%	42.5%	50.0%	0.0%
機械システム工学コース	2.3%	0.0%	0.0%	4.7%	46.5%	46.5%	0.0%
電気電子工学コース	3.9%	0.7%	3.3%	15.0%	45.8%	31.4%	0.0%
都市基盤工学コース	5.7%	5.7%	1.9%	7.5%	39.6%	39.6%	0.0%
建築環境デザインコース	2.3%	2.3%	0.0%	6.8%	43.2%	45.5%	0.0%
博士後期課程	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	21.7%	78.3%	0.0%

B-2 担当教員は、あなたの質問や相談に適切に対応してくれましたか

	質問・相談をしなかった	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
数学コース	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%	0.0%
物理学コース	5.3%	0.0%	0.0%	5.3%	31.6%	57.9%	0.0%
データサイエンスコース	17.1%	0.0%	0.0%	8.6%	47.1%	27.1%	0.0%
知能情報工学コース	13.5%	0.0%	0.0%	9.9%	47.7%	28.8%	0.0%
機能材料化学コース	3.9%	0.0%	0.0%	12.6%	35.9%	47.6%	0.0%
機械エネルギー工学コース	10.0%	0.0%	0.0%	5.0%	27.5%	57.5%	0.0%
機械システム工学コース	9.3%	0.0%	0.0%	4.7%	34.9%	51.2%	0.0%
電気電子工学コース	11.8%	0.0%	2.0%	7.8%	35.9%	42.5%	0.0%
都市基盤工学コース	7.5%	0.0%	7.5%	9.4%	35.8%	39.6%	0.0%
建築環境デザインコース	4.5%	0.0%	2.3%	9.1%	40.9%	43.2%	0.0%
博士後期課程	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	26.1%	73.9%	0.0%

C-1 この授業を主としてどの授業形態で受講しましたか

	資料配布型	授業録画型	同時中継型	その他の遠隔授業方式	対面授業だった	回答なし
数学コース	0.0%	16.7%	0.0%	0.0%	83.3%	0.0%
物理学コース	0.0%	5.3%	0.0%	0.0%	94.7%	0.0%

データサイエンスコース	18.6%	25.7%	0.0%	1.4%	54.3%	0.0%
知能情報工学コース	22.5%	25.2%	0.9%	5.4%	45.9%	0.0%
機能材料化学コース	1.9%	14.6%	0.0%	1.9%	81.6%	0.0%
機械エネルギー工学コース	0.0%	0.0%	0.0%	2.5%	97.5%	0.0%
機械システム工学コース	2.3%	0.0%	0.0%	0.0%	97.7%	0.0%
電気電子工学コース	3.9%	2.0%	0.7%	3.9%	89.5%	0.0%
都市基盤工学コース	1.9%	26.4%	1.9%	3.8%	66.0%	0.0%
建築環境デザインコース	0.0%	29.5%	0.0%	0.0%	70.5%	0.0%
博士後期課程	8.7%	17.4%	0.0%	4.3%	69.6%	0.0%

C-2 この授業の学習到達目標を達成できましたか

	学習到達目標を達成していない	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
数学コース	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	33.3%	16.7%	0.0%
物理学コース	5.3%	0.0%	5.3%	15.8%	47.4%	26.3%	0.0%
データサイエンスコース	2.9%	1.4%	0.0%	11.4%	64.3%	20.0%	0.0%
知能情報工学コース	0.9%	0.0%	0.0%	11.7%	68.5%	18.9%	0.0%
機能材料化学コース	0.0%	0.0%	0.0%	15.5%	46.6%	37.9%	0.0%
機械エネルギー工学コース	5.0%	0.0%	0.0%	5.0%	45.0%	45.0%	0.0%
機械システム工学コース	2.3%	0.0%	0.0%	9.3%	46.5%	41.9%	0.0%
電気電子工学コース	3.9%	1.3%	0.7%	9.2%	58.8%	26.1%	0.0%
都市基盤工学コース	1.9%	3.8%	1.9%	7.5%	50.9%	34.0%	0.0%
建築環境デザインコース	0.0%	2.3%	2.3%	6.8%	45.5%	43.2%	0.0%
博士後期課程	4.3%	0.0%	0.0%	0.0%	30.4%	65.2%	0.0%

C-3 授業の内容はシラバスに基づいていましたか

	シラバスの内容を参照していない	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
数学コース	66.7%	0.0%	0.0%	0.0%	16.7%	16.7%	0.0%
物理学コース	10.5%	0.0%	0.0%	0.0%	47.4%	42.1%	0.0%
データサイエンスコース	8.6%	0.0%	0.0%	7.1%	62.9%	21.4%	0.0%
知能情報工学コース	6.3%	0.0%	0.0%	9.0%	63.1%	21.6%	0.0%
機能材料化学コース	4.9%	0.0%	2.9%	15.5%	43.7%	33.0%	0.0%
機械エネルギー工学コース	2.5%	0.0%	0.0%	7.5%	42.5%	47.5%	0.0%
機械システム工学コース	2.3%	0.0%	0.0%	9.3%	44.2%	44.2%	0.0%
電気電子工学コース	9.2%	0.0%	0.0%	7.2%	48.4%	35.3%	0.0%
都市基盤工学コース	5.7%	0.0%	1.9%	20.8%	35.8%	35.8%	0.0%
建築環境デザインコース	0.0%	0.0%	0.0%	18.2%	36.4%	45.5%	0.0%
博士後期課程	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	34.8%	65.2%	0.0%

C-4 理解しやすいように教え方や教材の工夫がされてきましたか

	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
数学コース	0.0%	0.0%	50.0%	33.3%	16.7%	0.0%
物理学コース	0.0%	0.0%	0.0%	57.9%	42.1%	0.0%
データサイエンスコース	0.0%	2.9%	15.7%	58.6%	22.9%	0.0%
知能情報工学コース	0.0%	1.8%	17.1%	57.7%	23.4%	0.0%
機能材料化学コース	0.0%	1.0%	16.5%	38.8%	43.7%	0.0%
機械エネルギー工学コース	2.5%	0.0%	7.5%	35.0%	55.0%	0.0%
機械システム工学コース	2.3%	0.0%	4.7%	44.2%	48.8%	0.0%
電気電子工学コース	1.3%	0.0%	19.0%	46.4%	33.3%	0.0%
都市基盤工学コース	1.9%	1.9%	17.0%	39.6%	39.6%	0.0%
建築環境デザインコース	0.0%	2.3%	9.1%	45.5%	43.2%	0.0%
博士後期課程	0.0%	0.0%	0.0%	30.4%	69.6%	0.0%

C-5 この授業では、学生が主体的に学べるよう他者と一緒「書く」、「話す」、「発表する」といった活動が行われていましたか

	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
数学コース	0.0%	0.0%	50.0%	0.0%	50.0%	0.0%
物理学コース	0.0%	5.3%	21.1%	26.3%	47.4%	0.0%
データサイエンスコース	4.3%	4.3%	24.3%	48.6%	18.6%	0.0%
知能情報工学コース	4.5%	4.5%	26.1%	43.2%	21.6%	0.0%
機能材料化学コース	1.0%	1.9%	19.4%	30.1%	47.6%	0.0%
機械エネルギー工学コース	2.5%	0.0%	2.5%	35.0%	60.0%	0.0%
機械システム工学コース	2.3%	0.0%	4.7%	44.2%	48.8%	0.0%
電気電子工学コース	2.0%	5.2%	19.6%	35.9%	37.3%	0.0%
都市基盤工学コース	0.0%	5.7%	15.1%	41.5%	37.7%	0.0%
建築環境デザインコース	0.0%	6.8%	13.6%	38.6%	40.9%	0.0%
博士後期課程	0.0%	0.0%	8.7%	26.1%	65.2%	0.0%

C-6 課題等の提出物に対して適切なフィードバックや解説がありましたか

	課題等はなかった	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
数学コース	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%	0.0%	50.0%	0.0%
物理学コース	0.0%	0.0%	0.0%	5.3%	47.4%	47.4%	0.0%
データサイエンスコース	0.0%	0.0%	2.9%	27.1%	47.1%	22.9%	0.0%
知能情報工学コース	1.8%	0.0%	2.7%	24.3%	42.3%	28.8%	0.0%
機能材料化学コース	4.9%	0.0%	1.9%	17.5%	38.8%	36.9%	0.0%
機械エネルギー工学コース	2.5%	0.0%	2.5%	10.0%	35.0%	50.0%	0.0%

機械システム工学コース	2.3%	0.0%	0.0%	7.0%	44.2%	46.5%	0.0%
電気電子工学コース	2.6%	2.0%	4.6%	18.3%	33.3%	39.2%	0.0%
都市基盤工学コース	1.9%	1.9%	3.8%	18.9%	37.7%	35.8%	0.0%
建築環境デザインコース	2.3%	2.3%	0.0%	15.9%	34.1%	45.5%	0.0%
博士後期課程	0.0%	0.0%	0.0%	13.0%	26.1%	60.9%	0.0%

D-1 この授業は全体として満足できるものでしたか

	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
数学コース	0.0%	0.0%	50.0%	16.7%	33.3%	0.0%
物理学コース	0.0%	0.0%	5.3%	52.6%	42.1%	0.0%
データサイエンスコース	0.0%	1.4%	18.6%	50.0%	30.0%	0.0%
知能情報工学コース	0.0%	0.9%	16.2%	50.5%	32.4%	0.0%
機能材料化学コース	0.0%	1.0%	9.7%	43.7%	45.6%	0.0%
機械エネルギー工学コース	0.0%	0.0%	2.5%	37.5%	60.0%	0.0%
機械システム工学コース	2.3%	0.0%	4.7%	41.9%	51.2%	0.0%
電気電子工学コース	0.0%	1.3%	15.0%	48.4%	35.3%	0.0%
都市基盤工学コース	3.8%	5.7%	11.3%	17.0%	62.3%	0.0%
建築環境デザインコース	2.3%	2.3%	6.8%	25.0%	63.6%	0.0%
博士後期課程	0.0%	0.0%	0.0%	17.4%	82.6%	0.0%

## 農学研究科（令和5年度前学期）

### A-1 出席率はどのくらいですか

	20%未満	20～40%	40～60%	60～80%	80%以上	回答なし
農学研究科	0.0%	0.0%	0.0%	5.2%	94.8%	0.0%

### A-2 授業時間外学習（予習や復習、授業時間後に行ったレポート作成など）は、1回の授業ごとにどの程度しましたか

	全くしていない	1時間未満	1時間程度	2時間程度	3時間以上	回答なし
農学研究科	5.2%	17.9%	26.0%	23.1%	27.7%	0.0%

### A-3 この授業の選択・予習・復習などのためにシラバスを活用しましたか

	シラバスを見ない	全く活用しなかった	あまり活用しなかった	ときどき活用した	活用した	大いに活用した	回答なし
農学研究科	6.4%	11.6%	16.2%	24.9%	18.5%	22.5%	0.0%

### B-1 教員の教育理念に基づいた教育方法や成績評価方法等の説明は有益でしたか

	説明がなかった/該当しない	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
農学研究科	2.3%	0.0%	0.0%	6.9%	47.4%	43.4%	0.0%

### B-2 担当教員は、あなたの質問や相談に適切に対応してくれましたか

	質問・相談をしなかった	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
農学研究科	5.8%	0.0%	0.0%	2.9%	42.2%	49.1%	0.0%

### C-1 この授業を主としてどの授業形態で受講しましたか

	資料配布型	授業録画型	同時中継型	その他の遠隔授業方式	対面授業だった	回答なし
農学研究科	0.6%	1.2%	8.7%	6.4%	83.2%	0.0%

### C-2 この授業の学習到達目標を達成できましたか

	学習到達目標を達成していない/該当しない	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
農学研究科	3.5%	0.0%	0.0%	5.2%	57.2%	34.1%	0.0%

### C-3 授業の内容はシラバスに基づいていましたか

	シラバスの内容を参照していない/該当しない	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
農学研究科	5.2%	0.0%	0.6%	6.9%	51.4%	35.8%	0.0%

### C-4 理解しやすいように教え方や教材の工夫がされてきましたか

	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
農学研究科	0.6%	0.0%	5.8%	50.9%	42.8%	0.0%

### C-5 この授業では、学生が主体的に学べるよう他者と一緒に「書く」、「話す」、「発表する」といった活動が行われていましたか

	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
農学研究科	0.0%	1.7%	12.7%	35.8%	49.7%	0.0%

### C-6 課題等の提出物に対して適切なフィードバックや解説がありましたか

	課題等はなかった	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
農学研究科	6.4%	0.0%	1.7%	8.7%	42.8%	40.5%	0.0%

### D-1 この授業は全体として満足できるものでしたか

	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
農学研究科	0.0%	0.0%	2.3%	43.4%	54.3%	0.0%

## 農学研究科（令和5年度後学期）

### A-1 出席率はどのくらいですか

	20%未満	20～40%	40～60%	60～80%	80%以上	回答なし
農学研究科	0.8%	0.0%	1.6%	1.6%	96.1%	0.0%

### A-2 授業時間外学習（予習や復習、授業時間後に行ったレポート作成など）は、1回の授業ごとにどの程度しましたか

	全くしていない	1時間未満	1時間程度	2時間程度	3時間以上	回答なし
農学研究科	8.6%	9.4%	35.9%	23.4%	22.7%	0.0%

### A-3 この授業の選択・予習・復習などのためにシラバスを活用しましたか

	シラバスを見ない	全く活用しなかった	あまり活用しなかった	ときどき活用した	活用した	大いに活用した	回答なし
農学研究科	12.5%	11.7%	23.4%	16.4%	18.0%	18.0%	0.0%

### B-1 教員の教育理念に基づいた教育方法や成績評価方法等の説明は有益でしたか

	説明がなかった/該当しない	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
農学研究科	1.6%	0.0%	0.8%	10.2%	41.4%	46.1%	0.0%

### B-2 担当教員は、あなたの質問や相談に適切に対応してくれましたか

	質問・相談をしなかった	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
農学研究科	4.7%	0.0%	0.8%	3.9%	37.5%	53.1%	0.0%

### C-1 この授業を主としてどの授業形態で受講しましたか

	資料配布型	授業録画型	同時中継型	その他の遠隔授業方式	対面授業だった	回答なし
農学研究科	3.9%	3.1%	1.6%	3.9%	87.5%	0.0%

### C-2 この授業の学習到達目標を達成できましたか

	学習到達目標を達成していない/該当しない	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
農学研究科	2.3%	0.0%	0.0%	3.1%	55.5%	39.1%	0.0%

### C-3 授業の内容はシラバスに基づいていましたか

	シラバスの内容を参照していない/該当しない	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
農学研究科	10.9%	0.0%	0.0%	9.4%	46.9%	32.8%	0.0%

### C-4 理解しやすいように教え方や教材の工夫がされてきましたか

	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
農学研究科	0.0%	0.0%	11.7%	41.4%	46.9%	0.0%

### C-5 この授業では、学生が主体的に学べるよう他者と一緒に「書く」、「話す」、「発表する」といった活動が行われていましたか

	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
農学研究科	3.1%	2.3%	13.3%	31.3%	50.0%	0.0%

### C-6 課題等の提出物に対して適切なフィードバックや解説がありましたか

	課題等はなかった	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
農学研究科	1.6%	2.3%	1.6%	6.3%	38.3%	50.0%	0.0%

### D-1 この授業は全体として満足できるものでしたか

	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
農学研究科	0.8%	2.3%	1.6%	40.6%	54.7%	0.0%

# 全学教育機構（令和5年度前学期）

## A-1 出席率はどのくらいですか

	20%未満	20～40%	40～60%	60～80%	80%以上	回答なし
共通基礎科目－外国語科目	1.4%	0.5%	1.6%	9.1%	87.3%	0.0%
共通基礎科目－情報リテラシー科目	0.7%	0.8%	1.5%	9.1%	87.9%	0.0%
基本教養科目－自然科学と技術の分野	0.9%	0.6%	2.7%	13.5%	82.2%	0.0%
基本教養科目－文化の分野	1.9%	0.1%	1.4%	7.5%	89.0%	0.0%
基本教養科目－現代社会の分野	1.5%	0.4%	1.0%	7.9%	89.2%	0.0%
インターフェース科目－環境コース	0.4%	0.8%	1.2%	9.1%	88.5%	0.0%
インターフェース科目－文化と共生コース	1.1%	0.0%	1.1%	8.7%	89.1%	0.0%
インターフェース科目－生活と科学コース	0.7%	0.0%	0.3%	9.3%	89.7%	0.0%
インターフェース科目－人間と社会コース	2.5%	0.6%	2.5%	14.6%	79.6%	0.0%
インターフェース科目－医療・福祉と社会コース	0.0%	0.0%	0.0%	3.1%	96.9%	0.0%
インターフェース科目－地域・佐賀学コース	0.0%	0.0%	0.6%	7.3%	92.1%	0.0%
インターフェース科目－サブスペシヤルティコース	0.0%	0.0%	1.9%	10.0%	88.0%	0.0%
大学院－大学院教養教育P	0.0%	0.0%	0.9%	4.6%	94.5%	0.0%

## A-2 授業時間外学習（予習や復習、授業時間後に行ったレポート作成など）は、1回の授業ごとにどの程度しましたか

	全くしていない	1時間未満	1時間程度	2時間程度	3時間以上	回答なし
共通基礎科目－外国語科目	6.7%	30.8%	37.2%	14.2%	11.2%	0.0%
共通基礎科目－情報リテラシー科目	14.9%	33.2%	27.3%	14.3%	10.3%	0.0%
基本教養科目－自然科学と技術の分野	19.8%	43.7%	26.0%	7.1%	3.5%	0.0%
基本教養科目－文化の分野	13.4%	33.0%	36.4%	11.6%	5.6%	0.0%
基本教養科目－現代社会の分野	20.8%	39.0%	21.9%	7.5%	10.7%	0.0%
インターフェース科目－環境コース	11.1%	31.7%	35.3%	15.1%	6.7%	0.0%
インターフェース科目－文化と共生コース	2.2%	32.6%	34.8%	16.3%	14.1%	0.0%
インターフェース科目－生活と科学コース	4.6%	36.4%	43.7%	9.9%	5.3%	0.0%
インターフェース科目－人間と社会コース	5.7%	42.0%	31.8%	14.0%	6.4%	0.0%
インターフェース科目－医療・福祉と社会コース	16.0%	30.9%	35.9%	13.7%	3.4%	0.0%
インターフェース科目－地域・佐賀学コース	9.0%	29.8%	36.5%	13.5%	11.2%	0.0%
インターフェース科目－サブスペシヤルティコース	14.4%	27.8%	37.8%	13.9%	6.2%	0.0%
大学院－大学院教養教育P	4.9%	40.9%	32.3%	16.2%	5.8%	0.0%

## A-3 この授業の選択・予習・復習などのためにシラバスを活用しましたか

	シラバスを見ていない	全く活用しなかった	あまり活用しなかった	ときどき活用した	活用した	大いに活用した	回答なし
共通基礎科目－外国語科目	14.1%	9.3%	22.8%	27.4%	15.6%	10.8%	0.0%
共通基礎科目－情報リテラシー科目	17.6%	7.7%	22.8%	25.8%	17.4%	8.6%	0.0%
基本教養科目－自然科学と技術の分野	14.0%	6.2%	21.1%	29.6%	18.7%	10.4%	0.0%
基本教養科目－文化の分野	13.4%	5.7%	22.7%	27.7%	17.7%	12.8%	0.0%
基本教養科目－現代社会の分野	14.8%	6.3%	22.6%	25.7%	18.0%	12.7%	0.0%
インターフェース科目－環境コース	11.5%	6.0%	21.0%	25.0%	19.0%	17.5%	0.0%
インターフェース科目－文化と共生コース	10.9%	3.3%	27.2%	30.4%	18.5%	9.8%	0.0%
インターフェース科目－生活と科学コース	11.3%	5.0%	23.2%	32.1%	15.9%	12.6%	0.0%
インターフェース科目－人間と社会コース	11.5%	5.7%	18.5%	32.5%	17.8%	14.0%	0.0%
インターフェース科目－医療・福祉と社会コース	15.3%	6.9%	19.1%	27.9%	19.8%	11.1%	0.0%
インターフェース科目－地域・佐賀学コース	6.2%	2.2%	21.3%	23.6%	25.3%	21.3%	0.0%
インターフェース科目－サブスペシヤルティコース	12.0%	4.3%	21.5%	33.5%	15.3%	13.4%	0.0%
大学院－大学院教養教育P	10.7%	5.2%	26.5%	30.8%	17.4%	9.5%	0.0%

## B-1 教員の教育理念に基づいた教育方法や成績評価方法等の説明は有益でしたか

	説明がなかった・該当しない	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
共通基礎科目－外国語科目	3.0%	1.2%	2.7%	15.6%	53.0%	24.4%	0.0%
共通基礎科目－情報リテラシー科目	2.8%	0.9%	2.3%	12.9%	57.3%	23.8%	0.0%
基本教養科目－自然科学と技術の分野	3.8%	0.5%	2.5%	15.6%	55.5%	22.1%	0.0%
基本教養科目－文化の分野	4.0%	0.4%	2.0%	10.8%	51.9%	30.9%	0.0%
基本教養科目－現代社会の分野	3.5%	0.8%	0.9%	11.4%	55.3%	28.1%	0.0%
インターフェース科目－環境コース	4.8%	1.2%	5.6%	18.7%	50.0%	19.8%	0.0%
インターフェース科目－文化と共生コース	2.2%	0.0%	0.0%	9.8%	48.9%	39.1%	0.0%
インターフェース科目－生活と科学コース	1.7%	0.3%	1.3%	15.9%	51.0%	29.8%	0.0%
インターフェース科目－人間と社会コース	2.5%	1.3%	1.9%	14.0%	57.3%	22.9%	0.0%
インターフェース科目－医療・福祉と社会コース	5.3%	0.0%	0.4%	9.5%	53.1%	31.7%	0.0%
インターフェース科目－地域・佐賀学コース	0.0%	0.0%	0.6%	11.8%	53.9%	33.7%	0.0%
インターフェース科目－サブスペシヤルティコース	2.9%	0.5%	2.4%	10.5%	52.2%	31.6%	0.0%
大学院－大学院教養教育P	2.4%	2.7%	3.4%	21.6%	49.7%	20.1%	0.0%

## B-2 担当教員は、あなたの質問や相談に適切に対応してくれましたか

	質問・相談をしなかった	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
共通基礎科目－外国語科目	27.8%	0.9%	1.7%	10.4%	35.6%	23.6%	0.0%
共通基礎科目－情報リテラシー科目	21.9%	1.0%	2.2%	7.0%	41.6%	26.2%	0.0%
基本教養科目－自然科学と技術の分野	32.8%	0.5%	1.1%	11.4%	35.8%	18.4%	0.0%
基本教養科目－文化の分野	31.9%	0.8%	0.8%	8.9%	31.1%	26.5%	0.0%
基本教養科目－現代社会の分野	34.8%	0.5%	1.1%	8.7%	32.7%	22.2%	0.0%
インターフェース科目－環境コース	29.4%	2.0%	4.4%	16.3%	32.1%	15.9%	0.0%
インターフェース科目－文化と共生コース	8.7%	1.1%	2.2%	3.3%	40.2%	44.6%	0.0%
インターフェース科目－生活と科学コース	30.1%	0.0%	1.3%	7.6%	38.4%	22.5%	0.0%
インターフェース科目－人間と社会コース	17.2%	0.6%	0.6%	8.9%	37.6%	35.0%	0.0%
インターフェース科目－医療・福祉と社会コース	35.5%	0.0%	0.0%	4.2%	32.4%	27.9%	0.0%
インターフェース科目－地域・佐賀学コース	32.6%	0.0%	0.6%	4.5%	36.0%	26.4%	0.0%
インターフェース科目－サブスペシヤルティコース	20.6%	0.0%	1.0%	9.6%	36.4%	32.5%	0.0%
大学院－大学院教養教育P	25.0%	4.9%	2.7%	19.5%	30.8%	17.1%	0.0%

## C-1 この授業を主としてどの授業形態で受講しましたか

	資料配布型	授業録画型	同時中継型	その他の遠隔授業方式	対面授業だった	回答なし
共通基礎科目－外国語科目	4.8%	0.7%	16.5%	14.8%	63.1%	0.0%
共通基礎科目－情報リテラシー科目	2.0%	3.8%	16.7%	2.0%	75.5%	0.0%
基本教養科目－自然科学と技術の分野	2.6%	12.4%	0.2%	0.7%	84.1%	0.0%
基本教養科目－文化の分野	1.8%	10.3%	5.1%	1.3%	81.5%	0.0%
基本教養科目－現代社会の分野	3.3%	16.5%	5.1%	1.3%	73.8%	0.0%
インターフェース科目－環境コース	0.8%	4.8%	0.4%	3.2%	90.9%	0.0%
インターフェース科目－文化と共生コース	2.2%	1.1%	12.0%	2.2%	82.6%	0.0%
インターフェース科目－生活と科学コース	0.3%	4.0%	12.3%	4.0%	79.5%	0.0%
インターフェース科目－人間と社会コース	0.6%	0.0%	0.6%	0.0%	98.7%	0.0%
インターフェース科目－医療・福祉と社会コース	3.1%	20.2%	0.0%	2.3%	74.4%	0.0%
インターフェース科目－地域・佐賀学コース	0.6%	0.6%	0.0%	0.0%	98.9%	0.0%
インターフェース科目－サブスペシヤルティコース	1.0%	1.0%	21.1%	1.9%	75.1%	0.0%
大学院－大学院教養教育P	2.4%	6.7%	60.4%	2.4%	28.0%	0.0%

## C-2 この授業の学習到達目標を達成できましたか

	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
共通基礎科目－外国語科目	9.4%	1.1%	1.8%	15.8%	50.9%	21.0%
共通基礎科目－情報リテラシー科目	9.4%	0.4%	1.4%	11.9%	59.8%	17.0%
基本教養科目－自然科学と技術の分野	9.3%	1.2%	2.8%	14.3%	54.6%	17.9%
基本教養科目－文化の分野	7.8%	1.5%	2.6%	13.1%	51.0%	24.0%
基本教養科目－現代社会の分野	9.4%	1.0%	1.6%	10.7%	54.8%	22.5%
インターフェース科目－環境コース	10.3%	1.2%	1.2%	15.5%	51.2%	20.6%
インターフェース科目－文化と共生コース	7.6%	0.0%	2.2%	4.3%	54.3%	31.5%
インターフェース科目－生活と科学コース	8.9%	0.0%	1.7%	13.2%	55.6%	20.5%
インターフェース科目－人間と社会コース	6.4%	1.9%	4.5%	15.9%	45.9%	25.5%
インターフェース科目－医療・福祉と社会コース	11.5%	0.0%	0.0%	6.1%	52.3%	30.2%
インターフェース科目－地域・佐賀学コース	7.9%	0.0%	1.1%	7.9%	51.7%	31.5%
インターフェース科目－サブスペシヤルティコース	4.8%	0.0%	1.9%	10.5%	57.4%	25.4%
大学院－大学院教養教育P	4.6%	0.3%	2.4%	17.4%	60.4%	14.9%

## C-3 授業の内容はシラバスに基づいていましたか

	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
共通基礎科目－外国語科目	14.1%	0.7%	1.8%	10.2%	48.6%	24.6%
共通基礎科目－情報リテラシー科目	16.2%	0.3%	0.6%	7.6%	52.5%	22.8%
基本教養科目－自然科学と技術の分野	13.3%	0.3%	1.4%	7.7%	54.0%	23.3%
基本教養科目－文化の分野	12.1%	0.3%	0.8%	6.3%	50.6%	30.0%
基本教養科目－現代社会の分野	13.1%	0.6%	0.9%	8.0%	50.6%	26.9%
インターフェース科目－環境コース	12.3%	0.8%	0.0%	12.3%	52.8%	21.8%
インターフェース科目－文化と共生コース	9.8%	0.0%	1.1%	7.6%	44.6%	37.0%
インターフェース科目－生活と科学コース	10.6%	0.7%	0.7%	6.6%	56.6%	24.8%
インターフェース科目－人間と社会コース	10.2%	0.0%	1.3%	9.6%	51.0%	28.0%
インターフェース科目－医療・福祉と社会コース	14.1%	0.0%	0.4%	3.4%	52.7%	29.4%
インターフェース科目－地域・佐賀学コース	10.1%	0.0%	2.2%	5.6%	48.9%	33.1%
インターフェース科目－サブスペシヤルティコース	7.2%	0.0%	0.5%	7.2%	53.6%	31.6%
大学院－大学院教養教育P	8.8%	0.9%	1.5%	16.5%	53.0%	19.2%

## C-4 理解しやすいように教え方や教材の工夫がされていましたか

	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
共通基礎科目－外国語科目	2.4%	4.2%	16.1%	50.1%	27.2%	0.0%
共通基礎科目－情報リテラシー科目	1.1%	3.0%	13.9%	54.9%	27.1%	0.0%
基本教養科目－自然科学と技術の分野	1.1%	3.3%	15.3%	54.5%	25.9%	0.0%
基本教養科目－文化の分野	1.5%	2.0%	9.2%	49.4%	37.9%	0.0%
基本教養科目－現代社会の分野	1.7%	1.8%	11.0%	54.0%	31.5%	0.0%
インターフェース科目－環境コース	3.2%	6.7%	15.1%	53.2%	21.8%	0.0%
インターフェース科目－文化と共生コース	0.0%	3.3%	5.4%	46.7%	44.6%	0.0%
インターフェース科目－生活と科学コース	0.3%	3.3%	12.3%	51.3%	32.8%	0.0%
インターフェース科目－人間と社会コース	2.5%	2.5%	15.9%	44.6%	34.4%	0.0%
インターフェース科目－医療・福祉と社会コース	0.8%	1.1%	6.5%	56.1%	35.5%	0.0%
インターフェース科目－地域・佐賀学コース	0.0%	1.1%	9.6%	52.8%	36.5%	0.0%
インターフェース科目－サブスペシヤルティコース	1.0%	0.5%	11.0%	51.2%	36.4%	0.0%
大学院－大学院教養教育P	4.3%	4.9%	18.0%	52.1%	20.7%	0.0%

## C-5 この授業では、学生が主体的に学べるよう他者と一緒に「書く」、「話す」、「発表する」といった活動が行われていましたか

	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
共通基礎科目－外国語科目	6.2%	5.1%	12.7%	38.1%	37.9%	0.0%
共通基礎科目－情報リテラシー科目	10.0%	15.5%	27.8%	32.5%	14.2%	0.0%
基本教養科目－自然科学と技術の分野	12.8%	15.5%	29.2%	29.6%	12.8%	0.0%
基本教養科目－文化の分野	9.6%	7.9%	17.5%	32.7%	32.4%	0.0%
基本教養科目－現代社会の分野	12.2%	12.8%	24.7%	29.4%	20.8%	0.0%
インターフェース科目－環境コース	7.5%	5.6%	18.3%	35.7%	32.9%	0.0%
インターフェース科目－文化と共生コース	0.0%	0.0%	3.3%	41.3%	55.4%	0.0%
インターフェース科目－生活と科学コース	8.6%	7.3%	16.6%	31.1%	36.4%	0.0%
インターフェース科目－人間と社会コース	3.8%	8.3%	15.9%	28.7%	43.3%	0.0%
インターフェース科目－医療・福祉と社会コース	8.8%	4.2%	12.6%	37.4%	37.0%	0.0%
インターフェース科目－地域・佐賀学コース	7.9%	4.5%	12.9%	35.4%	39.3%	0.0%
インターフェース科目－サブスペシヤルティコース	2.9%	2.4%	14.4%	39.2%	41.1%	0.0%
大学院－大学院教養教育P	5.5%	9.8%	31.7%	36.0%	17.1%	0.0%

## C-6 課題等の提出物に対して適切なフィードバックや解説がありましたか

	課題等はなかった	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
共通基礎科目－外国語科目	7.8%	2.2%	5.3%	16.4%	42.9%	25.5%	0.0%
共通基礎科目－情報リテラシー科目	6.3%	3.5%	5.3%	16.1%	44.9%	24.0%	0.0%
基本教養科目－自然科学と技術の分野	13.0%	1.3%	6.4%	18.4%	41.1%	19.9%	0.0%
基本教養科目－文化の分野	11.1%	1.5%	4.2%	11.5%	41.2%	30.5%	0.0%
基本教養科目－現代社会の分野	10.7%	2.6%	5.9%	19.2%	38.1%	23.6%	0.0%
インターフェース科目－環境コース	3.2%	8.3%	8.7%	22.2%	38.5%	19.0%	0.0%
インターフェース科目－文化と共生コース	0.0%	1.1%	2.2%	12.0%	40.2%	44.6%	0.0%
インターフェース科目－生活と科学コース	2.3%	5.3%	5.6%	21.9%	38.1%	26.8%	0.0%
インターフェース科目－人間と社会コース	2.5%	1.9%	3.2%	12.7%	40.1%	39.5%	0.0%
インターフェース科目－医療・福祉と社会コース	10.3%	3.1%	7.6%	12.6%	36.6%	29.8%	0.0%
インターフェース科目－地域・佐賀学コース	7.9%	0.0%	2.8%	9.0%	36.0%	44.4%	0.0%
インターフェース科目－サブスペシャルティコース	4.3%	1.9%	3.3%	18.2%	37.8%	34.4%	0.0%
大学院－大学院教養教育P	1.2%	4.6%	8.5%	25.9%	41.5%	18.3%	0.0%

## D-1 この授業は全体として満足できるものでしたか

	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
共通基礎科目－外国語科目	2.5%	4.5%	12.2%	50.2%	30.5%	0.0%
共通基礎科目－情報リテラシー科目	0.8%	3.6%	10.8%	56.5%	28.4%	0.0%
基本教養科目－自然科学と技術の分野	1.1%	2.8%	12.5%	53.7%	29.9%	0.0%
基本教養科目－文化の分野	1.5%	2.0%	9.4%	45.7%	41.3%	0.0%
基本教養科目－現代社会の分野	1.5%	1.6%	7.7%	48.9%	40.3%	0.0%
インターフェース科目－環境コース	4.0%	6.3%	17.5%	47.2%	25.0%	0.0%
インターフェース科目－文化と共生コース	1.1%	1.1%	2.2%	44.6%	51.1%	0.0%
インターフェース科目－生活と科学コース	1.3%	1.7%	9.3%	57.0%	30.8%	0.0%
インターフェース科目－人間と社会コース	2.5%	4.5%	10.2%	43.9%	38.9%	0.0%
インターフェース科目－医療・福祉と社会コース	0.8%	0.8%	2.7%	51.1%	44.7%	0.0%
インターフェース科目－地域・佐賀学コース	0.0%	1.7%	7.9%	46.1%	44.4%	0.0%
インターフェース科目－サブスペシャルティコース	0.5%	1.4%	7.7%	45.5%	45.0%	0.0%
大学院－大学院教養教育P	4.9%	7.3%	16.2%	49.4%	22.3%	0.0%

# 全学教育機構（令和5年度後学期）

## A-1 出席率はどのくらいですか

	20%未満	20～40%	40～60%	60～80%	80%以上	回答なし
共通基礎科目－外国語科目	2.3%	0.8%	1.3%	9.6%	86.1%	0.0%
共通基礎科目－情報リテラシー科目	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
基本教養科目－自然科学と技術の分野	1.5%	1.2%	2.6%	12.8%	81.9%	0.0%
基本教養科目－文化の分野	2.1%	0.3%	1.2%	10.5%	85.9%	0.0%
基本教養科目－現代社会の分野	1.3%	0.6%	1.3%	11.6%	85.4%	0.0%
インターフェース科目－環境コース	0.0%	0.6%	0.6%	12.2%	86.6%	0.0%
インターフェース科目－文化と共生コース	0.0%	2.5%	2.5%	9.9%	85.2%	0.0%
インターフェース科目－生活と科学コース	0.8%	0.4%	0.8%	9.6%	88.5%	0.0%
インターフェース科目－人間と社会コース	0.7%	0.0%	0.7%	10.5%	88.2%	0.0%
インターフェース科目－医療・福祉と社会コース	0.0%	0.4%	0.9%	4.8%	93.9%	0.0%
インターフェース科目－地域・佐賀学コース	0.0%	0.6%	0.0%	10.6%	88.8%	0.0%
インターフェース科目－サブスペシアルティコース	0.9%	0.5%	1.4%	8.9%	88.3%	0.0%
大学院－大学院教養教育P	0.0%	0.0%	0.0%	2.2%	97.8%	0.0%

## A-2 授業時間外学習（予習や復習、授業時間後に行ったレポート作成など）は、1回の授業ごとにどの程度しましたか

	全くしていない	1時間未満	1時間程度	2時間程度	3時間以上	回答なし
共通基礎科目－外国語科目	5.8%	30.0%	39.2%	15.1%	9.9%	0.0%
共通基礎科目－情報リテラシー科目	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
基本教養科目－自然科学と技術の分野	14.1%	43.9%	31.3%	5.6%	5.0%	0.0%
基本教養科目－文化の分野	17.2%	34.9%	32.4%	9.2%	6.4%	0.0%
基本教養科目－現代社会の分野	20.9%	38.7%	25.6%	8.1%	6.6%	0.0%
インターフェース科目－環境コース	7.3%	45.1%	31.1%	11.0%	5.5%	0.0%
インターフェース科目－文化と共生コース	1.2%	29.6%	32.1%	13.6%	23.5%	0.0%
インターフェース科目－生活と科学コース	10.0%	38.5%	36.9%	9.6%	5.0%	0.0%
インターフェース科目－人間と社会コース	5.9%	28.9%	42.1%	13.8%	9.2%	0.0%
インターフェース科目－医療・福祉と社会コース	11.0%	51.8%	29.8%	3.5%	3.9%	0.0%
インターフェース科目－地域・佐賀学コース	10.6%	33.5%	36.5%	12.4%	7.1%	0.0%
インターフェース科目－サブスペシアルティコース	9.9%	32.4%	32.4%	18.8%	6.6%	0.0%
大学院－大学院教養教育P	10.9%	20.4%	26.3%	25.5%	16.8%	0.0%

## A-3 この授業の選択・予習・復習などのためにシラバスを活用しましたか

	シラバスを見ていない	全く活用しなかった	あまり活用しなかった	ときどき活用した	活用した	大いに活用した	回答なし
共通基礎科目－外国語科目	14.2%	7.4%	23.0%	25.9%	17.0%	12.4%	0.0%
共通基礎科目－情報リテラシー科目	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
基本教養科目－自然科学と技術の分野	9.2%	5.5%	19.6%	31.2%	19.9%	14.5%	0.0%
基本教養科目－文化の分野	12.3%	5.3%	18.2%	26.5%	21.0%	16.6%	0.0%
基本教養科目－現代社会の分野	12.4%	5.0%	19.7%	26.2%	21.5%	15.2%	0.0%
インターフェース科目－環境コース	9.1%	7.9%	23.8%	25.0%	20.1%	14.0%	0.0%
インターフェース科目－文化と共生コース	13.6%	6.2%	23.5%	29.6%	13.6%	13.6%	0.0%
インターフェース科目－生活と科学コース	13.5%	4.2%	25.0%	28.1%	16.9%	12.3%	0.0%
インターフェース科目－人間と社会コース	10.5%	3.3%	19.1%	30.3%	16.4%	20.4%	0.0%
インターフェース科目－医療・福祉と社会コース	17.1%	6.6%	15.8%	23.7%	18.4%	18.4%	0.0%
インターフェース科目－地域・佐賀学コース	11.2%	1.8%	15.3%	28.8%	27.6%	15.3%	0.0%
インターフェース科目－サブスペシアルティコース	12.7%	4.7%	23.5%	31.9%	17.4%	9.9%	0.0%
大学院－大学院教養教育P	5.1%	2.9%	29.2%	28.5%	20.4%	13.9%	0.0%

## B-1 教員の教育理念に基づいた教育方法や成績評価方法等の説明は有益でしたか

	説明がなかった・該当しない	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
共通基礎科目－外国語科目	3.0%	1.4%	1.6%	13.1%	53.3%	27.6%	0.0%
共通基礎科目－情報リテラシー科目	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
基本教養科目－自然科学と技術の分野	2.8%	0.3%	1.0%	14.0%	56.0%	25.9%	0.0%
基本教養科目－文化の分野	3.5%	0.7%	0.7%	11.9%	52.6%	30.8%	0.0%
基本教養科目－現代社会の分野	3.3%	0.3%	1.8%	10.4%	53.4%	31.0%	0.0%
インターフェース科目－環境コース	4.3%	1.8%	1.8%	18.3%	48.2%	25.6%	0.0%
インターフェース科目－文化と共生コース	2.5%	0.0%	2.5%	4.9%	45.7%	44.4%	0.0%
インターフェース科目－生活と科学コース	5.4%	0.4%	1.5%	15.4%	53.5%	23.8%	0.0%
インターフェース科目－人間と社会コース	2.6%	1.3%	2.0%	15.1%	46.7%	32.2%	0.0%
インターフェース科目－医療・福祉と社会コース	2.6%	0.0%	2.2%	14.9%	46.1%	34.2%	0.0%
インターフェース科目－地域・佐賀学コース	2.9%	0.6%	0.0%	5.9%	50.0%	40.6%	0.0%
インターフェース科目－サブスペシアルティコース	3.8%	1.4%	1.9%	17.8%	44.6%	30.5%	0.0%
大学院－大学院教養教育P	0.7%	1.5%	2.2%	18.2%	48.2%	29.2%	0.0%

## B-2 担当教員は、あなたの質問や相談に適切に対応してくれましたか

	質問・相談をしなかった	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
共通基礎科目－外国語科目	25.9%	0.4%	0.9%	11.5%	34.1%	27.1%	0.0%
共通基礎科目－情報リテラシー科目	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
基本教養科目－自然科学と技術の分野	26.8%	0.8%	1.4%	12.5%	34.9%	23.6%	0.0%
基本教養科目－文化の分野	29.2%	0.4%	0.8%	11.2%	31.7%	26.8%	0.0%
基本教養科目－現代社会の分野	30.7%	0.8%	1.2%	9.8%	32.4%	25.3%	0.0%
インターフェース科目－環境コース	29.9%	0.6%	0.0%	14.0%	35.4%	20.1%	0.0%
インターフェース科目－文化と共生コース	9.9%	0.0%	1.2%	2.5%	40.7%	45.7%	0.0%
インターフェース科目－生活と科学コース	29.2%	0.0%	0.4%	8.5%	38.1%	23.8%	0.0%
インターフェース科目－人間と社会コース	12.5%	0.0%	2.0%	11.8%	34.2%	39.5%	0.0%
インターフェース科目－医療・福祉と社会コース	32.9%	0.9%	0.0%	10.1%	27.6%	28.5%	0.0%
インターフェース科目－地域・佐賀学コース	41.2%	0.6%	0.6%	5.9%	25.3%	26.5%	0.0%
インターフェース科目－サブスペシアルティコース	18.8%	2.3%	0.5%	11.3%	32.9%	34.3%	0.0%
大学院－大学院教養教育P	24.1%	0.0%	0.0%	17.5%	34.3%	24.1%	0.0%

C-1 この授業を主としてどの授業形態で受講しましたか

	資料配布型	授業録画型	同時中継型	その他の遠隔授業方式	対面授業だった	回答なし
共通基礎科目－外国語科目	6.7%	0.6%	19.8%	10.4%	62.5%	0.0%
共通基礎科目－情報リテラシー科目	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
基本教養科目－自然科学と技術の分野	2.4%	22.5%	0.4%	0.6%	74.1%	0.0%
基本教養科目－文化の分野	2.1%	22.4%	8.0%	1.6%	65.9%	0.0%
基本教養科目－現代社会の分野	1.8%	20.9%	1.9%	0.8%	74.7%	0.0%
インターフェース科目－環境コース	1.8%	1.8%	6.7%	0.0%	89.6%	0.0%
インターフェース科目－文化と共生コース	1.2%	0.0%	0.0%	0.0%	98.8%	0.0%
インターフェース科目－生活と科学コース	11.5%	0.4%	6.9%	5.8%	75.4%	0.0%
インターフェース科目－人間と社会コース	0.7%	0.0%	0.7%	1.3%	97.4%	0.0%
インターフェース科目－医療・福祉と社会コース	3.5%	0.4%	0.0%	0.9%	95.2%	0.0%
インターフェース科目－地域・佐賀学コース	1.2%	0.6%	0.0%	0.0%	98.2%	0.0%
インターフェース科目－サブスペシアルティコース	0.9%	0.0%	0.9%	1.9%	96.2%	0.0%
大学院－大学院教養教育P	2.9%	70.1%	2.2%	0.0%	24.8%	0.0%

C-2 この授業の学習到達目標を達成できましたか

	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
共通基礎科目－外国語科目	9.9%	0.9%	1.7%	14.2%	52.4%	20.9%
共通基礎科目－情報リテラシー科目	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
基本教養科目－自然科学と技術の分野	6.7%	1.0%	1.0%	12.2%	57.5%	21.6%
基本教養科目－文化の分野	7.6%	0.9%	1.6%	12.1%	51.3%	26.5%
基本教養科目－現代社会の分野	7.4%	0.6%	1.5%	9.6%	55.6%	25.3%
インターフェース科目－環境コース	9.1%	0.0%	0.6%	17.1%	50.0%	23.2%
インターフェース科目－文化と共生コース	8.6%	1.2%	2.5%	6.2%	51.9%	29.6%
インターフェース科目－生活と科学コース	10.4%	0.4%	0.8%	6.2%	57.3%	25.0%
インターフェース科目－人間と社会コース	6.6%	0.7%	3.3%	11.2%	52.6%	25.7%
インターフェース科目－医療・福祉と社会コース	9.2%	0.0%	0.4%	12.3%	47.4%	30.7%
インターフェース科目－地域・佐賀学コース	7.6%	0.0%	0.0%	8.2%	51.2%	32.9%
インターフェース科目－サブスペシアルティコース	8.5%	1.9%	2.3%	9.4%	54.0%	23.9%
大学院－大学院教養教育P	2.9%	0.0%	2.9%	7.3%	66.4%	20.4%

C-3 授業の内容はシラバスに基づいていましたか

	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
共通基礎科目－外国語科目	14.8%	0.8%	1.3%	8.0%	49.7%	25.4%
共通基礎科目－情報リテラシー科目	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
基本教養科目－自然科学と技術の分野	9.0%	0.4%	0.6%	7.8%	54.8%	27.3%
基本教養科目－文化の分野	10.8%	0.5%	0.9%	8.8%	46.5%	32.5%
基本教養科目－現代社会の分野	10.7%	0.4%	0.9%	7.2%	52.0%	28.8%
インターフェース科目－環境コース	8.5%	0.0%	1.2%	12.2%	51.2%	26.8%
インターフェース科目－文化と共生コース	11.1%	0.0%	0.0%	3.7%	50.6%	34.6%
インターフェース科目－生活と科学コース	11.2%	0.4%	1.2%	5.8%	55.4%	26.2%
インターフェース科目－人間と社会コース	9.2%	0.7%	0.7%	6.6%	51.3%	31.6%
インターフェース科目－医療・福祉と社会コース	11.4%	0.0%	0.4%	9.6%	43.9%	34.6%
インターフェース科目－地域・佐賀学コース	11.2%	0.0%	0.6%	7.6%	45.3%	35.3%
インターフェース科目－サブスペシアルティコース	11.7%	0.5%	1.9%	7.0%	49.3%	29.6%
大学院－大学院教養教育P	6.6%	0.0%	0.7%	10.9%	53.3%	28.5%

C-4 理解しやすいように教え方や教材の工夫がされていましたか

	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
共通基礎科目－外国語科目	2.0%	2.7%	15.0%	51.1%	29.3%	0.0%
共通基礎科目－情報リテラシー科目	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
基本教養科目－自然科学と技術の分野	1.2%	1.7%	11.3%	53.0%	32.9%	0.0%
基本教養科目－文化の分野	1.3%	1.3%	10.0%	48.2%	39.1%	0.0%
基本教養科目－現代社会の分野	0.7%	1.6%	10.5%	52.4%	34.8%	0.0%
インターフェース科目－環境コース	1.2%	2.4%	18.9%	49.4%	28.0%	0.0%
インターフェース科目－文化と共生コース	0.0%	3.7%	2.5%	43.2%	50.6%	0.0%
インターフェース科目－生活と科学コース	1.9%	4.2%	13.5%	54.2%	26.2%	0.0%
インターフェース科目－人間と社会コース	2.6%	2.0%	17.1%	45.4%	32.9%	0.0%
インターフェース科目－医療・福祉と社会コース	0.0%	0.9%	11.0%	50.0%	38.2%	0.0%
インターフェース科目－地域・佐賀学コース	0.6%	1.8%	4.1%	48.8%	44.7%	0.0%
インターフェース科目－サブスペシアルティコース	2.3%	3.3%	13.1%	46.9%	34.3%	0.0%
大学院－大学院教養教育P	0.7%	2.2%	13.9%	48.9%	34.3%	0.0%

C-5 この授業では、学生が主体的に学べるよう他者と一緒「書く」、「話す」、「発表する」といった活動が行われていましたか

	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
共通基礎科目－外国語科目	4.8%	3.9%	12.1%	37.0%	42.3%	0.0%
共通基礎科目－情報リテラシー科目	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
基本教養科目－自然科学と技術の分野	10.9%	14.2%	28.5%	30.2%	16.2%	0.0%
基本教養科目－文化の分野	10.0%	8.3%	22.5%	31.6%	27.7%	0.0%
基本教養科目－現代社会の分野	9.8%	12.7%	25.2%	29.3%	23.0%	0.0%
インターフェース科目－環境コース	1.8%	3.0%	16.5%	39.0%	39.6%	0.0%
インターフェース科目－文化と共生コース	0.0%	1.2%	1.2%	34.6%	63.0%	0.0%
インターフェース科目－生活と科学コース	8.5%	5.4%	17.7%	35.8%	32.7%	0.0%
インターフェース科目－人間と社会コース	7.2%	5.9%	15.1%	30.3%	41.4%	0.0%
インターフェース科目－医療・福祉と社会コース	7.9%	10.5%	31.1%	28.1%	22.4%	0.0%
インターフェース科目－地域・佐賀学コース	5.3%	5.9%	20.0%	35.3%	33.5%	0.0%
インターフェース科目－サブスペシアルティコース	4.2%	6.1%	12.7%	34.7%	42.3%	0.0%
大学院－大学院教養教育P	5.1%	10.9%	22.6%	37.2%	24.1%	0.0%

## C-6 課題等の提出物に対して適切なフィードバックや解説がありましたか

	課題等はなかった	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
共通基礎科目－外国語科目	6.1%	1.7%	4.5%	17.9%	42.1%	27.8%	0.0%
共通基礎科目－情報リテラシー科目	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
基本教養科目－自然科学と技術の分野	8.2%	2.8%	5.1%	20.7%	39.0%	24.1%	0.0%
基本教養科目－文化の分野	7.7%	1.7%	4.5%	19.0%	36.8%	30.2%	0.0%
基本教養科目－現代社会の分野	10.3%	1.6%	5.6%	16.1%	36.3%	30.2%	0.0%
インターフェース科目－環境コース	3.7%	3.7%	7.3%	23.2%	35.4%	26.8%	0.0%
インターフェース科目－文化と共生コース	0.0%	1.2%	0.0%	3.7%	42.0%	53.1%	0.0%
インターフェース科目－生活と科学コース	7.3%	3.1%	5.0%	16.9%	42.3%	25.4%	0.0%
インターフェース科目－人間と社会コース	0.0%	1.3%	3.3%	14.5%	40.1%	40.8%	0.0%
インターフェース科目－医療・福祉と社会コース	3.1%	1.8%	4.8%	21.1%	33.3%	36.0%	0.0%
インターフェース科目－地域・佐賀学コース	10.0%	0.0%	1.2%	10.0%	35.3%	43.5%	0.0%
インターフェース科目－サブスペシャルティコース	3.3%	4.2%	6.1%	14.1%	37.6%	34.7%	0.0%
大学院－大学院教養教育P	5.1%	5.8%	10.2%	28.5%	30.7%	19.7%	0.0%

## D-1 この授業は全体として満足できるものでしたか

	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
共通基礎科目－外国語科目	2.1%	2.1%	12.1%	49.5%	34.3%	0.0%
共通基礎科目－情報リテラシー科目	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
基本教養科目－自然科学と技術の分野	1.3%	1.2%	10.5%	50.2%	36.8%	0.0%
基本教養科目－文化の分野	1.3%	1.1%	7.9%	46.6%	43.1%	0.0%
基本教養科目－現代社会の分野	0.8%	1.3%	8.6%	47.6%	41.8%	0.0%
インターフェース科目－環境コース	2.4%	1.8%	15.2%	54.3%	26.2%	0.0%
インターフェース科目－文化と共生コース	1.2%	0.0%	2.5%	33.3%	63.0%	0.0%
インターフェース科目－生活と科学コース	1.9%	0.8%	8.5%	55.8%	33.1%	0.0%
インターフェース科目－人間と社会コース	3.3%	3.3%	11.2%	42.1%	40.1%	0.0%
インターフェース科目－医療・福祉と社会コース	0.0%	0.4%	10.5%	43.0%	46.1%	0.0%
インターフェース科目－地域・佐賀学コース	1.2%	0.6%	2.9%	44.7%	50.6%	0.0%
インターフェース科目－サブスペシャルティコース	2.8%	3.3%	8.9%	44.1%	40.8%	0.0%
大学院－大学院教養教育P	2.9%	4.4%	12.4%	46.7%	33.6%	0.0%